

目次

I 展示

1 開館30周年記念企画展	1
2 通常展示構成	26
3 映像資料一覧	27
4 コーナー展示等	27
5 フリースペース・ミニギャラリー展示	32

II 調査・研究と社会貢献

1 分野別の調査・研究	33
2 資料調査員	33
3 他機関との共同調査	33
4 個別の調査・研究	35
5 研究成果の公表	36
6 社会貢献等	36

III 資料の収集・保存と活用

1 資料の受贈	38
2 資料の受託	38
3 資料の返還	38
4 資料の移管	38
5 資料の購入	39
6 資料の複製製作	39
7 資料の管理委託・一時預かり	39
8 資料の一時返却	39
9 資料の貸出	40
10 資料等撮影等	42
11 燻蒸	42
12 収蔵庫収納棚耐震化工事	42
13 保存環境管理・保存処理	42
14 模型・機器の修理	43
15 資料情報管理システム	43
16 図書類の整理	44
17 館蔵資料数	44
18 収蔵資料目録の刊行	44

IV 教育普及

1 一般対象の普及事業や刊行物	45
(1) 講演会・講座等	45
(2) 刊行物	48
2 学校教育への支援	51
(1) 学校等団体の来館利用への支援	51
(2) 学校教育活動支援事業	52
(3) 学校などへの講師派遣(出張授業)	53
(4) 資料などの学校等への貸出	53
(5) 職場体験の受け入れ	54
(6) 博物館実習の受け入れ	54
(7) 教員のための研修	54
(8) 学校教育関連事業の共催	54
3 展示解説	54
(1) 解説補助員	54
(2) 学芸員等による展示解説	55
(3) 展示音声ガイド「ポケット学芸員」	55
4 カルチャーサポーター	55
5 れきみんサークル	55
6 参考業務等	56
(1) 参考業務(レファレンスサービス)	56
(2) 調査来館対応	56
7 イベント	56
(1) 岡豊山さくらまつり【開催なし】	56
(2) れきみんの日	56
(3) 第12回長宗我部フェス	56
(4) れきみん!サマーミュージアム	57
(5) 岡豊城跡をめぐる土佐の七雄スタンプラリー	58
(6) れきみんのお正月	59
(7) 長宗我部元親 RALLY11	59

V 情報の発信

1 広報活動	60
2 マスコミほかによる情報掲載等	60
3 IT(情報技術)による情報発信	63
4 広告	64
5 他機関との連携、様々な機会をとらえた情報発信	64

VI ネットワーク

1 日本博物館協会	65
2 四国地区博物館協議会	65
3 こうちミュージアムネットワーク	65
4 土佐のまほろば地区振興協議会	66
5 旧大柝高校の活用	66
6 共催・後援事業	67

VII 管理運営・マネジメント

1 組織図	68
2 職員名(令和3年度)	68
3 事務分掌	68
4 予算	69
5 運営協議会	70
6 資料収集委員会	70
7 資料調査員	70
8 多目的ホールの利用	71
9 岡豊山歴史公園の活用	71
10 岡豊山歴史公園の管理	71
11 旧味元家住宅主屋の利用とメンテナンス	71
12 修繕工事等	71
13 防災及び危機管理体制	72
14 新型コロナウイルス感染症への対応	72
15 利用者サービスの向上	72
16 職員の研修等	72
17 日録抄等	73

VIII 観覧者統計

1 小・中・義務教育・高等学校等の入館校数(月別)	75
2 高齢者団体の入館者数(月別)	75
3 病院、デイ・サービス等の入館者数(月別)	75
4 一般団体等の入館者数(月別)	75
5 各年度入館者等	75
6 令和3年度入館者実績	76
7 各年度別企画展等の観覧者数	77
8 常設(通常)展と企画展開催中の入館者数比較表	80
9 各年度別企画コーナー・テーマ展示・コーナー展等	80
10 各年度別館外展示・写真展・フリースペース・ミニギャラリー展	83
11 来館者へのアンケート調査	85

IX 高知県立歴史民俗資料館の指定管理者における業務状況評価(令和2年度)

X 施設の概要

1 沿革	97
2 施設の概要	98
3 岡豊山歴史公園	101
4 建設費など	101

XI 例規

高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例	102
高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例施行規則	107
高知県立歴史民俗資料館運営協議会会則	111
高知県立歴史民俗資料館資料収集委員会設置要領	111
高知県立歴史民俗資料館資料調査員設置要綱	112
高知県文化財団カルチャーサポーター設置要綱	112

XII 令和3年度受贈・購入図書目録

I 展 示

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症（以下、新型コロナウイルス）拡大の波が繰り返し起きたため、対策を講じる必要が生じた。展示室においては、密の回避を促すサインを設置し、大型の空気清浄機を適宜、稼働した。そうしたなか、当館は開館30周年を迎え、開催した4つの企画展には、それぞれ「開館30周年記念」と銘打った。初発は、当館の30年の足跡を平成と重ねて辿る「わたしたちの30年—歴民の歩みと平成の土佐—」、2つ目は、新型コロナウイルス拡大防止のため、東京オリンピックとともに昨年度から本年度に延期を余儀なくされた「土佐人 山本忠興と近代オリンピック」、続く「田辺寿男の民俗写真5—春夏秋冬としの祭り—」は、田辺寿男氏が撮影した館蔵の写真コレクションを継続して紹介する第5弾、4つ目として「長宗我部氏とその時代—一次史料がつむぎだす、その実像—」を開催した。また、コーナー展等は、「干支の玩具 丑」、「軍医がみた日清・日露戦争」、「歴民30年の歩み」、「特別展示《龍虎図衝立》」、「ぞんコレ！～知れば知るほどゾンゾンするれきみんコレクション～」、「昔のくらしの道具」、「岡豊城跡城八幡所蔵の木札と岡豊城跡の古墳時代の須恵器」、「干支の玩具 寅」、「おひなさま」の9つを実施した。毎年恒例のシリーズ展示に加え、30周年企画として館の所蔵資料を別の観点から見直そうという「ぞんコレ！」を開催し、高知が舞台のアニメーション映画「竜とそばかすの姫」に当館受託資料をモデルとした衝立が登場することから公開にあわせて急遽開催した「龍虎図衝立」の特別展示のように、臨機応変に対応する展示も行い、変化に富むラインナップであった。

1 開館30周年記念企画展

第1回「わたしたちの30年—歴民の歩みと平成の土佐—」

会期：4月29日（木・祝）～6月27日（日）

開館30周年を記念して館の30年の歩みを振り返る企画展を実施した。これまで行ってきた企画展等のポスターを壁にズラリと展示し、あわせて建築模型や展示設計資料、調査研究用の機器、チラシや行事案内などの印刷物などを展示し、館の誕生や事業について紹介した。

また、当館の30年は、ほぼ平成時代と重なっていることから、平成の出来事や文化、生活の変化を紹介することにした。2年前の企画展「昭和から平成へ」が好評だったので、その続編としての性格もたせ、館の歴史と平成が二重写しになるような展示を企画した。

展示は、5月22日に一部チラシ類の入れ替えを行った。資料一覧には後期展示資料を掲載しているが、前期のみの展示資料はリストの最後に資料名のみを記載した。いずれも館および個人蔵である。

関連企画として、特別対談「足もとの歴史を語ろう！」

—高知の歴史文化と歴民館—を行った。NHK総合テレビ「プラタモリ」に出演した吉澤文治郎氏と、地域再生の歴史学を提唱する楠瀬慶太氏に高知の歴史文化の今と未来について語っていただき、これからの当館の役割についても言及してもらった。また、ワクワクワーク「昔の赤外線カメラ公開実験」は、当館の開館直後に導入した当時最新機器の赤外線カメラを使用してみるイベントであった。

そして、本展のテーマのひとつである平成の高知を象徴するものとして「ゆるキャラ」を取り上げることにした。ゆるキャラは、地域の名産や歴史、観光スポットを売り出すために生み出されたもので、平成後期の日本各地でブームを引き起こした。高知県においても、さまざまなキャラクターが作られ、地域活性化のために一役買った。当館も例外ではなく「若武者もとちか君」が活躍している。展示室では、高知県イメージキャラクターの「くろしおくん」をはじめ、ゆるキャラグランプリで1位になったこともある須崎市の「しんじょうくん」、安田町の「安田朗」、土佐町の「ヨモークくん」、県の防災キャラの「じしんまん」や「つなみまん」の着ぐるみやぬいぐるみを借用、本県の歴史観光ブームの先駆けとなったNHK大河ドラマ「功名が辻」の観光施設に展示してあった一豊・千代像とともに展示し、存在感のあるコーナーとなった。また、開館記念日の「れきみんの日」には「平成ゆるキャラばなし」を開催、「くろしおくん」、安芸市の「ちりめんドンちゃん」、西土佐町の日本一アツいまちキャラクター「アチチうなぎしまッチ」、そして当館の「もとちか君」が登場し、個々のキャラクターをアピールした。

6月で本展は終了したため、30周年である本年度中は、2階ロビーに企画展ポスター・チラシを掲示する「歴民30年の歩みコーナー」を設置した。

担当：梅野・曾我

観覧者：4,414人

- 展示会場 1階 企画展示室、フリースペース
- 主催 高知県立歴史民俗資料館
- 後援 高知県教育委員会・高知新聞社・NHK高知放送局・RKC高知放送・KUTVテレビ高知・KSSさんさんテレビ・KCB高知ケーブルテレビ・エフエム高知
- 観覧料 大人（18才以上）520円、団体（20名以上）420円 無料：高校生以下、高知県・高知市長寿手帳所持者、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳所持者とその介護者（1名）

▼関連企画

●特別対談

5月22日(土) 14時～16時

場 所：2階多目的ホール

講 師：土佐史談会理事 吉澤文治郎氏
高知新聞社記者 楠瀬慶太氏

演 題：「足もとの歴史を語ろう！」

—高知の歴史文化と歴民館—

聴講者：37名

●平成ゆるキャラばなし

5月3日(月・祝) 13時～14時

場 所：2階多目的ホール

登場キャラクター：

くろしおくん(高知県広報広聴課)

ちりめんドンちゃん・ごめんえきお君(安芸「釜あげちりめん井」楽会、ゴトゴト着ぐるみ隊)

アチチうなぎしまッチ(四万十市西土佐商工会)

若武者もとちか君(当館)

司会・進行：吉田

参加者：27名

●ワクワクワーク

「昔の赤外線カメラ公開実験」

5月3日(月・祝) 10時～11時

場 所：2階多目的ホール

講 師：岡本

参加者：39名

●ミュージアムトーク

① 5月3日(月・祝) 14時30分～15時

講師：梅野 聴講者：8名

② 5月15日(土) 14時～15時

講師：梅野 聴講者：2名

③ 6月19日(土) 14時～14時50分

講師：梅野・曾我 聴講者：7名

●印刷物

1 ポスター B2 片面カラー 1,500枚

2 ちらし A4 両面カラー 35,000枚

3 観覧券2種 17.0×6.0cm 表カラー、裏白黒
各2,000枚

●県道入口看板

縦120cm×横237.5cm(表・裏) 1枚

●車寄部看板

縦147cm×横331.5cm 1枚

●解説パネル・キャプション等

(1) 解説パネル

① A2 10枚

② A3 13枚

(2) キャプション等

① A4(ポスター) 72枚

② 7×21(ポスター) 64枚

③ 6×18 91枚

●資料一覧

※所蔵者名無表記は館蔵、Pはパネル

1. 歴民誕生

1 高知県立歴史民俗資料館建築模型 1点
2 高知県立歴史民俗資料館周辺域基本構想 1点
3 高知県立歴史民俗資料館完成予想図 2枚
4 開館告知ポスター 2枚

2. 歴民の仕事① 展示

5 民俗展示室完成予想図 1点
6 総合展示室完成予想図 1枚
7 高知県立歴史民俗資料館展示基本設計 1冊
8 高知県立歴史民俗資料館展示実施設計 2冊
9 開館前のパンフレット 1部
10 開館時の解説パネル 3枚
11 企画展・特別展等ポスター 130枚

3. 歴民の仕事② 調査研究・収集保存

12 『高知県立歴史民俗資料館常設展示図録』
(山の生産生業模型) 1冊
13 絵葉書(山の生産生業模型) 1枚
14 山の生産生業模型 設定スケッチ 個人蔵 3点
15 『高知県立歴史民俗資料館研究紀要』第5号 1冊
16 『高知県立歴史民俗資料館収蔵資料目録
古鏡目録』 1冊
17 『高知県立歴史民俗資料館収蔵資料目録
田辺寿男写真目録』 1冊
18 企画展図録『土佐を掘る』 1冊
19 企画展図録『長宗我部元親の栄光と挫折』 1冊
20 展示解説図録『いざなぎ流の宇宙』 1冊
21 展示解説図録『昔のくらしと道具』 1冊
22 図書カード目録(検索冊) 1点
23 赤外線カメラ 1式

4. 歴民の仕事③ 普及・公開

[さまざまな展示パネル]

24 企画展「鯉—カツオと土佐人—」テーマパネル 4枚
25 企画展「おばやんの知恵袋」知恵袋パネル 4枚
26 企画展「おばあちゃんの見た山村の80年」
こんにゃくの作り方パネル 1枚
27 特別展「今を生きる禅文化」パネル 1枚
28 企画展「昔のくらし博物館」ポスター色校正 1点

[展示にいざなうキャラクター]

29 鬼蔵くんデザイン 1枚
30 こーちくんデザイン原画 2枚

[広報と観覧券]

31 行事案内・年間カレンダー 7点
32 高知県立歴史民俗資料館観覧券 14枚
33 高知県立歴史民俗資料館各種チラシ 5枚

[印刷物の校正]			個人蔵	1 点
34 広報紙「岡豊風日」校正	2 枚	60 くろしおくんバンダナ (青)	高知県広報広聴課蔵	1 枚
[パンフレット]				
35 コーナー展「干支の玩具」パンフレット	10 部	61 くろしおくんぬいぐるみ (小)	高知県広報広聴課蔵	1 点
5 歴民の歩みと平成①—平成 3～13—		62 くろしおくんチャーム	高知県広報広聴課蔵	1 点
試行錯誤のスタート		63 くろしおくんストラップ	高知県広報広聴課蔵	2 点
[ふるさと創生一億円事業]		64 くろしおくんバッジ	高知県広報広聴課蔵	1 点
36 一億円純金カツオ (複製)		65 くろしおくん剣玉	高知県広報広聴課蔵	1 点
高知県漁業協同組合上ノ加江支所蔵	1 点	66 くろしおくんの散歩 with 土佐犬ストラップ	高知県広報広聴課蔵	1 点
○ふるさと創生金 高知県市町村一覧 (表)	1 枚	67 くろしおくんノート (大)	高知県広報広聴課蔵	6 冊
[くろしおくん]		68 くろしおくんノート(小)	高知県広報広聴課蔵	4 冊
37 くろしおくんマスコット像	高知県蔵 1 点	69 『高知新聞』号外「新元号は平成」(P)		1 枚
38 くろしおくんフェイスタオル		[ラジカセとウォークマン]		
(よさこい高知国体 宿毛市実行委員会)		70 ラジカセ (ROBO)	個人蔵	1 台
高知県広報広聴課蔵	1 枚	71 ラジカセ (SONY)	個人蔵	1 台
39 くろしおくん決定稿 (デザイン)		72 SONY ウォークマン	個人蔵	1 台
高知市春野郷土資料館蔵	3 点	73 カセットテープ	個人蔵	1 点
40 くろしおくんクリアファイル		74 CD ウォークマン	個人蔵	1 台
高知県広報広聴課蔵	3 枚	75 MD ウォークマン	個人蔵	1 台
41 くろしおくん人形	1 点	76 SONY CD ウォークマン S シリーズ	個人蔵	1 台
42 くろしおくん置物 (木製)		[国民休暇県]		
高知市春野郷土資料館蔵	1 点	77 『人と自然のおもしろカントリー 90』(1990 年)		1 冊
43 くろしおくん卓上マスコット人形		78 『まわれ右!! 国民休暇県白書』(1992 年)		1 冊
高知市春野郷土資料館蔵	1 点	79 第16回Tシャツアート展チラシ(2004年)		1 枚
44 くろしおくん紙袋	高知県広報広聴課蔵 2 点	80 第13回漂流物展チラシ (2003 年)		1 枚
45 ねりんピックよさこい高知 2013 のうちわ		81 漂流物展ハガキ (2006～2010 年)		5 枚
(間伐材使用)	高知県広報広聴課蔵 1 枚	82 『高知県立美術館ニュース』3,4(1993,4年)		2 部
46 くろしおくん雲ごちタオル		83 「高知県立美術館INFOMATION95」4-9(1995年)		1 点
高知県広報広聴課蔵	1 枚	84 『豪雨パニック 98高知大水害の記録』(1998年)		1 冊
47 くろしおくんマグカップ		[阪神・淡路大震災]		
高知県広報広聴課蔵	1 点	85 『高知新聞』平成 7 年 1 月 17 日夕刊		
48 くろしおくんハンドタオル		「神戸・淡路で烈震」(1995 年)		1 部
高知県広報広聴課蔵	1 点	86 『阪神大震災』(高知新聞社) (1995 年)		1 冊
49 くろしおくん紙コップ		[オウム真理教事件]		
高知市春野郷土資料館蔵	2 点	87 『imago 総特集 オウム真理教の深層』		
50 スポーツくろしおくんアクリルキーホルダー		中沢新一責任編集 (1995 年)	個人蔵	1 冊
高知県広報広聴課蔵	8 点	88 「オウムの泥沼」『週刊プレイボーイ』		
51 くろしおくんぬいぐるみ		平成 7 年 22 号 (1995 年)	個人蔵	1 冊
高知県広報広聴課蔵	1 点	89 『虚構の時代の果て オウムと世界宗教戦争』		
52 くろしおくんぬいぐるみ (帽子付)		大澤真幸著 (1996 年)	個人蔵	1 冊
高知県広報広聴課蔵	1 点	90 「全真相 酒鬼薔薇事件」『サンデー毎日』		
53 『よさこい高知国体報告書』	1 冊	97 年 7 月 20 日号	個人蔵	1 冊
54 『よさこい高知国体 躍動と感動の記録 2002』	1 冊	91 ワープロ	外崎光広氏寄贈	1 台
55 『よさこい国体マルチブック』	個人蔵 1 冊	92 フロッピーディスク	外崎光広氏寄贈	1 枚
56 くろしおくんシール	高知県広報広聴課蔵 1 点			
57 くろしおくんピンバッジ				
高知県広報広聴課蔵	1 点			
58 くろしおくんキーホルダー				
高知市春野郷土資料館蔵	1 点			
59 花・人・土佐であい博くろしおくんバッチ				

- 93 『これで決まりの91年ワープロ選び』(1991年)
個人蔵 1冊
- 94 ワープロ用感熱紙 B5 1束
- 95 パソコン 個人蔵 1式
- 96 『Windows98の上手な使い方教えます』(1999年)
個人蔵 1冊
- 97 EDベータビデオカメラ 1台
- 98 8ミリビデオカメラ 1台
- 99 SONYハンディカム/デジタルビデオカメラ
パンフレット 1枚
- 117 映画「死国」パンフレット(1999年)
個人蔵 1部
- 118 映画「陰陽師」パンフレット(2001年)
個人蔵 1部
- 119 映画「陰陽師II」チラシ(2003年)
個人蔵 1枚
- 120 『政治家無用論』橋本大二郎著(1995年)
個人蔵 1冊
- 121 『とさのかぜ』vol.28 怪の号(2003年) 1冊
- 122 中岡慎太郎館リーフレット 1部
- 123 高知カルチャーゾーン リーフレット 1部
- 124 『おまんのモノサシ持ちや!土佐の反骨デザイナー
梅原真の流儀』篠原匡著(2010年)
個人蔵 1冊

6. 歴民の歩みと平成②—平成14～20— 博物館としての充実をめざして

[平成初期のアニメ]

- 100 『アニメージュ』1989年6月号
(表紙:狂走都市 東京) 個人蔵 1冊
- 101 『PERSONA 押井守の世界』(1996年)
個人蔵 1冊
- 102 「機動警察パトレイバー2」パンフレット(2021年)
個人蔵 1冊
- 103 『COMIC BOX』10月号
「エヴァンゲリオンとは何だったのか」(1997年)
個人蔵 1冊
- 104 『STUDIO VOICE』
(エヴァンゲリオン 終わりと始まり)
1997年3月 個人蔵 1冊
- 105 『ポップカルチャークリティーク』0号
エヴァの遺せしもの(1997年) 個人蔵 1冊
- 106 『クイックジャパン』vol.10
庵野秀明監督ロングインタビュー(1996年)
個人蔵 1冊
- 107 映画「エヴァンゲリオン
air/まごころを、君に」チラシ(1997年)
個人蔵 1枚
- 108 映画「PERFECT BLUE」チラシ 個人蔵 1枚
- 109 『アサヒグラフ 宮崎駿の世界』
(表紙「もののけ姫」)(1997年) 個人蔵 1冊
- 110 映画「ガメラ 大怪獣空中決戦」割引券(1995年)
個人蔵 1枚
- 111 映画「ガメラ2 レギオン襲来」パンフレット
(1996年) 個人蔵 1部
- 112 映画「ガメラ3 邪神覚醒」割引券(1999年)
個人蔵 1枚
- 113 映画「KILL BILL vol.1」パンフレット(2003年)
個人蔵 1部
- 125 『土佐の日曜日』梅原デザイン事務所(1998年)
1冊
- 126 『きんこん土佐日記』1 村岡マサヒロ著(2006年)
1冊
- 127 チラシ「アンパンマンミュージアム7月21日開館」
1枚
- 128 高知県立美術館企画展「高知県立竜宮城」パンフ
(2007年) 1部
- 129 「沢田トロリンナーレ」チラシ(沢田マンション・
イベント)(2014年) 1枚
- 130 『土佐 道の駅弁』(2001年) 1冊
- 131 「高知遺産」校正本
タケムラナオヤ氏蔵 1点
- 132 「高知遺産」展示パネル
タケムラナオヤ氏蔵 4枚
- [ゲーム機の変遷]
- 133 スーパーファミコン(1990年) 1台
- 134 スーパーファミコン カセット(1991年)
タケムラナオヤ氏蔵 1点
- 135 スーパーファミコン SimCity 個人蔵 1台
- 136 スーパーファミコン(カセット)F-ZERO(1990年)
個人蔵 1点
- 137 スーパーファミコン(カセット)
カービーボール(1992年) 個人蔵 1点
- 138 スーパーファミコン Pilotwings(1990年)
個人蔵 1台
- 139 NINTENDO64(1996年)
タケムラナオヤ氏蔵 1台
- 140 スーパーマリオ64カセット(1997年)
タケムラナオヤ氏蔵 1点
- 141 マリオカート64カセット(1996年)
タケムラナオヤ氏蔵 1点
- 142 NINTENDO64カセット
ディディコングレーション(1997年)
タケムラナオヤ氏蔵 1点
- 143 ニューDS ニュースーパーマリオブラザーズ
(任天堂)(2006年) タケムラナオヤ氏蔵 1台
- 144 任天堂3DS箱(2012年) 個人蔵 1点

[怪談とホラー映画]

- 114 映画「学校の怪談」パンフレット(1995年)
個人蔵 1部
- 115 映画「新生トイレの花子さん」パンフレット
(1998年) 個人蔵 1部
- 116 映画「リング/らせん」パンフレット(1998年)
個人蔵 1部

- 145 任天堂 DSi 箱 (2009 年) 個人蔵 1 点
- 146 任天堂 DS NINTENDO TWL-001 (2008 年)
個人蔵 1 点
- 147 SONY プレイステーション (2011 年)
個人蔵 1 台
- 148 SONY PSP 箱+本体(2011年) 個人蔵 2 点
- 149 SONY PSVITA 箱(2014年) 個人蔵 1 点
- [ポケモン (ポケットモンスター)]
- 150 任天堂 DS ポケットモンスター銀
ソウルシルバー (2009 年) 個人蔵 1 点
- 151 任天堂 DS ハートゴールド (2009 年)
個人蔵 1 点
- 152 ポケモン人形 個人蔵 36 点
- 153 ピカチュウぬいぐるみ 個人蔵 1 点
- 154 ポケモン人形 (中) 個人蔵 1 点
- 155 映画「ミュウツーの逆襲 EVOLUTION」
チラシ (2019 年) 個人蔵 1 枚
- 156 ポケモン人形 個人蔵 14 点
- 157 ポケモン人形用箱 個人蔵 1 点
- [ご当地キティ]
- 158 ご当地キティストラップ 個人蔵 20 点
- 159 ご当地キティメモ類 個人蔵 2 点
- 160 ご当地キティ雷門箱 個人蔵 1 点
7. 歴民の歩みと平成③ 一平成 21 ~ 23—
長宗我部氏と歴史イベントの時代
- [長宗我部ブーム関連の本・ゲーム・アニメ]
- 161 PS3 戦国 BASARA 3 宴 (2011 年)
個人蔵 1 点
- 162 DVD「戦国 BASARA 弐 其の五」(2010 年)
個人蔵 1 枚
- 163 『別冊宝島 公式読本 戦国 BASARA 3—
関ヶ原の戦い—』(2010 年) 個人蔵 1 冊
- 164 演劇「誰ガタメノ剣」チラシ 1 枚
- 165 『新説・戦国英雄伝 長宗我部元親 姫若子×
鬼若子の将』(2009 年) 個人蔵 1 冊
- 166 『オギザリスの旗』1 長宗我部元親伝(2011年)
1 冊
- 167 企画展「勤王党志士たちの遺品・遺墨展」
チラシ (2011 年) 1 枚
- 168 「土佐・龍馬であい博」チラシ (2010 年) 1 枚
- 169 『土佐・龍馬であい博 ガイドブック』vol.3
(2010 年) 1 部
- 170 『志国高知 龍馬ふるさと博 公式ガイドブック
冬・春』(2011 年) 1 部
- [フィルムカメラからデジカメへ]
- 171 フィルムカメラ ASAHI PENTAX 6 × 7
大判カメラ 1 台
- 172 ポラロイドカメラ Polaroid 1 台
- 173 フィルムカメラ Nikon L35AF 1 台
- 174 フィルムカメラ Nikon F-501 1 台
- 175 デジタル一眼レフカメラ Canon E036D 1 台
- 176 デジタルカメラ (ケース付) FINE PIX 2
個人蔵 1 点
- [固定電話・ガラケー・スマホ]
- 177 袋 (CHIDEJIKI) 個人蔵 1 点
- 178 固定電話機 個人蔵 1 台
- 179 コードレス電話機 SHARP Ni-MH
個人蔵 1 台
- 180 携帯電話 WIN w315A 個人蔵 1 台
- 181 携帯電話(アンテナ付き) KYOCERA DIGITAL
個人蔵 1 台
- 182 携帯電話(アンテナ付き)au cdmaOne TOSHIBA
個人蔵 1 台
- 183 携帯電話(二つ折式)au KDDI CASIO
個人蔵 1 台
- 184 携帯電話(二つ折式)au KDDI SONY w645
個人蔵 1 台
- 185 携帯電話(二つ折式)DOCOMO F671:S
個人蔵 1 台
- 186 携帯電話(二つ折式)auKYOCERA 個人蔵 1 台
- 187 携帯電話(二つ折式)auKDDI 個人蔵 1 台
- 188 スマートフォン iPhone 個人蔵 1 台
- 189 au パンフレット (2004 年) 個人蔵 1 部
- 190 雑誌『最強クレカポイント 2019 年版』
個人蔵 1 冊
- 191 映画「腑抜けども、悲しみの愛を見せよ」
チラシ (2008 年) 個人蔵 1 枚
- 192 映画「告白」チラシ(2010年) 個人蔵 1 枚
- 193 映画「桐島、部活やめるってよ」チラシ(2012年)
個人蔵 1 枚
- 194 映画「GANTZ」チラシ(2011年) 個人蔵 1 枚
- 195 映画「害虫」パンフレット (2002 年)
個人蔵 1 部
- 196 「記憶 忘れてはいけないこと
東日本大震災写真展」チラシ (2012 年)
個人蔵 1 枚
- 197 映画「魔法少女まどか☆マギカ 新編・叛逆
の物語」チラシ (2013 年)
個人蔵 2 枚
- 198 『あまちゃんメモリアルブック』(2013 年)
個人蔵 1 冊
- 201 映画「おおかみこどもの雨と雪」チラシ(2012年)
個人蔵 1 枚
- 200 映画「君の名は」チラシ (2016 年)
個人蔵 1 枚
- 201 映画「シン・ゴジラ」チラシ (2016 年)
個人蔵 1 枚
- 202 マンガ『DEATH NOTE』1 巻 小畑健著
(2004 年) 個人蔵 1 冊
- 203 マンガ『るろうに剣心』巻之一 和月伸宏著
(1994 年) 個人蔵 1 冊
- 204 マンガ『ONE PIECE』巻一 尾田栄一郎著
(1997 年初版、2000 年) 個人蔵 1 冊

- 205 マンガ『鋼の錬金術師』26巻 荒川弘著(2010年) 個人蔵 1冊
- 206 マンガ『鬼滅の刃』8巻 吾峠呼世晴著(2017年) 個人蔵 1冊
- 207 マンガ『ゴールデンカムイ』1巻 野田サトル著(2015年) 個人蔵 1冊
- 208 マンガ『NANA』21巻 矢沢あい著(2009年) 個人蔵 1冊
- 209 マンガ『呪術廻戦』1巻 芥見下々(2018年) 個人蔵 1冊
- 210 『魔法少女ちゅうかないぱねま大百科』(1989年) ケイブンシャ 個人蔵 1冊
- 211 おじゃ魔女ドレミ 玩具(2000年) BANDAI 個人蔵 2点
- 212 映画「ハートキャッチプリキュア!花の都でファッションショー…ですか!?!」チラシ(2010年) 個人蔵 1枚
- 213 映画「妖怪ウォッチ エンマ大王と5つの物語だニャン!」チラシ(2015年) 個人蔵 1枚
- 214 妖怪ウォッチ(2014年)バンダイ 個人蔵 2点
- 215 映画「誰も知らない」パンフレット(2004年) 個人蔵 1部
- 216 雑誌『ユリイカ 総特集 平成仮面ライダー』(2012年) 青土社 個人蔵 1冊
- 229 「高知家」チラシ 1枚
- 230 「高知家」ポスター 高知県地産地消・外商課蔵 3枚
- 231 「高知家」表札 高知県地産地消・外商課蔵 1点
- 232 「高知家」スターメガネ 高知県地産地消・外商課蔵 1点
- 233 「高知家で暮らす。新聞」第6号(2014年) 高知県移住促進課 1部
- 234 映画「県庁おもてなし課」パンフレット(2015年) 個人蔵 1部
- 235 「高知で恋しよ。」パンフレット 高知県少子対策課 1部
- 236 チラシ「その就職待った!!四万十ドラマ」(2011年) 1枚
- 237 『土佐の「おきゃく」2012ガイドブック』(2012年) 1冊
- 238 土佐の酢みかん 文化を楽しむ会(2014年) 土佐学協会 1枚
- 239 「須崎市うつぼまっぷ」 須崎うつぼ学会 1部
- 240 「須崎市ウツボの壺」チラシ(2013年) 須崎ウツボ祭り協賛企画展 1枚
- 241 室戸のキンメマップ 1枚
- 242 『高知のおいしさ日本一』(ミーツ・リージョナル9月号別冊)(2011年) 1冊

8. 歴民の歩みと平成④—平成24～令和3—

さまざまな連携

- 217 映画「パーマネントのぼら」パンフレット(2010年) 個人蔵 1部
- 218 雑誌『洋泉社MOOK 地方を殺すな!』(2008年) 個人蔵 1冊
- 219 テレビ「新日本風土記 高知 神々と棲む村」チラシ 1枚
- 220 講演会「香美異界談義～いざなぎ流から妖怪まで」チラシ(2016年) 1枚
- 221 高知県立大学「域学共生」パンフレット(2016年) 1部
- 222 『奥ものべ別府のくらしと民具～べふみん～』(2018年) 1冊
- 223 「モノベモノモノガタリプログラム」(2015年) 1点
- 224 「魚梁瀬森林鉄道ガイドマップ」 須崎市元気創造課蔵 1点
中芸地区森林鉄道遺産を保存・活用する会
- 225 「きたがわかたる 高知県立大学と北川村の観光プロジェクト」(2014年) 1部
- 226 「くらしのなかの東洋町～from ZERO to you～」 1部
- 227 ミニチラシ「かつおにゃんこ ゆるキャラグランプリ2013」(2013年) 1枚
- [高知家]
- 228 「高知家 ALL STAR」チラシ 1枚
- 243 冊子『地を食べる 西土佐のてづくりカタログ』(2008年) 四万十市 1冊
- 244 『RIVER』四万十川メンバーシップ事業(2011年) 1枚
- 245 「現代地方譚2」チラシ(2014年) すさきまちかどギャラリー 1枚
- 246 第22回土佐あかおか 冬の夏祭り 1枚
- 247 龍馬パスポート 申請書 2012～14 個人蔵 1部
- 248 龍馬パスポート(1)Ⅲ 個人蔵 2点
- 249 貼り紙「新型コロナウイルス感染防止社殿立入禁止」 安居神楽保存会 1枚
- 250 「土佐二十四万石博」に展示されていた一豊(騎乗)・千代像 2体
- 251 しんじょうくん着ぐるみ 須崎市元気創造課蔵 1点
- 252 ご当地キャラまつりIN須崎(第5回、第6回)ポスター 須崎市元気創造課蔵 2枚
- 253 ヨモークン着ぐるみ 土佐町教育委員会蔵 1点
- [安田朗]
- 254 安田朗バスタオル 安田町地域創生課蔵 1枚
- 255 安田朗写真 安田町地域創生課蔵 1枚
- 256 安田朗人形(大) 安田町地域創生課蔵 1点
- 257 安田朗人形(中) 安田町地域創生課蔵 1点

- 258 安田朗人形(小) 安田町地域創生課蔵 1点
 259 安田朗人形 安田町地域創生課蔵 1点
 260 安田朗段ボール箱 安田町地域創生課蔵 1点
 [南海トラフ地震に備えて]
 261 「高知新聞」「県内寺社の“お宝”高台避難」
 2014年7月26日 1枚
 262 つなみまん着ぐるみ
 高知県南海トラフ地震対策課蔵 1点
 263 じしんまん着ぐるみ
 高知県南海トラフ地震対策課蔵 1点
 264 防災キャラ腕人形(トラフ博士、たいさくくん、
 ヘルパちゃん、ゆうどうくん、じしんまん、つな
 みまん)
 高知県南海トラフ地震対策課蔵 6点

【1階フリースペース】

- 265 仁淀川お宝地図 1枚
 266 土佐お客文化 1枚

【前期の展示資料】

計35点

[高知関係]

観光パンフレット(森林センターきたがわ、ふれあい
 安芸物語、まつりびと93、大方町ホエールウォッチ
 ング、あったか高知ガイドマップ、四万十ふるさと産
 品、仁淀川町で遊ぶ本、花・人・土佐であい博公式
 ガイドブック、あったTOSA、高知旅IGOSSO)
 観光チラシ(四万十街道ひなまつり)
 文化施設(『アートはつかれる?』)
 書籍(『情報維新』、『土佐アート街道をゆく』『四万十日
 用百貨店』『かつて高知県には709の小中学校があった』)
 その他(高知駅列車発着時刻表1991年、)
 長宗我部関係(戦国BASARA PS3 2点、同
 DVD 2点、『コミック版 日本の歴史27 長宗我
 部元親』)

[文化関係]

映画チラシ(リング2、嫌われ松子の一生、もらとり
 あむタマ子、姑獲鳥の夏、20世紀少年、かもめ食堂、
 パラサイト)

[地方]

書籍(『地方都市はほどほどパラダイス』、『ファスト
 風土化する日本』『地域人とまちづくり』『地域再生の
 罨』『まちづくりの罨』『農村の幸せ、都市の幸せ』)

【映像展示「高知家」の動画】

- 1 「高知家」発表 MOVIE
 (2013年6月3日 3:09)
 2 高知家の大家族会議 2014
 (2014年4月21日 4:42)
 3 高知家 ALL STARS (Full)
 (2015年4月8日 2:07)
 4 高知家の唄一ちゃぶ台と家族写真
 (2013年11月12日 4:48)

- 5 爺POP from 高知家ALL STARS「高齢バンザイ!」
 (2016年2月26日 3:44)
 6 I was Young 爺POP from 高知家 ALL STARS
 (2017年2月24日 3:55)
 7 高知家2017「高知家はいろんな家族と大家族」編
 (2017年6月7日 3:03)
 8 高知家2018 KOCHI 総集編(島崎和歌子さんVER)
 (2018年3月12日 3:43)
 高知県地産地消・外商課提供

9. これからの博物館の役割

【1階フリースペース『高知新聞』記事写真】

[歴史館開館まで]

- 267 威容現した歴史館 平成2年4月30日夕刊
 5枚
 268 坂道の上にある歴史館 平成2年11月26日夕刊
 1枚
 269 歴史館へ資料搬入 平成3年3月6日朝刊
 1枚
 270 歴史館オープン直前 平成3年4月26日夕刊
 1枚
 271 歴史館落成式 平成3年5月3日朝刊 1枚
 272 歴史館オープン 平成3年5月4日朝刊 1枚

[交通の変化]

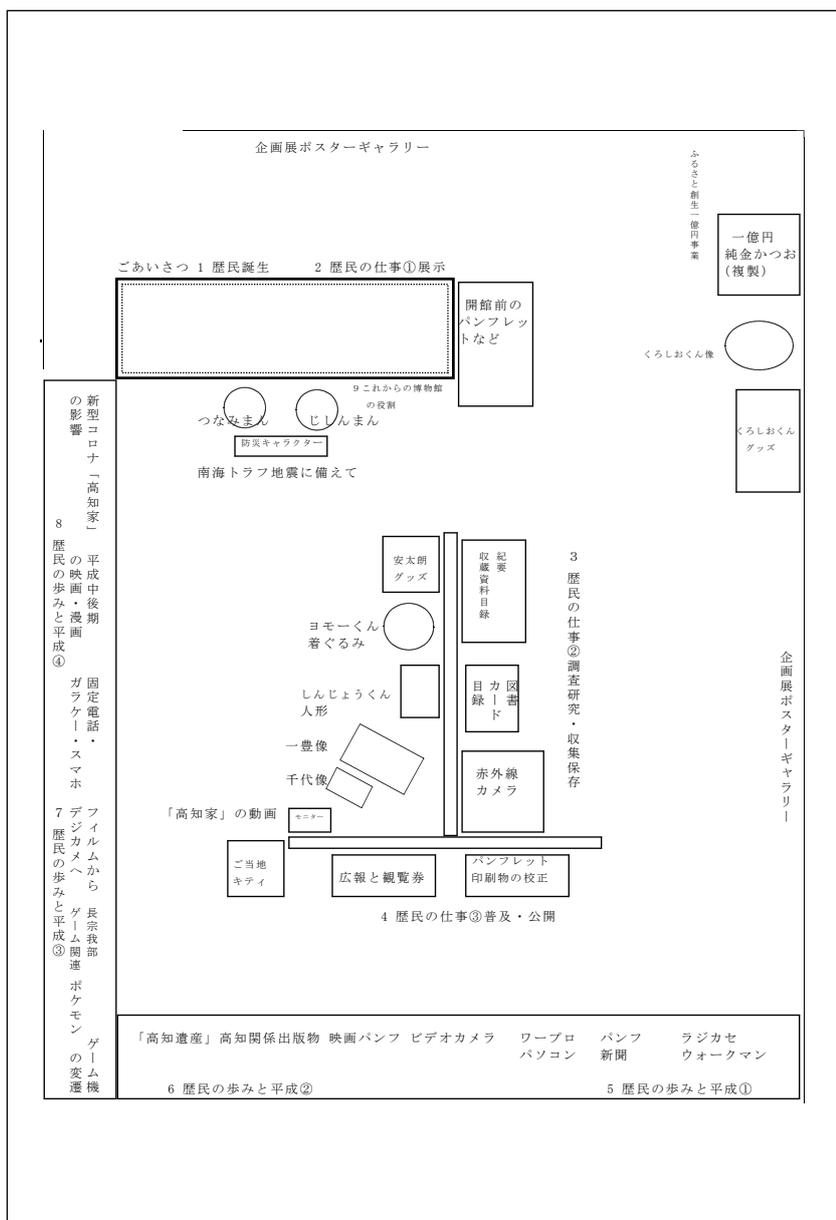
- 273 瀬戸大橋の開通 昭和63年4月10日朝刊 1枚
 274 ゆとり拡大リゾート志向 昭和63年4月10日朝刊
 1枚
 275 県都へハイウェー 平成10年3月19日朝刊
 1枚
 276 高知新港始動 平成10年3月26日朝刊
 1枚
 277 ごめん・なはり線の開通 平成14年7月1日夕刊
 1枚
 278 高知龍馬空港 平成15年11月15日夕刊
 1枚
 279 高知大阪特急フェリーの廃止
 平成17年6月30日夕刊 1枚
 280 県西部へ伸びるハイウェー
 平成23年3月5日夕刊 1枚
 281 とさでん交通発進 平成26年10月1日夕刊
 1枚
 282 高知新港の豪華客船 平成28年6月29日夕刊
 1枚

[ショッピングと町並み]

- 283 コンビニの台頭 平成9年7月1日夕刊
 1枚
 284 「とさのさと」移転開店 平成12年11月25日朝刊
 1枚
 285 イオン高知SCオープン 平成12年12月24日朝刊
 1枚
 286 高知西武閉店 平成14年12月26日朝刊
 1枚

- 287 ダイエー高知店閉店 平成 17 年 12 月 1 日朝刊 1 枚
- 288 「おまち再生」正念場 平成 24 年 8 月 25 日夕刊 1 枚
- 289 リブロード閉店 平成 26 年 8 月 8 日夕刊 1 枚
- 290 中心商店街の再開発 平成 27 年 8 月 1 日朝刊 1 枚

- [繰り返される豪雨災害]
 - 291 1998 高知豪雨災害 平成 10 年 9 月 25 日夕刊 1 枚
 - 292 高知西南部豪雨 平成 13 年 9 月 7 日朝刊 5 枚
 - 293 2018 西日本豪雨 平成 30 年 7 月 10 日朝刊 4 枚
- 計 293 件 628 点



展示構成



ポスター・ちらし(表)



ちらし(裏)



観覧券 (表)



車寄部看板



特別対談「足もとの歴史」5月22日



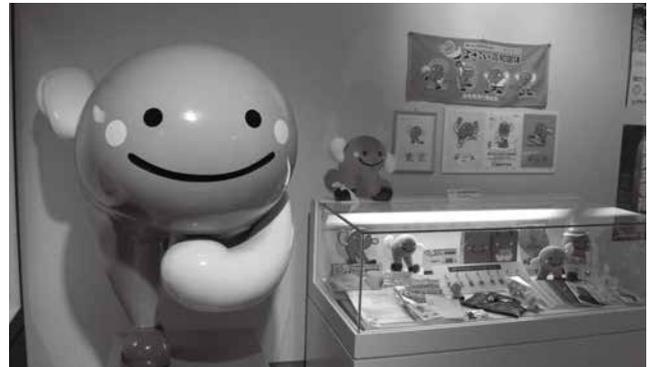
平成ゆるキャラばなし 5月3日



「昔の赤外線カメラ公開実験」5月3日



展示風景 1



展示風景 2



展示風景 3



展示風景 4



展示風景 5



展示風景 6

第2回「土佐人 山本忠興と近代オリンピック」

会期：7月16日（金）～9月5日（日）

高知県出身の電気工学者であり、1940年に開催予定であった東京オリンピック招致に関与した山本忠興の功績について紹介する企画展。

山本忠興が教員をつとめ、関係資料を多数収蔵している早稲田大学大学史資料センター特別協力のもと、胸像や肖像画などを展示した。併せて、山本忠興が部長をつとめた早稲田大学競走部の選手であった織田幹雄の手紙や、西田修平が獲得したオリンピックメダルなど、彼の教え子の活躍がわかる資料も紹介し、郷土出身人物の活躍の掘り起こしにつながるものとなった。

8月14日には近代オリンピックを研究する浜田幸絵氏（島根大学准教授）を迎えて講演会「山本忠興とオリンピック」を実施したほか、担当学芸員による展示解説「ミュージアムトーク」（3回）、展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」による展示ガイドの公開も行った。

担当：石畑

観覧者：2,378人

- 展示会場 1階企画展示室
- 主催 高知県立歴史民俗資料館（公益財団法人高知県文化財団）
- 特別協力 早稲田大学大学史資料センター
- 後援 高知県教育委員会・高知新聞社・朝日新聞高知総局・毎日新聞高知支局・読売新聞高知支局・産経新聞社・共同通信社高知支局・時事通信社高知支局・NHK高知放送局・RKC高知放送・KUTVテレビ高知・KSSさんさんテレビ・KCB高知ケーブルテレビ・エフエム高知・高知シティFM放送
- 観覧料 大人（18才以上）520円、団体（20名以上）420円。無料：高校生以下、高知県・高知市長寿手帳所持者、療育手帳・身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳所持者とその介護者（1名）

▼関連企画

●講演会

8月14日（土）14時～15時30分

場所：2階多目的ホール

講師：島根大学准教授 浜田幸絵氏

演題：「山本忠興とオリンピック」

聴講者：40名

●ミュージアムトーク

①7月31日（土）14時～14時30分

講師：石畑 聴講者：31名

②8月13日（金）14時～14時30分

講師：石畑 聴講者：8名

③8月29日（日）14時～14時30分

講師：石畑 聴講者：16名

●印刷物

1	ポスター B2	1,500枚
2	ちらし A4 カラー	40,000枚
3	観覧券 1.7cm×0.6cm	4,000枚
4	図録 A4 カラー 62頁	700冊
5	こうちれきみんオリンピック新聞 B4 両面カラー	2,000枚

●県道入口看板

縦120cm×横237.5cm（表・裏） 1枚

●車寄部看板

縦147cm×横331.5cm 1枚

●解説パネル・キャプション等

（1）解説パネル

①章 6枚

②節 B2 8枚

（2）写真パネル

①A2 2枚

②B2 8枚

③A3 19枚

（3）キャプション等

①A4 7枚

②39cm×16cm 1枚

③27cm×12cm 1枚

④27cm×7cm 1枚

⑤横18cm、縦はバラバラの長さのCP 115枚

●資料一覧

プロローグ 南国が生んだ発明家

- 1 機巧図彙 寛政8年(1796)刊行 当館蔵 1点
- 2 茶運び人形 伝 細川半蔵作〔江戸時代〕
当館蔵 1点
- 3 茶運び人形復元模型 半屋春光氏作〔平成〕
当館蔵 1点
- 4 一丁天符櫓時計 伝細川半蔵作〔江戸時代〕
当館蔵 1点

I 電気工学者 山本忠興

1 山本忠興誕生

- 5 明治二十六年入学志願書 明治26年(1893)
高知県立高知追手前高等学校蔵 1点
- 6 明治廿六年～明治卅八年 学年試験成績表
明治26～38年(1893～1905)
高知県立高知追手前高等学校蔵 1点
- 7 浜口雄幸書簡 忠興宛 大正3年(1914)または
昭和3年(1928)6月2日付
早稲田大学大学史資料センター蔵 1通
- 8 第廿三回日本日曜学校大会記録 昭和16年
(1941)12月1日
高知県立県民体育館蔵 1点
- 9 山本忠興書簡 妻綾子宛 明治42年(1909)6月8日
早稲田大学大学史資料センター蔵 1通
- 10 山本忠興書簡 妻綾子宛 明治43年(1910)4月1日
早稲田大学大学史資料センター蔵 1通

- 11 履歴書〔昭和〕
早稲田大学大学史資料センター蔵 1点
- 12 山本忠興書簡 妻綾子宛 明治43年(1910)
5月28日 早稲田大学大学史資料センター蔵 1通
- 13 山本忠興書簡 長男道雄宛 明治43年(1910)
6月 早稲田大学大学史資料センター蔵 1通
- 14 山本忠興書簡 長男道雄宛 明治45年(1912)
4月7日 早稲田大学大学史資料センター蔵 1通

2 テレビジョンの開発

- 15 井深大書簡 忠興宛 昭和8年(1933)4月6日
早稲田大学大学史資料センター蔵 1通
- 16 山本忠興胸像 昭和11年(1936)9月
早稲田大学大学史資料センター蔵 1点
- 17 式帽〔昭和〕
早稲田大学大学史資料センター蔵 1点
- 18 万国工業会議胸章 昭和4年(1929)
早稲田大学大学史資料センター蔵 1点
- 19 世界動力会議胸章 昭和4年(1929)
早稲田大学大学史資料センター蔵 1点
- 20 山本忠興肖像画〔昭和〕
早稲田大学大学史資料センター蔵 1点
- 21 特許証〔大正～昭和〕
早稲田大学大学史資料センター蔵 2点
- 22 山本忠興絵葉書 1939年(昭和14年)
早稲田大学大学史資料センター蔵 1点
- 23 山本忠興書簡 妻綾子宛 昭和5年(1930)8月26日
早稲田大学大学史資料センター蔵 1通
- 24 テレビジョンに就て〔昭和〕
高知県立県民体育館蔵 1点
- 25 テレビジョン 昭和甲戌(9年・1934)12月
早稲田大学大学史資料センター蔵 1点
- 26 山本忠興似顔絵 昭和甲戌(9年・1934)12月
早稲田大学大学史資料センター蔵 1点
- 27 日本最初のテレビジョン公開実験記念券
昭和5年(1930)3月17日
早稲田大学大学史資料センター蔵 1枚
- 28 テレビジョン入場券 昭和7年(1932)10月
早稲田大学大学史資料センター蔵 1枚
- 29 早稲田学報 昭和27年(1952)10月1日
高知県立県民体育館蔵 1点
- 30 ALTERNATING CURRENT COMMUTATOR
MOTORS〔大正～昭和〕
高知県立県民体育館蔵 1点
- 31 藍綬褒章 昭和19年(1944)
高知県立県民体育館蔵 1点

II 山本忠興と陸上競技

1 指導者として

- 32 スポーツ関連略歴書〔昭和〕
早稲田大学大学史資料センター蔵 1点
- 33 激励の辞 昭和3年(1928)6月14日

- 早稲田大学大学史資料センター蔵 1点
- 34 昭和3年(1928)8月第3回世界学生選手権
パリ大会日本代表選手 昭和3年(1928)8月
早稲田大学大学史資料センター蔵 1点
- 35 寄せ書き 昭和16年(1941)6月18日
早稲田大学大学史資料センター蔵 1点
- 36 ロサンゼルスオリンピック銀メダル
昭和7年(1932)
早稲田大学大学史資料センター蔵 1点
- 37 友情のメダル ※8月13日から展示 昭和11年(1936)
早稲田大学大学史資料センター蔵 1点
- 38 織田幹雄書簡 忠興宛〔昭和〕7月26日
早稲田大学大学史資料センター蔵 1通
- 39 織田幹雄ほか8名書簡 忠興宛 昭和6年
(1931)4月1日
早稲田大学大学史資料センター蔵 1通
- 40 織田幹雄書簡 忠興妻綾子宛 昭和33年(1958)
早稲田大学大学史資料センター蔵 1通

2 陸上競技の振興

- 41 日本学生陸上競技連合会長山本忠興名刺
昭和2年(1927)
早稲田大学大学史資料センター蔵 1枚
- 42 日本学生陸上競技連合ピンバッジ〔昭和〕
高知県立県民体育館蔵 1点
- 43 日本学生陸上競技連合昭和13年度年鑑
昭和13年(1938)高知県立県民体育館蔵 1点
- 44 昭和8年度全日本陸上競技連盟役員名簿
昭和8年(1933)高知県立県民体育館蔵 1点
- 45 感謝状 昭和7年(1932)1月20日
高知県立県民体育館蔵 1点
- 46 欧州遠征記 昭和10年(1935)
高知県立県民体育館蔵 1点
- 47 欧州遠征参加章 昭和10年(1935)
高知県立県民体育館蔵 1点
- 48 陸上競技 昭和10年(1935)10月1日発行
高知県立県民体育館蔵 1点
- 49 5 LANDER KAMPF 昭和10年(1935)
高知県立県民体育館蔵 1点
- 50 第9回関東大学専門学校選手権競技大会記念
メダル 昭和2年(1927)
高知県立県民体育館蔵 1点
- 51 第1回日本学生陸上競技対校選手権大会
昭和3年(1928)高知県立県民体育館蔵 1点
- 52 第17回箱根駅伝記念メダル 昭和11年(1936)
高知県立県民体育館蔵 1点
- 53 第12回関東学生陸上競技対校選手権大会記念
メダル 昭和5年(1930)
高知県立県民体育館蔵 1点
- 54 メダル(第8回極東選手権競技大会)
昭和2年(1927)
早稲田大学大学史資料センター蔵 1点

- 55 胸章(第9回極東選手権競技大会) 昭和5年(1930)
早稲田大学大学史資料センター蔵 1点
- 56 第9回極東選手権競技大会記念メダル
昭和5年(1930) 高知県立県民体育館蔵 1点
- 57 第9回極東選手権競技大会記念切手
昭和5年(1930)
早稲田大学大学史資料センター蔵 7点
- 58 第9回極東選手権競技大会記念絵葉書
昭和5年(1930)
早稲田大学大学史資料センター蔵 1点
- 59 第9回極東選手権競技大会陸上競技入場券
昭和5年(1930)
早稲田大学大学史資料センター蔵 1枚
- 60 第9回極東選手権競技大会全競技入場券
昭和5年(1930)
早稲田大学大学史資料センター蔵 1枚
- 61 第10回極東選手権競技大会全日本予選会会員券
昭和9年(1934)
早稲田大学大学史資料センター蔵 1枚
- 62 満州国の極東大会参加問題 [昭和]
早稲田大学大学史資料センター蔵 1点
- 63 感謝状 昭和17年(1942)4月8日
早稲田大学大学史資料センター蔵 1点
- 64 オリンピック競技に於ける我が国民精神の発揚
昭和17年(1942)4月8日
高知県立県民体育館蔵 1点
- 65 名誉章[昭和] 高知県立県民体育館蔵 1点
- 74 ロサンゼルスオリンピック関係者寄せ書き
昭和7年(1932)
早稲田大学大学史資料センター蔵 1点
- 75 ロサンゼルスオリンピックペナント
昭和7年(1932) 高知県立県民体育館蔵 1点
- 76 山本忠興ビザ 昭和7年(1932)
高知県立県民体育館蔵 1点
- 77 感謝状 昭和7年(1932)9月3日
早稲田大学大学史資料センター蔵 1点
- 78 ロサンゼルスオリンピック記念メダル
昭和7年(1932) 高知県立県民体育館蔵 1点
- 79 第拾回オリムピック大会陸上競技代表選手報告
会入場券 昭和7年(1932)9月4日
早稲田大学大学史資料センター蔵 1枚
- 80 山本忠興書簡 Willson宛
昭和7年(1932)7月21日
早稲田大学大学史資料センター蔵 1通
- 81 袱紗(第十一回オリムピック遠征記念)
昭和11年(1936)
早稲田大学大学史資料センター蔵 1点
- 82 オリムピック博覧会招待券 昭和11年(1936)
10月15日~11月30日
早稲田大学大学史資料センター蔵 1枚
- 83 第十一回オリムピック後援之章 昭和11年
(1936) 高知県立県民体育館蔵 1点
- 84 宮畑虎彦色紙[昭和]
高知県立春野総合運動公園蔵 1点
- 85 表彰盾[昭和]
高知県立春野総合運動公園蔵 1点

Ⅲ 山本忠興とオリンピック

1 忠興とオリンピック

- 66 シルクハット [大正~昭和]
早稲田大学大学史資料センター蔵 1点
- 67 山高帽 [大正~昭和]
早稲田大学大学史資料センター蔵 1点
- 68 アムステルダムオリンピック記念切手
昭和3年(1928)
早稲田大学大学史資料センター蔵 1点
- 69 アムステルダムオリンピックピンバッジ
昭和3年(1928) 高知県立県民体育館蔵 1点
- 70 オリムピック記念盾 昭和3年(1928)
高知県立県民体育館蔵 1点
- 71 ロサンゼルスオリンピックスタジアム写真
昭和7年(1932)
早稲田大学大学史資料センター蔵 1点
- 72 第十回国際オリムピック大会写真帖
昭和7年(1932)
早稲田大学大学史資料センター蔵 1冊
- 73 ロサンゼルスオリンピックピンバッジ
昭和7年(1932)
高知県立県民体育館蔵 1点

2 東京オリンピック招致

- 88 バッジ(東京オリンピック開催決定記念)
[昭和] 昭和館蔵 1点
- 89 チラシ「キンシ正宗壘詰 オリムピック招致祝
賀特売」[昭和] 昭和館蔵 1枚
- 90 レコード針ケース [昭和] 昭和館蔵 1点
- 91 へら [昭和] 昭和館蔵 1点
- 92 湯のみ [昭和] 昭和館蔵 1点
- 93 糸巻き [昭和] 昭和館蔵 1点
- 94 万年筆 [昭和] 昭和館蔵 1本
- 95 HANDBALL [昭和] 当館蔵 1冊
- 96 着物 [昭和] 昭和館蔵 1枚
- 97 オリムピックと東京市 [昭和]
昭和館蔵 1点
- 98 書簡 昭和12年(1937)3月9日
昭和館蔵 1通
- 99 文書 昭和14年(1939)1月25日

昭和館蔵 1点

- 100 第12回オリンピック東京大会東京市報告書
昭和14年(1939)高知県立県民体育館蔵 1点
- 101 紀元二千六百年祝典記念章 昭和15年(1940)
早稲田大学大学史資料センター蔵 1点
- 102 徽章(2600年奉祝) 昭和15年(1940)
早稲田大学大学史資料センター蔵 1点
- 103 東亜競技大会バッジ 昭和15年(1940)
早稲田大学大学史資料センター蔵 1点

IV 山本忠興が夢見たオリンピック開催

1 忠興の死と日本の大会復帰

- 104 ジークフリード・エドストレーム(Sigfrid Edström)と山本忠興との往復書簡
昭和23年(1948)
早稲田大学大学史資料センター蔵 2通
- 105 山本忠興書「忍耐以期最後勝利」〔昭和〕
早稲田大学大学史資料センター蔵 1点
- 106 山本忠興自筆漢詩 昭和辛巳(16年・1941)
早稲田大学大学史資料センター蔵 1点
- 107 下村宏書簡 忠興宛 昭和26年(1951)
4月15日
早稲田大学大学史資料センター蔵 1通
- 108 織田幹雄書簡 忠興妻綾子宛 昭和30(1955)
早稲田大学大学史資料センター蔵 1通
- 109 織田幹雄書簡 忠興妻綾子宛
昭和31年(1956)9月23日
早稲田大学大学史資料センター蔵 1通
- 110 ローマオリンピック日本代表ブレザーコート
昭和35年(1960)
早稲田大学大学史資料センター蔵 1着

2 1964東京オリンピック

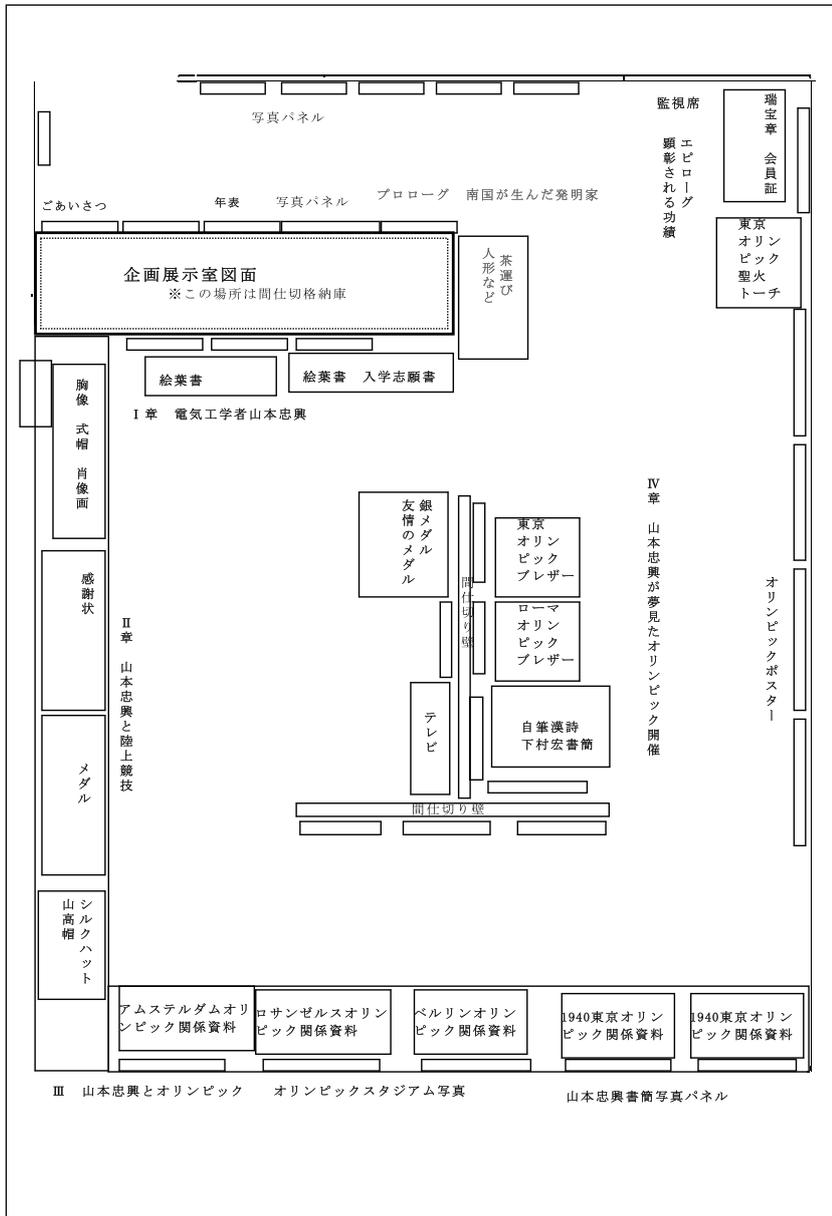
- 111 ポスター「東京オリンピック」1号
昭和36年(1961)高松市歴史資料館蔵 1枚
- 112 ポスター「東京オリンピック」2号
昭和37年(1962)高松市歴史資料館蔵 1枚
- 113 ポスター「東京オリンピック」3号
昭和38年(1963)高松市歴史資料館蔵 1枚
- 114 ポスター「東京オリンピック」4号
昭和39年(1964)高松市歴史資料館蔵 1枚
- 115 聖火トーチ 昭和39年(1964)
鈴木賢男氏蔵 1点
- 116 聖火ランナーランニングシャツ・ランニング
パンツ 昭和39年(1964)
鈴木賢男氏蔵 2点
- 117 東京オリンピック日本選手団ユニフォーム
(帽子) 昭和39年(1964) 昭和館蔵 1点
- 118 東京オリンピック日本選手団ユニフォーム
(ブレザーコート) 昭和39年(1964)
早稲田大学大学史資料センター蔵 1着
- 119 東京オリンピック競技役員用ブレザーコート
昭和39年(1964) 昭和館蔵 1着

エピローグ 顕彰される功績

- 120 早稲田電気工学会雑誌 昭和27年(1952)
2月発行 高知県立県民体育館蔵 1冊
 - 121 勲三等瑞宝章 昭和26年(1951)
高知県立県民体育館蔵 1点
 - 122 早稲田大学校友会会員章〔大正～昭和〕高知
県立県民体育館蔵 1点
 - 123 早稲田電気工学会雑誌 昭和27年(1952)
2月発行 高知県立県民体育館蔵 1冊
 - 124 1956年オリンピックデー 昭和31年(1956)
早稲田大学大学史資料センター蔵 1点
 - 125 オリンピック・デーの故山本忠興殿御遺族胸章
昭和31年(1956)
早稲田大学大学史資料センター蔵 2点
- 計125件136点

ちらし(表)

ちらし(裏)



展示構成



観覧券 (表)



展示図録 (表紙)



こうちれきみんオリンピック新聞 (表) (裏)



講演会 8月14日 (土)



ミュージアムトーク 8月13日 (金)



展示風景 1



展示風景 2



展示風景 3



展示風景 4

第3回「田辺寿男の民俗写真5-春夏秋冬 としの祭り-」

会 期：10月8日（金）～12月5日（日）

民俗写真家・田辺寿男氏（1921-2010）の第5弾写真展。今回は、高知県の年中行事や暮らしが活写された白黒写真97枚を展示した。田辺氏が会長を務めていた写真クラブ「建依別写壇」元会員の武吉孝夫氏に、第2弾と第4弾に引き続き写真の焼付を依頼した。

関連行事では、写真の面からは、写真家の小林勝利氏と武吉孝夫氏の対談を開催し、両氏が田辺氏の写真の魅力語り合った。また、民俗の面からは、四国民俗学会と共催し、シンポジウム「田の神まつりの一年」を開催した。

担 当：中村

観覧者：3,525人

- 展示会場 1階企画展示室
- 主 催 高知県立歴史民俗資料館（公益財団法人高知県文化財団）
- 後 援 高知県教育委員会・高知新聞社・NHK高知放送局・RKC高知放送・KUTVテレビ高知・KSSさんさんテレビ・KCB高知ケーブルテレビ・エフエム高知
- 観 覧 料 大人（18才以上）520円、団体（20名以上）420円 無料：高校生以下、高知県・高知市長寿手帳所持者、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳所持者とその介護者（1名）

▼関連企画

●対談

11月13日（土）14時～15時30分 定員60人

場 所：2階多目的ホール

講 師：小林勝利氏×武吉孝夫氏

（兩人共写真同人「現」会員）

演 題：「田辺寿男の写真語る」

聴講者：36名

●シンポジウム（四国民俗学会共催）

12月5日（日）13時～16時 定員60人

場 所：2階多目的ホール

講 師：中村淳子（高知）・森正康氏（愛媛）・

田井静明氏（香川）・庄武憲子氏（徳島）

演 題：「田の神まつりの一年」

中 村「正月行事と田の神まつり—田辺寿男の民俗写真を中心に」

森 氏「愛媛県における農神去来の民俗」

田井氏「田の神まつり—香川県の事例」

庄武氏「徳島県の水口祭と牛玉杖」

聴講者：47名

●ミュージアムトーク

① 10月30日（土）14時～14時30分

講師：中村 聴講者：17名

② 11月6日（土）14時～14時30分

講師：中村 聴講者：4名

③ 11月28日(日)14時～14時30分

講師：中村 聴講者：17名

●印刷物

- | | | | | |
|---|------|-------------|-----------|---------|
| 1 | ポスター | B2 | 片面二色刷り | 1,500枚 |
| 2 | ちらし | A4 | 両面二色刷り | 23,000枚 |
| 3 | 観覧券 | 1.7cm×0.6cm | 表二色刷り、裏白黒 | 3,000枚 |
| 4 | 図録 | A4 | 変形120頁 | 800冊 |

●県道入口看板

縦120cm×横237.5cm(表・裏) 1枚

●車寄部看板

縦147cm×横331.5cm 1枚

●解説パネル・キャプション等

(1) ごあいさつ・解説パネル他

- | | | |
|---|---------------------------|----|
| ① | A2(ごあいさつ) | 1枚 |
| ② | B2(田辺寿男の民俗写真展1・2・4・5ポスター) | 4枚 |
| ③ | B3(田辺寿男の民俗写真展3ポスター) | 1枚 |
| ④ | A3(章解説パネル) | 5枚 |
| ⑤ | B5ハリパネ(肖像権) | 1枚 |
| ⑥ | 6cm×18cm(著作物) | 1枚 |

(2) キャプション(いずれもハリパネ)

- | | | |
|---|-----------|-----|
| ① | A3(略歴) | 1枚 |
| ② | B5(ポスター) | 4枚 |
| ③ | 6cm×18cm他 | 97枚 |

●資料一覧

※〈〉は旧市町村名。()は写真サイズ。

◇正月

- | | | | | |
|----|----------|--------------|-----------|--------|
| 1 | 若水汲み | 仁淀川町<仁淀村>沢渡 | 昭和37年 | (四切ノリ) |
| 2 | 年取り | いの町<伊野町>八代 | 昭和48年 | (四切ノリ) |
| 3 | 正月 | 梶原町 | 昭和30～40年代 | (四切ノリ) |
| 4 | 正月 | 高知市 | 昭和33年 | (四切ノリ) |
| 5 | 皿鉢の配達 | 高知市 | 昭和32年 | (四切ノリ) |
| 6 | 鍬初め | 仁淀川町<仁淀村>沢渡 | 昭和37年 | (四切ノリ) |
| 7 | 乗り初めの日 | 黒潮町<佐賀町> | 昭和51年 | (四切ノリ) |
| 8 | 羽根つきの子ども | 高知市 | 昭和32年 | (四切ノリ) |
| 9 | 凧揚げ | 梶原町 | 昭和30～40年代 | (四切ノリ) |
| 10 | カナムコサマ | 四万十町<大正町>下津井 | 昭和55年 | (四切) |
| 11 | モト祭り | 四万十町<大正町>下津井 | 昭和55年 | (四切) |
| 12 | イノチナガの餅 | 四万十町<大正町>下津井 | 昭和55年 | (四切) |
| 13 | 成り木責め | 四万十町<大正町>下津井 | 昭和55年 | (四切) |
| 14 | 左義長 | 四万十町<大正町>下津井 | 昭和55年 | |

(四切)

15 左義長 東洋町甲浦白浜 昭和54年

(四切ノリ)

16 左義長 東洋町甲浦白浜 昭和54年 (四切)

17 正月女 安芸市井ノ口 昭和53年 (四切ノリ)

◇春から夏へ

- | | | | | |
|----|------------|---------------|--------|--------|
| 18 | 節分 | 仁淀川町<池川町>坂本 | 昭和40年 | (四切ノリ) |
| 19 | 雛祭り | 高知市 | 昭和30年代 | (四切ノリ) |
| 20 | 砥石 | 津野町<東津野村> | 昭和40年頃 | (四切ノリ) |
| 21 | あら起こし | 津野町<東津野村> | 昭和40年頃 | (四切ノリ) |
| 22 | 山の田植え | 津野町<東津野村> | 昭和40年頃 | (四切ノリ) |
| 23 | 田植えの休憩 | 四万十町<窪川町> | 昭和52年 | (四切ノリ) |
| 24 | オサバイ | 四万十町<窪川町>峯ノ上 | 昭和53年 | (四切ノリ) |
| 25 | 女の家 | 四万十町<窪川町>七里 | 昭和54年 | (四切ノリ) |
| 26 | 菖蒲を巻く | 四万十町<窪川町>七里 | 昭和54年 | (四切ノリ) |
| 27 | 鯉幟と幟、フラフ、猫 | 土佐市宇佐 | 撮影年不詳 | (四切ノリ) |
| 28 | 五月節供 | 須崎市押岡 | 昭和43年 | (四切ノリ) |
| 29 | 五月節供 | 須崎市押岡 | 昭和43年 | (四切ノリ) |
| 30 | 虫送り | 土佐市岩戸 | 昭和55年 | (四切ノリ) |
| 31 | 虫送り | 安芸市上尾川 | 昭和50年 | (四切ノリ) |
| 32 | 虫送り | 仁淀川町<仁淀村>川渡 | 昭和38年 | (四切ノリ) |
| 33 | 夏祈祷 | 土佐市岩戸 | 昭和54年 | (四切ノリ) |
| 34 | 刈った植物を運ぶ | 津野町<東津野村>方面 | 撮影年不詳 | (四切ノリ) |
| 35 | ヤギ | 梶原町 | 撮影年不詳 | (四切ノリ) |
| 36 | スイカの出荷 | 高知市<吾川郡>春野町西畑 | 撮影年不詳 | (四切ノリ) |
| 37 | カツオ船帰港 | 水揚げ 土佐市宇佐 | 昭和59年 | (四切ノリ) |
| 38 | 魚を運ぶ | 中土佐町久礼 | 昭和54年 | (四切ノリ) |
| 39 | 外の流し | 大川村白滝 | 昭和43年 | (四切ノリ) |
| 40 | 茶堂の接待 | 仁淀川町<仁淀村>川渡 | 昭和50年 | (四切ノリ) |
| 41 | 無題 | 高知市 | 撮影年不詳 | (四切ノリ) |
| 42 | 竹林 | 安芸市上尾川 | 昭和51年 | (四切ノリ) |
| 43 | 七夕 | 安芸市上尾川 | 昭和51年 | (四切ノリ) |
| 44 | 七夕 | 大豊町大杉 | 昭和49年 | (四切ノリ) |

◇七夕と盆

- 45 盆 仁淀川町<池川町>竹ノ谷 昭和 35 年頃
(四切ノトリ)
- 46 盆の墓参り 室戸市佐喜浜町入木 昭和 59 年
(四切ノトリ)
- 47 川原の盆 北川村崎山 平成 7 年 (四切ノトリ)
- 48 古城の大念仏 四万十町<十和村>古城
昭和 48 年 (四切ノトリ)
- 49 干棚 沖の島弘瀬 平成 3 年 (四切ノトリ)
- 50 焚き合い 沖の島弘瀬 平成 3 年 (四切ノトリ)
- 51 無題 四万十町<十和村>河内 昭和 53 年
(四切)
- 52 台風 撮影場所・年不詳 (四切ノトリ)
- 53 台風(店の前)高知市 昭和 49 年 (四切ノトリ)
- 54 台風 10 号 高知市 昭和 45 年 (四切ノトリ)
- 55 流木を集める 撮影場所・年不詳 (四切ノトリ)
- 56 無題 高知市御昼瀬 撮影年不詳 (四切ノトリ)

◇実りの秋

- 57 稲刈りの子 津野町<東津野村>方面
昭和 47 年 (四切ノトリ)
- 58 かかし 芸西村白髪 昭和 46 年 (四切ノトリ)
- 59 脱穀風景 撮影場所不詳 昭和 47 年頃
(四切ノトリ)
- 60 オイコを背負った子 梶原町 昭和 45 年頃
(四切ノトリ)
- 61 八朔の金剛草履 仁淀川町<仁淀村>川渡
昭和 38 年 (四切)
- 62 日曜日 須崎市 昭和 46 年 (四切ノトリ)
- 63 日曜日 須崎市 昭和 46 年 (四切ノトリ)
- 64 八代八幡宮祭礼当屋おはけ立て
いの町<伊野町>八代 昭和 53 年 (四切)
- 65 当屋でおはけを祭る 高知市<吾川郡>春野町
東諸木 昭和 53 年 (四切)
- 66 秋祭りの一夜酒 高知市介良 昭和 58 年
(四切ノトリ)
- 67 おみこくさん 中土佐町久礼 昭和 57 年
(四切ノトリ)
- 68 獅子舞 奈半利町加領郷 撮影年不詳
(四切ノトリ)
- 69 農作業の前に腹ごしらえ 仁淀川町<池川町>
椿山 昭和 62 年 (四切ノトリ)
- 70 ヒエ 仁淀川町<池川町>椿山 昭和 62 年
(四切ノトリ)
- 71 吊し柿 梶原町 昭和 50 年代 (四切ノトリ)
- 72 神楽の時の宴 大豊町岩原 昭和 40 年
(四切ノトリ)
- 73 岩原神楽 サンゲ 大豊町岩原 昭和 40 年
(四切ノトリ)
- 74 岩原神楽 へぎの舞 大豊町岩原 昭和 40 年
(四切ノトリ)
- 75 神楽の舞台裏 大豊町岩原 昭和 40 年
(四切ノトリ)

- 76 義長神社祭礼 室戸市羽根町北生 昭和 51 年
(四切ノトリ)
- 77 義長神社祭礼 室戸市羽根町北生 昭和 51 年
(四切ノトリ)
- 78 義長神社祭礼 室戸市羽根町北生 昭和 51 年
(四切ノトリ)
- 79 大黒祭 四万十町<窪川町>数家 昭和 54 年
(四切)
- 80 大黒祭 四万十町<窪川町>数家 昭和 54 年
(四切ノトリ)
- 81 大黒祭 四万十町<窪川町>数家 昭和 54 年
(四切ノトリ)

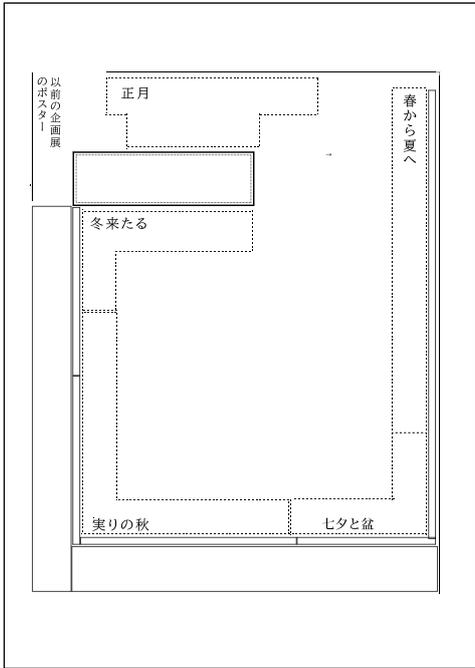
◇冬来たる

- 82 諏訪神社に供える猪の足 佐川町 昭和 58 年
(四切ノトリ)
- 83 蕪の漬物作り 高知市<吾川郡>春野町
昭和 42 年頃 (四切ノトリ)
- 84 子どもの馬跳 須崎市浜町 昭和 37 年
(四切ノトリ)
- 85 霜月祭 須崎市多ノ郷昭和 57 年 (四切ノトリ)
- 86 早飯食い 高知市土佐山<土佐山村>高川
昭和 57 年 (四切ノトリ)
- 87 飯食い祭 四万十町<大正町>下道 昭和 40 年
(四切ノトリ)
- 88 池川神楽 児勤の舞 仁淀川町<池川町>
撮影年不詳 (四切ノトリ)
- 89 池川神楽 仁淀川町<池川町> 撮影年不詳
(四切ノトリ)
- 90 山の子 撮影場所・年不詳 (四切ノトリ)
- 91 雪だるま 撮影場所・年不詳 (四切ノトリ)
- 92 巳の正月 黒潮町<佐賀町>佐賀 昭和 52 年
(四切ノトリ)
- 93 歳末の日曜日 高知市 撮影年不詳
(四切ノトリ)
- 94 歳末の繁華街 高知市 撮影年不詳
(四切ノトリ)
- 95 正月迎え 四万十町<大正町>下藤蔵
昭和 55 年 (四切ノトリ)
- 96 正月の山草 四万十町<大正町>下藤蔵
昭和 55 年 (四切ノトリ)
- 97 正月の朝日 黒潮町<佐賀町> 昭和 51 年
(四切ノトリ)

計 97 枚



車寄部看板



展示構成



展示図録

No.000001
観覧券
¥520 (一般)

田辺寿男の民俗写真展5
春夏秋冬
としの祭り

令和3年
10月8日(金)～12月5日(日)
1日1回前日限り有効 日印のないものは無効

高知県立歴史民俗資料館
KOCHI PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

観覧券[副]
¥520 (一般)
No.000001

高知県立歴史民俗資料館
KOCHI PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

観覧券(表)

10月8日(金)～12月5日(日)

開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで) 会期中無休
観覧料 大人1,500円(小学生以下半額) 2歳以下無料

11月13日(土) 14:00～15:30 《特別!田辺寿男の写真展》
12月5日(日) 13:00～16:00 《シンポジウム》田の神まつりの一年

高知県立歴史民俗資料館
KOCHI PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

田辺寿男の民俗写真展5
春夏秋冬
としの祭り

ポスター

田辺寿男の民俗写真展5
春夏秋冬
としの祭り

田辺寿男氏(1921～2010)は、高知県の民俗を写真に記録し、調査研究を行いました。当館は田辺氏の写真資料を収蔵し、山村の過疎と向き合ったばかりの村は山をおりた、籠育から御式までの人生を礼を中心に人生をみつめた「たましいの四季」などの写真展を開催してきました。第5弾となる今回は、季節の移り変わりのなかで営まれてきた年中行事や暮らしのモノタロウ写真を約100枚展示します。田辺氏は、暮らしのうらみとりの祭りや遊び、かけがえない日常のコマを描写しています。

EVENT

11/13 (土) 14:00～15:30
田辺寿男の写真を語る
小幡静枝氏(写真家/民俗学)
高知市立歴史民俗資料館

12/5 (日) 13:00～16:00
《シンポジウム》
田の神まつりの一年
高知市立歴史民俗資料館

ミュージアムトーク(要予約)
10/30(土) 11/6(土) 11/28(日) 12/28(日) 各日14:00～16:30

コーナー展「昔のくらしの道具」
10月8日(金)～令和4年12月21日(日) 9:00～16:30

高知県立歴史民俗資料館
KOCHI PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY
783-0044 高知県南国市岡豊町八幡1099-1
https://www.kochi-bunkazaidan.or.jp/~nikimity/
088-882-2211 FAX:088-882-2110 E-mail:rekimity@kochi-bunkazaidan.or.jp

ちらし(裏)



対談 11月13日(土)



シンポジウム 12月5日(日)



ミュージアムトーク 10月30日(土)



展示風景 1



展示風景 2



展示風景 3



展示風景 4



展示風景 5

第4回「長宗我部氏とその時代—一次史料がつむぎだす、その実像—」

会期：令和4年1月14日（金）～3月21日（月・祝）

近年、長宗我部氏が活躍した時代に関する歴史的事実とされた定説が覆される事例が増えている。その背景には、長宗我部氏が生きた時代に作成された古文書、いわゆる一次史料の発掘とそれに依拠した研究の進展がある。

そこで、本展ではこれまでの展示会とは少し趣を変え、新たな歴史像をつむぎだす材料となる古文書に着目した。最新研究に依拠しながら、長宗我部氏が生きた時代を古文書に基づきながらリアルに描き出した。

会期中には、長宗我部氏に関わる最新研究の成果をわかりやすく紹介する連続講座「長宗我部氏研究最前線」を企画した。講座は好評で各回とも多数の参加申し込みがあったが、新型コロナ拡大防止のため、2月13日・2月27日の2回は中止となった。

担当：石畑

観覧者：3,713人

- 展示会場** 1階企画展示室
- 主催** 高知県立歴史民俗資料館（公益財団法人高知県文化財団）
- 後援** 高知県教育委員会・高知新聞社・朝日新聞高知総局・毎日新聞高知支局・読売新聞高知支局・NHK高知放送局・RKC高知放送・KUTVテレビ高知・KSSさんさんテレビ・KCB高知ケーブルテレビ・エフエム高知
- 観覧料** 大人（18才以上）520円、団体（20名以上）420円。無料：高校生以下、高知県・高知市長寿手帳所持者、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳所持者とその介護者（1名）

▼関連企画

- 連続講座「長宗我部氏研究最前線」**
 - ①1月23日（日）14時～15時30分
場所：2階多目的ホール
講師：高知大学准教授 宮里修氏
演題：「考古資料から読み解く長宗我部氏」
聴講者：60名
 - ②2月13日（日）14時～15時30分（中止）
場所：2階多目的ホール
講師：当館資料調査員 目良裕昭氏
演題：「長宗我部地検帳から読み解く長宗我部氏」
 - ③2月27日（日）14時～15時30分（中止）
場所：2階多目的ホール
講師：高知大学教授 津野倫明氏
演題：「新出の長宗我部元親書状が語る土佐の造船」
 - ④3月20日（日）14時～15時30分
場所：2階多目的ホール

講師：明治大学教授 清水克行氏

演題：「長宗我部元親百箇条からみる戦国時代」

聴講者：60名

●ミュージアムトーク

- ①1月22日（土）14時～14時30分
講師：石畑 聴講者：18名
- ②2月19日（土）14時～14時30分（中止）
講師：石畑
- ③3月19日（土）14時～14時30分
講師：石畑 聴講者：21名

●印刷物

- 1 ポスター B2 片面カラー 1,600部
- 2 ちらし A4 両面カラー 30,000部
- 3 観覧券 2種類 17.0×6.0cm 表カラー、裏白黒 5,000部
- 4 図録 1,000部
- 5 古文書トリセツ B4 両面カラー 2,000部

●県道入口看板

縦120cm×横237.5cm（表・裏） 1枚

●車寄部看板

縦147cm×横331.5cm 1枚

●解説パネル・キャプション等

- (1) 解説パネル
 - ①ごあいさつ A2 1枚
 - ②協力者一覧 A2 1枚
 - ③章 B2 7枚
 - ④節 B3 17枚
 - ⑤一言パネル A5 15枚
- (2) 写真パネル
 - ①B2 4枚
 - ②A1 1枚
 - ③その他 4枚
- (3) キャプション等
 - ①横19cm、縦はバラバラ 109枚
 - ②A4 26枚
 - ③一言パネル 15枚
- (4) 釈文（A3両面2枚）お取り下さいコーナー
- (5) 資料一覧 お取り下さいコーナー
- (6) 関係年表 59.4cm×126.0cm 1枚

●資料一覧

プロローグ 長宗我部氏のイメージ

- 1 元親記 館蔵 1冊
- 2 長元物語 館蔵 1冊
- 3 土佐軍記 館蔵 1冊
- 4 土佐物語 館蔵 1冊
- 5 長宗我部盛衰記 館蔵 1冊
- 6 大日本六十余将 土佐長曾我部秦元近
館蔵 1枚（展示期間：1/14～2/18）
- 7 月百姿 月下乃斥候 斎藤利三
館蔵 1枚（展示期間：1/14～2/18）
- 8 豊殿下四国之加藤清正長曾我部信親勇戦一騎討之図
館蔵 1式3枚（展示期間：2/19～3/21）

I 土佐史の開拓者 秦山と正明

- 9 土佐遺語 高知県立高知城歴史博物館蔵 1冊
10 秦山日抄 巻15
高知県立高知城歴史博物館蔵 1冊
11 谷秦山書状 無年号5月15日付 明神唯右衛門宛
個人蔵(当館管理) 1幅
12 秦山書目 下巻
高知県立高知城歴史博物館蔵 1冊
13 秦土録 高知県立図書館蔵 1冊
14 土佐国蠹簡集 巻3
高知県立高知城歴史博物館蔵 1冊
15 土佐国蠹簡集 巻4
高知県立高知城歴史博物館蔵 1冊
16 土佐国蠹簡集 巻5
高知県立高知城歴史博物館蔵 1冊
17 長宗我部盛親坪付 文禄3年(1594)
10月21日付 依光蔵進宛
円光寺蔵(当館管理) 1通
18 土佐国蠹簡集 巻7
高知県立高知城歴史博物館蔵 1冊
19 伝 長宗我部元親・盛親連署状 慶長3年
(1598)7月4日付 上山庄屋宛
館蔵(秦親公氏コレクション) 1幅
20 土佐国蠹簡集拾遺 巻1
高知県立高知城歴史博物館蔵 1冊
21 堅田経貞軍忠状 建武3年(1336)
正月8日付奉行所宛 館蔵 1通
22 秦山手簡 上巻・下巻
館蔵(秦親公氏コレクション) 2通
(展示期間:上巻1/14~2/18 下巻2/19~3/21)

II 古文書の世界

- 23 長宗我部国親安堵状 天文16年(1547)4月日付
前田平左衛門宛
館蔵(秦親公氏コレクション) 1幅
(展示期間:1/14~2/18)
24 長宗我部元親書状 無年号正月10日付
四宮新五郎宛 館蔵 1通
(展示期間:2/19~3/21)
25 長宗我部覚世(国親)書状 弘治2年(1556)
11月21日付 吸江庵納所禪師宛
吸江寺蔵(当館管理) 高知市指定文化財 1通
(展示期間:1/14~1/23)
26 長宗我部覚世(国親)書状無年号10月19日付
□田宛 吸江寺蔵(当館管理)
高知市指定文化財 1通
(展示期間:1/24~2/13)
27 長宗我部元親書状 元亀3年(1572)3月7日
付吸江庵御納所宛
吸江寺蔵(当館管理) 高知市指定文化財 1通
(展示期間:2/14~2/27)
28 長宗我部盛親判物 文禄5年(1596)11月9日付

吸江庵宛 吸江寺蔵(当館管理)

- 高知市指定文化財 1通
(展示期間:2/28~3/21)
29 長宗我部元親披露状 無年号2月8日付
曾根十兵衛宛 館蔵 1幅
30 長宗我部元親判物 永禄9年(1566)4月2日付
上野守宛 若宮八幡宮蔵 1通
31 長宗我部元親判物 天正5年(1577)2月13日付
宛所不明 高知県立高知城歴史博物館蔵 1通
(展示期間:1/14~2/4)
32 長宗我部元親・信親連署状 天正14年(1586)
5月5日付 四郎かもし宛
高知県立高知城歴史博物館蔵 1通
(展示期間:2/5~2/27)
33 長宗我部盛親袖判非有・桑名三郎兵衛連署覚
(慶長5年・1600)10月23日付 久武親直宛
高知県立高知城歴史博物館蔵 1通
(展示期間:2/28~3/21)
34 長宗我部元親書状 無年号7月28日付
平出雲守宛 館蔵 1通
35 香宗我部親泰起請文 天正5年(1577)11月17日付
日和佐肥前守・同新次郎宛 館蔵 1点
36 長宗我部元親起請文 天正6年(1578)9月12日付
日和佐肥前守宛 館蔵 1通
37 長宗我部盛親判物(慶長2年・1597)5月26日付
高橋彦八宛 高知県立高知城歴史博物館蔵 1通
38 長宗我部盛親判物 文禄4年(1595)5月8日付・
(文禄4年)5月16日付 国沢彦衛門宛
館蔵 1通
39 長宗我部盛親判物 無年号6月4日付
かい田庄や宛 若宮八幡宮蔵 1通
40 長宗我部盛親判物 無年号9月10日付
かい田庄屋宛 若宮八幡宮蔵 1通
41 長宗我部盛親判物 無年号10月4日付
かいた使宛 若宮八幡宮蔵 1通
42 豊臣秀吉朱印状(天正13年・1585)5月8日付
玉置宛 大阪城天守閣蔵 1通
43 長東正家ほか連署状(文禄5年・1596)
4月15日付 石川光長宛 大阪城天守閣蔵 1幅
44 早川長政ほか連署状(慶長2年・1597)
7月19日付 加藤嘉明宛 大阪城天守閣蔵 1通

III 多様な史料

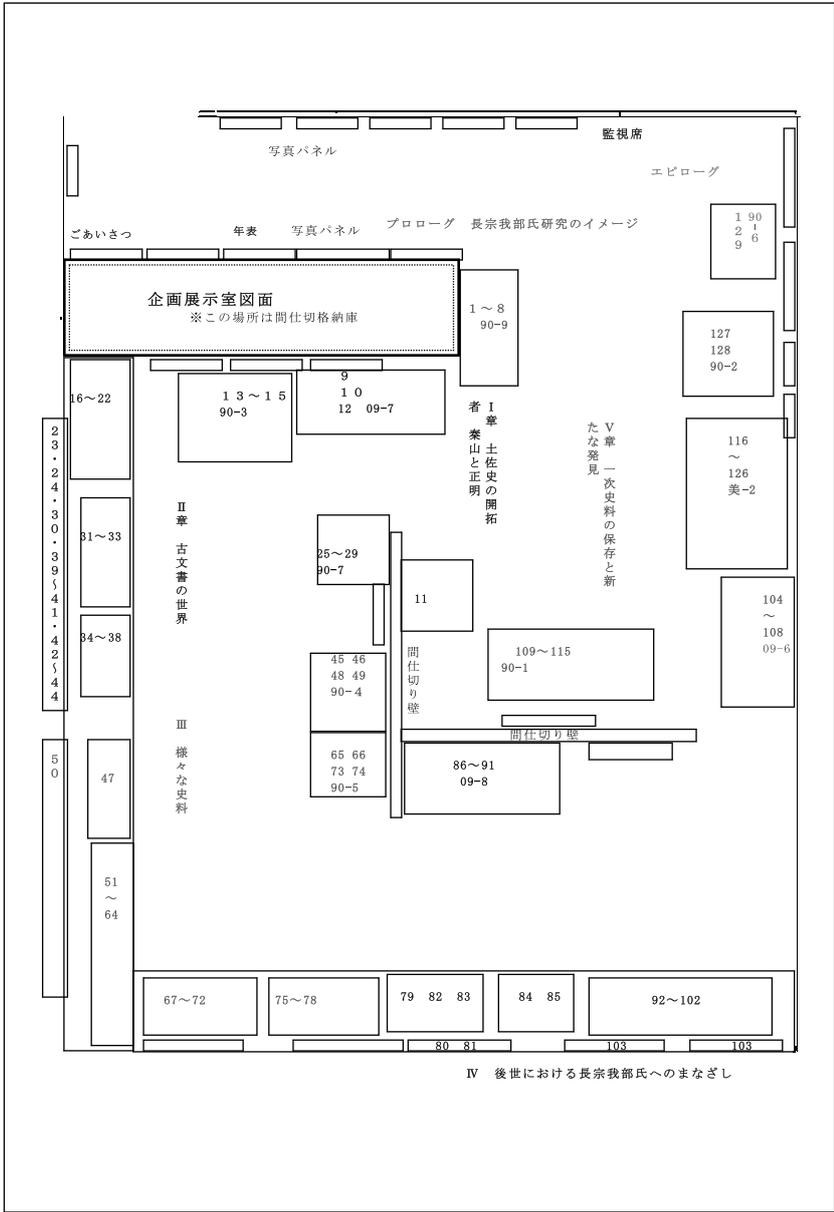
- 45 安喜郡安田庄地検帳 天正15年(1587)10月
4日付 高知県立高知城歴史博物館蔵
重要文化財 1点
(展示期間:2/19~3/21)
46 土佐郡大高坂郷地検帳 天正16年(1588)
高知県立高知城歴史博物館蔵
重要文化財 1冊
(展示期間:1/14~2/18)
47 聚楽行幸記 大阪城天守閣蔵 1点

- 48 信長記 卷13 岡山大学附属図書館蔵 館蔵 1本
重要文化財 1冊 (展示期間：1/14～2/12)
- 49 信長記 卷15 岡山大学附属図書館蔵 館蔵 1本
重要文化財 1冊 (展示期間：2/19～3/21)
- 50 朝鮮在陣諸將定書写 慶長2年(1597)10月13日付 宛所不明 大阪城天守閣蔵 1通
- 51 堀内市右衛門覚草案 寛永7年(1630)7月8日付 堀内武右衛門・同理右衛門宛 個人蔵(当館管理) 1点
- 52 香宗我部家伝証文写 江戸時代 館蔵 1点
- 53 長宗我部盛親判物写 文禄5年(1596)11月9日付 吸江庵宛 館蔵 1点
- 54 長宗我部信親判物写 無年号10月3日付 幸勤左衛門宛 館蔵 1点
- 55 江村郷御矢倉牒写 元禄6年(1692)6月9日 館蔵 1通
- 56 野島梅屋鑑定書 戊ノ10月付 梶本神社蔵 1通
- 57 長宗我部元親書状 無年号4月24日付 石川左衛門尉宛 梶本神社蔵 1通
- 58 長宗我部覚世判物 天文24年(1555)8月28日付 太西二郎左衛門尉・窪越後守宛 館蔵 1通
- 59 長宗我部覚世判物写 弘治3年(1557)正月6日付 柳瀬宛 館蔵 1通
- 60 長宗我部元親書状 無年号12月27日付 野中宛 館蔵 1通
- 61 長宗我部元親判物 天正12年(1584)11月17日付 梶佐古源左衛門宛 館蔵 1通
- 62 長宗我部盛親判物 文禄4年(1595)4月22日付 野中二郎右衛門宛 館蔵 1通
- 63 長宗我部武具之事 個人蔵(当館管理) 1冊
- 64 長宗我部元親百箇条 館蔵 1冊
- 65 福留浄安覚書 館蔵 1冊
(展示期間：1/14～2/18)
- 66 先弥次兵衛殿一代手柄之書付 館蔵 1点
(展示期間：2/13～3/21)
- 67 血判状之写 天正7年(1579)7月28日付 館蔵 1点
- 68 伝 長宗我部盛親書状 (慶長20年・1615) 6月7日付 毛利主馬・津川左衛門宛 館蔵 1通
- 69 黒漆塗十二間突盃形兜 伝長宗我部元親所用 土佐神社蔵(当館管理) 1点
- 70 陣太鼓 伝 長宗我部元親使用 若宮八幡宮蔵 1点
- 71 鉄黒漆塗紺糸威胸取五枚胴具足 伝長宗我部元親所用 土佐神社蔵(当館管理) 1領
- 72 矢根 伝長宗我部元親所用 館蔵 1点
- 73 大身槍 銘(島田)助宗 伝長宗我部元親所用
- 74 大身槍 号「隼」 伝国吉幸親所用 館蔵 1本
(展示期間：2/19～3/21)
- 75 木瓜桐文緋羅紗陣羽織 伝織田信長から羽柴(豊臣)秀吉拝領 大阪城天守閣蔵 1領
- 76 割菱紋緋羅紗陣羽織 伝香宗我部親泰所用 館蔵 1領
- 77 槍身 銘 石見守藤原国□ 伝豊臣秀吉から香宗我部親泰拝領 館蔵 1点
- 78 金茶糸威二枚胴具足 伝香宗我部親泰所用 館蔵 1領

IV 後世における長宗我部氏へのまなざし

- 79 土佐国元親公侍中元親乱後諸方江身上有附申衆中之覚 館蔵 1点
- 80 長宗我部盛親判物 無年号12月10日付 明神源八宛 個人蔵(当館管理) 1幅
- 81 山内豊吉書状 無年号正月21日付 明神忠右衛門宛 個人蔵(当館管理) 1幅
- 82 燧袋 卷31 高知市民図書館蔵 1冊
- 83 森弥五郎書状 慶長3年(1598)11月17日付 国沢彦衛門宛 館蔵 1通
- 84 長宗我部元親法要記 雪蹊寺蔵(高知県立高知城歴史博物館管理) 1冊
- 85 土佐国蠹簡集拾遺 卷5 高知県立図書館蔵 1冊
- 86 三村元親判物 永禄10年(1567)10月8日付 由佐秀盛・同長盛宛 高松市香南歴史民俗郷土館蔵 香川県高松市指定文化財 1通
(展示期間：1/14～2/18)
- 87 三村元親書状 無年号仲夏21日付 由佐秀盛宛 高松市香南歴史民俗郷土館蔵 香川県高松市指定文化財 1通
(展示期間：2/19～3/21)
- 88 三村元親書状 (天正3年・1575)3月18日付 由佐秀盛宛 高松市香南歴史民俗郷土館蔵 香川県高松市指定文化財 1通
(展示期間：2/19～3/21)
- 89 長宗我部元親書状 無年号10月18日付 由佐小三郎宛 高松市香南歴史民俗郷土館蔵 香川県高松市指定文化財 1通
(展示期間：1/14～2/18)
- 90 長宗我部元親書状 無年号11月12日付 由佐長盛宛 高松市香南歴史民俗郷土館蔵 香川県高松市指定文化財 1通
(展示期間：2/19～3/21)
- 91 由佐長宗我部合戦記 高松市香南歴史民俗郷土館蔵 香川県高松市指定文化財 1点

- 92 某知行目録 永禄13年(1570)2月吉日付
兵衛次郎宛 個人蔵 1通
- 93 一条氏奉行人奉書 天正3年(1575)8月7日付
尾崎政儀宛 個人蔵 1通
- 94 某宛行状 天正3年(1575)8月吉日付 尾崎
政儀宛 個人蔵 1通
- 95 某知行目録 天正3年(1575)10月吉日付
尾崎政儀宛 個人蔵 1通
- 96 天正三年新城尾崎政儀近藤三河守主従討取図
個人蔵 1幅
- 97 十文字槍 伝尾崎政儀所用 個人蔵 1点
- 98 秦神社創建の為の奉願書控
午(明治3年・1870)閏10月付 池神甚蔵宛
個人蔵(高知県立高知城歴史博物館管理) 1通
- 99 絹本着色長宗我部元親像
秦神社蔵(当館管理)重要文化財 1幅
- 100 長宗我部盛親和歌 佐川町立青山文庫蔵 1点
- 101 長宗我部系図 昭和4年(1929)3月10日
個人蔵(高知県立高知城歴史博物館管理) 1点
- 102 寺石正路書簡 昭和3年(1928)12月16日付
長宗我部林馬宛
個人蔵(高知県立高知城歴史博物館管理)
1通
- 103 長宗我部元親贈位関係文書
(贈位記、位階辞令、策命文)
個人蔵(高知県立高知城歴史博物館管理)
3点
- V 一次史料の保存と新たな発見**
- 104 高知県立図書館報 第巻号 大正15年(1926)
4月30日 館蔵 1冊
- 105 高知公園懷徳館陳列品目録 昭和12年(1937)
館蔵 1冊
- 106 寺石正路書簡 昭和14年(1939)2月24日付
八井田寛宛 個人蔵(当館管理) 1通
- 107 長宗我部盛親書状 無年号11月26日付
西宝・堀内菊右衛門・戸波小使宛
個人蔵(当館管理) 1通
- 108 親□書状 無年号3月19日付 堀内菊右衛門・
橋本彦進宛 個人蔵(当館管理) 1通
- 109 軒丸瓦・軒平瓦(岡豊城跡)
高知県立埋蔵文化財センター蔵 2点
- 110 軒丸瓦・軒平瓦(中村城跡)
四万十市郷土博物館蔵 2点
- 111 軒丸瓦・軒平瓦(湯築城跡)
愛媛県教育委員会蔵 2点
- 112 土師質土器墨書銘「土州様」
愛媛県教育委員会蔵 1点
- 113 金箔押桐紋軒丸瓦(伏見城跡)
大阪城天守閣蔵 1点
- 114 桐紋軒丸瓦(高知城三ノ丸跡)
高知県立埋蔵文化財センター蔵 1点
- 115 鯨瓦(浦戸城跡)
高知県立埋蔵文化財センター蔵 1点
- 116 近衛前久書状(天正11年・1583)2月20日付
石谷頼辰・石谷光政宛 林原美術館蔵 1通
(展示期間:2/28~3/21)
- 117 真木島昭光書状(天正11年・1583)3月16日付
石谷頼辰宛 林原美術館蔵 1通
(展示期間:2/14~2/27)
- 118 兼俊書状(天正3年・1575)8月9日付
石谷頼辰宛 林原美術館蔵 1通
(展示期間:1/24~2/13)
- 119 兼俊書状(天正3年・1575)9月6日付
石谷頼辰宛 林原美術館蔵 1通
(展示期間:1/14~1/23)
- 120 長宗我部元親書状(天正6年・1578)
12月16日付 石谷頼辰宛
林原美術館蔵 1通
(展示期間:2/28~3/21)
- 121 長宗我部元親書状(天正10年・1582)5月
21日付 斎藤利三宛 林原美術館蔵 1通
(展示期間:2/14~2/27)
- 122 長宗我部元親書状(天正15年・1583)正月
22日付 小笠原又六宛 林原美術館蔵 1通
(展示期間:1/14~1/23)
- 123 長宗我部元親書状(天正15年・1583)正月22
日付 斎藤利宗宛 林原美術館蔵 1通
(展示期間:1/24~2/13)
- 124 坪付(長宗我部盛親輿判) 文禄3年(1594)
10月23日付 金地拾兵衛宛
高知県立高知城歴史博物館蔵 1通
- 125 坪付(非有・野村忠兵衛・徳久弥兵衛連署)
文禄5年(1596)8月14日付 金地拾兵衛宛
高知県立高知城歴史博物館蔵 1通
- 126 坪付(長宗我部元親袖判) 慶長4年(1599)
3月22日付 金地十兵衛宛
高知県立高知城歴史博物館蔵 1通
- 127 長宗我部元親書状(慶長2年・1597)4月19日付
垣見一直宛 個人蔵(当館管理) 1通
- 128 長宗我部元親書状(慶長3年・1598)6月晦日付
垣見一直宛 1幅
- エピローグ シンボルとしての長宗我部氏**
- 129 長宗我部元親公初陣銅像建立記念置物
平成11年(1999)
高知県立高知城歴史博物館蔵 1点
- 130 長宗我部元親飛翔之像 平成27年(2015)
高知県蔵 ロトンダ(2階正面入口前広場) 1体
計130件136点



展示構成



観覧券



展示図録(表紙)



ちらし



古文書のトリセツ





車寄部看板



もとちかくんパネル



連続講座 1月23日(日)



連続講座 3月20日(日)



ミュージアムトーク 1月22日(土)



ミュージアムトーク 3月19日(土)



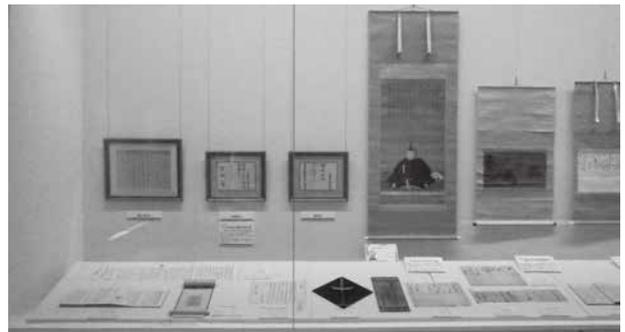
展示風景 1



展示風景 2



展示風景 3



展示風景 4

2 通常展展示構成

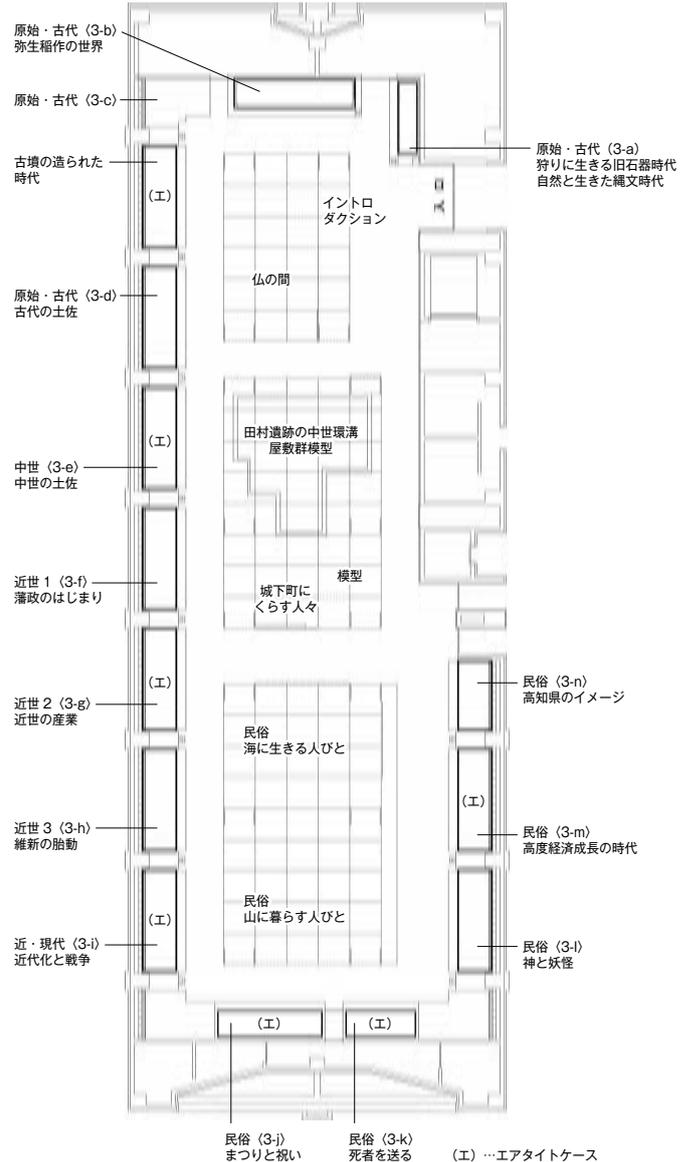
総合展示室

イントロダクション		
原始・古代	3-a 狩りに生きる旧石器時代 自然と生きた縄文時代	1 高知の旧石器時代の遺跡 2 高知の縄文遺跡
	3-b 弥生稲作の世界	1 弥生初頭のムラ - 田村遺跡群 - 2 土佐の武器形青銅器 3 弥生人の絵
	3-c 古墳の造られた時代	1 土佐の古墳 2 小蓮古墳 3 神まつり
	3-d 古代の土佐	1 律令制下の土佐 2 貴族と寺社と荘園 3 経塚を造る
	仏の間	
中世	3-e 中世の土佐	1 武士と荘園 2 中世のくらしと文化 3 田村遺跡の中世環溝屋敷群模型
	3-f 藩政のはじまり	1 高知城の築城 2 兼山と新田開発 3 城下町にくらす人々
近世	3-g 近世の産業	1 材木と浦 2 捕鯨と鰹漁
	3-h 維新の胎動	1 ゆらく封建社会 2 海防意識の高まり 3 攘夷から倒幕へ
近・現代	3-i 近代化と戦争	1 高知県の誕生 2 高知県とブラジル移民 3 近代の産業 4 戦時下の高知県
民俗	3-j まつりと祝い	1 絵金のでる夏祭り 2 まつり 3 人生の祝い 4 まつりの一年
	3-k 死者を送る	1 霊を送る 2 死霊への恐れ 3 墓
	3-l 神と妖怪	1 土佐の妖怪 2 いざなぎ流
	3-m 高度経済成長の時代	1 生活の変化 2 メディアの時代
	3-n 高知県のイメージ 海に生きる人びと	1 漁師の技 2 カツオの一本釣り 3 鰹節をつくる
	山にくらす人びと	1 自然を活かしたくらし 2 山の資源と仕事

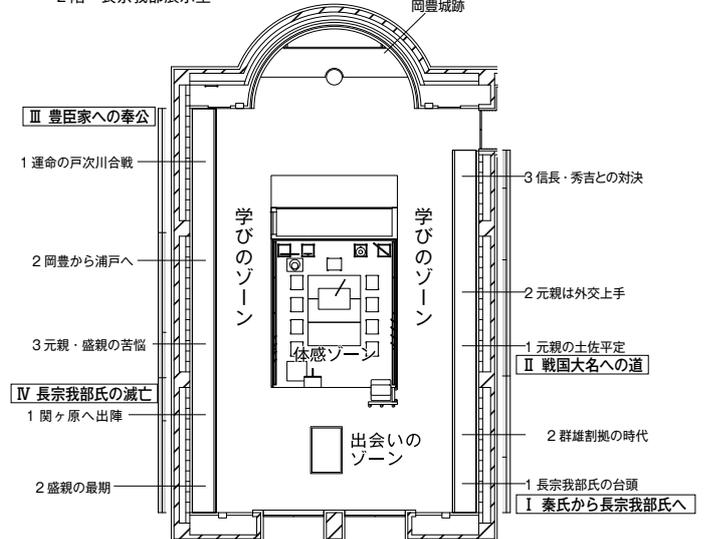
長宗我部展示室

出会うのゾーン		
体感ゾーン		
学びのゾーン	I 秦氏から長宗我部氏へ	1 長宗我部氏の台頭 2 群雄割拠の時代
	II 戦国大名への道	1 元親の土佐平定 2 元親は外交上手 3 信長・秀吉との対決 4 信親への英才教育
	岡豊城跡	
	III 豊臣家への奉公	1 運命の戸次川合戦 2 岡豊から浦戸へ 3 元親・盛親の苦悩
ゾーンの	IV 長宗我部氏の滅亡	1 関ヶ原へ出陣 2 盛親の最期

3階 総合展示室



2階 長宗我部展示室



3 映像資料一覧

AVコーナー

歴史	歴史に息づく進取と開明	27' 14"
	土佐の国司・紀貫之	7' 04"
	野中兼山の残したもの	6' 54"
	幕末を駆け抜けた男・坂本龍馬	6' 40"
	館周辺の文化財散歩	8' 02"
	クレイアニメ 長宗我部元親 - 初陣編 -	25' 12"
考古	土佐の洞穴・岩陰遺跡	7' 43"
	水田跡は語る	4' 13"
	地下から蘇る農耕遺跡	2' 58"
	田村中世環溝屋敷群	4' 03"
	中世の村を歩く I	4' 39"
	中世の村を歩く II	4' 41"
民俗	土佐の祭りとは民俗芸能 I 吉良川の御田祭	5' 47"
	土佐の祭りとは民俗芸能 II 須崎市野見の潮ばかり	13'
	土佐の祭りとは民俗芸能 III えんこう祭り	13'
	土佐の祭りとは民俗芸能 IV 本川神楽	28'
	海・山のうた - 土佐の祭りとは民俗芸能 -	12' 30"
	土佐の鰹漁	3' 57"
	木と山師たち	4' 06"
	稲作の一年	4' 53"
	土佐の鍛冶屋	8' 11"
	土佐路の遍路	8' 14"

総合展示室

考古	水田跡は語る	4' 13"
	地下から蘇る農耕遺跡	2' 58"
	田村中世環溝屋敷群	4' 03"
	中世の村を歩く I	4' 39"
	中世の村を歩く II	4' 41"
民俗	土佐の鰹漁	3' 57"
	木と山師たち	4' 06"
	稲作の一年	4' 53"
	盆行事のさまざま (データベース) 高知県の祭りとは芸能 (データベース)	

4 コーナー展示等

◆総合展示室

1 干支の玩具 丑

期 間：4月29日(木・祝)～6月6日(日)

担 当：中村

観覧者数：3,924名

山崎茂氏寄贈郷土玩具コレクションを中心に干支にちなんだ丑の郷土玩具を展示した。1ケース(3-n)を使用。30cm×30cmパネルについては章と項目を中村、コラム「モォ〜ッと知りたい!」を式地が制作した。

●解説パネル・キャプション等

- ①タイトルポール 1枚
- ②6.0cm×28.0cm(背景パネル) 1枚
- ③30cm×30cm(解説パネル) 10枚
- ④5.5cm×8.2cm(小項目名等キャプション) 23枚
- ⑤4.5cm×6cmハリパネ 3枚
- ⑥1cm×6cm前後(ネーム) 69枚
- ⑦15cm×15cmハリパネ 1枚

●資料一覧

(*印は個人蔵または購入資料/点数の無いものは1点)

壁面展示

- 1 土佐風(高知)

いろいろな素材の牛

木の牛

- 2 金べこ(福島)、3 お十夜牛車(京都)、
- 4 熊野田搔競牛(和歌山)

土の牛

- 5,6 伏見人形(京都) 2点、7 豊後牛鈴(大分)、
- 8 のごみ人形 稲荷牛(佐賀)、
- 9 小幡人形 牛車(滋賀)

紙の牛

- 10 出雲張り子(鳥根)、11 下総張り子(千葉)、
- 12 久浜張り子(福島)

ワラやキビガラ

- 13 キビガラ細工(栃木)、14 藁べこ(岩手)

俵牛

- 15 常石張り子(広島)、16 仙台張り子(宮城)、
- 17 中野土人形(長野)、18 伏見人形(京都)、
- 19 倉敷張り子(岡山)

寝牛・撫牛

- 20 古張博多人形 臥牛土鈴(福岡)、21 今戸人形(東京)、
- 22-24 丑紅の牛(東京) 3点、25 牛御前撫牛(東京)、
- 26 今戸人形 牛のお守り(東京)、
- 27 瓦牛(和歌山)

天神と牛

- 28 湯島天満宮 牛乗り天神(東京)、
- 29 下川原焼 人形笛(青森)、30 嵯峨の人形硯(京都)、
- 31 津屋崎人形(福岡)、32 船渡張り子(埼玉)、
- 33 堤人形(宮城)、34 北野天満宮 牛鈴(京都)、
- 35 牛車(京都)、36 灯明牛(京都)、
- 37 堂内牛(京都)、38 立絵馬(京都)

年賀切手の牛

39 金べこ (岩手)、40 会津若松張り子 赤べこ (福島)、
41 作州牛 (岡山)、42 高松嫁入人形 (香川)、43,44
願掛け牛 (長崎) 2点、45 三次人形 牛乗り天神 (広
島)、46 布引牛 (長野)、47 小幡人形 (滋賀)

赤べこ

48-52 会津若松張り子 (福島) 5点

牛乗り

53 のごみ人形 かえり猿 (佐賀)、54 六原張り子
牛乗りお石 (岩手)、55 白根張り子 (神奈川)、
56 江戸張り子 (東京)

鬪牛

57 木牛 (新潟)、58 琉球張り子 鬪牛 (沖縄)
59 横綱牛 (愛媛)、60 一刀彫り 鬪牛 (愛媛)

牛鬼

61,62 牛鬼 (愛媛) 2点、63,64 牛鬼鈴 (愛媛)

高知の牛

65-68 香泉人形 (高知) 4点、69 安芸土鈴 (高知)
計 69 点



展示風景

2 映画「竜とそばかすの姫」公開記念

特別展示《龍虎図衝立》

期 間：7月16日 (金)～9月13日 (月)

担 当：那須

観覧者数：2,499名

当館が受託する《龍虎図衝立》(河田小龍筆、高知市国清寺所蔵)が細田守監督のアニメーション映画に登場する衝立のモデルとなったことから、映画の公開に併せて当該衝立を特別展示した

●解説パネル・キャプション等

- | | |
|--|-----|
| ①コーナータイトル | 1 枚 |
| ②説明パネル等 | 6 枚 |
| ③ごあいさつ B1 | 1 枚 |
| ④写真パネル (河田小龍筆《災後臨本》(部分)
画像提供 高知県立美術館) | 2 枚 |

●資料一覧

- | | |
|------------------|-----|
| 1 漂巽紀略 河田小龍筆 当館蔵 | 3 冊 |
| 2 河田小龍印譜帖 当館蔵 | 2 冊 |
| 3 龍虎図衝立 国清寺蔵 | 1 基 |



展示風景

3 軍医がみた日清・日露戦争

期 間：8月1日 (日)～10月17日 (日)

担 当：石畑

観覧者数：2,620名

近代戦争である日清・日露戦争に従軍した軍医に関する資料を展示した。従軍中に認めた日誌や、戦地から家族へ送った葉書などが含まれる。日誌には防疫に関する内容や戦傷者の治療法などが記されており、最前線にいる兵士とは異なる陸軍軍医の視点で日清・日露戦争を紹介するとともに、あまり知られていない軍医の実態についても紹介した。

●解説パネル・キャプション等

- | | |
|-----------|------|
| ①コーナータイトル | 1 枚 |
| ②A3パネル | 5 枚横 |
| ③横27cm縦各種 | 11 枚 |
| ④横18cm縦各種 | 21 枚 |

●資料一覧

1. 吉本家と医師・其葉

- | | |
|---------------------------------|-----|
| 1 年譜指出 明治3年(1870)正月 | 個人蔵 |
| 2 吉本三社明神・福守神 安政4年(1857)
2月吉日 | 個人蔵 |
| 3 仮証 明治10年(1877)9月～同11年3月 | 個人蔵 |
| 4 卒業証書 明治13年(1880)3月～同14年9月 | 個人蔵 |
| 5 卒業証書 明治15年(1882)4月 | 個人蔵 |
| 6 医術開業免状 明治17年(1884)5月1日 | 個人蔵 |
| 7 任命書 明治17年(1884)11月4日 | 個人蔵 |
| 8 卒業証書 明治18年(1885)4月6日 | 個人蔵 |

2. 平時における軍医

- | | |
|--------------------------|-----|
| 9 任命書 明治18年(1885)4月11日 | 個人蔵 |
| 10 任命書 明治18年(1885)4月11日 | 個人蔵 |
| 11 任命書 明治18年(1885)12月28日 | 個人蔵 |
| 12 任命書 明治18年(1885)12月28日 | 個人蔵 |
| 13 指令書 明治19年(1886)10月5日 | 個人蔵 |
| 14 任命書 明治24年(1891)11月12日 | 個人蔵 |
| 15 任命書 明治24年(1891)11月12日 | 個人蔵 |
| 16 任命書 明治28年(1895)6月11日 | 個人蔵 |
| 17 任命書 明治38年(1905)10月11日 | 個人蔵 |

3. 日清戦争への従軍

18 陣中日誌 明治27年(1894)分	個人蔵
19 軍帽 明治期 館蔵	
20 陣中日誌 明治28年(1895)分	個人蔵
21 任命書 明治28年(1895)3月20日	個人蔵
22 褒状 明治28年(1895)10月31日	個人蔵
23 従軍記章証 明治28年(1895)11月18日	個人蔵
24 指令書 明治29年(1896)12月3日	個人蔵

4. 日露戦争への従軍

25 陣中日誌 明治37～39年(1904～6)	個人蔵
26 清国式大槍銃 明治期 土佐神社蔵	
27 任命書 明治38年(1905)10月8日	個人蔵
28 従軍記章証 明治39年(1906)4月1日	個人蔵
29 従軍記章 明治39年(1906)4月1日	個人蔵
30 授与証 明治39年(1906)4月1日	個人蔵
31 功五級 金鷄勲章 明治39年(1906)4月1日	個人蔵
32 吉本其葉 書簡 明治37～39年(1904～6)	個人蔵

▼関連企画

●ミュージアムトーク

- ① 7月31日(土) 10時～10時30分
講師：石畑 聴講者：7名
- ② 8月13日(金) 10時～10時30分
講師：石畑 聴講者：3名
- ③ 8月29日(日) 10時～10時30分
講師：石畑 聴講者：1名



展示風景

4 開館30周年記念 特別コーナー展

「ぞんコレ!～知れば知るほどゾンゾンするれきみんコレクション～」

期間：9月16日(木)～11月23日(火・祝)
担当：那須
観覧者数：3,100名

開館30周年を記念して、考古、歴史、民俗の各分野から「ゾンゾンする」(土佐弁で寒気をするようす)をテーマに作品を展示した。また展覧会の企画内容、タイトルは、総務事業課・学芸課の職員で意見を出し合い検討を行った。

●解説パネル・キャプション等

- ① タイトルポール 1枚

- ② あいさつ A1 1枚
- ③ 作品名 A6 11枚
- ④ 作品解説 30cm×30cm 14枚

●資料一覧 *記載のないものは当館蔵

- | | |
|------------------|------|
| 1 土佐市居徳遺跡群出土人骨 | |
| 高知県立埋蔵文化財センター蔵 | 1点 |
| 2 壺(備前焼) | 1口 |
| 3 伝首桶 | 1点 |
| 4 べらぼう風 | 1点 |
| 5 壺岐鬼風 | 1点 |
| 6 見島の鬼揚子 | 1点 |
| 7 むえ | 1点 |
| 8 追儼厄除け面 | 1点 |
| 9 釣り鐘龍 | 1点 |
| 10 ほうこうさん | 1点 |
| 11 ちょろけん | 1点 |
| 12 笑泣録 武市半平太筆 | 1通 |
| 13 平井収二郎辞世 | 1通 |
| 14 傾城阿波の鳴門 巡礼歌の段 | 二曲一隻 |
- 計14点

5 期間限定展示 岡豊城跡 城八幡所蔵の木札と岡豊城跡の古墳時代の須恵器

期間：11月27日(金)～
令和4年1月31日(月)

担当：岡本
観覧者数：3,139名

第12回長宗我部フェスに併せて、新発見資料解説「岡豊城八幡から発見された木札を読み解く」(11月27日(土)10時30分～11時、参加者17名)を開催した。この木製品には、昭和9年(1934)11月9日、岡豊城跡に石碑を建立するために四ノ段南西部を掘削したところ、古墳の石室床に到達し剣が出土したことが記されており、岡豊山古墳が存在したことを示す資料である。考古学史上貴重なものであり、3階総合展示室の「古墳の造られた時代」コーナーで岡豊城出土須恵器片とともに展示した。

●資料一覧

- | | |
|----------------|----|
| 1 木製品(昭和9年銘) | 1枚 |
| 2 木製品(裏面)写真パネル | 1枚 |
| 3 岡豊城跡出土須恵器片 | |
| 高知県立埋蔵文化財センター蔵 | 7点 |
- 計3件9点



展示風景

6 干支の玩具 寅

期 間：12月17日（金）～令和4年1月30日（日）

担 当：中村

観覧者数：2,129名

山崎茂氏寄贈郷土玩具コレクションを中心に干支にちなんだ寅の郷土玩具を展示した。1ケース（3-k）を使用。ケース外に「さわってみよう！郷土玩具」コーナーを設けて、草流舎・安芸ワークセンター・すずめ共同作業の新作を紹介した。30cm×30cmパネルについては章と項目を中村、コラム「寅知識にトライ！」を式地が制作した。なお、卯からはじめた干支の展示は、本年度で十二支を網羅した。

●ワクワワーク

○土佐和紙漆喰張り子 福のとらの絵付

12月4日（土）14時～15時30分

講 師：草流舎のみなさん

場 所：当館体験学習室

参加者：19名

●印刷物

パンフレット A5 8頁 1,000部

●解説パネル・キャプション等

- ①タイトルポール 1枚
- ②60cm×280cm（背景パネル） 1枚
- ③30cm×30cm（解説パネル） 10枚
- ④6.5cm×9.6cm他（項目解説キャプション）10枚
- ⑤5.0cm×9.0cm（資料解説キャプション） 17枚
- ⑥4.5cm×5.5cm（年賀郵便切手キャプション）7枚
- ⑦1.0cm×6.0cm前後（ネーム） 43枚
- ⑧13cm×20cm他ハリパネ 3枚
- ⑨A4ハリパネ（体験用） 1枚

●資料一覧（※は購入資料等）

(1) 山崎茂氏寄贈郷土玩具コレクションほか 土の虎

- 1 富山土人形（富山）、2 津屋崎人形 虎鈴（福岡）、
- 3 虎頭鈴（愛知）、4 阿吽の虎（京都）（2点1組）、
- 5 下川原焼 虎笛（青森）、6 起土人形（愛知）、
- 7 八橋人形（秋田）、8 虎絵馬土鈴（愛知）、
- 9 伏見人形 豊干禅師（京都）、10 小幡人形（滋賀）、
- 11 伏見人形 福虎（京都）

紙の虎

- 12 倉敷張り子 怒り虎（岡山）、13 山形張り子 ねまり寅（山形）、14 五箇山紙塑人形（富山）、15 ずぼんぼ（東京）、
- 16 浜松張り子 寅車（静岡）、17 大阪張り子（大阪）、18 熊本張り子（熊本）、19 白根張り子（神奈川）、
- 20 柏張り子（千葉）、21 六原張り子（岩手）、22 姫路張り子（兵庫）

木の虎

- 23 杵島山一刀彫り（佐賀）、24 鞍馬 勝虎（京都）、
- 25 干支守り（奈良）

キビガラやマコの虎

- 26 まゆ細工（岩手）、27 きびがら細工（栃木）、
- 28 松代虎（岩手）

首振り虎

- 29 倉敷張り子（岡山）、30 大阪張り子（大阪）、
- 31 宇土張り子 虎車（熊本）、32 沖縄張り子（沖縄）、
- 33 高松張り子（香川）、34 張り子（岩手）、
- 35 富岡張り子（福島）、36 出雲張り子（島根）、
- 37 信貴山張り子（奈良）、38 那珂湊張り子（茨城）

竹に虎

- 39 神農の虎（大阪）、40 竹細工（岡山）、
- 41 中野土人形 招き虎（長野）、
- 42 土佐凧（高知）（壁面展示）、
- 43 趣味の手ぬぐい（大分）（壁面展示）

虎の子

- 44 小幡人形（滋賀）、45 江戸張り子（東京）

虎 vs 武者

- 46 江戸張り子（東京）、47 春日部張り子（埼玉）、
- 48 長門張り子（山口）、49 春日部張り子（埼玉）

切手の虎

- 50 博多張り子（福岡）、51 出雲張り子（島根）、
- 52 静岡張り子（静岡）、53 神農の虎（大阪）、
- 54 三春張り子（福島）、
- 55 金沢張り子 加賀魔除虎（石川）

高知の虎

- 56 土佐和紙漆喰張り子 草流舎（高知）※、
- 57・58 香泉人形 土鈴（高知）2点、
- 59 干支土鈴 すずめ共同作業所（高知）※、
- 60 安芸張り子（高知）、
- 61 香泉人形 虎面土鈴（高知）、
- 62 土佐土鈴 安芸市ワークセンター（高知）※、
- 63 安芸土鈴（高知）、64 土佐張り子（高知）、
- 65 香泉人形 土笛（高知）

(2) さわってみよう！郷土玩具

- 66 土佐和紙漆喰張り子 草流舎（高知）※
 - 67・68 干支土鈴 すずめ共同作業所（高知）2点※
 - 69 土佐土鈴 安芸市ワークセンター（高知）※
- * 点数の無いものは、全て1点

合計 69件 70点



展示風景

7 おひなさま

期 間：令和4年2月4日（金）～3月13日（日）

担 当：中村

観覧者数：1,949名

山崎茂氏と城田政治氏のコレクションから、今年は雛の衣装や扇の模様注目。女の子が健やかに育ち、幸せになるようにとの願いが込められた、松竹梅や波、雲など吉祥文様を紹介した。

●ワクワクワーク

○土佐和紙漆喰張り子 ひなの絵付

2月12日(土) 14時～15時30分

講師：草流舎のみなさん

*新型コロナ拡大防止のため中止

●解説パネル・キャプション

- | | |
|------------------------------|-----|
| ① タイトルポール | 1枚 |
| ② 30cm × 30cm (解説パネル) | 10枚 |
| ③ 6.5cm × 9.5cm (項目解説キャプション) | 10枚 |
| ④ 1.0cm × 6.0cm 前後 (ネーム) | 27枚 |
| ⑤ 13cm × 20cm 他 (壁面ネームハリパネ) | 3枚 |

●資料一覧

(1) 山崎茂氏・城田政治氏寄贈郷土玩具コレクション

*印は城田氏寄贈

1 安芸土鈴 (高知)、2 三春張り子 (福島)、3 流し雛 (鳥取) (1点)、4 やくも人形 (鳥根)、5 のごみ人形 (佐賀)、*6 貝雛 (神奈川)、*7 田舎雛 (鳥取)、8 比翼立雛鈴 (奈良) (1点)、9 小幡人形 立雛 (滋賀) (1点)、10 相良人形 (山形)、11 伏見人形 立雛 (京都) (1点)、12 名古屋土人形 立雛 (愛知) (1点)、13 古代吉野雛 (奈良)、14 縁起盃雛 (愛媛)、15 堤人形 (宮城)、16 名古屋土人形 (愛知)、17 松本押絵雛 (長野)、18 三次人形 (広島)、19 中山土人形 (秋田)、20 乙川土人形 (愛知)、21 葛畑土人形 (兵庫)、22 帖佐人形 (鹿児島)、23 津屋崎人形 (福岡)、24 中野土人形 (長野)、25 古賀人形 (長崎)、26 古博多人形 (福岡)、27 古博多人形 雛土鈴 (福岡)

(2) 壁面展示 (個人蔵)

28 雛タペストリー (高知) (1点)、

29 七夕人形 (長野)、30 孫次風 (福岡)

*点数の無いものは、全て2点

計 30件 54点

◆2階ロビー

1 歴民30年の歩みコーナー

会期：令和3年7月2日(金)～令和4年3月31日(水)

担当：梅野

企画展「わたしたちの30年―歴民の歩みと平成の土佐―」が終わったあとも、開館30年をアピールするために、2階ロビーの掲示板に企画展ポスターとチラシを掲示した。全体を3期に分け、1期(7～9月)は考古・美術、2期(10～12月)は民俗、3期(1～3月)は歴史とした。



展示風景

2 昔のくらしの道具

会期：令和3年10月8日(金)～

令和4年3月21日(月・祝)

担当：梅野

観覧者数：8,717名

小学校の昔のくらし授業に関連させて、2階ロビーに衣食住の民具コーナーを設けた。期間中、5校の小学3年生の見学があり、展示資料を使って解説を行った。また1月2日と3日の「れきみんのお正月」にミュージアムトークを実施した。3月19日(土)から前田博史写真展「さくらはくら」がスタートするのに合わせて、3月11日(金)に3階の民俗コーナーに移動した。また、年末清掃のために12月26日(日)に一時撤収し、12月28日(火)に復元した。

●パネル

- | | |
|-------------------------|-----|
| 1 A2 パネル | 3枚 |
| 2 A3 貼りパネ | 5枚 |
| 3 B5 貼りパネ | 11枚 |
| 4 6 × 18CP 12枚、6 × 11CP | 17枚 |
| 写真 2点 (いろいろ、水場) | |

●資料一覧 (すべて当館蔵)

- 1 はがま、2 つる付き鍋、3 火吹き竹、4 カマド模型、5 電気炊飯器、6 せいろ、7 飯ふご、8 おひつ、9 飯ふご、10 つりぞうけ、11 米上げゾーケ、12 金だらい、13 洗濯板、14 火鉢、15 あんか、16 湯たんぽ、17 火のし、18 炭火アイロン、19 電気アイロン、20 買い物かご、21 魚籠、22 豆炭あんか、23 電気あんか、24 ひしゃく、25 水タゴ、26 つるべ、27 弁当箱、28 提げ重 (2点)、29 籐弁当、30 もっそう



昔のくらしの道具展示風景 1



昔のくらしの道具展示風景 2

5 フリースペース・ミニギャラリー展示

1 当館主催展示

①第15回岡豊山フォトコンテスト作品展

期 間：7月9日（金）～8月29日（日）52日間
 ※令和3年3月に展示を予定していたが、休館期間延長のため上記期間に延期した。

内 容：フォトコンテストの応募全作品を展示。
 一般部門38点、ケータイ・スマホ部門22点、合計60点。来場者投票による「みんなのお気に入り賞」を決定し、展示最終日の8月29日（日）には表彰式を予定していたが、高知県の新型コロナ対応の目安が「非常事態」となったことから、開催を中止した。

②第16回岡豊山フォトコンテスト作品展

期 間：11月26日（金）～
 令和4年1月30日（日）54日間

内 容：フォトコンテストの応募全作品を展示。一般部門31点、ケータイ・スマホ部門28点、合計59点。11月11日（木）に写真家前田博史氏、当館館長等が審査を行い各賞およびフォトカレンダー掲載作品を選出しフォトカレンダーを作成した。来場者投票による「みんなのお気に入り賞」を決定し、展示最終日の令和4年1月30日（日）には表彰式を予定していたが、高知県の新型コロナ対応の目安が「特別警戒」となったことから、開催を中止した。

2 県民参加型展示

①第60回「鏡川写楽の会」写真展

期 間：9月14日（火）～10月14日（木）31日間
 場 所：フリースペース

3 エントランスホール展示

①天然写真家前田博史写真展「森ノ気配 R3 工石」

期 間：4月29日（木・祝）～
 5月16日（日）18日間

内 容：前田博史氏が20年にわたり撮り続けてきた工石山の写真を初公開

来場者数：1,463名

②天然写真家前田博史の桜コラボ展

「さくらはくら2022」

期 間：令和4年3月19日（土）～
 4月10日（月）23日間

内 容：前田博史氏が捉えた桜の写真と、桜やその他の植物をモチーフにした作家とのコラボ展。押し花作家・杉野宣雄氏、ガラス工芸家・岡崎壮氏、陶芸家・西邨出氏。

来場者数：3月19日（土）～3月31日（木）

986名 ※全会期（4月10日迄）1,945名



ちらし（表）



ちらし（裏）

Ⅱ 調査・研究と社会貢献

今年度も新型コロナのため十分な調査ができなかったが、感染が少ない時期に各分野で積極的に調査を行った。

博物館における調査研究は、収蔵資料の調査研究のほか、県・市町村等からの依頼調査などがある。依頼調査では、土佐の四国霊場の札所寺院、板碑や棟札の調査があった。

依頼調査には、資料保存に関するものもある。本年度は仏教美術作品や民俗資料の虫害やカビ発生に伴う調査依頼があった。国指定民俗資料や県指定の作品などが対象で、虫害調査のため何度も現地へ足を運び、燻蒸などの対応を行った。

また、企画展開催には、資料（作品）に関わる調査・研究が必須であり、その成果として展示が成立する。本年度は特に第4回目の企画展「長宗我部氏とその時代」が、最新の研究の成果や学説をふまえて展示を充実させたものであった。

これらに加えて、歴史・民俗分野では、(株)高知放送の依頼を受けてRKC高知放送のラジオ番組「土佐絵馬物語」に昨年度に引き続き取材協力・出演した。具体的な内容は「6. 社会貢献等」で担当者別に記す。

1 分野別の調査・研究

●考古

本年度は、新型コロナのため十分な調査ができなかったが、四国遍路八十八ヶ所霊場の金剛頂寺、神峯寺、神峯神社、禅師峰寺、同奥の院、高岡神社の調査を行い、神峯寺の報告書の刊行に協力した。また、弘前大学の関根達人先生、柴正敏先生による土佐市居徳遺跡出土の大洞 A1 式装飾壺の製作地や製作者の科学的分析に協力した。その成果については、関根達人先生・柴正敏先生の論文を『高知県立歴史民俗資料館研究紀要』第26号に掲載した。高知県史編さんに関係して、考古部会・文化財部会に関係する文献調査を実施した。

●歴史

本年度は歴史分野の企画展が2本、コーナー展が1本あったので、企画展・コーナー展開催に向けた予備調査を実施した。そちらに注力したため、寄贈・寄託、一時預かり資料の基本台帳整備、データ入力のための基礎調査などは例年のようにできなかった。

●民俗

本年度も引き続き、山崎茂氏寄贈郷土玩具などを調査した。また、高知県教育委員会が国庫補助を受けて主体となり、調査委員会を組織し行われた高知県民俗芸能緊急調査は3年目の最終年となった。昨年一昨年度同様新型コロナのため、各地の祭りや盆踊りの中止

が相次ぎ、調査も影響を受けたが、可能な限り取り上げ『高知県の民俗芸能—高知県民俗芸能緊急調査報告書一』（高知県教育委員会 令和4年3月）が刊行された。梅野と中村が調査・執筆などで協力し、年度後半の1月から3月上旬は詳細調査報告や各説の執筆に力を注いだ。

また、中土佐町の民具調査・整理や、奥物部美術館の「いざなぎ流御祈祷」展に協力した。

●美術工芸

香南市恵日寺の屋根修繕工事のため令和2年度から一時受託していた木造十一面観音立像、木造大日如来坐像（金剛界・胎藏界）の計3軀（いずれも重要文化財）の基礎調査を行った。なお、調査及び研究紀要における調査報告にあたっては、神奈川県立歴史博物館学芸員の神野祐太氏に調査指導を受けた。

2 資料調査員

令和3・4年度は新たに楠瀬慶太・大黒久美子・秋山香江・吉岡国弘・国沢朝子の5名に委嘱し、計37名になった。

本年度は濱田真尚調査員に高知市上里（じょうり）観音堂（4/26）、溝渕博彦調査員に香美市土佐山田町影山の取り壊される予定の民家（5/17、5/20、24、26）、掛水一公調査員に仁淀川町谷山の虫送り（6/20）、野々村昭美調査員に高知市オーテピア所蔵のオリンピック資料（6/20、21）、戸田猛夫調査員に梶原町二十日念仏資料（7/2）、画像整理・映像編集（8/20、21）、同町四万川の虫送り（7/23）調査を、そして中土佐町所蔵の民具調査を、楠瀬慶太調査員・尾崎誠一調査員（7/25）、濱田真尚調査員・吉岡国弘調査員（8/1）にそれぞれ依頼した。

3 他機関との共同調査

●考古

- ①愛媛大学法文学部附属四国遍路・世界巡礼研究センターとの情報交換を行った。また、『四国遍路と世界の巡礼』刊行のため原稿の執筆を行った。
- ②土佐国分寺跡調査指導委員会委員として、4月28日の委員会において、土佐国分寺の寺域の調査報告の検討を行い、寺域の候補案を検討した。
- ③土佐藩主山内家墓所整備活用委員会委員として、7月9日に第1回調査部会に参加し、倒木により毀損した墓標と燈籠について現状の調査を行い、修理方法について検討した。墓標の身と笠部に漆喰のようなものが用いられていると考えられ、分析を依頼する。10月6日、令和4年3月1日に令和3年度第1回、第2回土佐藩主山内家墓所整備活用委員会が開催され、石垣保存整備工事や排水工事について検討した。

- ④土佐遍路道・札所寺院保存検討委員会委員として、室戸市第26番札所金剛頂寺、安田町の第27番神峯寺、神峯神社の文化財調査を行い報告した。さらに、南国市禅師峯寺において石造物や伽藍収蔵資料の確認調査を行い、今後の調査方針を高知県教育委員会文化財課と検討した。7月6日に神峯寺・薬師寺養心庵石造物、安田町文化センター所蔵資料、一宮古墳群、一宮神社、大木戸古墳跡、瓜尻遺跡の調査を行った。令和4年2月14日の委員会では、報告書の構成や内容の確認、報告書の執筆も行った。
- ⑤愛媛県宇和島市大乘寺に所在する市指定吉田藩主伊達家墓所の第2回吉田藩主伊達家墓所復興会議に協力しているが、新型コロナウイルスのため現地での調査が本年度はできなかった。
- ⑥四国遍路世界遺産登録推進協議会「普遍的価値の証明」部の四国遍路関係資料調査研究会委員会に向けて、高知の四国遍路に関係する金石文の調査を行った。
- ⑦本山町教育施設等運営等検討委員会に伴い9月2日に教育施設の調査を実施した。大原富枝文学館の展示施設・本山町さくら図書館室、旧柿本医院における民具・本山町出土遺物、絵画等の所蔵品の確認し、管理の方法などを検討した。また学校関係資料や民具の所在を確認、当館が今後どのような形で支援ができるかを検討した。なお、市町村の所蔵文化財のデータ化を検討すべき時期にきている。令和4年3月8日に検討委員会で、諸々の問題点や他行政機関の例を取り上げ検討した。
- ⑧4月23日に大豊町定福寺の豊永郷民俗資料館の民具に虫害・カビが発生したという連絡を受け、県教育委員会文化財課2名と学芸員2名で調査を行い、虫害の状況を確認し報告した。また、県指定文化財の仏像にもカビの発生が見られたため、県教委と状況確認を行い、カビの除去の検討をした。6月18日にも県教委と大豊町教委とで虫害の現状確認と調査を行い、今後の対応を協議した。8月20日に県教委・大豊町教育委員会・当館・イカリ消毒(株)で、虫害調査と清掃・薬剤設置などを行った。
- ⑨大豊町豊楽寺の仏像に著しい虫害が発生していることが県教委より報告があり、県教委と当館と大豊町が協議し、6月18日から燻蒸を行うことになり、指導のため立会い調査を行った。6月25日に燻蒸が終了した仏像の現状確認と移動を行った。
- ⑩室戸市最御崎寺の収蔵庫でカビが発生し、6月26日に状況調査後、県教委1名と当館職員1名でケース、文化財のカビ取りを行った。
- ⑪高知県史編さん基本方針策定準備検討委員会委員として基本方針の策定に参画し、基本方針を決定した。
- ⑫高知県史編さん専門部会委員(文化財部会部会長)として11月24日、12月8日、2月15日に会に出席した。また考古部会・古代中世部会でも編集の方針などについて協力した。

●歴史

高知史料ネットワークとともに、個人蔵の資料の調査を実施した(7月13日、10月26日)。

●民俗

①高知県民俗芸能緊急調査

平成31年(令和元)度から令和3年度にかけて実施している高知県教育委員会文化財課の高知県民俗芸能緊急調査に梅野が調査委員として、中村が調査協力委員として参加している。調査は当館としても共同で行うこととし、成果は当館企画展でも公開する予定である。今年度は最終年なので、追加調査と原稿執筆を行った。

[打合会]

梅野が参加した打合会は次のとおり。7月15日、11月2日、12月17日、3月2日。

[調査]

(梅野)

- 4月3日 高知市長浜 だるまこ祭り
- 6月20日 仁淀川町谷山 虫送り
- 8月14日 土佐清水市岩積 扇子踊り(ひよこ節)
- 8月15日 土佐清水市片島 盆踊り
- 9月19日～21日 中土佐町久礼 おみこくさん
- 9月29日 須崎市鳴無神社秋祭り
- 10月23日 高知市春野町東諸木西戸原 おたる
- 10月24日 宿毛市片島一宮神社 獅子舞
黒潮町鞭 太刀踊り
- 10月30日 室戸市津呂王子宮 俯の神楽
- 11月1日 香南市立山神社 棒術・獅子舞
- 11月2日 南国市前浜伊都多神社 神穀祭
- 11月8日 香南市香我美町徳王子若一王子宮 獅子舞
- 1月3日 いの町本川神楽(美術館)
- 1月10日 香南市香我美町徳王子(聞き取り調査)
- 1月11日 高知市春野町弘岡上(聞き取り調査)

(中村)

- 8月15日 香南市夜須町 手結の盆踊り
- 11月14日 室戸市羽根町 義長神社の大祭

[調査報告書]

『高知県の民俗芸能—高知県民俗芸能緊急調査報告書—』(高知県教育委員会、令和4年3月31日)として刊行された。当館学芸員の執筆は次のとおり。

(梅野)

[各説] 盆踊 豊年踊、神輿歌と太鼓、牛鬼、巫女神楽、仮面の神楽、弓、流鏝馬 競馬、相撲、囃子田、田遊び、田植神事、門付け芸、祝い歌、その他

- ・土佐清水市宗呂の盆踊り
- ・いの町相本神社の「お当家渡し」
- ・高知市春野町東諸木のおたる
- ・高知市長浜若宮八幡宮の練り子他御神幸行事
- ・四万十町下津井の牛鬼
- ・高知市春野町弘岡上の獅子舞・ちょんがり
- ・室戸市のイチの舞

- ・津野町姫野々三島神社の大和舞
- ・四万十町の八社神楽
- ・須崎市多ノ郷賀茂神社の霜月神事
- ・馬路村金林寺の謡の口開け

(中村)

- ・香南市夜須町手結の盆踊り
- ・越知町横島の盆踊り
- ・香美市香北町大川上美良布神社のおなばれ

②中土佐町の民具調査

中土佐町が久礼小学校に保管している民具を移動するに当たって一部の廃棄を検討していることが5月に判明し、有志で調査を行うことになった。同資料は当館の資料調査員でもあった林勇作氏(故人)が尽力して町が収集したものだが、資料リストやカードは存在しない。そこで、まずは概要を把握するため、実物の民具を選びながら分類し、簡単に写真を撮影することにして、7月25日と8月1日に実施した。当館学芸員は調査の準備作業のため、7月13日と27日に梅野と中村が現地調査を行い、7月25日と8月1日は整理作業に参加した。調査の結果、これらの民具が中土佐町の歴史や文化を語る貴重な資料であることが認識され、ひとまず選別せずに上ノ加江小学校で保管されることになった。



中土佐町の民具調査

●美術工芸

本年度なし。

4 個別の調査・研究

岡本桂典

- ①「四国遍路と世界の巡礼～愛大研究センター通信～」の「インド・ネパール仏教遺跡巡礼 釈迦の故城—カピラ城跡—」『へんろ』執筆のため文献調査などを行い原稿執筆した。
- ②岡豊山古墳について考古学史的な調査を行っているものの、発掘記録は新聞記事を写した記録しかなく、実物資料が知られていなかったが、岡豊城跡の詰にある城八幡内から古墳出土の剣について書かれた木製品が確認され、このことについて講座で公開した。

- ③四国遍路に関係する石造物について継続して調査を行っているが、神峯寺の遙拝所ともいえる養心庵の石造物について調査し、明治期における案内人の存在を浮かび上がらせることができた。
- ④いの町内にかろうじて残る昭和の橋やゴミ箱について所在調査を行っているが、住宅建て替えや駐車場化に伴い少しずつ姿を消していることが判明し、写真による記録をした。

曾我満子

- ①来年度開催予定の企画展「絵馬ってなあに？」の調査と準備を行った。
- ②受贈資料の調査を行った。
- ③収蔵・展示環境の空気環境調査(有機酸・アンモニア)を行った。

西山浩生

- ①館の事業説明と併せ、各市町村(学校組合)教育委員会における小中学校の校外学習の現状について教育普及調査の一環として聞き取り調査を行った。以下、聞き取り調査を行った教育委員会
高知市教育委員会(11月15日)
安芸市教育委員会、室戸市教育委員会、奈半利町教育委員会(11月22日)
香南市教育委員会、東洋町教育委員会(11月24日)
安田町教育委員会、田野町教育委員会、北川村教育委員会(11月29日)
芸西村教育委員会(11月30日)
香美市教育委員会、馬路村教育委員会(12月6日)

石畑匡基

- ①企画展「土佐人 山本忠興と近代オリンピック」の関連調査として高知県立県民体育館などへ調査に赴いた。
- ②企画展「長宗我部氏とその時代」の関連調査として高知県立高知城歴史博物館・佐川町立青山文庫・須崎市生涯学習課・香川県立文書館・丸亀市立資料館・愛媛県埋蔵文化財センター・湯築城資料館・林原美術館・大阪城天守閣などを訪れた。
- ③土佐藩政史の研究として、県内諸機関(高知県立高知城歴史博物館、オーテピア高知図書館など)へ資料調査及び撮影に赴いた。

梅野光興

- ①令和4年度に予定している特別展「驚異と怪異」の関連調査として、那須とともに香川県高松市根香寺、琴平町金刀比羅宮(12月7日)、香川県金刀比羅宮、高松市香川大学附属図書館(1月21日)を調査した。また、単独で横倉山自然の森博物館(3月29日)を調査した。その他、佐賀県伊万里市児童のミイラ(12月24日)、日本妖怪博物館三次もののけミュージアム(10月14日)、庄原市西城町ヒバゴン(10

- 月 15 日)、久留米市田主丸町河童の手のミイラ (12 月 25 日)、香美市須賀神社 (2 月 26 日) を調査した。
- ②いざなぎ流研究のまとめとして、旧稿を大幅に改稿して「神子・法者・陰陽師—いざなぎ流の生成・試論—」を執筆し、『新陰陽道叢書 4 民俗・説話』(小池淳一編 令和 3 年 10 月 名著出版) に収録された。
- ③民俗芸能調査以外の祭礼調査としては、大豊町大平薬師堂の祭り (7 月 17 日)、高知市介良白水のかわたるさん (7 月 24 日)、南国市前浜伊都多神社夏祭り (7 月 24 日) をいずれも調査した。
- ④その他、高知市旭天神町の民家 (5 月 23 日) 大豊町大平・葛原の聞き取り調査 (7 月 17 日) を行い、こうちミュージアムネットワークの有志による高知市西久万の谷干城邸跡の民家調査 (8 月 24 日、9 月 6 日)、土佐町石原の石原の里、昔を語る会による峠道調査に参加した (12 月 4 日)。

中村淳子

- ①企画展「田辺寿男の民俗写真 5」に関連して田辺寿男氏の写真資料を調査した。
- ②コーナー展「干支の玩具 丑」に関連して山崎茂氏寄贈郷土玩具コレクション等を調査した。
- ③コーナー展「干支の玩具 寅」に関連して山崎茂氏寄贈郷土玩具コレクション等を調査した。
- ④コーナー展「おひなさま」に関連して山崎茂氏寄贈郷土玩具コレクション等を調査した。

5 研究成果の公表

●当館刊行物

『高知県立歴史民俗資料館研究紀要』第 26 号、2021 (令和 3 年度) 令和 4 年 3 月 31 日刊行

[論文]

関根達人・柴正敏「居徳遺跡出土の大洞 A1 式装飾壺の製作地と製作者」

[史料紹介]

野本亮「加賀野井家文書にみる長宗我部氏関連史料について」

[調査報告]

那須望「香南・恵日寺大日如来坐像(金剛界・胎藏界)」

●公表論文・報告、学会・研究会での発表

岡本桂典

- ①「報告書・会誌新刊一覧」『季刊考古学』第 155 号 令和 3 年 5 月 (株) 雄山閣
- ②「報告書・会誌新刊一覧」『季刊考古学』第 158 号 令和 4 年 2 月 (株) 雄山閣

石畑匡基

- ①「近世初期における土佐の鷹場」(『海南史学』59 号 2021 年)

梅野光興

- ①「神子・法者・陰陽師—いざなぎ流の生成・試論—」、小池淳一編『新陰陽道叢書』第四巻 民俗・説話 2021 年 10 月 31 日

6 社会貢献等

各種委員会委員、大学、一般向けの講師、学会・研究会の役員、広報目的以外のテレビ・ラジオ出演などを記載する。

岡本桂典

- ①高知県史編さん基本方針策定準備検討委員会委員 令和元年 8 月 2 日～令和 3 年 10 月 20 日
- ②高知県史編さん委員会委員 (文化財部会部会長) 令和 4 年 1 月 31 日～令和 8 年 3 月 31 日
- ③高知県文化財保護審議会委員部会 会長 令和 2 年 5 月 1 日～令和 4 年 4 月 30 日
- ④令和 3 年度高知県文化財専門委員 令和 3 年 5 月 28 日～令和 4 年 3 月 31 日
- ⑤高知城磨き上げ検討委員会アドバイザー 平成 30 年 11 月 1 日～令和 5 年 10 月 31 日
- ⑥土佐遍路道・札所寺院保存検討委員会委員 令和 2 年 6 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日
- ⑦土佐藩主山内家墓所整備活用委員会委員 副委員長 令和 2 年 7 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日
- ⑧土佐国分寺跡調査指導委員会 委員長 令和 2 年 9 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日
- ⑨世界遺産登録推進協議会「普遍的価値の証明」部会「四国遍路関係資料調査研究会委員」高知県担当 令和 3 年 6 月 25 日～令和 4 年 3 月 31 日
- ⑩南国市文化財審議会委員 副会長 令和 2 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日
- ⑪本山町教育施設等運営等検討委員会 令和 3 年 9 月 2 日から令和 4 年 3 月 31 日
- ⑫公益財団法人高知新聞厚生文化事業団平尾学術奨励賞の選考に関する委員会委員 令和元年 6 月 4 日～令和 3 年 6 月 定時評議委員会最終の時まで 令和 3 年 5 月 27 日～令和 5 年 6 月の定時評議委員会最終の時まで
- ⑬立正大学史学会評議委員 (令和 2・3 年度) 令和 2 年 7 月 1 日～令和 3 年 6 月 30 日
- ⑭石造文化財調査研究所 本部東京 四国支部研究員
- ⑮「博物館経営論」8 時間 非常勤講師 国立大学法人高知大学 令和 4 年 2 月 1 日～令和 4 年 2 月 28 日
- ⑯第 89 期高知市民の大学総合コース 2021 年 [遺跡が語る高知市の歩み—『高知市史 考古編』刊行によせて—] 令和 3 年 7 月 20 日 18 時 30 分～20 時 00 分 「仏教と神道の時代: 古代・中世・近世」
- ⑰埼玉県朝霞市教育委員会『大山第二遺跡第 3 地点発掘調査報告書—朝霞市埋蔵文化財発掘調査報告書第

52集一]、『稻荷山・郷戸遺跡第5・6・10・11地点発掘調査報告書—朝霞市埋蔵文化財発掘調査報告書第53集一』報告書作成の指導

- ⑱土佐国分寺の収蔵庫の建築や収蔵環境測定に協力していたが、コロナ禍で公開ができなかった。収蔵作品の配置などを検討し確認後、4月29日に落慶法要が営まれ、重要文化財の収蔵も可能となった。

西山浩生

- ①財団法人高知県文化財団
令和4年度文化事業助成金審査委員
(令和4年3月10日、3月19日)

石畑匡基

- ①「日本文化史I」非常勤講師 国立大学法人高知大学
令和3年10月6日～令和4年1月26日
②RKCラジオ「土佐絵馬物語」(第76回「日清戦争」
南国市琴平神社9月16日 / 第99回「軍事訓練」
南国市琴平神社3月3日 ※月日は放送日
収録日は、9月1日、1月26日南国市琴平神社
③「木曜古文書会」講師 オーテピア高知図書館
令和3年5月13日～令和4年3月24日 全21回
(うち1回は新型コロナウイルスで中止)
④「近代国家とはなにか」、坂の上の雲ミュージアム、
「日本人と近代オリンピック」10月9日(土)
⑤「南国市観光」、南国市観光協会、12月3日
⑥高知海南史学会 運営委員
⑦社会経済史学会中国四国部会 理事
令和3年11月30日まで
⑧四国地域史研究連絡協議会 世話人
⑨高知県の学校資料を考える会 副代表
令和3年10月1日から

梅野光興

- ①RKCラジオ「土佐絵馬物語」(第63回「酒造家図」
南国市琴平神社6月17日 / 第64回「流材図」南
南国市琴平神社6月24日 / 第102回「まとめ」3月
24日 ※月日は放送日
収録日は、6月2日南国市琴平神社、2月8日まとめ、
3月23日。
②「南国市の祭り—オハケと荒神鎮め—」、南国市北
部高齢者教室、5月21日、久礼田体育館
③「南国市の祭り—エンコウ祭りと秋祭り」、大湊フ
レンドリー(高齢者教室)、12月8日、南国市立前
浜防災コミュニティセンター
④「かみめぐりII、学芸員による企画展「いざなぎ流
御祈祷」展示ガイド」
2月12日、奥物部美術館
⑤国立歴史民俗博物館共同研究員「地域における歴史
文化研究拠点の構築」(令和3年4月1日～令和4
年3月31日)
⑥国立民族学博物館研究員

- ⑦高知県文化財保護審議会委員(令和2年5月1日か
ら令和4年4月30日まで)。本年度は参加せず。
⑧高知県民俗芸能緊急調査委員会委員
(令和元年5月20日～令和4年3月31日)
⑨高知市文化財保護審議会委員(令和2年6月1日～
令和4年5月31日)6月3日の第1回文化財保護
審議会へ出席(職免)
⑩香南市文化財保護審議会委員(令和2年4月1日～
令和4年3月31日)5月11日の第1回文化財保護
審議会に出席(職免)
⑪四国民俗学会理事
⑫四国民具研究会幹事
⑬民俗芸能学会評議員

中村淳子

- ①RKCラジオ「土佐絵馬物語」(第61回「大網漁」
南国市琴平神社6月3日 / 第62回「津呂大敷網漁」
南国市琴平神社6月10日 / 第73回「遭難奇端」
「対嶋沖遭難奇端」南国市琴平神社8月26日 / 第74
回「豊漁丸炎上」南国市琴平神社9月2日 / 第97
回「地曳網漁絵馬」南国市琴平神社2月17日 / 第
100回「郷土玩具の絵馬」南国市琴平神社3月10
日 / 第102回「まとめ」3月24日 ※月日は放送日
収録日は、6月2日、8月11日南国市琴平神社、1
月17日仁井田神社、2月8日当館
②高知県民俗芸能緊急調査委員会調査員
③四国民俗学会理事
④四国民具研究会幹事

那須望

- ①高知県文化財指導員
(令和3年5月18日～令和4年3月31日)
②南国市文化財審議委員会委員
(令和2年4月1日～令和4年3月31日)

Ⅲ 資料の収集・保存と活用

本年度は考古・歴史の分野で資料の受け入れを行った。なお、展示室・ケースの保存環境対策などに関する詳細は、各項目を参照されたい。

考古

岡豊城跡の詰にある城八幡宮に納められていた木製品の寄託が1件あった。岡豊城跡四ノ段にあったと考えられる岡豊山古墳に関する学史資料で、岡豊城の築城時の様相を知ることのできる参考資料にもなる。

歴史

本年度も歴史担当学芸員が1名で資料の管理を行っており、さらに企画展やコーナー展を担当していることから、受贈2件に厳選した。いずれも近世～近現代にかけての資料であり、幅広い活用が期待できる。

民俗

新規の受贈・受託は行わず、これまで収集してきた民俗資料の整理・調査を継続的に行い、受贈手続きが滞っていた資料について手続きを行った。

また、山崎茂氏寄贈の郷土玩具について、分類整理を進めた。資料保存について上記の白黒ネガフィルム150本のカビ取りと西畑人形頭1頭の修復を実施した。

美術工芸

新規の受贈・受託は行っていない。

1 資料の受贈

●考古

本年度なし

●歴史

- ①西内家資料 195件 1,303点 2021-2-00003
高知県高知市 谷脇明美氏 (令和3年5月31日)
- ②柳瀬家資料 143点 2021-2-00004
高知県香南市 柳瀬千代美氏(令和3年12月2日)

●民俗

本年度なし

●美術工芸

本年度なし

2 資料の受託

●考古

岡豊城址記念碑建設に伴う「劔太刀」発見記録を記した木製品 1点 2021-3-00001
南国市岡豊別宮八幡宮総代 川田 公一氏
(令和3年8月4日)



岡豊城址記念碑建設に伴う劔太刀発見記録を記した木製品
(縦59.4cm, 横7.9cm, 厚0.9cm)

●歴史

本年度なし

●民俗

本年度なし

●美術工芸

本年度なし

3 資料の返還

●考古

本年度なし

●歴史

本年度なし

●民俗

本年度なし

●美術工芸

香南市恵日寺の屋根修繕工事の期間中に限って一時的に受託していた十一面観音立像、大日如来坐像(金剛界及び胎藏界)計3軀(いずれも重要文化財)を修繕工事の終了に伴い返還した。

返還日: 令和3年8月17日

4 資料の移管

●考古

本年度なし

●歴史

本年度なし

●民俗

本年度なし

●美術工芸

本年度なし

5 資料の購入

●考古

本年度なし

●歴史

- ①四國遍路八十八所巡禮地図 1枚 2021-2-00001
東京都千代田区 永森書店
- ②土佐神社略記 1枚 2021-2-00002
東京都千代田区 永森書店
- ③浦戸湾案内 1枚 2021-2-00005
神奈川県藤沢市 鶴庵
- ④室戸岬案内 1枚 2021-2-00006
神奈川県藤沢市 鶴庵
- ⑤高知公園懐徳館陳列品目録 1枚 2021-2-00007
神奈川県藤沢市 鶴庵

●民俗

本年度なし

●美術工芸

本年度なし

●教材用資料

コーナー展「干支の玩具 寅」体験展示用資料

- ①安芸市ワークセンター 土佐土鈴 2点
- ②高知市 すずめ共同作業所 干支土鈴 2点

計4点

●映像資料

本年度なし

6 資料の複製製作

●考古

本年度なし

●歴史

本年度なし

●民俗

本年度なし

●美術工芸

本年度なし

7 資料の管理委託・一時預かり

●考古

本年度なし

●歴史

本年度なし

●民俗

本年度なし

●美術工芸

本年度なし

8 資料の一時返却

●考古

1 4月1日(木)～令和4年3月31日(木)

高知市教育委員会蔵資料

高知市春野郷土資料館へ展示のため

※全て高知市春野町芳原城跡出土資料

- ①銅鏡と蓋 93-3-00006, 93-3-00005 各1点(計2点)
<受託資料> (『芳原城跡Ⅱ』一第2～4次発掘調査報告書—84頁501・502)
 - ②青銅製飾り金具 93-3-00016, 93-3-00017 2点
<受託資料> (『芳原城跡Ⅱ』一第2～4次発掘調査報告書—84頁503・504)
 - ③小刀 93-3-00013 1振 <受託資料>
(『芳原城跡Ⅱ』一第2～4次発掘調査報告書-84頁518)
- 計3件, 5点

2 4月25日(日)～10月6日(水)

高知県立埋蔵文化財センター蔵資料

高知県立埋蔵文化財センター発掘速報展「高田遺跡」へ展示のため

- ①南国市土佐国衙跡出土円面硯
『土佐国衙跡発掘調査報告書 第1集』図24-31
90-3-00298 1点
 - ②南国市土佐国衙跡出土の「官」墨書土器
『土佐国衙跡発掘調査報告書 第7集-松ノ下・南屋敷地区の調査』第13図1 90-3-00302 1点
- 計2件, 2点

3 10月1日(金)～12月22日(水)

高知県立埋蔵文化財センター蔵資料

大阪府立弥生文化博物館秋季特別展「近畿最初の弥生人」へ展示のため

- ①土佐市居徳遺跡群出土土偶(複製) 1点
(原資料『居徳遺跡群Ⅵ』Fig.158-47)
 - ②南国市田村遺跡群出土土器
『田村遺跡群第3分冊』第110図55 90-3-00082 1点
 - ③南国市田村遺跡群出土柱状片刃石斧
『田村遺跡群第8分冊』第135図90 90-3-00085 1点
- 計3件, 3点

4 10月6日(水)～令和4年4月4日(月)
高知県立埋蔵文化財センター蔵資料
高知県立埋蔵文化財センター企画展「元親から一豊へ」へ展示のため

- ① 南国市岡豊城跡出土天正三年銘瓦片
『岡豊城跡』第44図308 90-3-00357 1点
② 南国市岡豊城跡出土弾丸
『岡豊城跡Ⅱ』Fig.28-345 92-3-00017 1点
計2件, 2点

●歴史

本年度なし

●民俗

本年度なし

●美術工芸

本年度なし

9 資料の貸出

●考古

高知市教育委員会(高知市春野郷土資料館常設展)
貸出期間:4月1日(木)～令和4年3月31日(木)
※②～⑦は高知市春野町芳原城跡出土資料

- ①大寺廃寺軒丸瓦 1点
②椀 90-3-00347 1口
<県移管資料>
(『芳原城跡発掘調査報告書』105頁 図-22の9)
③箸 90-3-00345 4本
<県移管資料>(『芳原城跡発掘調査報告書』105頁のうち収蔵庫のもの)
④下駄 90-3-00796, 90-3-00344 2点
<県移管資料>(『芳原城跡発掘調査報告書』107頁 図-24の1・5)
⑤鋤状木製品 90-3-00827 1点
<県移管資料>
(『芳原城跡発掘調査報告書』109頁 図-26の17)
⑥大足 90-3-00676 1点
<県移管資料>
(『芳原城跡発掘調査報告書』107頁 図-24の3)
⑦柄杓 90-3-00346 1点
<県移管資料>(『芳原城跡発掘調査報告書』106頁 図-23の11)
※芳原城跡出土護符(大般若経転読札1493年銘)については平成22年度より貸出を中止し、当館の常設展示へ展示中。
計7件, 11点

2 発掘速報展「高田遺跡」(高知県立埋蔵文化財センター)
展示期間:4月25日(日)～7月4日(日)
貸出期間:4月1日(木)～10月6日(水)

- ①奈良市平城宮跡出土木簡「土佐国交易籠六斤」

(複製)90-3-00292 1点
(原資料は独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所蔵)

計1件, 1点

3 企画展「地域展 仁淀川の人々～川から眺める土佐国～」(高知県立高知城歴史博物館)
展示期間:6月19日(土)～9月5日(日)
貸出期間:5月28日(金)～10月5日(火)
①波介出土の銅矛(高知県保護有形文化財)

91-3-00004, 5 2口

- ②金銅荘環頭大刀拵大刀身(複製)90-3-01578
(原資料は小村神社蔵(国宝)) 1振
③木造蔵王権現立像(複製)90-2-100110(原資料は横倉宮蔵(高知県保護有形文化財)) 1軀
④銅板線刻如来鏡像(複製)90-3-00330(原資料は横倉宮蔵(高知県保護有形文化財)) 1面
⑤三上八幡宮の鉄釣燈籠(高知県保護有形文化財) 95-3-00040 1灯

計5件, 6点

4 令和3年度四国地区埋蔵文化財センター発掘へんろ展～山と人々1～(松山市考古館ほか)
展示期間:5月1日(土)～7月4日(日)

【松山市考古館】

展示期間:7月18日(日)～9月12日(日)

【高知県立埋蔵文化財センター】

展示期間:9月26日(日)～12月12日(日)

【香川県埋蔵文化財センター】

展示期間:令和4年1月7日(金)～3月13日(日)

【徳島県立埋蔵文化財総合センター】

貸出期間:4月21日(水)～令和4年4月4日

横倉山経塚出土の銅板製経筒(複製)90-3-00326
(原資料は横倉宮蔵(高知県保護有形文化財)) 1口

計1件, 1点

5 企画展「土佐のやきもの 尾戸焼」(高知県立高知城歴史博物館)
展示期間:令和4年3月18日(金)～5月30日(月)
貸出期間:令和4年3月10日(木)～6月7日(火)
①花器(筒型・唐獅子)93-3-00222 1口
②香炉(獣文)93-3-00252 1合
③茶入(十六角)93-3-00287 1口
④茶碗(富士)93-3-00319 1口
⑤茶碗(玉垣)93-3-00422 1口
⑥尾戸焼窯跡採集資料94-3-00248 46点
⑦香炉(唐子香炉)93-3-00248 1合
⑧久野正伯肖像(掛軸)93-2-00349 1幅
計8件, 53点

●歴史

1 企画展「地域展 仁淀川の人々～川から眺める土佐国～」(高知県立高知城歴史博物館)

展示期間:6月19日(土)～9月5日(日)
 貸出期間:5月28日(金)～10月5日(火)
 ①木造菩薩面(複製) 2面
 ②明治初期小学校授業風景図絵馬(複製) 1枚
 ③吸江寺文書 第1巻(高知市指定有形文化財) 1枚
 ④名野川郷百姓等逃散の図 1幅
計4件,5点

2 企画展「土佐勤王党結成160年記念企画展「武市半平太—土佐勤王党盟主の素顔—」(中岡慎太郎館)
 展示期間:7月31日(土)～9月20日(月・祝)
 貸出期間:7月26日(月)～9月22日(水)
 ①武市半平太書状 26巻・木箱 1点
 ②武市半平太手蹟 1巻
 ③五十嵐文吉関係資料 1巻
 ④武市半平太切腹時襦袢切 1枚
 ⑤武市瑞山宅跡並切腹図巻 1巻
 ⑥武市半平太自刃の短刀 1振
 ⑦山水図 1幅
 ⑧美人図 1幅
 ⑨梅図 1幅
 ⑩道中亀山嘯 1冊
 ⑪武市富作 押絵 1枚
 ⑫武市富子 和歌書 1幅
計12件,38点

3 企画展「藩が消えた日～四国の廃藩置県～」(高知県立高知城歴史博物館)
 展示期間:9月17日(金)～11月29日(月)
 貸出期間:9月8日(水)～12月3日(金)
 ①西郷隆盛書「一貫唯々諾」個人蔵 1幅
 ②西郷隆盛書「幾歴辛酸」個人蔵 1幅
 ③高知懸廳看板 当館蔵 1枚
 ④高知県動静実地探偵報告書 当館蔵 1冊
 ⑤伝西郷隆盛所用の下駄 個人蔵 1足
計5件,5点

4 令和3年度特別展「龍馬と北の大地」展
 (高知県立坂本龍馬記念館)
 展示期間:10月5日(火)～12月3日(金)
 貸出期間:9月22日(水)～12月20日(月)
 ①坂本龍馬書簡(慶応3年11月10日林謙三宛・慶応3年11月11日林謙三宛 合装) 1件2通
 ②北添佶磨画 幽趣 高知県文教協会寄託 1点
 ③直心影靈剣剪紙 高知県文教協会寄託 1点
 ④北添佶磨書簡 3月15日母宛 高知県文教協会寄託 1通
 ⑤北添佶磨詩書「徂歳有誰追」高知県文教協会寄託 1幅
計5件,5点

5 企画展「元親から一豊へ」(高知県立埋蔵文化財

センター)
 展示期間:10月10日(日)～令和4年3月31日(木)
 貸出期間:10月6日(水)～令和4年4月4日(月)
 ①百足蝶蜂漆絵椀(複製) 原資料は岡豊別宮八幡宮蔵 1口
計1件,1点

6 企画展「高知県第10代目知事・丸岡莞爾～龍馬の意志を継いだ男～」(龍馬の生まれたまち記念館)
 展示期間:10月16日(土)～令和3年11月13日(土)
 貸出期間:10月7日(木)～令和3年11月17日(水)
 ①坂本龍馬寄せ書き袱紗(個人蔵) 1枚
計1件,1点

7 王希奇「一九四六」高知展(王希奇「一九四六」高知展実行委員会)
 展示期間:11月28日(日)～12月5日(日)
 貸出期間:11月27日(土)～12月5日(日)
 ①オーバーコート(入交好保) 1点
 ②オーバーコート(入交俊子) 1点
 ③胸章(入交好保) 1点
 ④胸章(入交俊子) 1点
 ⑤引揚地名胸章 1点
 ⑥引揚時重要品入れ袋 1点
 ⑦「日の丸印」紙製トランク 1点
 ⑧引揚証明書(シベリアより24.9.18) 1点
 ⑨引揚証明書(葫芦島より21.7.20) 1点
 ⑩退去証明書(中華民国35.6.29) 1点
 ⑪保険證書 被保険者野崎隆子 1点
 ⑫大東亜戦争特別据置貯金證書 1点
 ⑬引揚者国庫債券 壹万五千円 1点
 ⑭引揚者国庫債券 貳万円 1点
計14件,14点

8 企画展「美味しい土佐藩」(高知県立高知城歴史博物館)
 展示期間:令和4年1月1日(土)～3月7日(月)
 貸出期間:12月2日(木)～令和4年3月10日(木)
 ①尾戸焼松魚形菓子器 93-3-00236 1合
 ②野中主計書状 明神忠右衛門宛 個人蔵 1幅
 ③直会絵馬(香美市指定文化財) 須賀神社蔵 1枚
計3件,3点

●民俗

1 高知市教育委員会(高知市春野郷土資料館常設展)
 貸出期間:4月1日(木)～令和4年3月31日(木)
 ①西畑人形 頭(娘) 1頭
 ②西畑人形 頭(武士) 1頭
 ③西畑人形 手 2対 4本
 ④西畑人形 衣装(振袖) 1枚

- ⑤西畑人形 衣装（襦袢） 1 枚
- ⑥西畑人形 衣装（帯） 1 本
- ⑦西畑人形 衣装（男物着物） 1 枚
- ⑧西畑人形 衣装（袴） 1 腰
- ⑨西畑人形 刀 1 振
- ⑩西畑人形 拍子木 1 対 2 点

計 10 件、14 点

2 高知市教育委員会(高知市立自由民権記念館常設展)

貸出期間:4月1日(木)～令和4年3月31日(木)

- ①鯨舟 山崎茂氏寄贈郷土玩具コレクション 2 点
- ②坊さんかんざし 同上 3 点
- ③土佐面 同上 1 点
- ④紙びな 同上 1 点
- ⑤女だるま 同上 2 点
- ⑥土佐凧 同上 1 点

計 6 件、10 点

●美術工芸

本年度なし

10 資料等撮影等

前年度からほぼ半減し 94 件の申請があった昨年度から大きな変動はなく、97 件の申請があった。内訳は下の表のとおり。なお、利用方法内訳の件数については複数の項目にわたる事例があるため、申請分野内訳の件数を上回っている。

①申請分野内訳		②利用方法内訳	
申請分野	件数	利用方法	件数
歴史	52	データ	64
坂本龍馬湿板写真	14	撮影	30
考古	15	複写	6
民俗	10	閲覧	3
美術工芸	6	その他(二次含)	13
計	97		116

11 燻蒸

●燻蒸庫燻蒸

当館主体での燻蒸庫燻蒸を 3 回、(株) マツダ住宅サービスに委託して実施した。また、高知県立美術館が預かり作品を燻蒸するため、当館の燻蒸庫を利用した燻蒸を 1 回実施した。(美術館の業務委託先:(株) マツダ住宅サービス)。

第 1 回 令和 3 年 7 月 5 日(月)～11 日(日)

(企画展示資料・民俗資料他)

第 2 回 令和 4 年 1 月 6 日(木)～11 日(火)

(歴史資料他)

第 3 回 令和 4 年 2 月 28 日(月)～3 月 5 日(土)

(前田写真展演具他)

県立美術館主体による燻蒸

令和 3 年 11 月 11 日(木)～17 日(水)

※燻蒸判定結果:殺虫殺卵・殺カビ効果100%

●収蔵庫燻蒸

本年度なし

●依頼燻蒸

本年度なし

●包み込み燻蒸

本年度なし

●燻蒸庫装置保守管理

9 月 13 日(月)、14 日(火)に関西クリーンエンジニアリングに委託して保守管理を実施した。

内容は以下のとおりである。

- ①燻蒸ガス吸着装置活性炭取替廃棄処理
- ②電気系統保守点検
- ③燻蒸ガス投薬用流量計及び配管点検
- ④燻蒸ガス投薬用配管洗浄
- ⑤気化器フィルターパッキン取替
- ⑥気化器内洗浄
- ⑦燻蒸庫内投薬ヘッダー及び防虫網洗浄
- ⑧燻蒸ガス濃度測定器吸引ポンプ調整点検及びオイル交換
- ⑨燻蒸庫内気化器温度調整器取替
- ⑩燻蒸庫内調整点検補修
- ⑪燻蒸庫内塗装補修工事
- ⑫作業報告書の提出
- ⑬その他必要と認められる業務(安全確認・協議など)

12 収蔵庫収納棚耐震化工事

本年度なし

13 保存環境管理・保存処理

常設展・企画展示資料及び収蔵資料の保護のため、例年どおり館内の環境管理、資料の保守等を行った。

【虫害管理】

●虫害モニタリング

館内 38 箇所有害虫トラップを設置し、文化財害虫等の進入状況を把握した。また、捕獲した害虫の分析をイカリ消毒株式会社へ委託した。

トラップ回収・設置実施日:5/9, 9/11 (2 回)

本来、通年の変化を把握するため年 4 回のトラップ回収・設置をおこなうべきだが、本年度下半期は次年度特別展の準備へ注力したため実施できなかった。

●低酸素法殺虫

本年度なし

● DDVP 封入殺虫

本年度なし

● 温湿度記録

館内の収蔵・展示空間及び資料搬入経路等、計 31 ヶ所（令和 4 年 3 月時点）に温湿度記録計（SATO もしくは HOBO のデジタル式）を設置して、定期的に測定・記録した。

● 調湿剤

アートソープ（カセット、レギュラー）の設定湿度 55% を 100 個、60% を 4 個それぞれ新規購入した。また、123 個を設定湿度 55% で再調湿した。

【空気環境管理】

● 空気環境の調査

北川式検知管による展示・収蔵環境の有機酸・アンモニア等の濃度調査を実施した。公開承認施設に対する文化庁の指導を受けて、今年度より季節毎 4 回実施することとした。

※以下のガス 3 種は有機酸・アンモニア・ホルムアルデヒド、ガス 2 種は有機酸・アンモニア

- 1 回目 5/13 21 箇所 春季調査
ガス 3 種 光明理化学工業（株）委託
- 2 回目 9/27 22 箇所 夏季調査
ガス 3 種 光明理化学工業（株）委託
- 3 回目 11/28～12/3 19 箇所 秋季調査
ガス 2 種 担当学芸員による
- 4 回目 令和 4 年 1/22～2/1 19 箇所 冬季調査
ガス 2 種 担当学芸員による

また、令和 3 年 4 月に空気環境対策のため、ステージ台を更新した企画展示室独立のぞき型エアタイトケース（1990-8）の定期的な経過観察を行うこととし、ガス 2 種についての調査を 3 回追加して担当学芸員が実施した。この調査も北川式検知管を用いた。

- 1 回目 12/25、2 回目 2/4、3 回目 3/16

● 空気環境の改善

ガスの放散抑制のため、エアタイトケースにはガス吸着シートを設置した。また、企画展示室のケースは、企画展が終了するごとに換気、吸引ガス吸着シートの交換を行った。総合展示室及び長宗我部展示室のケースについては、令和 3 年 12 月 11 日から 16 日まで臨時休館を設けて、エアタイトケースの資料を撤去し、換気、吸引ガス吸着シートの交換を行った。



3 階総合展示室の換気の様子

【保存管理】

● 刀剣保守

刀剣保守を担当していた歴史分野の学芸員 1 名が本年度は 2 本の企画展を担当することとなり（1 本は新型コロナウイルス感染拡大のため令和 2 年度から 1 年延期になったもの）、企画展の調査、準備に注力すべく、本年度は刀剣保守は実施しなかった。

● 刀剣研磨

本年度なし。

● 表装

本年度なし

【保存修理】

● 考古

本年度なし

● 歴史

本年度なし

● 民俗

平成 28 年度より継続中の西畑人形頭の保存修復を、元興寺文化財研究所に委託し、本年度は 1 点（Na⑩）について実施した。また、平成 23 年度より継続している田辺寿男氏写真資料の白黒フィルムのカビ取り・Ag ガード・白黒ベタ製作を写真のたけよしに委託し、本年度は 150 本実施した。

● 美術工芸

本年度なし

14 模型・機器の修理

本年度なし

15 資料情報管理システム

平成 30 年度より導入のクラウド型システム（ASP・SaaS 型）により、資料情報の管理を行っている。登録件数については以下のとおり（非館蔵資料含）。

また、令和 2 年 12 月 10 日より付帯のシステムを利

用して、展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」の公開を行っている。

全体登録件数	54,215
民俗資料	13,177
歴史資料	15,744
考古資料	3,944
未分類（美術工芸分野含む）	846
田辺写真資料	20,475
「ポケット学芸員」専用	29

これまでのところ、システムは資料管理にのみ用いており、資料情報の公開は行っていない。

16 図書類の整理

本年度は、館内のプロジェクトチーム（PT）により書庫を中心に過去のチラシ類・公文書類・書籍類の整理を進めた。特に書棚へ開架する必要の有無による書籍類の在庫把握、保管の必要の有無とそれぞれの分量の把握、廃棄する書類の確認などを中心に行った。

17 館蔵資料数

令和4年3月31日現在の常設展示資料を含んだ収蔵資料の概数は約146,100点であり、各分野の概数は以下のとおりである。

●考古

1 懐徳館からの移管資料	約 2,500 点
2 高知県立埋蔵文化財センターからの移管資料	約 770 点
3 歴史民俗資料館受贈受託購入資料	約 19,200 点
4 他施設からの預かり資料など	40 点
5 常設展示等借用資料（リニューアル後）	2,550 点
6 令和3年度新収蔵資料	1 点
計	約 25,100 点

●歴史

1 郷土文化会館からの移管資料	580 件 約 5,800 点
2 歴史民俗資料館受贈受託購入資料	39,406 点
3 懐徳館からの移管資料	242 点
4 令和3年度新収蔵資料	1,446 点
計	約 46,900 点

●民俗

1 郷土文化会館からの移管資料	約 1,300 点
2 教育センター（鴨部）からの搬入資料	約 1,400 点
3 懐徳館からの移管資料	約 300 点
4 歴史民俗資料館受贈受託資料	73,283 点
5 令和3年度新収蔵資料	0 点
計	約 76,300 点

18 収蔵資料目録の刊行

①収蔵資料目録 郷土玩具・城田政治氏寄贈コレクション 平成7年4月28日刊行

- ②平成13年度収蔵資料目録第2集 寺石正路関係資料目録Ⅰ 歴史分野 絵葉書・封書編① 平成14年3月31日刊行
- ③平成14年度収蔵資料目録第3集 寺石正路関係資料目録Ⅰ 歴史分野 絵葉書・封書編② 平成15年3月31日刊行
- ④平成15年度収蔵資料目録第4集 古鏡目録 平成16年3月31日刊行
- ⑤平成15年度収蔵資料目録第5集 堀見家図書目録 平成16年3月31日刊行
- ⑥平成16年度収蔵資料目録第6集 堀見家文書目録Ⅰ 歴史分野 古文書① 平成17年3月31日刊行
- ⑦平成16年度収蔵資料目録第7集 平井・西山家資料目録 歴史分野 平成17年3月31日刊行
- ⑧平成16年度収蔵資料目録第8集 考古資料図版目録Ⅱ 考古分野 弥生時代篇（青銅器） 平成17年3月31日刊行
- ⑨平成17年度収蔵資料目録第9集 寺石正路関係資料目録Ⅰ 歴史分野 絵葉書・封書編③ 平成17年10月30日刊行
- ⑩平成17年度収蔵資料目録第10集 堀見家文書目録Ⅰ 歴史分野 古文書② 平成18年3月31日刊行
- ⑪平成18年度収蔵資料目録第11集 四国遍路関係資料目録Ⅰ 平成19年3月31日刊行
- ⑫平成18年度収蔵資料目録第12集 田辺寿男写真資料目録Ⅰ 白黒フィルム編 平成19年3月31日刊行
- ⑬平成19年度収蔵資料目録第13集 寺石正路関係資料目録Ⅱ 歴史分野 一般書籍・和本編 平成20年3月31日刊行
- ⑭平成20年度収蔵資料目録第14集 寺石正路関係資料目録Ⅲ 考古分野 古鏡拓本編 平成21年3月31日刊行

IV 教育普及

当館の普及事業は、大きく分けて①一般対象 ②学校等対象 ③イベント参加者対象の3つである。本年度は、新型コロナ対策の徹底を前提として各種事業を実施した。

①一般対象の事業では、知識や経験を深めたい一般県民の方々に対し、企画展に関連した講座やミュージアムトークなどにより学芸員の調査成果を公開した。より詳しく知りたい方や研究者に対しては、学芸員が主として直接あるいは電話で対応している。

また、ワクワクワークやまほろばウォークなど、参加体験型のワークショップや館外での事業は、マスク着用や検温のほか、人数制限にも配慮しながら実施した。旧大柝高校民俗資料一般公開も内容を一部縮小したが、地域の協力を得て実施することができた。併せて、広報誌『岡豊風日』や企画展図録、パンフレットなどの刊行物によって、調査研究の成果を県民に広く発信した。

②学校を対象とした児童・生徒・学生への事業については、春季から夏季にかけて新型コロナの影響のため、学校から来館等の申込みはなかったが、秋季以降は多くの学校の来館があり、展示解説やポイント解説のほか、体験学習も含め様々な学びの機会を提供することができた。

また、高知大学での講義や高知県立大学の現地学習の受け入れなど、可能な限り協力を行った。

③各種イベントでは、「れきみんの日」のほか、「れきみん！サマーミュージアム」や「れきみんのお正月」など関係機関や各種団体とも協力しながら実施することができた。

また、これらの取組にはカルチャーサポーターにも可能な限り参加していただき、活動を支えていただいた。

1 一般対象の普及事業や刊行物

(1) 講演会・講座等

本年度は企画展のほか開館30周年記念に合わせた特別講演会、長宗我部フェス関連講演会各1回を含む4回の講演会を実施した。また、企画展関連では講師を複数招いての対談を2回、連続講座を2回企画（2回は新型コロナ防止のため中止）した他、シンポジウム（共催）を各1回実施した。いずれも、新型コロナ対策としてホールの収容者数は定員の半分を目安として設定した。

ミュージアムトークは各企画展・コーナー展について計20回実施（1回は中止）した。イベント時は午前と午後で時間をずらして複数回実施するなど、機会の提供を積極的に行った。

また、当館のある南国市岡豊地区周辺の歴史遺産等を史跡解説付きで巡る「土佐のまほろばウォーク」は、内容の充実を図りながら年間4回実施（1回は大雨のため中止）した。

なお、高知県立高知東工業高等学校の生徒による参加体験型ワークショップのうち8月に実施を予定していた回については、県の感染対策ステージが「非常事態」（8/20～9/2）となり、中止となった。

以下、項目ごとに本年度の実施状況を表にまとめた。

講演会・公演・対談等

	実施日	演題		講師	聴講者数(人)
1	5月3日(月・祝)	公演	平成ゆるキャラばなし	くろしおくん ちりめんドンちゃん ごめんえきお君 アチチうなぎしまッチ 若武者もとちか君	27
2	5月22日(土)	特別対談	足もとの歴史を語ろう！ －高知の歴史文化と歴民館－	土佐史談会理事 吉澤文治郎氏 高知新聞記者 楠瀬慶太氏	37
3	8月14日(土)	講演会	山本忠興とオリンピック	鳥根大学准教授 浜田幸絵氏	40
4	10月31日(日)	開館30周年 記念特別講演会	長宗我部氏から見た戦国時代	藤女子大学准教授 平井上総氏	57
5	11月13日(土)	対談	田辺寿男の写真を語る	写真同人「現」会員 小林勝利氏 同会員 武吉孝夫氏	36
6	11月27日(土)	新発見資料解説	岡豊城八幡から発見された 木札を読み解く	当館副館長 岡本 桂典	17
7	12月5日(日)	シンポジウム	田の神まつりの一年	松山東雲短期大学名誉教授 森正康氏 瀬戸内海歴史民俗資料館館長 田井静明氏 徳島県立博物館上席学芸員 庄武憲子氏 当館学芸専門員 中村淳子	47
8	12月18日(土)	第12回 長宗我部フェス 関連講演会	長宗我部元親以後の権力移 譲について	土佐史談会理事 朝倉慶景氏	56
計	8回				317

講座

	実施日	演題	講師	聴講者数(人)
1	令和4年1月23日(日)	連続講座「長宗我部氏研究最前線」 考古資料から読み解く長宗我部氏	高知大学准教授 宮里修氏	60
2	令和4年2月13日(日)	連続講座「長宗我部氏研究最前線」 長宗我部地検帳から読み解く長宗我部氏	当館資料調査員 目良裕昭氏	新型コロナ防 止のため中止
3	令和4年2月27日(日)	連続講座「長宗我部氏研究最前線」 新出の長宗我部元親書状が語る土佐の造船	高知大学教授 津野倫明氏	新型コロナ防 止のため中止
4	令和4年3月20日(日)	連続講座「長宗我部氏研究最前線」 長宗我部元親百箇条からみる戦国社会	明治大学教授 清水克行氏	60
計	2回			120

ミュージアムトーク

	実施日	演題	担当学芸員	聴講者数(人)
1	5月3日(月・祝)、5月15日(土)、 6月19日(土) 計3回	わたしたちの30年	梅野光興	17
2	5月3日(月・祝)	干支の玩具 丑	中村淳子	15
3	7月31日(土)、8月13日(金)、 8月29日(日) 計3回	山本忠興と近代オリンピック	石畑匡基	55
4	7月31日(土)、8月13日(金)、 8月29日(日) 計3回	軍医がみた日清・日露戦争	石畑匡基	12
5	10月30日(土)、11月6日(土)、 11月28日(日) 計3回	田辺寿男の民俗写真5	中村淳子	38
6	11月27日(土)	第12回長宗我部フェス 長宗我部展示室 展示解説	石畑匡基	7
7	R4.1月2日(日)、1月3日(月) 計2回	干支の玩具 寅	中村淳子	26
8	R4.1月2日(日)、1月3日(月) 計2回	昔のくらしの道具	梅野光興・中村淳子	5
9	R4.1月22日(土)、3月19日(土) 計2回 (新型コロナ防止のため2月19日(土)中止)	長宗我部氏とその時代	石畑匡基	39
計	20回			214

ワクワクワークなど

	実施日時	名称	講師	内容	参加者数(人)
1	5月3日(月・祝)	ワクワクワーク 「昔の赤外線カメラ 公開実験」	当館副館長 岡本桂典	肉眼では見えない文字を昔の赤外線 カメラで見る実験	39
2	5月3日(月・祝) 7月31日(土) 8月13日(金) 8月29日(日)	プラバンで ストラップを つくろう	当館職員	お気に入りのデザインを選び、オー ブンをを使ってストラップを制作する	305
3	7月31日(土)	高知みらい科学館共催 実験教室「電気」の 実験にチャレンジ!	高知みらい科学館学芸員 岡田直樹氏	山本忠興の著書「子供電気学」にも出 てくる発電の実験など、「電気」や「電 波」に関する実験にチャレンジする	83
4	8月13日(金)	木のおもちゃを つくってみよう	高知県立高知東工業高等学校 機械工作部	間伐材を利用した素材を使い、各 パーツを組み合わせたたり接着したり して木製グライダーを製作する	42
5	8月29日(日)	かんたん! 電撃イライラ棒	高知県立高知東工業高等学校 情報技術部	※県の感染対策ステージが「非常事 態」(8/20~9/2)になったため、学 校長が県の部活動ガイドラインに基 づき参加をとりやめ	-
6	12月4日(土)	ワクワクワーク 土佐和紙漆喰張り子 とらの絵付	草流舎 田村雅昭氏・田村多美氏	干支の寅にちなんだ虎の張り子を絵 付する(参加費1,500円)	19

7	令和4年 1月2日(月) 1月3日(月)	ペットボトルキャップ でミニ門松をつくろう	当館職員	ペットボトルキャップの土台に竹に 見立てたストローを挿して門松を製 作する	94
8	令和4年 1月2日(日) 1月3日(月)	土佐和紙と水引きで ポチ袋をつくろう	当館職員	土佐和紙をポチ袋サイズに折り、梅 結びに編まれた水引きを製作する	50
9	令和4年 2月12日(土)	ワクワクワーク 土佐和紙漆喰張り子 ひなの絵付	草流舎 田村雅昭氏・田村多美氏	コーナー展「おひなさま」の関連企画。 ひなの張り子を絵付けする(参加費 1,500円)	新型コロナ 防止のため 中止
計	7件				632

史跡めぐり

本年度なし

土佐のまほろばウォーク 土佐のまほろば地区振興協議会・当館共催

実施日時	名称	日程	講師	参加費(円)	参加者数(人)
1 4月4日(日) 8:30~11:30	いざ!長宗我部氏の 治世をみる、さくら ウォーク	歴史民俗資料館→伝馬跡曲輪、和 田地区堤跡、水越堤跡、吉田城跡 付近堤跡など→歴史民俗資料館	土佐のまほろば 地区振興協議会 村上隆夫氏	500	※雨天中止
2 5月7日(金) 8:30~11:30	いざ!古代のロマン・ 古墳をめぐる	歴史民俗資料館→小蓮古墳・天神 の前古墳・小野神社などを県道か ら望む→鍛冶屋→蒲原山古墳→芝 の前1号墳→歴史民俗資料館	土佐のまほろば 地区振興協議会 村上隆夫氏	500	15
3 10月11日(月) 8:30~11:30	いざ!藩制時代の小 籠村に行く	歴史民俗資料館→岡豊城跡→和田 橋→常通寺島→小籠→歴史民俗資 料館	土佐のまほろば 地区振興協議会 村上隆夫氏	500	15
4 11月23日(火・祝) 8:30~11:30	いざ、ゆかん! 戦勝祈願	歴史民俗資料館→岡豊別宮八幡宮 →馬頭観音→蔵本遺跡→歴史民俗 資料館	土佐のまほろば 地区振興協議会 村上隆夫氏	500	18
5 R4.3月17日(木) 8:30~11:30	いざ!岡豊城跡を タックリまわり、 完全攻略	歴史民俗資料館→岡豊城跡→歴史 民俗資料館	土佐のまほろば 地区振興協議会 村上隆夫氏	500	16
計	4回				64



講演会 8月14日



講演会 10月31日



対談 5月22日



講座 令和4年1月23日



ミュージアムトーク 10月30日



教えて学芸員 8月8日



ミュージアムトーク 8月13日



ワクワクワーク とらの絵付け 12月4日



土佐のまほろばウォーク 10月11日

(2) 刊行物

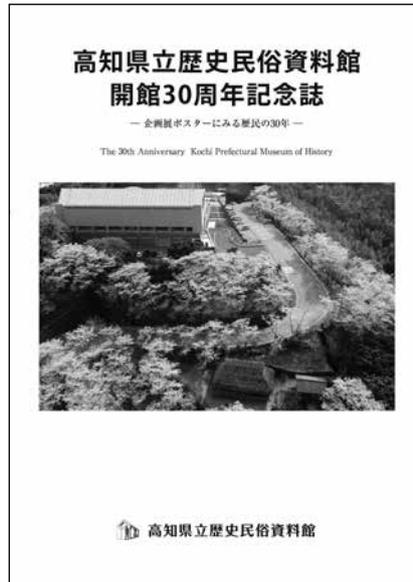
本年度は、『年報』や広報誌『岡豊風日』、『研究紀要』のほか、企画展の展示図録3冊、展示パンフレット1冊、開館30周年記念誌を刊行した。

また、県民参加型展示として実施している岡豊山フォトコンテストの広報も兼ねた岡豊山フォトカレンダーを刊行した。

年間カレンダー



岡豊山フォトカレンダー



高知県立歴史民俗資料館
開館30周年記念誌 表紙



「高知県立歴史民俗資料館研究紀要」
第26号 表紙



コーナー展「干支の玩具 寅」
解説パンフレット 表紙



コーナー展「干支の玩具 寅」解説パンフレット 5・6頁

刊行物

名称	判型	部数	発行日	備考
『高知県立歴史民俗資料館 令和2年度年報』No.30	A4 96頁	1,000	令和3年7月31日	活動記録
『岡豊風日』第112号	A4 8頁	4,000	令和3年6月30日	広報誌
『岡豊風日』第113号	A4 8頁	4,000	令和3年9月1日	広報誌
『岡豊風日』第114号	A4 8頁	4,000	令和3年12月1日	広報誌
『岡豊風日』第115号	A4 8頁	5,000	令和4年3月31日	広報誌
『土佐人 山本忠興と近代オリンピック』	A4 62頁	700	令和3年7月16日	企画展図録
『田辺寿男の民俗写真5 春夏秋冬 としの祭り』	A4縦変形版 120頁	800	令和3年10月8日	企画展図録
『長宗我部氏とその時代—一次史料がつむぎだす、その実像—』	A4 128頁	1,000	令和4年1月14日	企画展図録
岡豊山フォトカレンダー2022	A4 16頁 中綴じ	300	令和3年12月23日	フォトコンテスト 作品カレンダー
『干支の玩具 寅』	A5 8頁	1,500	令和3年12月17日	コーナー展解説 パンフレット
高知県立歴史民俗資料館 年間カレンダー 令和4年4月—令和5年3月	210×495mm 5折	20,000	令和4年3月22日	催物の案内
高知県立歴史民俗資料館 開館30周年記念誌	A4 48頁	1,000	令和4年3月18日	開館30周年記念誌
『令和3年度 高知県立歴史民俗資料館研究紀要』第26号 2021	A4 44頁	600	令和4年3月31日	研究成果

●当館広報誌

令和3年度

①『岡豊風日』第112号（令和3年6月30日発行）

石畑匡基「資料見聞 1964年東京オリンピックポスター」
石畑匡基「開館30周年記念企画展 土佐人 山本忠興と近代オリンピック」

中村淳子「予告 開館30周年記念企画展『田辺寿男の民俗写真5-春夏秋冬-としの祭り-』に向けて」

梅野光興「盆棚模型が完成しました！」
石畑匡基「コーナー展 軍医がみた日清・日露戦争」
西山浩生「れきみん！サマーミュージアム～あつまれ!! 発明家のたまごたち～」

那須 望「寄託作品がアニメ映画に登場」
田中宏治「新任のご挨拶」
総務事業課「岡豊山でひとひねり。岡豊山投句箱 発表」

②『岡豊風日』第113号（令和3年9月1日発行）

中村淳子「資料見聞 虫送りの写真 田辺寿男の民俗写真より」

中村淳子「開館30周年記念企画展 田辺寿男の民俗写真5-春夏秋冬-としの祭り-」

梅野光興「企画展『田辺寿男の民俗写真5-春夏秋冬-としの祭り-』に関連して 新型コロナウイルスの時代に祭りの意味を考える」

石畑匡基「江戸時代における土佐の学者の熱意 開館30周年記念企画展『長宗我部氏とその時代』に向けて」

<れきみんニュース>

総務事業課「第16回岡豊山フォトコンテスト 作品募集中!! テーマ『岡豊山の春夏秋冬』」
那須 望「開館30周年記念 特別コーナー展『ぞんコレ!』準備中」
中村淳子「コーナー展 干支の玩具 寅」

中村淳子「山村民家 登録有形文化財 旧味元家住宅主屋 囲炉裏の火焚き」

③『岡豊風日』第114号（令和3年12月1日発行）

石畑匡基「資料見聞 新出の長宗我部元親書状（大阪城天守閣蔵）」

石畑匡基「開館30周年記念企画展『長宗我部氏とその時代-一次史料がつむぎだす、その実像-』」

梅野光興「『驚異と怪異』を求めて」
藤女子大学准教授 平井上総「開館30周年記念特別講演会『長宗我部氏から見た戦国社会』を終えて」
岡本桂典・西山浩生「コロナ禍と令和3年度博物館実習」

<れきみんニュース>

総務事業課「土佐のまほろば歩（うおー）く。-いざ!まほろば探検-」
梅野光興「物部で開催中のいざなぎ流展に協力しました」
中村淳子「コーナー展『おひなさま』を開催!」
中村淳子「干支張り子の絵付シリーズが一巡!」

④『岡豊風日』第115号（令和4年3月31日発行）

梅野光興「資料見聞 初公開!人魚の絵馬」
梅野光興「特別展『驚異と怪異]-世界の幻獣と霊獣たち-」
梅野光興「県立美術館との連携企画 世界不思議ミュージアムが開館します!」
石畑匡基「日讃と龍乗院・見龍院」

<れきみんニュース>

総務事業課「第12回岡豊山さくらまつり」
中村淳子「れきみんワンダーデイズ」
総務事業課「土佐のまほろばウォーク2022 ~いにしへの土佐のまほろば~」



岡豊風日 第112号 表紙



同左 4p



岡豊風日 第113号 表紙



同左 6p



岡豊風日 第114号



同左 5p



岡豊風日 第115号 表紙



同左 6p

2 学校教育への支援

学校等団体の来館にあたっては引率教員と事前に打ち合わせを行い、展示解説や体験学習等の要望に対応した。体験学習は、新型コロナ防止のため活動内容を限定しつつも、体験活動が確保できるようにした。また、博物館実習は3大学から6名を受け入れ、実習期間を3回に分けるとともに新型コロナへの対策を行いながら実施した（うち1名は都道府県及び大学のガイドラインに基づき実習期間を延期して実施）。なお、職場体験学習は、学校からの依頼がなかった。

(1) 学校等団体の来館利用への支援

本年度は、昨年度からの吊り天井工事による休館のため再開館が4月29日であった。また、新型コロナの影響により日程を延期した学校が5校、キャンセルになった学校が4校あり、授業や遠足で当館を訪れた学校団体は33校であった。うち延べ20校の展示解説と延べ20校の体験学習に対応した。体験内容は、勾玉づくり、甲冑体験、火おこしなどを行った。また、延べ9校が岡豊山を利用しており、再開館前に実施していたスタンプラリーを活用した学校も1校あった。加えて、野中兼山や昔のくらしの道具の学習の場としての利用など、見学や体験学習以外の活用もあった。

以下、本年度に来館した学校等を表にまとめた。

令和3年度学校来館一覧

月日	時間	学校名	学年	児童生徒数	引率教員数	保護者等数	合計	自由見学	通史解説	長宗我部展示室解説	ポイント解説	企画展解説	クイズ	多目的ホールビデオ視聴	岡豊山	民家	体験学習	調査・調べ学習	解説補助員		学芸員、契約職員	岡豊城跡案内	カルサポ	備考		
																			解説	オリエンテーション						
1	4月12日月	10:30~13:00	清和女子高等学校	1	30	3	0	33																岡豊山スタンプラリー		
2	4月30日金	9:40~11:45	高知学芸高等学校	2	254	5	10	269	○																	
3	4月30日金	9:45~12:10	南国市立岡豊小学校	1~6	186	5	10	201																		
4	5月7日金	9:40~13:30	高知市立昭和小学校	6	108	5	0	113		○							勾玉			筒井藤	式地	西山・曾我・那須・久保				学校教育活動支援事業
5	5月7日金	13:30~14:50	高知市立大津小学校	6	88	3	1	92		○							甲冑からくり			筒井藤	式地	西山・曾我・那須・久保				
6	5月11日火	9:45~12:00	後援市教育センターふれんどるーむ	6	1	2	1	4	○	○										筒井						
7	5月28日金	9:10~14:30	高知市立初月小学校	6	115	5	1	121		○	○						勾玉火おこし			筒井土居	式地	西山・中村・曾我・那須・西田・北村				学校教育活動支援事業
8	9月29日水	10:20~12:15	梶原町立梶原小学校	5・6	42	4	0	46		○	○						火おこし			式地藤	式地藤	西山・那須・西田・北村				
9	10月6日水	10:00~10:30	南国市立北陵中学校	3	8	1	0	9																		資料撮影
10	10月18日月	13:30~14:50	香美市立大宮小学校	3	26	2	0	28	○														梅野			昔のくらしの道具
11	10月20日水	11:25~13:00	土佐市立蓮池小学校	5	31	2	0	33	○								火おこし			筒井		曾我・西田				
12	10月22日金	9:10~10:30	香南市立吉川小学校	5	9	3	0	12		○	○						甲冑			土居		西山・梅野・曾我				
13	10月22日金	9:40~12:25	香南市立赤岡小学校	3・4	32	3	2	37		○	○									土居式地						
14	10月28日木	11:30~14:30	佐川町立黒岩小学校	5・6	12	3	1	16									勾玉						曾我・西田			

15	10月29日金	9:30~12:35	南国市立稲生小学校	6	15	3	1	19		○							甲冑	藤	藤	西山・中村・西田			学校教育活動支援事業
16	11月2日火	9:30~11:00	土佐市立高石小学校	4~6	30	4	2	36		○							勾玉	式地		那須・佐藤			学校教育活動支援事業
17	11月2日火	9:30~12:30	土佐市立北原小学校	4~6	19	3	0	22	○	○				○		火おこし	藤		曾我・西田			学校教育活動支援事業	
18	11月2日火	9:00~11:00	土佐市立宇佐小学校	5~6	36	3	0	39	○	○	○			○		勾玉	土居藤		曾我・西田				
19	11月5日金	10:00~11:45	高知県立盲学校(小学部)	6	1	3	1	5	○							郷土玩具勾玉			曾我・那須				
20	11月19日金	9:10~11:00	南国市立大篠小学校	6	135	4	2	141						○		甲冑	筒井		西山・那須			長宗我部元親初陣編	
21	11月25日木	9:20~10:30	南国市立岡豊小学校	4	28	1	1	30								○	筒井		西山			野中兼山の功績(山田堰)	
22	11月28日日	9:25~11:00	高知県立大学		17	2	0	19	○							○			梅野			地域学実習(ホールで鍛冶屋の解説、展示見学)	
23	2月14日月	10:50~11:50	楠目小学校	3	37	2	1	40						○					梅野			昔のくらしの道具	
24	2月16日水	13:00~15:30	高知大学		58	2	0	60	○					○					岡本副館長	○		博物館学芸員資格授業	
25	3月1日火	9:30~11:00	香美市立香長小学校	3	13	2	0	15	○					○				筒井	筒井				昔のくらしの道具
26	3月2日水	9:30~11:30	安芸市立土居小学校	6	23	2	0	25	○	○						勾玉甲冑	土居		西山・曾我・北村			学校教育活動支援事業	
27	3月3日木	10:00~12:00	高知市立横浜新町小学校	6	86	4	1	91	○	○	○			○			藤	藤	西山・曾我・那須				
28	3月4日金	13:30~14:30	香南市立吉川小学校	3	5	2	0	7	○	○	○	○			○	いろり	筒井	筒井	中村			昔のくらしの道具	
29	3月9日水	9:00~10:30	窪川連合(東・興)小学校	6	14	2	2	18						○		勾玉	土居	土居	西山・那須・北村				
30	3月9日水	9:30~11:20	高知市立はりまや橋小学校	3	85	5	1	91						○		いろり	式地、藤		中村・佐藤			昔のくらしの道具	
31	3月11日金	9:00~10:30	南国市立岡豊小学校	6	35	3	0	38	○					○		勾玉	藤	藤	西山・曾我・西田			学校教育活動支援事業	
32	3月11日金	12:00~14:30	安芸市立穴内小学校	5~6	8	3	0	11	○							火おこし		土居	西山・曾我・西田				
33	3月28日月	14:00~16:00	四万十町立川口小学校	6	5	0	7	8	○					○		勾玉甲冑			曾我・久保				
中計	2月24日木		四万十市立利岡小学校	1~6				0														学校教育活動支援事業	
中計	3月8日火	9:00~10:30	香南市立佐古小学校	6	38	3		41														児童38、引率教員3	
中計	3月11日金	10:30~12:00	南国市立三和小学校	3	15	2		17						○		昔の道具						児童15、引率教員2	
中計	3月17日木		雲南市立木次中学校	2	67	8		75															
計					1,592	98	38	1,729	15	14	7	9	3	11	4	9	6	3					0

(本表は小・中・義務教育学校の団体入館に加えて幼稚園・保育園・高等学校・大学・教育関係機関などの団体入館、また、学校等の岡豊山公園のみの利用について事前申込があったものを含んだものによる。)

旧大柵高校への民具見学一覧

日 時	事業名	内容	担当職員	参加者数(人)
11月6日(土) 11月7日(日) 13:30~14:30 計2回	第9回 旧大柵高校民俗資料一般公開	収蔵民具の公開、物産販売など (旧大柵高校民具見学)	梅野光興	111

(2) 学校教育活動支援事業

学校等による学習の場としての館利用を促進するため、教育活動の一環として館での活動を計画し、バスを借り上げて来館する場合のバス等借上経費の一定額を館が負担するものである。各教科の授業や遠足等の学校行事など、各校の教育課程に応じて利用できるようにしている。県内の市町村立または私立の小・中・義務教育及び特別支援学校を対象としており、同一の学校等の利用を年度内で1回までとし、1校(1回)につき5万円を上限としたほか、支援を希望する学校等から提出される事業実施計画(別紙様式1)や申請

書(別紙様式2)はできるだけ簡素化し、支援額を当館が直接業者へ支払うこととするなど、学校等の事務的・経済的な負担軽減を図っている。本年度は、小学校7校の利用があった。

・支援実施校

①令和3年5月7日(金)

学校名：高知市立昭和小学校

人数：6年生108名、引率教員5名、計113名

内容：3階総合展示室通史解説、クイズ、体験活動(勾玉づくり)、岡豊山

支援額：50,000円

②令和3年5月28日（金）

学校名：高知市立初月小学校
 人数：6年生115名、引率教員6名、計121名
 内容：3階総合展示室通史解説、長宗我部展示室解説、企画展解説、クイズ、体験活動（勾玉づくり、火おこし）、岡豊山
 支援額：50,000円

③令和3年10月29日（金）

学校名：南国市立稲生小学校
 人数：6年生16名、引率教員4名、計20名
 内容：3階総合展示室通史解説、ポイント解説、体験学習（甲冑体験）
 支援額：50,000円

④令和3年11月2日（火）

学校名：土佐市立高石小学校
 人数：4～6年生30名、引率教員6名、計36名
 内容：3階総合展示室通史解説、体験活動（勾玉づくり）
 支援額：50,000円

⑤令和3年11月2日（火）

学校名：土佐市立北原小学校
 人数：4～6年生19名、引率教員3名、計22名
 内容：自由見学、3階総合展示室通史解説、体験活動（火おこし）、岡豊山
 支援額：50,000円

⑥令和4年3月2日（水）

学校名：安芸市立土居小学校
 人数：6年生23名、引率教員2名、計25名
 内容：3階総合展示室通史解説、体験活動（勾玉づくり）
 支援額：50,000円

⑦令和4年3月4日（金）

学校名：南国市立岡豊小学校
 人数：6年生35名、引率教員4名、計39名
 内容：3階総合展示室通史解説、体験活動（勾玉づくり）
 支援額：50,000円

高知県立歴史民俗資料館学校教育活動支援事業実施要領	
(目的)	第1条 次代を担う子どもたちに高知県の歴史や文化に関心を深めてもらうため、学校が実施して教育活動を行う場として高知県立歴史民俗資料館（以下「館」という。）の展示、体験学習等の機能、事業の活用を促進するとともに、学習活動を通して館の良さを知らってもらうことで、学習の場としての定着を図ることを目的とする。
(対象となる学校等)	第2条 高知県内の市町村立又は私立の小学校、中学校、義務教育学校（前期・後期課程）及び特別支援学校（小学部、中学部、高等部）（以下「学校等」という。）を対象とする。
(支援の内容)	第3条 学校等が教育活動の一環として館での活動を計画し、バス等を借り上げて来館する場合に必要なバス等借り上げ経費の一部または全額を申請により負担する。ただし、路線バスや市町村・学校等が所有しているバスを利用した場合にかかる経費は含まないものとする。
(支援金額)	第4条 同一の学校等の利用は当該年度内で1回までとし、1校（1回）につき50,000円（税込）を上限とする。
(募集校数)	第5条 当該年度内につき予算の範囲内で対応可能な数とする。
(内示)	第6条 館は、支援を希望する学校等の事業実施計画（別紙様式1）を前年度に募集し、希望多数の場合は選考のうえ、支援を行う学校等に対し、原則として実施年度の4月20日までに内示を行うものとする。
(申請方法)	第7条 支援の内示を受けた学校等は、別紙様式2「申請書」に必要な事項を記入のうえ、原則として実施日の2週間前までに、バス事業者から学校等宛の見積書（写）を添付し館へ提出するものとする。
(支援の決定及び通知)	第8条 館は申請書の受理後、その内容が適当であると認めた場合は支援を決定し、申請者に金額等を通知するものとする。また、バス事業者には申請者から決定金額を連絡するものとする。
(内容の変更)	第9条 申請者は、支援が決定された後、実施日等、申請時の内容に変更が生じた場合は、すみやかに館へ報告するものとする。その際、館は申請者と協議を行い、対応を決定するものとする。なお、バス事業者には申請者から変更内容（変更金額を含む）を連絡するものとする。
(支援金額の支払い)	第10条 館での活動終了後、館はバス事業者からの請求によって支援金額の支払いを行う。
(その他)	第11条 この要領に定めのない事項又は事例については、館は申請者及びバス事業者と協議のうえ決定するものとする。
(附 則)	1 この要領は、令和元年12月18日から施行する。 2 令和元年度における第6条及び第7条の取扱いについては、別に通知する。

学校教育活動支援事業実施要領

(3) 学校などへの講師派遣（出張授業）

本年度は、中学校への出張授業で1件、大学での専門的な講義で2件それぞれ対応した。中学校では総合的な学習の時間における、地域の歴史や伝承話の調べ学習について、調査内容の説明やまとめ方の助言を行った。調査グループを少人数に分けて2名の学芸員で対応した。

(4) 資料などの学校等への貸出

学校の授業等での活用において、小学校から2件、中学校から1件、貸出依頼があった。うち1件は学習発表会での歴史学習に利用するもので、学校で材料を準備し模造作品を製作するための活用であった。教員が過去に体験した活動を生かしており、貸出教材としての活用の幅を広げることにつながる事例であった。

出張授業

日 時	学校名	学年・児童生徒数	学習内容	派遣職員	カルサボ
9月28日(火) 14:40～15:30	南国市立北陵中学校	1年生・11人 (教員2人)	総合的な学習の時間において生徒が調べている北陵地域の歴史や伝承話のまとめ方や内容について助言・説明	梅野光興 曾我満子	-
10月6日(水)～ R4.1月26日(水)	国立大学法人高知大学 人文社会科学部	2～4年・197人	日本文化史Ⅰ (葬制の日本文化史)	石畑匡基	-
R4.2月16日 (水)	国立大学法人高知大学	60人	博物館学芸員資格 「博物館経営論」集中講義	岡本桂典	-
計		268人			0人

①レプリカ教材

・『縄文時代・弥生時代のレプリカ教材』(石包丁3点・土偶1点・勾玉1点)

期 間：令和3年6月13日～7月11日

学校名：四万十市立竹島小学校

②体験学習用教材

・『兜 1頭』『太刀 1振』『パネル 1枚』

期 間：令和3年6月18日～6月27日

学校名：土佐町立土佐町中学校

③体験学習用教材

・『ダンボール甲冑』

期 間：令和3年11月18日～12月13日

学校名：香南市立野市小学校



博物館実習

(5) 職場体験の受け入れ

本年度は、学校からの受入依頼がなく、実施していない。

(6) 博物館実習の受け入れ

3大学6名の博物館実習を受け入れた。新型コロナの状況により期間の延期や短縮となることのある旨を各大学と共通理解のうえ、期間を3回に分散した。博物館の運営や学芸員の業務に関する講義と、体験活動のサポートや資料の保存・管理や活用に関する実習など7日間のカリキュラムを組んで実施した。

博物館実習

	期 間	大学名・年次	人数
1	8月23日(月)～ 8月30日(月) 〈7日間〉 ※8月27日休み	高知大学 人文社会科学部 人文社会学科・4年生	2
2	9月1日(水)～ 9月8日(水) 〈7日間〉 ※9月5日休み	高知大学 人文社会科学部 人文社会学科・4年生	2
		徳島文理大学 文学部 文化財学科・4年生	1
3	10月13日(水)～ 10月20日(水) 〈7日間〉 ※10月17日休み	京都女子大学 文学部 史学科・4年生	1
計	21日間	3大学	6

3大学のうち、1大学(1名)は所在地におけるまん延防止等重点措置の適用期間と重なったため、1ヶ月程度延期をし実施した。

(7) 教員のための研修

本年度は高等学校から1件の依頼があり、校内での初任者研修のプログラムの一部を館職員が講師として講義を行った。

①高知県立岡豊高等学校 初任者研修

日 時：令和3年10月21日(木) 14:00～15:30

場 所：高知県立歴史民俗資料館

参加人数：初任者4名、初任者指導教員(教頭)1名

内 容：歴史民俗資料館の施設・役割についての講義、岡豊地域の歴史についての説明館及び周辺施設の見学案内

学校が所在する岡豊地域にある施設と協働することで、地域の歴史や文化を学び、地域との連携を推進するとともに地域や施設への理解を深めることを目的とした。実際に施設を見学したり周辺施設を歩いたりすることで、館の役割や地域の歴史に対する理解が深まったとの声を得ることができた。また、今後の学校教育における様々な場面での協力を提案することもできた。

(8) 学校教育関連事業の共催

本年度は申請がなく、実施していない。

3 展示解説

館利用にあたって展示解説を希望する団体には、解説補助員が対応している。専門的な解説を希望する場合は、学芸員が対応している。

(1) 解説補助員

解説補助員は展示解説を主な業務とし、受付やグッズ販売、監視業務などを行っている。最前線で来館者に対応する「館の顔」であり、来館者の好感度も高い。その他、状況に応じて展示室内の温湿度や文化財害虫をチェックし、適宜学芸員に報告するなど業務は多岐にわたる。また、近年は各種スタンプラリーが増え、業務の範囲は広がっている。

本年度は、昨年度からの吊り天井改修工事による休館期間中(令和3年4月28日(水)まで)に屋外展示の山村民家(登録有形文化財 旧味元家住宅主屋)に常駐し、来園者に対する受付や案内の他、「岡豊城

跡をめぐる「土佐の七雄スタンプラリー」への対応等を行った。

(2) 学芸員等による展示解説

学芸員等による展示解説への要望は、長宗我部展示室や特別展、企画展に関する場合が多い。本年度は、屋外展示の山村民家（登録有形文化財 旧味元家住宅主屋）の活用として、昨年度に引き続き火焚きの際に学芸員が実施前に山村民家の説明を行う場を設定した。実績としては、昨年度より18件少ない10件の解説希望及び対応があった。

以下、副館長、学芸員、解説補助員が展示解説を行った団体等を列記した。解説補助員の名前には※印を付した。

学芸員・解説補助員等による団体への解説や研修

- 7月13日（火）宗安寺2名 那須・※土居
- 7月18日（日）南国史談会17名 石畑
- 7月26日（月）忠さんのデイサービス10名
※筒井
- 10月17日（日）南国史談会13名 中村
- 10月22日（金）クラブツーリズム22名 ※土居
- 11月5日（金）岡山県美星町文化財保存会15名
※土居
- 11月24日（水）高知県史編纂委員会11名
岡本
- 12月17日（金）南国市観光案内人の会16名
石畑
- 1月29日（土）クラブツーリズム12名 ※土居
- 1月29日（土）クラブツーリズム11名 ※式地



火焚き 3月20日

(3) 展示音声ガイド「ポケット学芸員」

資料情報管理システムの付帯サービスである「ポケット学芸員」を令和2年12月より導入し、音声ガイドとして活用している。本システムは来館者のスマートフォン・タブレット端末に本アプリをダウンロードし、ガイド番号を選択して利用するものである。

屋外展示（国史跡・岡豊城跡、山村民家）、常設展示（通常展示）、企画展示の音声ガイドとして利用者に供している。

4 カルチャーサポーター

当館のカルチャーサポーター（以下カルサポ）はワークショップやイベントの運営をサポートしている。本年度は24名が登録し、15回の活動に延べ61名が参加した。しかし、新型コロナの影響を受け、民家のいりり火焚きや企画展ワークショップなど計4回の催しで、予定していたカルサポの参加を中止することとなった。以下、カルサポの活動を表にまとめた。

カルチャーサポーターの活動

日時	活動内容	参加人数
5月3日	(教育普及) れきみんの日	13人
7月17日	(その他) 民家いりり火焚き①	4人
31日	(教育普及) サマーミュージアム①	8人
8月13日	(教育普及) サマーミュージアム②	3人
10月16日	(その他) 民家いりり火焚き②	2人
24日	(総会) カルチャーサポーターの会	3人
11月6日	(教育普及) 大栃高校一般公開①	2人
7日	(教育普及) 大栃高校一般公開②	2人
20日	(その他) 民家いりり火焚き③	2人
27日	(イベント) 長宗我部フェス	3人
12月4日	(教育普及) 寅の絵付	2人
4日	(研修) 寅の絵付研修	(2人)
18日	(その他) 民家いりり火焚き④	2人
R4. 1月 2日	(教育普及) れきみんのお正月①	5人
3日	(教育普及) れきみんのお正月②	6人
1月22日	(その他) 民家いりり火焚き⑤	4人
		計 61人

※新型コロナのため中止したカルサポ活動

8/29 サマーミュージアム、9/18 民家いりり火焚き、
R 4.2/12 雛の絵付、R 4.2/19 民家いりり火焚き

5 れきみんサークル

本年度の会員は45名で、年齢構成や地域的分布は下記の通りである。本年度は昨年度の休館による有効期限延長により、本来なら本年度中に更新となるはずだったが来年度にずれ込む会員も存在する。また、毎年開催していたれきみんサークルツアーは新型コロナの感染状況が見通せず計画できなかった。

①都府県・市町村別会員数

高知市 20名	南国市 8名	安芸市 2名
香南市 1名	香美市 3名	土佐市 1名
四万十市 1名	香川県 3名	徳島県 1名
大阪府 1名	岡山県 1名	愛知県 1名
東京都 1名	千葉県 1名	

②男女別会員数

男性 26名 女性 19名

③年齢別会員数

10代	0名	20代	0名	30代	0名
40代	9名	50代	12名	60代	13名
70代	7名	80代	2名	90代	2名

6 参考業務等

県民や報道機関などから電話やメールで寄せられる問い合わせに対応する参考業務、および県民や研究者の調査来館は下記のとおりである。各学芸員が内容に応じて調査や対応をしている。本年度は新型コロナ拡大防止のための休館はなく、電話などによる参考業務の件数や対応時間は、昨年度より下回り、落ち着いた状況が見られた。

また、昨年度に引き続き本年度も、家の押し入れや納屋を整理したり、倉庫や蔵を解体したりする際に出てきた資料についての相談・問合せがあった。新型コロナ拡大に伴い外出を控え、家の中の片付けなどをする機会、期間が続いていると考えられる。

(1) 参考業務 (レファレンスサービス)

文化財・文化全般・博物館

1	保存管理・環境	0件	0分
2	指定物件に関すること	0件	0分
3	その他	0件	0分
合計		0件	0分

考古分野

1	資料・歴史・文化に関すること	19件	676分
2	岡豊城跡とその他の城跡に関すること	2件	240分
3	その他	2件	30分
合計		23件	15時間46分

歴史分野

1	歴史資料に関すること	1件	30分
合計		1件	30分

民俗分野

1	民俗資料に関すること	48件	1936分
合計		48件	32時間16分

美術工芸分野

1	展示資料に関すること	0件	0分
2	収蔵資料に関すること	0件	0分
3	その他	0件	0分
合計		0件	0分
総合計		72件のべ所要時間	48時間32分

(2) 調査来館対応

考古分野

資料閲覧等

合計	9件	33時間30分
----	----	---------

歴史分野

資料閲覧等

合計	5件	22時間
----	----	------

民俗分野

資料閲覧等

合計	1件	2時間
----	----	-----

美術工芸分野

合計	2件	5時間30分
----	----	--------

総合計	17件のべ所要時間	63時間
-----	-----------	------

7 イベント

イベントは、新規来館者の開拓や来館者増に寄与しているものの、本年度は新型コロナの拡大防止のため、定員を少なく設定したり予約制を多く取り入れたりしたほか、検温や消毒、換気の確実な実施など感染防止を徹底したうえで開催した。新型コロナのため「第11回長宗我部フェス」は延期して秋季に開催した。

また、大人数のイベントは飲食物の提供に十分な配慮を図ったほか、特定の時間に来館者が集中し過ぎないようにプログラムを分散させるなど工夫を施した。イベントの目的実現とともに参加者や主催者の安全と安心を確保することを大前提に、参加者の満足度を確保できる開催方法については、今後も引き続き幅広く検討していくことが求められる。

(1) 岡豊山さくらまつり【開催なし】

桜の名所・岡豊山をPRするため、当館駐車場等を特設会場とするイベントであるが、本年度は休館中であったため開催していない。

主催：岡豊山さくらまつり実行委員会

(2) れきみんの日

観覧無料の開館記念日である5月3日に20回目の開催となった。開館30周年の節目にあたり、企画展「わたしたちの30年—歴史の歩みと平成の土佐—」の関連企画をはじめ、恒例の「れきみんクイズの陣」や特別公開「坂本龍馬湿板写真」実物展示（5月3日～5月5日）などを実施した。検温や手指消毒などの新型コロナ拡大防止対策を講じ、今回から作成した検温済みシールは来館者数把握にも役立った。

日程：令和3年5月3日（月・祝）9：00～17：00

- ① 9：00～16：30 れきみんクイズの陣
 - ② 10：00～17：00 昔の赤外線カメラ公開実験
 - ③ 10：00～12：00・13：00～15：00
プラバンでストラップをつくる
 - ④ 11：00～11：30・14：00～14：30
国史跡・岡豊城跡めぐり
 - ⑤ 13：00～14：00 平成ゆるキャラばなし
- ※屋外販売 ドルチェかがみジェラート
安芸市 釜あげちりめん丼

来場者：600名

カルサポ：13名

(3) 第12回長宗我部フェス

戦国武将・長宗我部氏を顕彰するイベント。作年度

は中止、本年度は例年どおりの5月開催を予定していたが、新型コロナのため11月に延期しての開催となった。令和元年につづき「破天航路」の公演や豊後大友宗麟鉄砲隊（大分県）の演武などのほか、高知県で活動している高知自作甲冑教室実行委員会の協力のもと、県内外からの「甲冑武者」による武者行列も行った。また、館内では、岡豊城跡の城八幡から見つかった資料の解説や、重ね押しスタンプを設置するなどして入館促進にも努めた。そのほか、岡豊城跡のガイドや、人気の御城印を記念品とする岡豊城跡スタンプラリーを実施し、中世の山城跡を楽しんでもらうことができた。

臨時駐車場は、今回初めて吾岡山文化の森市民の広場に設け、無料シャトルバスを運行したが、来場者の利便性でいえば、今回は、検討する必要はある。

日 程：令和3年11月27日（土）10：00～16：00

《岡豊城跡イベント》

- ① 10：00～15：00 岡豊山ガイドツアー
- ② 10：00～16：00 岡豊城跡スタンプラリー
- ③ 12：00～12：30 岡豊城跡ガイド（八幡様編）
- ④ 13：20～14：15 岡豊城跡ガイド（伝長宗我部一族の墓編）

《屋外特設会場・ステージ》

10：00～16：00 南国グルメ屋台

10：00～16：00 戦国市場

- ① 12：00～ 岡豊太鼓、開会あいさつ
- ② 12：30～ 土佐長宗我部絵巻
武者行列と土佐長宗我部鉄砲隊演武
- ③ 13：30～ ごめん戦隊ゴメンジャーNEXTショー
- ④ 14：00～ 南国市・長宗我部元親RALLY II PR
- ⑤ 14：15～ 豊後大友宗麟鉄砲隊演武
- ⑥ 15：00～ 破天航路ライブパフォーマンス
- ⑦ 16：00～ 閉会式、甲冑記念撮影権抽選

《館内イベント》

- ① 9：00～17：00 長宗我部元親RALLY II 重ね押しスタンプ
- ② 10：30～11：00 新発見資料解説「岡豊城八幡から発見された木札を読み解く」
- ③ 11：15～11：45 ミュージアムトーク（長宗我部展示室）
主 催：長宗我部フェス実行委員会
参加者数：（主催者発表）800名
カルサポ：3名

（4）れきみん！サマーミュージアム

夏休みの子ども向け企画として平成23年から開催（当初は「れきみんの夏祭り」として開催）しており、本年度は「あつまれ!! 発明家のたまごたち」と題して、7月31日（土）、8月13日（金）、8月29日（日）の3日間実施した。

日 程：7月31日（土）9：00～16：30

- ① プラバンでストラップをつくろう

10：00～12：00、13：00～15：00

- ② クイズに挑戦 9：00～16：30
- ③ 「れきみん大停電を止めろ！」
13：00～、14：00～、15：00～
- ④ ミュージアムトーク
11：00～11：30、14：00～14：30
- ⑤ 竹水てっぽう製作キットまたは竹とんぼ製作キット
プレゼント
- ⑥ 昔の絵はがきプレゼント
- ⑦ ゲスト「もとちか君」
10：30～11：00、13：30～14：00
- ⑧ 高知みらい科学館共催実験教室「電気」の実験にチャレンジ！
9：30～11：00～13：30～15：00～
※ドルチェかがみのジェラート販売実施。

日 程：8月13日（金）9：00～16：30

- ① プラバンでストラップをつくろう
10：00～12：00、13：00～15：00
- ② クイズに挑戦 9：00～16：30
- ③ 「れきみん大停電を止めろ！」
13：00～、14：00～、15：00～
- ④ 「木のおもちゃを作ってみよう」高知東工業高等学校
モノづくり体験10：00～11：00～13：00～
- ⑤ ミュージアムトーク
11：00～11：30、14：00～14：30
- ⑥ 竹水てっぽう製作キットまたは竹とんぼ製作キット
プレゼント
- ⑦ 昔の絵はがきプレゼント
- ⑧ 特別ゲスト「もとちか君」・「くろしおくん」 10：30～11：00、13：30～14：00

日 程：8月29日（日）9：00～16：30

- ① プラバンでストラップをつくろう
10：00～12：00、13：00～15：00
- ② クイズに挑戦 9：00～16：30
- ③ 「れきみん大停電を止めろ！」
13：00～、14：00～、15：00～
- ④ ミュージアムトーク
11：00～11：30、14：00～14：30
- ⑤ 竹水てっぽう製作キットまたは竹とんぼ製作キット
プレゼント
- ⑥ 昔の絵はがきプレゼント

※なお8月29日（日）高知東工業高等学校情報技術部のモノづくり体験「かんたん！電撃イライラ棒」は、県の感染対策ステージが「非常事態」（8/20～9/2）になったため、中止。

日 程：8月1日（日）～8月31日（火）

- ① 教えて！学芸員
高校生以下を対象として、夏休みの自由研究の応

(6) れきみんのお正月

日 時：令和4年1月2日(日)・3日(月)

9:00～17:00(入館は16:30まで)

「日本舞踊坂東流:公演」、「ミュージアムトーク」、「虎さがし」、「ペットボトルキャップでミニ門松をつくろう」、「ポチ袋をつくろう」、「岡豊城跡案内」、「超!長宗我部〇×クイズ」など盛りだくさんのプログラムを2日と3日の両日に催した。以下、()内の数字は参加者数。

令和4年1月2日(日)

- ① 9:00～17:00 虎さがし(103)
- ② 9:00～ 福引き(なくなり次第終了)
- ③ 9:30～ お茶(きし豆茶)を一服(なくなり次第終了)(88)
- ④ 10:00～、13:00～ ペットボトルでミニ門松を作ろう(55)
- ⑤ 10:00～、13:00～ 土佐和紙と水引きでポチ袋を作ろう(29)
- ⑥ 10:00～、13:00～ 10分間トーク(コーナー展示解説)(27)
- ⑦ 10:30～、13:30～ 岡豊城跡案内～お正月特別編～(28)
- ⑧ 11:00、13:00、14:30 超!長宗我部〇×クイズ(37)

令和4年1月3日(月)

- ① 9:00～17:00 虎さがし(83)
- ② 9:00～ 福引き(なくなり次第終了)
- ③ 9:30～ お茶(きし豆茶)を一服(なくなり次第終了)(79)
- ④ 10:00～、13:00～ ペットボトルキャップでミニ門松を作ろう(39)
- ⑤ 10:00～、13:00～ 土佐和紙と水引きでポチ袋を作ろう(21)
- ⑥ 10:00～、13:00～ 10分間トーク(コーナー展示解説)(4)
- ⑦ 10:30～、13:30～ 岡豊城跡案内～お正月特別編～(13)
- ⑧ 13:30～14:30 日本舞踊坂東流:公演(45)

両日ともに「新年記念撮影コーナー」正面玄関に門松も用意し、若武者もとちか君も随時登場した。

入館者数計：365名

(内訳：1月2日201名、3日164名)

(7) 長宗我部元親 RALLY11

毎年、秋～冬の観光周遊促進を目的に開催。今回は秋季に延期した「第12回長宗我部フェス」を含めた期間にクイズラリーとして開催した。新型コロナの影響で県外からの参加は2割程度ではあったが、県内の参加施設・店舗からは宣伝効果があったとの声も上がった。最近はSNSでこのイベントを知ったという参加者が増えてきているため、企画を主導している南国市観光協会とともにSNSによる広報に力をいれていくことが効果的と考える。

開催期間：令和3年11月5日(金)～

令和4年1月16日(日)

受付時間：9:00～16:30

主 催：長宗我部フェス実行委員会・南国市観光協会

参加者数：270名



The poster for 'Rally 11' features a central illustration of a samurai warrior in traditional armor, holding a sword. The text '長宗我部元親 RALLY 11' is prominently displayed at the top. Below the illustration, there is a map showing the event route and a QR code. The event dates are listed as '11月5日(金) → 1月16日(日)'. The venue is '高知県立歴史民俗資料館' (Kochi Prefectural Museum of History and Folklore). The poster also includes information about the event's purpose, ticket prices, and contact details for the organizing committee.

ラリーちらし

V 情報の発信

1 広報活動

当館では、館の認知度を高め、活動を広く外部へ発信し、観覧をはじめ、館の利用につなげるために企画展を軸として広報活動を行っている。

本年度は、開館30周年の節目の年度にあたり、全ての企画展に「開館30周年記念」と冠し、年度を通して企画展を核とした広報活動を展開したが、新型コロナウイルス拡大を受けて、積極的な広報活動を控えた時期もあった。今年公開の映画「竜とそばかすの姫」に登場した衝立のモデルの「龍虎図衝立」の特別公開は映画のヒットに連動し、話題となった。

館の活動全体の広報のため、館のリーフレット・『年間カレンダー』を観光案内所、旅館・ホテル等へ例年どおり配布したが、その効果は先に記載した理由により、限定的となった。

館のHP更新を主とした広報も行った。他機関運営の情報掲載サイトの活用は限定的であった。

SNS (Facebook, Twitter) による情報発信は継続して行い、休館情報・企画展・イベント等のお知らせ等において、いち早く情報発信を行うことができた。

新たな試みとして、WEBに特化した広告 (Yahoo インフィードや D-meets) を行った。

また、令和2年12月10日より運用を開始した展示音声ガイド「ポケット学芸員」については、本年度より企画展毎に代表的な展示資料の音声ガイドを公開した。

他に、(公財)高知県文化財団の印刷物「イベントガイド」に情報提供するなどのPR活動も行った。

(1) 広報誌『岡豊風日』、企画展ポスター等の送付先と件数

以下のとおり企画展等の印刷物を配布し、PRを行っている。(各項目の数字は件数)

県内施設 (図書館・市民会館等含)	106
県内マスコミ	15
県内大学	8
小・中・高等・特別支援学校、教育委員会	381
国立・県外博物館	252
県外マスコミ	33
県外大学	40
県外図書館	5
関係者等	61
史談会	14
観光、バス会社、道の駅等	148
デイケア等	124
企業等	20
官公庁、関係機関、評議員等 (高知・南国市内持参)	169
寄贈・寄託者、個人	371
(公財)高知県文化財団関係者	38

資料収集委員会、資料調査員

39

合計 1,824 件

(2) 展示・催しなどの報道機関等への情報提供

- ・文化振興課を通じて県政記者室へ情報提供
- ・南国市内14校(全校)と高知市内一部の14校の小学校へ家庭数のちらし送付

2 マスコミほかによる情報掲載等

(1) 企画展

◆企画展共通広報

- ・(公財)日本博物館協会『博物館研究』の「もよおし」
- ・(株)吉川弘文館『日本歴史』
- ・高知県『さんSUN高知』「県立施設のご案内」
- ・高知県 県庁電子掲示板
- ・県内コンビニ等 チラシ配架
- ・(公財)高知県観光コンベンション協会 とさてらす営業所 とさてらすデジタルサイネージ
- ・(公財)高知勤労者福祉サービスセンター 会報誌「クンベル高知」
- ・『高知新聞』「こみゅっと」
- ・『高知新聞』「K+」
- ・『高知新聞』「ミリカ」
- ・こうちファミリーサポートセンター『ふあみサポ通信』
- ・(株)ほっとこうち『ほっとこうち』
- ・朝日エリアコム(株)『こじゃんと』
- ・(株)イベントバンク WEBサイト「イベントバンク」
- ・弘文印刷(株) WEBサイト「高知イーブックス」
- ・(株)高陽堂印刷 こうちドン!事業部 WEBサイト「高知のクチコミナビ こうちドン!」
- ・高知県 テレビ・ラジオ読み上げ
- ・(株)DNPアートコミュニケーションズ WEBサイト「artscape」
- ・(一社)物部川DMO協議会 WEBサイト

◆わたしたちの30年

1 報道機関

- ① 4/6 RKCラジオ「市町村ガイド」(梅野光興出演)
- ② 4/18～4/24 KSS高知さんさんテレビ「プラスナビ」
- ③ 4/30 『高知新聞』「県立歴史館30年で回顧展」
- ④ 5/3 NHK高知放送局ニュース
- ⑤ 5/4 RKCラジオ「市町村ガイド」(梅野光興出演)
- ⑥ 5/5 『朝日新聞』「れきみん 30年の歩み展示」
- ⑦ 5/10 『高知新聞』「とさとピ」
- ⑧ 6/9 『高知新聞』「わたしたちの30年」展に寄せて 上「平成」も歴史になる」(梅野光興執筆)
- ⑨ 6/10 『高知新聞』「わたしたちの30年」展に寄せて 下 地域の歴史文化残すために」(梅野光興執筆)

2 その他

- ① 6/1～27 西日本高速道路(株)四国SA・PA デジタルポスター
- ② 6/1～27 西日本高速道路(株)WEBサイト

◆土佐人山本忠興と近代オリンピック

1 報道機関

- ① 7/17 『高知新聞』「山本忠興と五輪 歴史紹介」
- ② 7/20 『読賣新聞』「幻の五輪招致 山本忠興」
- ③ 7/21 KUTV テレビ高知夕方のニュース
- ④ 7/30 NHK 高知放送局 朝のニュース
- ⑤ 7月 KUTV テレビ高知 WEBサイト

2 その他

- ① 7/15～28 高知県 県庁内ポスター掲示
- ② 7月 NPO 法人高知県生涯学習支援センター WEBサイト「まなび場 Search」

◆田辺寿男の民俗写真5

1 報道機関

- ① 10/24～30 KSS 高知さんさんテレビ「プラスナビ」
- ② 10/29 『高知新聞』「昭和の祭り・暮らし活写」
- ③ 11/16 『高知新聞』「田辺寿男の民俗写真5「春夏秋冬 としの祭り」から①立ち現れる記録性」(中村淳子執筆)
- ④ 11/17 『高知新聞』「田辺寿男の民俗写真5「春夏秋冬 としの祭り」から②いろいろ端の臨場感」(中村淳子執筆)
- ⑤ 11/18 『高知新聞』「田辺寿男の民俗写真5「春夏秋冬 としの祭り」から③生活者の視点」(中村淳子執筆)
- ⑥ 11/19 『高知新聞』「田辺寿男の民俗写真5「春夏秋冬 としの祭り」から④動物にも優しい目線」(中村淳子執筆)
- ⑦ 11/20 『高知新聞』「田辺寿男の民俗写真5「春夏秋冬 としの祭り」から⑤共食 強まる結び付き」(中村淳子執筆)
- ⑧ 11/26 『高知新聞』「小社会」
- ⑨ 11/29 『高知新聞』「田の神祭り 四国で比較」

2 その他

- ① 9/11～12/12 高知県芸術祭執行委員会事務局 「令和3年度 第71回高知県芸術祭」公式ガイドブック
- ② 9月 (公財) 高知県観光コンベンション協会 「リョーマの休日キャンペーン公式ガイドブック」Vol.2
- ③ 10/15～28 高知県 県庁内ポスター掲示
- ④ 10月 NPO 法人高知県生涯学習支援センター WEBサイト「まなび場 Search」
- ⑤ 10月 高知蔦屋書店 Instagram

- ⑥ 11/2 高知蔦屋書店 トークイベント「民俗写真家・田辺寿男の記録と表現」

◆長宗我部氏とその時代

1 報道機関

- ① 1/25 『高知新聞』「長宗我部氏 実像に迫る」
- ② 1/29～ KCB 高知ケーブルテレビ「Kochi on TV！」
- ③ 2/3 KUTV テレビ高知「からふる」
- ④ 2/20 『読賣新聞』「高知県観光キャンペーン」
- ⑤ 2/24 『高知新聞』「長宗我部研究最前線①掟書に元親・盛親の悲哀」(清水克行氏執筆)
- ⑥ 2/25 『高知新聞』「長宗我部研究最前線②山城 時代に応じ移転・変化」(宮里修氏執筆)
- ⑦ 2/26 『高知新聞』「長宗我部研究最前線③城の資材調達と外交」(山崎孝盛氏執筆)
- ⑧ 3/2 『高知新聞』「長宗我部研究最前線④新史料が示す大規模造船」(津野倫明氏執筆)
- ⑨ 3/3 『高知新聞』「長宗我部研究最前線⑤都市建設の道半ばで移転」(目良裕昭氏執筆)
- ⑩ 3/4 『高知新聞』「長宗我部研究最前線⑥谷秦山が漏らした「本音」」(石畑匡基執筆)

2 その他

- ① 9月 (公財) 高知県観光コンベンション協会 「リョーマの休日キャンペーン公式ガイドブック」Vol.2
- ② 12/25 (株)クリケット 『季刊高知』83号
- ③ 12月 NPO 法人高知県生涯学習支援センター WEBサイト「まなび場 search」
- ④ 2/1～28 西日本高速道路(株)WEBサイト「NEXCO 西日本」
- ⑤ 2/1～28 西日本高速道路(株)四国内SA・PA (22カ所) デジタルポスター
- ⑥ 2/5 (株)ABC アーク『歴史人』かわら版
- ⑦ 2月 (株)KADOKAWA WEBサイト「ウォーカープラス」
- ⑧ 3/4 (株)朝日新聞出版『歴史道』インフォメーション

(2) コーナー展ほか

◆特別展示「龍虎図衝立」

1 報道機関

- ① 7/5 RKC 高知放送「こうち eye+ スーパー」
- ② 7/6 『高知新聞』「細田監督インタビューも」
- ③ 7/9 RKC 高知放送「～高知が舞台！～映画『竜とそばかすの姫』見どころお教えします！！」
- ④ 7/16 KUTV テレビ高知 ニュース
- ⑤ 7/16 『読賣新聞』「アニメ映画「聖地」おいで」
- ⑥ 7/19 『朝日新聞』「リアル「龍の衝立」」
- ⑦ 7/23 『高知新聞』「劇中登場の「龍」、公開 県立歴史民館」
- ⑧ 7/29 NHK 高知放送局 朝のニュース

2 その他

- ① 9月 (株) BTCompanyWEB サイト「美術手帖」

◆コーナー展「軍医がみた日清・日露戦争」

1 報道機関

- ① 8/21 『高知新聞』「軍医が見た日清・日露」

2 その他

- ① 8月 (一社) 物部川 DMO 協議会 WEB サイト
② 8月 (株) イベントバンクWEBサイト「イベントバンク」
③ 9/11～12/12 高知県芸術祭執行委員会事務局「令和3年度 第71回高知県芸術祭」公式ガイドブック

◆特別コーナー展「ぞんコレ！」

- ① 9/11～12/12 高知県芸術祭執行委員会事務局「令和3年度 第71回高知県芸術祭」公式ガイドブック
② 10月 (一社) 物部川 DMO 協議会 WEB サイト

◆コーナー展「昔のくらしの道具」

- ① 10月 (一社) 物部川 DMO 協議会 WEB サイト

◆コーナー展「おひなさま」

- ① 2月 (一社) 物部川 DMO 協議会 WEB サイト

◆旧大栃高校一般公開

- ① 11月 (一社) 物部川 DMO 協議会 WEB サイト

(3) 館全体

1 報道機関

- ① 5/13 『高知新聞』「土佐の文化遺産次代へ 上「歴民らしさ」追い求め」
② 5/14 『高知新聞』「土佐の文化遺産次代へ 中 長宗我部ブーム追い風」
③ 5/15 『高知新聞』「土佐の文化遺産次代へ 下 県民目線 存在感確立を」
④ 6/2 『高知新聞』「新聞を読んで 30周年の県立歴史館」(宅間一之氏執筆)
⑤ 10/23 『高知新聞』「とさトピ 県立歴史館では講演会」
⑥ 10/29 NHK 高知放送局「フォトコンテスト写真募集」
⑦ 11/8 NHK 高知放送局「こうちいちばん」
⑧ 11/28 『読賣新聞』「長宗我部鉄砲隊演武や武者行列」
⑨ 3/31 『高知新聞』「高知の無名の桜を活写」

2 その他

- ① 4月 高知銀行よさこいおきゃく支店 WEB サイト「よさこいおきゃく情報室」
② 4/29～5/5 (公財) 高知県観光コンベンション協会「よさこいネット」ゴールデンウィーク情報
③ 8/23～10/31 (株) ベネフィット・ワン WEB サイト「ベネフィットステーション」

- ④ 8月 (一社) 物部川 DMO 協議会「わおマップ・ものべエリア版」
⑤ 9月 (株) 昭文社『まっぷる高知 四万十・足摺・室戸』
⑥ 9月～ 南国市『はじめての南国市』
⑦ 10～12月 四国旅客鉄道(株)『四国ディスティネーションキャンペーン』&WEBサイト
⑧ 10～3月 (公財) 高知県観光コンベンション協会『リョーマの休日キャンペーン公式ガイドブック』2021 秋冬号
⑨ 12月～ (一財) モバイルスマートタウン推進財団 WEB サイト「Guidoor」
⑩ 1/31 (公財) 高知県観光コンベンション協会『こうちじん 2022』
⑪ 1月 (株) ほっとこうち『トサコレ』
⑫ 1月～ (一財) 日本鯨類研究所『日本鯨紀行』
⑬ 2/20～6/30 高知県観光政策課 WEB サイト「四国アフターディスティネーションキャンペーン」
⑭ 2月 (株) JTBパブリッシング『るるぶ高知 四万十'23』
⑮ 2月 (株) ヘルシーストック WEB サイト「DOCODEX」
⑯ 3/1 南国市『広報なんこく』3月号
⑰ 3/31 こうちミュージアムネットワーク『こうちミュージアムネットワーク通信』第19号
⑱ 3月 (公財) 高知県観光コンベンション協会『土佐の旅(タクシープラン)』
⑲ 3月～ (公財) 高知県観光コンベンション協会 WEB サイト「Visit Kochi Japan」
⑳ 3月～ (一社) 日本自動車連盟 WEB サイト
㉑ 3月～ 南国市観光案内人の会 リーフレット
㉒ 通年 (公財) 高知県観光コンベンション協会 とさてらす営業所「高知県自然&体験キャンペーン公式ガイドブック」Vol.5
㉓ 通年 (公財) 高知県観光コンベンション協会『高知県観光商品素材集』
㉔ 通年 (一社) 南国市観光協会 WEB サイト「南国市観光協会ホームページ」
㉕ 通年 (株) ナビタイムジャパン ナビゲーションアプリ

◆れきみんの日

1 報道機関

- ① 4/1 高知県『さん SUN 高知』「県立施設のご案内」

2 その他

- 4月 南国市「広告なんこく」4月号

◆れきみん！サマーミュージアム

1 報道機関

- ① 7/23 『高知新聞』「とさトピ」
② 8/1 『読賣新聞』「電気の仕組み 楽しんで理解」

2 その他

- ① 7月 (株)ほっとこうち「ほっとこうち」WEB版
- ② 7月 朝日エリアコム (株)『こじゃんと』7月号
- ③ 7月 (公財)高知県文化財団「夏休みイベントガイド 2021」
- ④ 7～8月 (株)高陽堂印刷 こうちドン!事業部 WEBサイト「高知のクチコミナビ こうちドン!」
- ⑤ 8月 南国市『広報なんこく』8月号
- ⑥ 8月 (株)イベントバンクWEBサイト「イベントバンク」

◆長宗我部フェス

1 報道機関

- ① 10月 『高知新聞』「こみゅっと」
- ② 11/11 『高知新聞』「ミリカ」
- ③ 11/25 『高知新聞』「K+」

2 その他

- ① 11/25 (株)ほっとこうち『ほっとこうち』12月号

◆れきみんのお正月

1 報道機関

- ① 12/9 『高知新聞』『ミリカ』
- ② 12/23 『高知新聞』「K+」
- ③ 12月 『高知新聞』「こみゅっと」

2 その他

- ① 12月 南国市『広報なんこく』12月号
- ② 12月 (株)ほっとこうち WEBサイト「ほっとこうち」
- ③ 12月 (株)高陽堂印刷 こうちドン!事業部 WEBサイト「高知のクチコミナビ こうちドン!」

3 IT (情報技術) による情報発信

(1) 館公式ホームページ

1999年11月より(公財)高知県文化財団の一員として館の公式ホームページを開設している。掲載項目は「お知らせ」「展示と催し」「ご利用について」「刊行物」「国史跡・岡豊城跡」「ミュージアムショップ」「旧味元家住宅主屋」「その他のメニュー」「リンク」「サイトマップ」「プライバシーポリシー」「更新履歴」「Facebook」「Twitter」。また、平成22年度末よりトップページと一部項目については外国語(英語・中文(簡体字)・中文(繁体字)・ハンゲル)対応ページ、4言語版の館リーフレットのPDFファイルを掲載している。

ホームページアドレスは次のとおり。

<https://www.kochi-bunkazaidan.or.jp/~rekimin/>

◆ホームページの掲載・更新

合計 49 回更新

◆ホームページアクセス数

- ① 2000.5.26～2001.3.31 6,460件

- ② 2001.4.1～2001.10.31 6,683件(累計13,143件)
- ③ 2001.11.1～2002.4.24 6,095件(累計19,238件)
- ④ 2002.4.25～2002.10.31 8,429件(累計27,667件)
- ⑤ 2002.11.1～2002.11.12 528件(累計28,195件)
- ⑥ 2002.11.13～2003.2.19 4,607件(累計32,802件)
- ⑦ 2003.2.20～2003.3.8 975件(累計33,777件)
- ⑧ 2003.3.9～2003.3.31 962件(累計34,739件)
- ⑨ 2003.4.1～2003.6.6 3,979件(累計38,718件)
- ⑩ 2003.6.7～2003.10.2 10,412件(累計49,130件)
- ⑪ 2003.10.3～2004.2.14 10,746件(累計59,876件)
- ⑫ 2004.2.15～2004.3.31 2,076件(累計61,952件)
- ⑬ 2004.4.1～2005.3.31 19,614件(累計81,566件)
- ⑭ 2005.4.1～2006.3.31 28,042件(累計109,608件)
- ⑮ 2006.4.1～2007.3.31 23,093件(累計132,701件)
- ⑯ 2007.4.1～2008.3.31 24,084件(累計156,785件)
- ⑰ 2008.4.1～2009.3.31 26,654件(累計183,439件)
- ⑱ 2009.4.1～2010.3.31 16,114件(累計199,553件)
- ⑲ 2010.4.1～2011.3.31 28,316件(累計227,869件)
- ⑳ 2011.4.1～2012.3.31 21,226件(累計249,095件)
- ㉑ 2012.4.1～2013.3.31 32,290件(累計281,385件)
- ㉒ 2013.4.1～2014.3.31 31,156件(累計312,541件)
- ㉓ 2014.4.1～2015.3.31 36,020件(累計348,561件)
- ㉔ 2015.4.1～2016.3.31 40,981件(累計389,542件)
- ㉕ 2016.4.1～2017.3.31 43,274件(累計432,816件)
- ㉖ 2017.4.1～2018.3.31 44,673件(累計477,489件)
- ㉗ 2018.4.1～2019.3.31 35,020件(累計512,509件)
- ㉘ 2019.4.1～2020.3.31 40,387件(累計552,896件)
- ㉙ 2020.4.1～2021.3.31 32,380件(累計585,276件)
- ㉚ 2021.4.1～2022.3.31 44,964件(累計630,240件)

令和3年度アクセス数 44,964件
累計アクセス数 630,240件

◆ホームページリンク

現在当館HP掲載のリンク先は、高知県のHP、(公財)高知県文化財団、南国市観光協会のほか、高知県内の観光施設および文化施設11件、高知県外の観光施設および文化施設7件、その他の団体7件の計28件となっている。(当館から外部ホームページへのリンクは博物館・当館の記事掲載機関のほかは認めていない。)

本年度、外部から当館HPへのリンク申請は以下の1件であった。

2/17 DOCODEX

<https://qraft.co.jp/docodex/kochi-rekimin/>

(2) SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)の利用

平成31年1月3日より「高知県立歴史民俗資料館」のアカウントで館公式FacebookとTwitterによる情報発信を行っている。企画展をはじめとする館主催の催しや岡豊山歴史公園等をテーマにSNSの即時性を活かして情報発信を行っている。

4 広告

(1) 企画展

◆長宗我部氏とその時代

- ① 12～2月 (株) デイリー・インフォメーション関西 WEB「D-meets」
- ② 1/20 (株) 朝日新聞出版『歴史道』Vol.19
- ③ 2/6 RKC高知放送「中四国ライブネット」(石畑 匡基出演)

(2) 館全体・その他

- ① 7月 (株)JTBパブリッシング『るるぶFREE夏秋冬』
- ② 7～8月 ヤフー (株) 夏休み企画「家族で楽しむスポット」
- ③ 8～9月 (株) 昭文社『マップル』
- ④ 9～11月 ヤフー (株) YAHOO インフォード
- ⑤ 10/9 (株) ゼンリン「道の駅旅案内 中四国版」Vo.44 秋号
- ⑥ 1月 (株)JTBパブリッシング『るるぶFREE冬春夏』
- ⑦ 3/28～31 RKC 高知放送 「中四国ライブネット」ラジオスポット 20秒 15本

5 他機関との連携、様々な機会をとらえた情報発信

(1) 他機関と連携した PR

- ① 4/1～2/28 (公社) 高知市観光協会「楽! 楽! 高知で泊まるきキャンペーン Ver.4」への参画
- ② 4/1～3/31 (公財) 高知県観光コンベンション協会「龍馬パスポートⅢ」への参画
- ③ 4/1～3/31 (公財) 高知県観光コンベンション協会「MY 遊バス」への協賛
- ④ 4/1～3/31 (公財) 高知県観光コンベンション協会「高知家健康パスポート事業ポイント付与対象」への参画
- ⑤ 4/29～3/31 四国旅客鉄道 (株)「駅から観タクン」への協賛
- ⑥ 7/22～5/30 海洋堂ホビー館 海洋堂ウルトラマンフィギュア展関連企画「ウルトラポストカードラリー」への参画
- ⑦ 7/22～9/5 (公財) 高知県文化財団 「ミュージアムスタンプラリー」への参画
- ⑧ 8/23～10/31 (株) ベネフィット・ワン「クーポンで観覧料」への参画
- ⑨ 10/1～12/31 南国市商工会 「なんこく旅たびクーポン」への参画
- ⑩ 10/1～2/28 リョーマの休日キャンペーン推進委員会「こうち de ぐるり! ガチャくるり! キャンペーン」への参画
- ⑪ 10/1～R5 9/30 高知県第8期「こうち子育て家庭応援事業 (子育て応援の店) への協賛
- ⑫ 10/1～R5 9/30 ミュージアム 88 カードラリー in

四国運営事務局「ミュージアム 88

カードラリー in 四国」への参画

- ⑬ 11/5～1/16 (一社) 南国市観光協会「長宗我部 RALLY11」への参画
- ⑭ 11/30～3/21 リョーマの休日キャンペーン推進委員会「ニッポンの城めぐり」コラボ企画「土佐 城さんぽ御城印めぐり」への参画
- ⑮ 1/1～3/31 高知県「長宗我部元親の武将印をゲット! スタンプラリー」への参画

VI ネットワーク

当館は、県内外の博物館や立地する岡豊山周辺、民具を保管する香美市物部町などさまざまな施設や地域と連携している。本年度は新型コロナ対策を行いながら、事業等を開催した。一方、諸機関における研修や会合はオンライン（Zoomを使用）による場合が増えた。

1 日本博物館協会

公益財団法人日本博物館協会は、博物館に関する諸事業の実施を通じて、博物館の健全な発達を図り、社会教育の進展に資するとともに、我が国の教育、学術及び文化の発展に寄与することを目的として活動している。『博物館研究』の発刊（月刊）の他、全国博物館大会を開催（毎年）し、講演会やシンポジウム等を通して博物館に関する諸問題について研究協議を行い、全国博物館長会議を開催（毎年）し、行政報告のほか、時宜に適したテーマについて研究協議を行っている。平成25年に公益財団法人に移行してからは、当館からは参与として館長が参加している。

○シンポジウム これからの博物館制度を考える

日 時：4月24日（土）13：30～17：00

開催方法：Zoomを使用したオンライン形式

参加者：西山浩生

○令和3年度全国博物館長会議

日 時：6月1日（火）10：30～16：30

開催方法：Zoomを使用したオンライン形式

参加者：西山浩生（代理）

○令和3年度参与会

日 時：6月2日（水）13：30～14：30

開催方法：Zoomを使用したオンライン形式

参加者：田中宏治

○第69回全国博物館大会

会 期：11月17日（水）～11月18日（木）

会 場：かでの2・7（北海道立道民活動センター）
かでのホール他（北海道札幌市）

テーマ：「博物館法制定70周年記念大会 文化の多様性をつなぐ博物館」

参加者：梅野光興



日博協 北海道大会

●令和4年度高知大会の準備と協力

令和4年度に高知県において第70回全国博物館大会が予定されていることから、当館も実行委員会に田中館長、プロジェクト委員会（分科会・シンポジウム部会）に梅野が委員として参加している。梅野は次年度の下見のため北海道大会に参加し、11月26日の報告会に参加した。また出席した会は次の通り。

実行委員会

第1回 10月28日（木）

第2回 12月10日（金）

第3回 2月22日（火）

プロジェクト委員会

第1回 1月20日（木）

第2回 2月17日（木）

分科会・シンポジウム部会打ち合わせ会

第1回 2月11日（金）

第2回 3月22日（火）

（担当 西山）

2 四国地区博物館協議会

四国地区博物館協議会は、四国にある美術館、博物館、動物園、水族館が集まり、博物館事業の発展のために話し合いを進めている協議会で、四国4県から公立・私立問わず77館が加盟し、年に1回、総会を開いて情報を交換している。本年度は高知城歴史博物館が会長館となり、当館も副会長館の一つとして県内の各加盟館との連絡調整にあたるなど運営に携わった。

また、新型コロナ防止のため協議会・四国支部研修会がZoomを使用したオンライン形式での開催となり、西山が参加した。研修・視察は中止となった。議題の内容を記す。

12月14日（火）13：30～16：15

(1) 講演会

演 題 「博物館を取り巻く状況 ～課題と展望～」

講 師 半田 昌之 氏

（公益財団法人日本博物館協会 専務理事）

演 題 「コロナ禍におけるオンライン・プログラム」

講 師 西島亜木子 氏

（九州国立博物館 企画課主任研究員教育普及担当）

(2) 情報交換会

・来年度以降の研修のあり方について

（担当 西山）

3 こうちミュージアムネットワーク

同ネットワークは、県内の博物館等の文化施設及び行政・教育機関が、情報共有や研修会等の開催を通して職員の資質向上を図り、文化施設の活性化及び県民への文化的サービスの提供を促進することを目的に、平成15年度に発足し、平成24年度からは独立した組

織として活動を行っている。令和3年度も当館は幹事館として参加、引き続き地域資料調査部に所属している。

こうちミュージアムネットワークとして、高知県観光事業「リョーマの休日」に関連し「廃藩置県150年」をテーマに企画展や巡回講座などを行なったが、当館は参加していない。

11月18、19日に開催された全国歴史資料保存利用機関連絡協議会（全史協）の第47回全国大会（高知大会）で、こうちミュージアムネットワーク会員紹介として、「一土佐の歴史に出会える博物館—公益財団法人高知県文化財団 高知県立歴史民俗資料館」と題した紹介画像を流した。

「こうちミュージアムネットワーク通信」第19号（令和4年3月31日発行）の「いろんな「とら」大集合！」に「土佐凧（寅）」（山崎茂氏寄贈郷土玩具コレクション）を中村淳子が寄稿した。

そのほか、本年度は下記の会合等に参加・出席した。

- ①総会・情報交換会・見学会（5月14日（金）、高知市立自由民権記念館）石畑参加
- ②第5回幹事会（令和4年2月17日（木）、高知市文化プラザかるぽーと）梅野参加

（担当 石畑・梅野）

4 土佐のまほろば地区振興協議会

本年度は、土佐のまほろば地区振興協議会の会員をガイドに「土佐のまほろばウォーク-いざ!まほろば探検-」を「龍馬パスポートⅢ協賛体験プログラム」（高知県観光コンベンション協会主催）及び「高知家健康パスポート」（高知県健康長寿政策課主催）の指定イベントとして開催した。全5回のうち5月7日（金）、10月11日（月）、11月23日（火・祝）、令和4年3月17日（木）は実施したが、雨天のため4月4日（日）は中止とした。いずれも定員を上回る申し込みがあり、リピーターも多くこの企画は定着してきているが、今後は新規の参加者を募る工夫が必要である。

参加者：64人

（具体的な内容は「IV教育普及」参照）

また、12月9日（木）午前、県道入り口から岡豊山擁壁部分にパンジーやピオラなど450株を女性部5名と当館職員で植栽した。前日に作業を予定していたが、台風並みの強風のため順延とした。打って変わったばかばか陽気の中、館への入口を明るい雰囲気にすることができた。

なお、例年協力いただいている「岡豊山さくらまつり」は休館中で開催せず、「長宗我部フェス」は新型コロナウイルス感染防止のため、例年の5月開催を11月開催に変更した。これには実行委員やボランティアとしての参加していただいております、今後も地域協力の観点からともに取組んでいきたい。

（担当 総務事業課）



土佐のまほろば地区振興協議会
12月9日（木）県道入り口花植え

5 旧大柵高校の活用

平成23年6月から香美市旧大柵高校の体育館（906.95㎡）と多目的棟3階格技場（412.8㎡）に当館所蔵の民俗資料の一部を保管している。旧大柵高校の活用を促進するため、平成24年9月からは地域と連携して「いざなぎ流と物部川流域の文化を考える会」を発足させ、調査研究、公開普及事業、情報発信などを実施してきた。

①第9回旧大柵高校民俗資料一般公開

平成25年度以降、毎年「旧大柵高校民俗資料一般公開」を開催していたが、昨年度は新型コロナ防止のため開催を見合わせた。本年度は秋開催予定とし、9月25、26日を候補日として検討していたが、新型コロナの拡大を受けて延期。状況をみていたが、11月6、7日の2日間開催することに10月12日に急遽決定した。そこから手作りチラシを作成し短期間ながら広報に努めるとともに、10月20日、26日、11月4日の3日間、大掃除や草刈りを実施し、開幕にこぎつけた。食堂では、物部の暮らしや仕事の撮影を続けている藤田茂男さんの「神池のフトイ」の写真展示、「物部の民話と歴史の会」による物部の民話パネルや物部村広報の展示、土佐塩の道保存会と地域支援員の藤田さんに物部の物産販売などを行ってもらった。時節柄、体験プログラムは行わず、2日目にトークを実施するにとどめた。トークは19名の参加者があった。

全体では、1日目=51名、2日目=60名の見学者があった。

第9回旧大柵高校民俗資料一般公開チラシ



四万十川の船の解説



体育館展示風景



「ものべ民話と歴史の会」展示コーナー



塩の道保存会の皆さんによる
地元物部の物産販売

②奥物部美術館「いざなぎ流御祈禱」展への協力

奥物部美術館で9月14日から、いざなぎ流に関する企画展が開催されることになり、指定管理者である「合同会社ふおれすと」からの依頼を受けて、展示内容・構成に関する相談、解説パネルの作成などに協力した。これまで、いざなぎ流については当館が中心と

なり「いざなぎ流と物部川流域の文化を考える会」主催の企画を実施してきたが、ここ数年は諸般の事情で開催できていなかった。そのような中、地域からいざなぎ流を紹介する企画が立ち上がり、いざなぎ流太夫の全面的な協力を得ながら展示が開催されたのは喜ばしいことであった。当館としても地域協力のひとつの事例となった。また、2月12日に香美市のNPO法人いなかみの依頼を受けて、梅野が同展の展示解説を行った。なお、同展の会期は当初令和4年2月末頃までの予定であったが、その後延長され、令和4年9月30日までの開催予定になっている。



奥物部美術館「いざなぎ流御祈禱」展示風景

③小学校の見学

本年度も主に香美市の小学校から旧大栃高校の見学依頼があったが、10月から当館2階ロビーでコーナー展「昔のくらしの道具」を開催していることから、相談の上、来館してもらって民具に関する簡単なレクチャーを行い、あわせて民家を見学するプログラムを行った。そのため、本年度は旧大栃高校の見学は0件だった。(担当 梅野)

6 共催・後援事業

[共催事業]

①「シンポジウム『田の神まつりの一年』」

12月5日(日)

主 催：四国民俗学会

[後援事業]

①「堺事件から150年の時を経て 堺事件

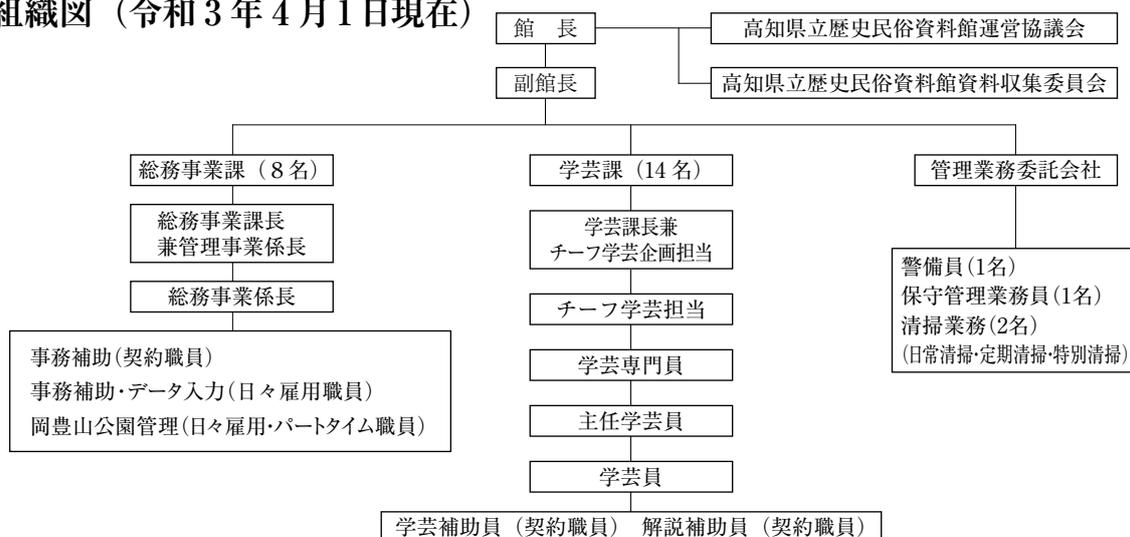
—平和を築くための国際理解講座(第5回)」

令和4年2月23日(水・祝)

主 催：堺事件を語り継ぐ会

Ⅶ 管理運営・マネジメント

1 組織図（令和3年4月1日現在）



2 職員名（令和3年度）

館長		田中 宏治	
副館長		岡本 桂典	
総務事業課		学芸課	
課長兼管理事業係長	野中 浩二	課長兼チーフ（企画担当）	西山 浩生
総務事業係長	岩本 佐代	チーフ（学芸担当）	梅野 光興（民俗）
契約職員	小松 香織（事務補助）	学芸専門員	中村 淳子（民俗）
契約職員	葛目 梨香（事務補助）	主任学芸員	曾我 満子（考古）
契約職員	公文 淑恵（事務補助） 12/1～3/31	学芸員	石畑 匡基（歴史）
日々雇用職員	吉田 桃子（事務補助）	学芸員	那須 望（美術工芸）
日々雇用職員	中内 雅士（データ入力）	契約職員	久保 由美（学芸補助員）
日々雇用職員	田所 秀夫（岡豊山公園管理）	契約職員	佐藤 ゆみ（学芸補助員）
日々雇用職員	吉川 淳（岡豊山公園管理） 11/4～	契約職員	西田 由紀（学芸補助員）
パートタイム職員	中沢 正文（岡豊山公園管理）	契約職員	北村 優子（学芸補助員）
		契約職員	土居 典子（受付・解説補助員）
		契約職員	筒井美貴子（受付・解説補助員）
		契約職員	藤 清恵（受付・解説補助員）
		契約職員	式地沙耶香（受付・解説補助員）

3 事務分掌

総務事業課

- 1 公印の管理に関する事。
- 2 庶務に関する事。
- 3 入館料等の徴収に関する事。
- 4 減免等申請手続きに関する事。
- 5 予算・決算及び経理に関する事。
- 6 館内施設、公園等屋外施設の管理に関する事。
- 7 入館券、招待券、図録、販売物などの管理に関する事。
- 8 事業会計に関する事。
- 9 自主事業の企画推進に関する事。
- 10 れきみんサークルの管理に関する事。
- 11 その他、他課の所掌に属さない事。

学芸課

- 1 展示物・展示室の管理に関する事。
- 2 企画展示に関する事。
- 3 入館者の案内、展示解説に関する事。
- 4 資料の収集・整理・保存に関する事。
- 5 講座・体験学習等教育普及に関する事。
- 6 考古・歴史・民俗・美術工芸の調査研究に関する事。
- 7 研究図書、資料データ等情報の整理保存に関する事。
- 8 県内他館との連絡調整に関する事。
- 9 博物館実習、職場体験等の受入に関する事。
- 10 調査・研究協力に関する事。
- 11 広報活動に関する事。
- 12 カルチャーサポーターに関する事。
- 13 運営協議会・資料収集委員会に関する事。

4 予算

●令和3年度各事業の当初予算

(単位：千円)

事業名称		金額
歴史民俗資料館管理費		134,536
歴史民俗資料館事業費		33,635
内 訳	企 画 展	13,746
	通常展示・事業運営	3,557
	基礎事業 (資料収集・保存・調査・研究)	7,585
	教育普及	1,759
	広報活動	2,230
	旧大栃高校活用事業	383
	民活促進事業	345
	事業企画活動	2,437
	30周年記念事業	1,593
計		168,171

●歴史民俗資料館事業費内訳

(単位：千円)

科目	企画展1	企画展2	企画展3	企画展4	企画展計	通常展示 (含むミニ企画)・ 事業運営	基礎事業 (資料収集・保存・調査・研究)	教育普及	広報活動	旧大栃高校活用事業	民活促進事業	事業企画活動	30周年記念事業	合計
	6月29日～6月30日	7月16日～9月5日	9月8日～12月5日	10月8日～12月5日										
賃金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
諸謝金支出	50	150	50	650	900	125	304	335	24	55	130	412	290	2,575
会議費支出	23	14	1	17	55	0	0	33	0	6	0	5	15	114
旅費支出	107	150	17	148	422	518	433	14	0	84	35	62	84	1,652
交際費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費支出	55	55	55	55	220	675	2,664	410	0	20	10	7	80	4,086
修繕費支出	0	0	0	0	0	0	20	20	0	0	0	0	0	40
印刷製本費支出	366	1,120	1,224	1,362	4,072	652	292	347	955	109	0	199	864	7,490
水道光熱費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通信運搬費支出	93	90	90	90	363	138	32	0	141	54	28	35	90	881
手数料支出	0	0	0	0	0	10	16	0	0	0	0	40	0	66
保険料支出	20	20	0	40	80	0	42	34	0	5	13	0	0	174
広告料支出	0	0	0	0	0	0	0	0	1,022	0	0	430	0	1,452
委託料支出	1,144	2,686	1,298	1,987	7,115	1,378	3,333	0	88	50	0	926	110	13,000
使用料及び賃借料支出	90	225	0	200	515	0	449	416	0	0	129	321	60	1,890
什器備品購入費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
負担金補助及び交付金支出	0	0	0	0	0	61	0	150	0	0	0	0	0	211
租税公課費支出	0	2	0	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
合計	1,948	4,512	2,735	4,551	13,746	3,557	7,585	1,759	2,230	383	345	2,437	1,593	33,635

5 運営協議会

高知県立歴史民俗資料館運営協議会は平成10年度に発足し、本年度で24年目となる。会議では館の運営に関する報告を行い、委員からは調査研究の方向性、教育普及のあり方、資料の収集方針、ボランティア活動など館運営全般についてのご意見をいただいている。

本年度は、展示解説ガイドアプリなど解説ツールの拡充、収集と調査研究機能の充実、専門家の助言をいかした保存環境の改善、収蔵資料のデータベース化などについてのご意見を書面にていただき、館から回答をお返しするという方法をとった。

委員は各学術分野の学識経験者、報道機関、学校長、館利用者で構成されており、下表のとおりである。

●高知県立歴史民俗資料館運営協議会委員 7名(50音順)

氏名	所属 役職等
天野 弘幹	高知新聞社編集局 学芸部長 (マスコミ)
大野 充彦	高知市史編纂委員会近世部会 (歴史)【会長】
門脇由紀子	カルチャーサポーター (利用者)
佐藤 恵里	高知県立大学名誉教授 (近世演劇・民俗芸能)【副会長】
島内 祥夫	南国市立岡豊小学校長 (教育普及)
常光 徹	国立歴史民俗博物館名誉教授 (民俗)
時枝 務	立正大学文学部教授・立正大学博物館長(考古・博物館)

(任期：令和2年8月1日～令和4年7月31日)

●令和3年度 運営協議会

新型コロナの拡大状況をふまえ、書面で開催した。

日時：令和4年2月21日 委員へ資料送付

令和4年3月31日 委員へご意見まとめ送付

審議事項：1 令和3年度事業実績について

2 令和4年度事業計画について

3 令和4年度活動重点事項

4 令和3,4年度収支予算書

6 資料収集委員会

高知県立歴史民俗資料館資料収集委員会は平成13年度に発足し、本年度で21年目となる。委員会では、当該年度における受贈・受託や購入等による受入資料に関する報告を行い、委員からは収集資料に関する意見や収集への対応などに関する提言をいただいている。

●高知県立歴史民俗資料館資料収集委員 5名(50音順)

氏名	所属 役職等
池田 宏	東京国立博物館名誉館員
神野 善治	武蔵野美術大学名誉教授
久保 智康	京都国立博物館名誉館員 叡山学院教授【副委員長】
津野 倫明	国立大学法人高知大学教授【委員長】
松島 朝秀	国立大学法人高知大学准教授

(任期：令和3年5月1日～令和5年4月30日)

●令和3年度 資料収集委員会

新型コロナの拡大状況をふまえ、対面・オンラインを併用して開催した。

日時：令和4年3月14日 14～16時

議題：Ⅰ 令和3年度収集資料について (報告)

Ⅱ 民俗分野の資料収集について

Ⅲ その他 意見交換

7 資料調査員

昭和62年度、当館の開館準備を援助する目的で設置された。開館後は各分野の資料調査の協力員として、さまざまな調査を依頼している。

●高知県立歴史民俗資料館 資料調査員 37名(50音順)

調査員氏名	主な担当地域・分野
秋山 香江	(民俗資料)
朝倉 千代	(民俗資料)
池田 十三生	四万十町
大黒 久美子	(民俗資料)
岡林 光穂	(民俗資料)
尾崎 誠一	(民俗資料)
掛水 一公	仁淀川町
片岡 剛	(歴史資料)
楠瀬 慶太	(歴史資料)
国沢 朝子	(民俗資料)
熊田 光男	津野町
香崎 和平	須崎市
後藤 孝一	(建造物)
小林 和香	安芸市
小松 勝記	(遍路資料)
芝藤 敏彦	(和船)
田岡 重雄	いの町
高橋 俊和	(近・現代資料)
田中 恵	香美市物部町
戸田 猛夫	(民俗資料)
豊田 満広	(歴史資料)
中村 茂生	(歴史資料)
中脇 修身	(建造物)
野々村 昭美	(民俗資料)
野本 亮	(歴史資料)
橋本 雄幸	馬路村
濱田 眞尚	(歴史資料・工芸)
堀田 幸生	芸西村
松島 朝秀	(保存科学)
松本 孝	(民俗資料)
溝渕 博彦	(建造物)
港谷(原田)英祐	東洋町
宮里 修	(考古資料)
目良 裕昭	(歴史資料)
矢木 伸欣	宿毛市
吉岡 国弘	(民俗資料)
吉松 靖峯	(歴史資料)

(任期：令和3年4月1日～令和5年3月31日)

8 多目的ホールの利用

8件(420人)のビデオ視聴等の学校の利用があった。
また、貸館としては、以下の3件46名の利用があった。

11月24日(水) 第1回高知県史編さん委員会 19名
令和4年

3月4日(金) 南国ICわくわくゾーン協議会 11名

3月30日(水) 前田博史写真教室 16名

(午前:民家、午後:多目的ホール)

9 岡豊山歴史公園の活用

展示室の吊り天井改修工事による休館(令和2年9月7日~令和3年4月28日)中にも、岡豊山歴史公園は開園中であることを広報し、誘客に努めた。公園内の登録文化財・旧味元家住宅主屋(山村家)に職員が常駐して来園者へのインフォメーション機能を持たせ、続100名城スタンプ対応やグッズの一部販売も行った。

・「岡豊城跡をめぐる土佐の七雄スタンプラリー」

令和2年9月11日~令和3年4月18日

全期間の参加者は2,541名、本年度18日間の参加者は193名

・「土佐のまほろばウォーク2021-いざ!まほろば探検-」
5回企画。岡豊山を起点として周辺史跡も含めた地域全体の歴史を伝える場とした。

・「岡豊城跡ガイド」

学芸員によるガイド(事前申し込み)のほか、「第12回長宗我部フェス」、「れきみんのお正月」などでボランティアガイド、カルチャーサポーターによるガイドを行った。

・「吟行のススメ 岡豊山でひとひねり。岡豊山投句箱」

令和3年3月1日~5月13日

59句の応募作品から5句を選句し、『岡豊風日』第112号に掲載した。

選者は土佐国分寺の長老。

10 岡豊山歴史公園の管理

歴史公園の管理は9月までは2名で実施し、10月から3名で行った。新型コロナの中、県内外の来園者があり、詰、二ノ段、三ノ段などと園路、館までの道路をプロアールによる清掃を行った。また、園内の草刈りと枯れ枝の伐採なども実施した。大雨前後に排水溝の落葉や土砂撤去を実施した。ヤスデが大量に繁殖し館内にも入り込み、雨天後は特に多くみられたため、薬剤により処理した。

5月には、ツツジ等の剪定作業を業者に委託し、実施した。

歴史公園内水道の凍結防止作業として自作カバーや凍結防止用チューブでカバーを施した。

蛇口は下記の場所

①岡豊山内厩床登口三叉路水道蛇口	2口
②多目的ホール東外水道蛇口	1口
③職員駐車場	1口
④旧味元家住宅主屋 庭	1口
⑤一般駐車場奥トイレ	1口

⑥旧味元家住宅主屋西側トイレ 2口

本年度は、台風の影響がなく倒木がなかったものの、風雨による桜などの枝折れがみられた。3月に岡豊山の全域の草刈りを行った。大雨時に雨水を溜める池の斜面の隙間に木が生長していたため、伐採した。

11 旧味元家住宅主屋の利用とメンテナンス

昨年度に引き続き、休館期間中のインフォメーションやグッズ販売、「岡豊城跡をめぐる 土佐の七雄スタンプラリー」のチェックポイント及び参加景品配布場所として利用したほか、4件153名の小学校等の見学、2件29名の貸出利用があった。

メンテナンスとしては、週1回の点検、月1回の写真記録のほか、害虫トラップ設置、台風に備えてのワイヤー張り、大雨後の雨漏りの点検等を行った。

また、便宜上メンテナンスに記載したが、茅屋根等の保存とともに利用の促進も目的として令和2年12月から月1回程度(第3土曜日)、囲炉裏で火を焚いている。これについては、カルチャーサポーターの助力を得た。

詳細は下記のとおり。

●利用

令和2年9月11日(金)~令和3年4月18日(日)	土佐の七雄スタンプラリー	2,541名
5月9日(日) 俳句会(貸館)		13名
令和4年		
2月14日(月) 楠目小学校		40名
3月1日(火) 香長小学校		15名
3月4日(金) 吉川小学校		7名
3月1日(火) はりまや橋小学校		91名
3月30日(水) 前田博史写真教室(貸館)		16名

●メンテナンス

5月31日(月)	茅屋根葺き棟梁の川上義範氏による雨漏りの場所の確認と修繕
6月19日(土)	囲炉裏の火焚き(体験なし)
7月17日(土)	囲炉裏の火焚き(7名体験)
8月8日(日)	台風へ備えワイヤーを張る
9月17日(金)	台風へ備えワイヤーを張る
9月18日(土)	囲炉裏の火焚き(1名体験)
10月16日(土)	囲炉裏の火焚き(3名体験)
11月20日(土)	囲炉裏の火焚き(7名体験)
12月18日(土)	囲炉裏の火焚き(3名体験)
令和4年	
1月22日(土)	囲炉裏の火焚き(13名体験)
2月19日(土)	囲炉裏の火焚き(体験なし)
3月10日(木)	資料調査員の溝渕博彦氏による傾きの有無の調査

12 修繕工事等

①県発注のもの

○歴史民俗資料館空調設備更新工事基本設計委託業務
業務番号:委第3-50号

履行期間：令和3年7月5日～令和3年12月31日

- 歴史民俗資料館非常発電機蓄電池修繕工事
業務番号：電第3-14号

履行期間：令和3年8月13日～令和3年12月10日

- 高知県立歴史民俗資料館2階屋根通路雨漏り修繕業務
業務番号：営文振第3-5号

履行期間：令和4年2月14日～令和4年3月16日

- 歴史民俗資料館トイレ改修工事
業務番号：公機第3-28号

履行期間：令和3年11月11日～令和4年3月25日

②その他、修繕等

内 容	完了日
放送設備 パワーアンプ交換	5月13日
消防設備 誘導灯バッテリー3台、本体取替修繕1台	6月3日
給水設備 屋外トイレ給水管漏水修繕	11月17日
消防設備 1～3階外倒し排煙窓ゴムシート等交換	3月16日

13 防災及び危機管理体制

①危機管理体制

館職員と警備・環境管理業者とで自衛消防団を組織

し、非常時に備えている。緊急時には夜間においても職員に連絡を取り、出勤する体制としている。

②防災訓練

毎年実施しており、本年度は4月20日（火）に南国市消防署立会の下、総合訓練を実施した。

③消防設備の点検

6月10日（木）、12月9日（木）に消防用設備の自主点検を実施し、不備の箇所については速やかに是正もしくは機器取り替えの手配を行った。

④その他

大雨・台風前後における排水溝などの清掃を行った。

14 新型コロナウイルス感染症への対応

令和2年1月に国内初の感染者が確認された新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、本年度も全国的に感染の拡大が続き、非常事態宣言も発出された。4月25日～5月11日には都道府県の一部に緊急事態措置が発せられ、対象地域は拡大して5月31日まで延長された。

令和3年4月2日時点で、高知県の「感染症対応の目安」におけるステージは、「注意」（黄色）であったが、8月19日時点で非常事態（紫）まで上がり、8月27日～9月12日、まん延防止等重点措置が適用された。その後、次第に下がったが、急拡大し、再び上昇に転じ、県内全域に2月12日（土）～3月6日（日）、まん延防止等重点措置が再度適用された。このような状況の中、当館は、業種別ガイドライン等に基づく感染対策防止策を徹底したうえで通常通り開館した。平日は館内の消毒を1回、休日や祝日は2回の消毒を職員が行った。また、職員は出勤時に警備室前で検温、消毒をした。

ゴールデンウィーク期間中は、来館者に検温、消毒と連絡先記入をお願いし、オリジナルの検温済シールを配

布し貼ってもらう対応をした。

8月21日～9月3日、高知城懐徳館・高知県立高知城歴史博物館・高知県立坂本龍馬記念館などは休館となったが、当館は休館とならなかった。

「れきみん!!サマーミュージアム」は7月31日・8月13日・29日に実施したが、8月29日の高知東工業高等学校の生徒さんによる「かんたん!電撃イライラ棒」のみ、新型コロナの影響により中止とした。

博物館実習は、県内外の高知県出身等の学生6名を受け入れたが、密を避けるため3期（8/23～8/30・2名、9/1～9/8・2名、10/13～10/20・1名）に分けて実施した。

また、企画展「長宗我部氏とその時代」に関わる連続講座の4回の内、2月13日、2月27日の2回を中止としたことをはじめ、展示やその関連企画にも影響があり、中止や延期が相次いだ。詳細は「17日録抄等の末尾」とおり。

15 利用者サービスの向上

利用者からの「洋式トイレを増やしてもらいたい」との要望は、新型コロナウイルスの感染防止対策として県が発注する工事で対応することができ、また自動水栓化でより衛生的になった。

また、イベント時には感染対策を促すスタッフを配置したり、委託の清掃とは別に職員による消毒清掃を毎日行うことで来館者が安心して滞在できるよう努めた。

なお、来館者の要望・意見に対応するため、アンケート回収後の回覧方法の見直しを行った。これにより、緊急度や重要度などの判定を行い、特に展示についてのご意見にもキャプションを追加するなど速やかに対応した。この情報は職員で共有し、直ちに対応できないものも利用者のニーズとして把握している。

●介助犬の同伴

平成15年10月1日より介助犬を同伴での入館が可能となっている。本年度は同伴の入館はなかった。

16 職員の研修等

- ①（公財）日本博物館協会シンポジウム「これからの博物館制度を考える」

実施日：4月24日（土）

開催方法：Zoomを使用したオンライン形式

視聴場所：当館会議室

参加職員：西山浩生

- ②令和3年度著作権セミナー（高知会場）

実施日：7月7日（水）

開催方法：Cisco Webexnによるオンライン形式

視聴場所：当館会議室

参加職員：西山浩生・中村淳子・久保由美・

北村優子・式地沙耶香

- ③令和3年度四国地区博物館協議会および日本博物館協会四国支部研修会

実施日：12月14日（火）

開催方法：Zoomを使用したオンライン形式

視聴場所：当館多目的ホール

参加職員：西山浩生

17 日録抄等

令和3年

- 4月4日(日) 土佐のまほろばウォーク①(雨天の
為中止)
- 4月20日(火) 消防訓練
- 4月29日(木・祝) 再開館
- 4月29日(木・祝)～6月27日(日)
企画展「わたしたちの30年-歴民の
歩みと平成の土佐-」
- 4月29日(木・祝)～6月6日(日)
コーナー展「干支の玩具 丑」
- 4月29日(木・祝)～5月16日(日)
前田博史写真展「森の気配 R3工石」
- 5月3日(月・祝)「れきみんの日」(観覧無料)
- 5月7日(金) 土佐のまほろばウォーク②
- 5月15日(土) ミュージアムトーク
- 5月22日(土) 特別対談
「足もとの歴史を語ろう-高知の歴
史文化と歴民館-」
- 6月10日(木) 消防設備自主点検
- 6月19日(土) ミュージアムトーク
山村民家囲炉裏の火焚き
- 7月1日(木) メンテナンスの為臨時休館
- 7月2日(金) ～令和4年3月31日(木)
歴民30年の歩みコーナー
- 7月9日(金) ～8月29日(日)
第15回岡豊山フォトコンテスト作品展示
- 7月16日(金) ～9月5日(日)
企画展「土佐人山本忠興と近代オリ
ンピック」
- 7月16日(金) ～9月13日(月)
河田小龍画「龍虎図衝立」特別展示
(映画「竜とそばかすの姫」公開記念)
- 7月17日(土) 山村民家囲炉裏の火焚き
- 7月31日(土) れきみん!サマーミュージアム①
ミュージアムトーク
- 8月1日(日)～31日(火) 教えて!学芸員
- 8月1日(日)～10月17日(日)
コーナー展「軍医がみた日清・日露
戦争」
- 8月13日(金) れきみん!サマーミュージアム②
ミュージアムトーク
- 8月14日(土) 講演会「山本忠興とオリンピック」
- 8月23日(月)～30日(月)
博物館実習A(27日休)
- 8月29日(日) れきみん!サマーミュージアム③
ミュージアムトーク
- 9月1日(水)～8日(水)
博物館実習B(5日休)
- 9月14日(火)～10月14日(木)
フリースペース展示「鏡川写楽の会
写真展」
- 9月16日(木)～11月23日(火・祝)
特別コーナー展
- 9月18日(土) 山村民家囲炉裏の火焚き
- 9月19日(日) 長宗我部一族の墓ボランティア清掃
- 10月8日(金)～12月5日(日) 企画展
「田辺寿男の民俗写真 5-春夏秋冬
としの祭り-」
- 10月8日(金)～令和4年3月21日(月・祝)
コーナー展「昔のくらしの道具」
- 10月11日(月・祝) 土佐のまほろばウォーク③
- 10月16日(土) 山村民家囲炉裏の火焚き
- 10月19日(火) おもてなし一斉清掃
- 10月24日(日) カルチャーサポーター会
- 10月29日(金)・30日(土)
芸術鑑賞会in歴民～夜は星空シネマ～
- 10月30日(土) ミュージアムトーク
- 10月31日(日) 30周年記念特別講演会
「長宗我部氏から見た戦国時代」
(新型コロナウイルス感染拡大防止
の為9月20日(月・祝)より延期)
- 11月6日(土) ミュージアムトーク
まんさいinかるぼーと(オンライ
ン(もとちか君))
- 11月6日(土)・7日(日)
旧大橋高校民具資料一般公開
(新型コロナウイルス感染拡大防止
の為9月25日・26日より延期)
- 11月13日(土) 対談「田辺寿男の写真を語る」
- 11月20日(土) 山村民家囲炉裏の火焚き
- 11月23日(火・祝) 土佐のまほろばウォーク④
- 11月26日(金)～令和4年1月30日(日)
第16回岡豊山フォトコンテスト作
品展示
- 11月27日(土) 第12回長宗我部フェス
- 11月28日(日) ミュージアムトーク
- 12月4日(土) ワクワクワーク
「土佐和紙漆喰張り子 福の寅の絵付」
(午前:カルサボ研修)
- 12月5日(日) シンポジウム「田の神まつりの一年」
- 12月9日(木) 岡豊山花植え(大風の為12月8日
より延期)
消防設備自主点検
- 12月11日(土)～16日(木)
展示室内清掃の為臨時休館
- 12月17日(金)～令和4年1月30日(日)
コーナー展「干支の玩具 寅」
- 12月18日(土) 講演会「長宗我部元親以後の権力移
譲について」
山村民家囲炉裏の火焚き

12月19日(日)～23日(木) 馬路村文化祭
12月27日(月)～令和4年1月1日(土・祝)
年末年始休館

令和4年

1月2日(日)・3日(月) れきみんなのお正月
1月14日(金)～3月21日(月・祝)
企画展「長宗我部氏とその時代
-一次史料がつむぎだす、その実像-」
1月22日(土) ミュージアムトーク
山村民家囲炉裏の火焚き
1月23日(日) 連続講座<長宗我部氏研究最前線>
「考古資料から読み解く長宗我部氏」
2月19日(土) 山村民家囲炉裏の火焚き
3月14日(月) 資料収集委員会
3月17日(木) 土佐のまほろばウォーク⑤
3月19日(土) ミュージアムトーク
長宗我部一族の墓ボランティア清掃
3月19日(土)～4月10日(日)
前田博史写真展「さくらはくら
2022」
3月20日(日) 連続講座<長宗我部氏研究最前線>
「長宗我部元親百箇条からみる戦国
社会」

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した催し等

●中止した催し

8月29日(日) 第15回岡豊山フォトコンテスト表彰式
1月30日(日) 第16回岡豊山フォトコンテスト表彰式
1月19日(水) 危機管理文化厚生委員会視察
2月12日(土) ワクワクワーク
「土佐和紙漆喰張り子 ひなの絵付」
2月13日(日) 連続講座<長宗我部氏研究最前線>
「長宗我部地検帳から読み解く長宗
我部氏」
2月19日(土) ミュージアムトーク
2月27日(日) 連続講座<長宗我部氏研究最前線>
「新出の長宗我部元親書状が語る土
佐の造船」

●延期した催し

①企画展「土佐人 山本忠興と近代オリンピック」
当初：令和2年7月17日(金)～
9月6日(日)(52日間)
変更後：令和3年7月16日(金)～
9月5日(日)(52日間)
②コーナー展「干支の玩具 丑」
当初：令和3年3月1日(月)～
4月11日(日)(42日間)
変更後：令和3年4月29日(木祝)～
6月6日(日)(39日間)
③30周年記念特別講演会
「長宗我部氏から見た戦国時代」

当初：令和3年9月20日(月・祝)

変更後：令和3年10月31日(日)

④旧大柝高校民具資料一般公開

当初：令和3年9月25日(土)・26日(日)

変更後：令和3年11月6日(土)・7日(日)

●変更した催し

2月25日(金) 運営協議会(書面に変更)

Ⅷ 観覧者統計

1 小・中・義務教育・高等学校等の入館校数（連合の小中学校を含む）（月別）、2 高齢者団体の入館者数（月別）、3 病院、デイ・サービス等の入館者数（月別）、4 一般団体等の入館者数（月別）5 各年度入館者等、6 令和3年度入館者実績、7 各年度別 企画展等の観覧者数、8 常設（通常）展と企画展開催中の入館者数比較表、9 各年度別 企画コーナー・テーマ展示・コーナー展等、10 各年度別館外展示・写真展・フリースペース・ミニギャラリー展示等を表示したものである。

1 小・中・義務教育・高等学校等の入館校数（連合の小中学校を含む）（月別）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計（校）
小学校	0	4	0	0	0	1	6	5	0	0	1	9	26
中学校	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
義務教育学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高等学校	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
特別支援学校	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
専修学校・大学等	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	3
合計（校）	1	4	0	0	0	1	7	8	0	0	2	9	32
合計（人）	269	330	0	0	0	46	154	308	0	0	100	302	1,509

2 高齢者団体の入館者数（月別）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
団体数	0	0	0	2	0	0	1	0	1	0	0	0	4
人数	0	0	0	27	0	0	13	0	13	0	0	0	53

※病院、デイ・サービス以外の高齢者団体（団体に有料入館者が含まれていた場合でも過半数が高齢者の場合は高齢者団体とした。）

3 病院、デイ・サービス等の入館者数（月別）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
団体数	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	4
人数	0	13	0	10	11	0	0	0	0	0	0	43	77

4 一般団体等の入館者数（月別）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
団体数	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	3
観光業者数	0	0	0	1	0	0	1	3	1	2	0	1	9
合計（人）	0	10	0	19	0	0	22	62	32	23	0	20	188

5 各年度入館者等

年度	大人 （人）	中高生 （人）	小学生 （人）	乳幼児 （人）	身障者・長寿者・ 介護者等 （人）	入館者 合計 （人）	入館料 （円）	図録等 販売高 （円）	合計 （円）
平成 3	37,701	3,587	10,645		10,863	62,796	15,775,102	1,416,290	17,191,392
平成 4	18,212	1,977	7,590		4,899	32,678	7,433,354	1,603,450	9,036,804
平成 5	19,075	2,464	6,793		6,752	35,084	7,653,512	1,081,660	8,735,172
平成 6	19,350	1,949	7,012		7,184	35,495	7,607,292	2,644,580	10,251,872
平成 7	16,587	1,797	6,724	1,049	7,373	33,530	6,501,256	1,295,050	7,796,306
平成 8	34,480	2,549	7,875	1,318	12,822	59,044	21,675,374	10,243,953	31,919,327
平成 9	10,788	1,137	5,264	468	5,460	23,117	4,166,488	3,088,429	7,254,917
平成 10	16,181	1,819	8,258	1,256	8,563	36,077	9,727,412	2,452,119	12,179,531
平成 11	8,645	974	4,311	504	4,539	18,973	3,327,288	2,233,719	5,561,007
平成 12	7,605	651	4,584	395	4,594	17,829	3,291,192	1,951,876	5,243,068
平成 13	10,820	720	3,531	708	7,035	22,814	5,064,297	2,210,581	7,274,878
平成 14	7,205	668	3,595	519	5,868	17,855	3,103,218	1,368,937	4,472,155
平成 15	16,613	1,641	6,589	1,771	5,938	32,552	8,981,640	3,428,583	12,410,223
平成 16	7,388	725	3,133	422	4,656	16,324	3,927,805	2,079,472	6,007,277
平成 17	7,497	604	3,848	534	5,457	17,940	3,238,317	1,506,715	4,745,032
平成 18	9,396 (8,345)	707	2,975 (3,390)	380	7,177	20,635 (11,735)	4,019,769	1,431,850	5,451,619
平成 19	13,625	1,097	5,176	1,188	10,393	31,479	5,976,704	1,008,450	6,985,154
平成 20	8,290	1,057	3,969	462	8,634	22,412	3,897,032	2,148,250	6,045,282
平成 21	8,499	877	3,369	778	9,652	23,175	4,077,280	847,665	4,924,945
平成 22	40,868	2,513	7,405	1,670	17,779	70,235	28,209,071	1,473,810	29,682,881
平成 23	13,586	1,155	4,277	981	13,247	33,246	6,139,244	532,750	6,671,994
平成 24	8,808	872	2,741	482	10,506	23,409	4,089,930	825,510	4,915,440
平成 25	9,290	865	2,877	491	11,671	25,194	4,033,831	423,650	4,457,481
平成 26	9,915 (6,643)	702 (151)	2,852 (207)	393 (125)	9,939 (6,446)	23,801 (13,572)	4,358,606 (7,526,260)	1,518,400 (1,335,600)	5,877,006 (8,861,860)
平成 27	12,452	850	3,827	729	11,131	28,989	5,666,701	905,050	6,571,751
平成 28	9,552	630	3,123	433	9,987	23,725	4,346,756	1,086,200	5,432,956
平成 29	12,865	841	2,609	533	17,650	34,498	8,472,670	2,096,400	10,569,070
平成 30	8,667	845	2,354	458	11,460	23,784	3,831,120	556,050	4,387,170
令和元 (平成 31)	10,367	814	2,621	567	14,953	29,322	4,908,709	1,068,300	5,977,009
令和 2	2,013	80	306	116	2,849	5,364	1,037,340	433,450	1,470,790
令和 3	6,570	513	1,868	321	8,424	17,696	3,000,536	1,415,650	4,416,186
合計	422,910	37,680	142,101	18,926	277,455	899,072	207,538,846	56,376,849	263,915,695

※ 18年度の（ ）は特別企画「伊能大図展（於：くろしおアリーナ）」実績、26年度の（ ）は「四国霊場開創1200年記念4県連携事業 空海の足音 四国へんろ展（於：高知県立美術館）」実績で両展とも企画・運営は当館。合計には含まない。

7 各年度別 企画展等の観覧者数(平成3～令和3年度) ※は特別料金(記載の無いものは常設展込)

年度	企画展名	会期(休館日を除く開館日数)	観覧者数
平成3 (1991)	第一回寺田寅彦展 —内なる世界の具現—	H3.5.3～7.14 (63日) ※500円(常設展別)	3,048
	歴史と美術 —土佐名品展—	H3.9.14～10.20 (32日)	7,861
	近世 土佐文人画展	H3.11.1～12.15 (39日)	7,903
	土佐を掘る —第一回発掘された遺跡展—	H4.1.18～3.15 (50日)	5,790
平成4 (1992)	仮面の神々 —土佐の民俗仮面展—	H4.4.29～5.31 (29日)	5,110
	第二回寺田寅彦展	H4.7.18～8.30 (38日)	4,136
	鯨の郷・土佐 —くじらをめぐる文化史—	H4.10.10～11.15 (32日)	5,905
	土佐の戦国時代を掘る	H5.1.15～3.21 (57日)	5,297
平成5 (1993)	土佐古絵図展 —描かれた土佐の歴史—	H5.4.29～5.30 (28日)	5,410
	山内家のよろいとかぶと	H5.7.24～8.29 (32日)	5,219
	土佐の肖像画	H5.10.30～11.23 (21日)	3,613
	土佐の古墳を掘る —特別企画新発見の銅剣—	H6.1.22～3.27 (56日)	5,368
平成6 (1994)	坂本龍馬 - 里帰り展 -	H6.4.29～6.5 (33日)	10,166
	翁・尉・男・女・霊・鬼 —土佐・能面の展開—	H6.7.30～9.4 (32日)	4,012
	四国の戦国群像 —元親の時代—	H6.10.15～11.23 (34日)	7,739
	土佐維新の書	H7.2.11～3.26 (38日)	2,893
平成7 (1995)	おもちゃ —遊びのかたち—	H7.4.28～6.11 (39日)	6,437
	死と再生の文化	H7.7.14～9.17 (57日)	5,924
	土佐歴史と刀剣	H7.10.20～11.26 (33日)	7,040
	土佐藩主 山内家の名宝Ⅰ	H8.2.9～3.20 (35日)	5,778
平成8 (1996)	土佐藩主 山内家の名宝Ⅱ	H8.4.19～5.19 (28日)	7,002
	土佐を掘る '94-'95	H8.8.2～9.8 (33日)	3,768
	特別巡回展 新発見考古速報展 '96 —発掘された日本列島—	H8.9.15～10.6 (19日) ※600円	7,358
	半蔵浪漫紀行 からくり 200年	H8.11.19～11.24 (6日)	2,391
	開館5周年記念巡回展 秀吉と桃山文化 —大阪城天守閣名品展—	H8.12.3～1.26 (41日) ※800円	26,691
平成9 (1997)	土佐神社の名宝	H9.4.4～6.1 (51日)	4,575
	四万十川 —漁の民俗誌—	H9.7.18～9.23 (57日)	4,437
	いざなぎ流の宇宙 —神と人の物語—	H9.11.14～1.25 (56日)	4,716
	歴史と美術 —維新の群像—(前期)	H10.3.20～4.19 (10日)(開催日数・観覧者数は3月31日まで)	996
平成10 (1998)	歴史と美術 —維新の群像—(前期)	H10.3.20～4.19 (17日)(開催日数・観覧者数は4月1日から)	1,227
	歴史と美術 —維新の群像—(後期)	H10.4.26～5.31 (27日)	2,636
	特別展 からくり —夢と科学の世界—細川半蔵とその時代—	H10.7.17～9.23 (56日) ※700円	20,862
	昔のくらしと道具 —大津民具館の資料から—	H10.10.30～1.17 (63日)	4,101
	土佐・郷土史の父 寺石正路の足跡	H11.2.11～3.28 (40日)	2,362
平成11 (1999)	田辺寿男の民俗写真 —はくの村は山をおりた—	H11.4.23～6.27 (57日)	5,221
	土佐藩主の装い	H11.8.6～9.19 (39日)	3,064
	道具が語る食の文化	H11.10.8～12.5 (51日)	5,658
	記された歴史のメッセージ —収蔵品を中心として—	H12.3.17～5.21 (13日)(開催日数・観覧者数は3月31日まで)	951
平成12 (2000)	記された歴史のメッセージ —収蔵品を中心として—	H12.3.17～5.21 (44日)(開催日数・観覧者数は4月1日から)	2,964
	近世土佐の炮術史 —徳弘孝蔵とその時代—	H12.7.20～9.3 (40日)	3,272
	おばあちゃんの見た山村の80年 —物部村岡ノ内の民具生活誌—	H12.10.13～13.2.18 (104日)	7,684
	開館10周年関連企画展 居徳遺跡	H13.3.16～5.13 (14日)(開催日数・観覧者数は3月31日まで)	675

年度	企画展名	会期(休館日を除く開館日数)	観覧者数
平成 13 (2001)	開館 10 周年関連企画展 居徳遺跡	H13.3.16 ~ 5.13 (37 日) (開催日数・観覧者数は 4 月 1 日から)	2,924
	開館 10 周年記念特別展 土佐・2000 年 -21 世紀へ伝える文化遺産-	H13.8.3 ~ 9.16 (39 日) ※ 600 円	4,567
	山内一豊入国 400 年共同企画 長宗我部元親・盛親の栄光と挫折	H13.10.19 ~ 12.16 (51 日)	5,676
	開館 10 周年関連企画展 ふるさと土佐のおもちゃとおひなさま	H14.2.2 ~ 4.7 (50 日) (開催日数・観覧者数は 3 月 31 日まで)	6,563
平成 14 (2002)	開館 10 周年関連企画展 ふるさと土佐のおもちゃとおひなさま	H14.2.2 ~ 4.7 (6 日) (開催日数・観覧者数は 4 月 1 日から)	555
	金太郎さんと土佐のおもちゃ ハッケヨイ! 郷土玩具	H14.4.26 ~ 6.30 (57 日)	5,153
	歴史と美術	H14.10.4 ~ 12.1 (51 日)	3,618
	おばやんの知恵袋	H15.1.17 ~ 5.25 (63 日) (開催日数・観覧者数は 3 月 31 日まで)	3,877
平成 15 (2003)	おばやんの知恵袋	H15.1.17 ~ 5.25 (48 日) (開催日数・観覧者数は 4 月 1 日から)	3,702
	特別展 あの世界・妖怪・陰陽師 -異界万華鏡-	H15.7.19 ~ 8.31 (38 日) ※ 600 円	21,270
	石の仏 -土佐の石造美術 I-	H16.3.5 ~ 5.23 (23 日) (開催日数・観覧者数は 3 月 31 日まで)	1,555
平成 16 (2004)	石の仏 -土佐の石造美術 I-	H16.3.5 ~ 5.23 (46 日) (開催日数・観覧者数は 4 月 1 日から)	3,228
	特別展 土佐国分寺 四国八十八ヶ所霊場①	H16.10.1 ~ 11.7 (33 日) ※ 600 円	4,484
	特別展 発掘された日本列島 2004	H16.12.4 ~ H17.1.10 (27 日) ※ 700 円	3,180
	土佐を掘る 1	H17.1.16 ~ 1.30 (13 日)	375
	土佐を掘る 2	H17.3.4 ~ 5.15 (23 日) (開催日数・観覧者数は 3 月 31 日まで)	703
平成 17 (2005)	土佐を掘る 2	H17.3.4 ~ 5.15 (39 日) (開催日数・観覧者数は 4 月 1 日から)	2,830
	鬼	H17.7.30 ~ 10.10 (63 日)	5,476
	新収蔵古絵図展~描かれた土佐の浦々~	H17.11.26 ~ H18.2.26 (73 日)	4,546
平成 18 (2006)	いのちの河・くらしの川 -田辺寿男の民俗写真 2-	H18.4.29 ~ 6.11 (44 日)	3,060
	開館 15 周年関連企画展 土佐の歴史玉手箱 -歴史 15 年の歩み展-	H18.7.22 ~ 9.24 (65 日)	2,898
	開館 15 周年関連企画展 長宗我部盛親 -土佐武士の名誉と意地-	H18.10.7 ~ 11.26 (51 日)	9,274
	土佐古絵図の世界	H19.2.24 ~ 3.11 (16 日)	603
	特別企画 (イベント) 伊能大図フロア展 in くるしおアリーナ	H19.3.1 ~ 3.4 (4 日)	11,735 ※当館入館者数には含まない
平成 19 (2007)	竹 バンブー・スタイル -高知 タケとひとのくらし-	H19.4.21 ~ 6.10 (51 日)	7,289
	特別展 3 館合同企画 暗殺 140 年! -時代が求めた"命"か? -坂本龍馬・中岡慎太郎展-	H19.7.28 ~ 8.28 (32 日) ※ 500 円	5,716
	土佐発掘物語 -土佐の発掘史-	H19.10.6 ~ 11.25 (51 日)	3,223
	なつかしのおもちゃ -高橋俊和さんのコレクション-	H20.1.2 ~ 3.9 (68 日)	10,300
平成 20 (2008)	鯉 -カツオと土佐人-	H20.4.12 ~ 6.8 (58 日) ※ 500 円	5,136
	土佐発掘物語 II -謎! 弥生時代の青銅器 発見と発掘-	H20.7.18 ~ 8.31 (45 日) ※ 500 円	3,087
	絵葉書のなかの土佐 -移ろいゆく時代の記憶-	H20.9.26 ~ 11.24 (60 日) ※ 500 円	4,825
	昔のくらし博物館 -失われゆく衣食住の民具-	H20.12.19 ~ H21.3.1 (68 日) ※ 500 円	5,055
平成 21 (2009)	特別展 兜 -もののふの美意識-	H21.4.24 ~ 6.21 (59 日) ※ 500 円	8,237
	復元! からくりの世界	H21.8.1 ~ 8.31 (31 日) ※ 500 円	4,730
	特別展 発掘された日本列島 2009	H21.10.3 ~ 11.9 (38 日) ※ 500 円	4,894
平成 22 (2010)	土佐勤王党盟主 武市平平太の手紙 -拝啓おとみ殿-	H22.4.24 ~ 6.20 (58 日) ※ 500 円	10,556
	2010 年 NHK 大河ドラマ特別展 龍馬伝	H22.7.31 ~ 8.31 (32 日) ※ 1,000 円 (65 歳以上 500 円)	35,648
	幕末維新土佐庶民生活誌	H22.10.8 ~ 11.23 (57 日) ※ 500 円	5,363
	昔のおもちゃ博物館~山崎茂さんの全国郷土玩具行脚~	H23.1.2 ~ 3.6 (64 日) ※ 500 円	6,076
	勤王志士たちの遺墨・遺品展	H23.3.5 ~ 6.26 (27 日) ※ 500 円 (開催日数・観覧者数は 3 月 31 日まで)	2,593
平成 23 (2011)	勤王志士たちの遺墨・遺品展	H23.3.5 ~ 6.26 (87 日) ※ 500 円 (開催日数・観覧者数は 4 月 1 日から)	8,290
	特別展 おもちゃと模型のワンダーランド展	H23.7.8 ~ 8.31 (55 日) ※ 500 円	7,738
	土佐を撮る 田辺寿男の民俗写真 3	H23.9.10 ~ 12.18 (100 日) ※ 500 円	7,171
	特別展 発掘された日本列島 2011	H24.1.2 ~ 2.14 (44 日) ※ 500 円	3,273

年度	企画展名	会期(休館日を除く開館日数)	観覧者数
平成24 (2012)	蔵のなかの民具たち	H24.4.28～6.10(44日) ※500円	5,219
	船のおもちゃ凶鑑—山崎茂さんの郷土玩具から—	H24.7.20～9.2(45日) ※500円	4,320
	高知・岡山文化交流事業Ⅰ特別展 刀 武士(ものゝふ)の魂—備前の名刀と土佐ゆかりの刀剣—	H24.10.6～12.23(79日) ※500円	9,071
平成25 (2013)	命の碑—土佐の地震・津波碑—	H25.4.27～6.30(65日) ※500円	6,611
	江戸時代の南国—地域資料にみる人々のくらし—	H25.7.27～9.1(37日) ※500円	3,393
	高知・岡山文化交流事業Ⅱ特別展 備前焼—薪と炎が織りなす土の美—	H25.10.19～12.8(51日) ※500円	4,099
	おもちゃの牧場—干支の馬—	H26.1.2～3.9(67日) ※500円	4,039
平成26 (2014)	椿姫の里・三原—四国西南端の村の伝説と民俗—	H26.4.26～6.15(51日) ※510円	5,784
	マンダラ—チベット・ネパールの仏たち—	H26.6.28～7.31(34日) ※510円	3,146
	四国霊場開創1200年記念 空海の足音 四国へんろ展 高知編 (会場:高知県立美術館、企画・運営:高知県立歴史民俗資料館)	H26.8.23～9.23(32日) ※1,200円 (前売1,000円・団体960円)、大学生800円(前売700円・団体640円)	13,572 <small>※当館入館者数には含まない</small>
	高知・岡山文化交流事業Ⅲ特別展 長宗我部氏と宇喜多氏—天下人に翻弄された戦国大名—	H26.10.11～12.7(58日) ※510円	4,361
	田辺寿男の民俗写真4—たましいの四季—	H27.1.2～3.22(80日) ※510円	3,666
	前田博史天然写真展 太洋	H27.3.28～4.19(4日)(開催日数・観覧者数は3月31日まで) ※510円	524
平成27 (2015)	前田博史天然写真展 太洋	H27.3.28～4.19(19日)(開催日数・観覧者数は4月1日から) ※510円	1,752
	大坂夏の陣400年 長宗我部遺臣それぞれの選択	H27.4.29～6.21(54日) ※510円	6,388
	小さいもの見つけた!—海洋堂のニッポン・ミニチュアカタログ—	H27.7.17～9.6(52日) ※510円	8,687
	里帰り!土佐の出土品—東京国立博物館所蔵品から—	H27.10.9～12.6(59日) ※510円	3,796
	おさるの楽園	H28.1.2～3.21(80日) ※510円	4,863
平成28 (2016)	いざなぎ流の里・物部—神々と精霊の棲むムラ—	H28.4.29～6.26(59日) ※510円	6,515
	前田博史天然写真展 樵史	H28.7.15～9.19(67日) ※510円	5,832
	特別展 発掘された日本列島 新発見考古速報2016	H28.11.12～12.18(37日) ※510円	2,223
	幕末の土佐—書跡にみる人物群像—	H29.1.29～5.10(62日)(開催日数・観覧者数は3月31日まで) ※510円	3,818
平成29 (2017)	幕末の土佐—書跡にみる人物群像—	H29.1.29～5.10(40日)(開催日数・観覧者数は4月1日から) ※510円	4,383
	志士幕末を駆ける—半平太らの遺したもの—	H29.5.27～7.2(37日) ※510円	2,200
	大政奉還を「象」った男 後藤象二郎	H29.7.15～9.18(65日) ※8月7日(金)は台風のため臨時休館 ※510円	5,737
	特別展 今を生きる禅文化—伝播から維新を越えて—	H29.10.14～11.26(44日) ※1,200円(前売り1,000円、団体960円)	11,564
	堺事件—150年の時を経て—	H30.1.20～3.25(65日) ※510円	5,150
平成30 (2018)	安政地震、幕末を揺るがす—土佐・阿波の地震・津波碑が語るもの—	H30.4.28～7.1(65日) ※510円	4,815
	絵金を継ぐものたち—当館所蔵初公開作品を中心に—	H30.7.14～9.17(65日) ※9月4日(火)は台風のため臨時休館 ※510円	4,737
	維新が変えた庶民のくらし—絵馬や民具から読み解く高知の近代—	H30.10.6～12.9(65日) ※510円	4,209
	郷土玩具にみる明治のおもかげ	H31.1.2～3.24(82日) ※510円	4,995
平成31 令和元 (2019)	土佐・木の民具ものがたり	H31.4.26～6.16.30(66日) ※510円	5,098
	昭和から平成へ—くらしのうつりかわり—	R1.7.19～9.16(59日) ※8月15日(木)は台風のため臨時休館 ※510円	8,776
	開創700年記念 吸江寺	R1.10.4～12.1(59日) ※700円	4,058
	遠流の地 土佐	R2.1.10～3.5(56日) ※520円 ※3月6日(金)～8日(日)は新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館	4,277
令和2 (2020)	補陀洛東門開く 蹉跎山金剛福寺	R2.5.11～7.19(69日) ※700円 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため会期変更	2,404
令和3 (2021)	開館30周年記念企画展 わたしたちの30年 歴民の歩みと平成の土佐	R3.4.29～6.27(60日) ※520円	4,414
	開館30周年記念企画展 土佐人山本忠興と近代オリンピック	R3.7.16～9.5(52日) ※520円	2,378
	開館30周年記念企画展 田辺寿男の民俗写真5—春夏秋冬 としの祭り—	R3.10.8～12.5(59日) ※520円	3,525
	開館30周年記念企画展 長宗我部氏とその時代—一次史料がつむぎだす、その実像—	R4.1.14～3.21(67日) ※520円	3,713

8 常設(通常)展と企画展開催中の入館者数比較表

年 度	全入館者数 (開館日数)		1日平均 入館者数 (人)	企画展入館者数 (開館日数)		1日平均 入館者数 (人)	年間入館者数に おける企画展 入館者の割合 (%)	常設(通常)展示 のみ開催時 の入館者数 (人)	備 考
	人数	日数		人数	日数				
平成3	62,796	279	225	24,602	184	134	39	38,194	開館年度
平成4	32,678	307	106	20,448	156	131	63	12,230	
平成5	35,084	305	115	19,610	137	143	56	15,474	
平成6	35,495	306	116	24,810	137	181	70	10,685	
平成7	33,530	304	110	25,179	164	154	75	8,351	
平成8	59,044	284	208	47,210	127	372	80	11,834	特別展2回開催
平成9	23,117	299	77	14,724	174	85	64	8,393	
平成10	36,077	287	126	31,188	203	154	86	4,889	特別展1回開催
平成11	18,973	300	63	14,894	160	93	79	4,079	
平成12	17,829	300	59	14,595	202	72	82	3,234	
平成13	22,814	287	79	19,730	177	111	86	3,084	特別展1回開催
平成14	17,855	303	59	13,203	204	65	74	4,652	企画展3回
平成15	32,552	290	112	26,527	109	243	81	6,025	特別展1回開催
平成16	16,324	291	56	11,970	142	84	73	4,354	特別展2回開催
平成17	17,940	299	60	12,852	175	73	72	5,088	企画展3回
平成18	20,635	354	58	15,835	176	90	77	4,800	
平成19	31,479	348	90	27,974	214	131	89	3,505	特別展1回開催
平成20	22,412	356	63	19,482	233	84	87	2,930	特別展2回開催
平成21	23,175	207	112	21,040	151	139	91	2,135	特別展2回開催
平成22	70,235	338	208	60,236	278	217	86	9,999	常設展リニューアル、龍馬伝
平成23	33,246	352	94	30,272	327	93	91	2,974	特別展2回開催
平成24	23,409	267	88	22,199	191	116	94	1,210	特別展1回開催
平成25	25,194	357	71	19,747	234	84	78	5,447	特別展1回開催
平成26	23,801	358	66	17,481	227	77	73	6,320	へんろ展含まず
平成27	28,989	358	81	25,486	264	97	88	3,503	
平成28	23,725	347	68	18,388	225	82	78	5,337	特別展1回開催
平成29	34,498	342	101	29,034	251	116	84	5,464	特別展1回開催
平成30	23,784	356	67	18,756	277	68	79	5,028	
令和元(平成31)	29,322	341	86	22,209	240	93	76	7,113	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため 臨時休館(3/6~22)
令和2	5,364	127	42	2,404	69	35	45	2,960	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため 臨時休館(4/10~5/10) ※吊り天井改修工事のため長期休館(9/7~4/28)
令和3	17,696	324	55	14,030	238	59	79	3,666	※吊り天井改修工事のため 4月28日まで休館
合 計	899,072	9,573	94	686,115	6,046	113	76	212,957	

9 各年度別 企画コーナー・テーマ展示・コーナー展等 (平成4～令和3年度)

年 度	展 示 名 ※平成3年度は未実施	期 間
平成4 (1992)	土佐の藩札	H 4. 4. 1 ~ 7. 4
	蓑	H 4. 4. 1 ~ 12. 27
	土佐の考古学の先駆者 I —松浦佐用彦・寺石正路—	H 4. 7. 24 ~ 8. 30
	豪農と民権	H 4. 9. 1 ~ H 5. 2. 28
	桶	H 5. 3. 1 ~ 3. 31
平成5 (1993)	桶	H 5. 4. 1 ~ 11. 4
	受贈資料紹介 佐川郷土 堀見家の刀	H 5. 4. 15 ~ 7. 30
	土佐考古学発掘史 —縄文時代1—〜城ノ台洞穴遺跡・不動ヶ岩屋洞穴遺跡〜	H 5. 7. 31 ~ 9. 31
	船大工の道具箱	H 5. 11. 6 ~ H 6. 4. 14
	堺事件	H 5. 12. 9 ~ H 6. 3. 31
	さいわいさん〜土佐の年中行事より〜	H 6. 1. 6 ~ 1. 30

年 度	展 示 名 ※平成3年度は未実施	期 間
平成6 (1994)	受託資料紹介 平井・西山家資料の紹介	H 6. 4. 14 ~ 7. 31
	竜神と海女～回り舞台の引幕～	H 6. 4. 15 ~ 7. 1
	機と七夕	H 6. 7. 2 ~ H 7. 3. 16
	戦国の城 一岡豊城跡一	H 6. 8. 2 ~ 11. 30
	受託資料紹介 吉本家資料	H 7. 1. 25 ~ 3. 31
	竜神と海女～回り舞台の引幕～	H 7. 3. 17 ~ (6. 6)
平成7 (1995)	竜神と海女～回り舞台の引幕～	(H 7. 3. 17) ~ 6. 6
	戦時資料(1)一女子資料にみる戦時体制一	H 7. 4. 30 ~ 6. 30
	機と七夕	H 7. 6. 7 ~ H 8. 2. 22
	戦時資料(2)一高知大空襲一	H 7. 7. 1 ~ 10. 31
	館蔵資料から一鏡一	H 7. 11. 1 ~ H 8. 3. 31
	郷土玩具 一城田楠子さんの寄贈資料から一	H 8. 2. 23 ~ (5. 30)
平成8 (1996)	郷土玩具 一城田楠子さんの寄贈資料から一	H 8. (2. 23) ~ 5. 30
	山本家資料(2)一女学校と学徒動員一	H 8. 5. 1 ~ 8. 30
	機と七夕	H 8. 5. 24 ~ H 9. 2. 22
	高知城跡	H 8. 10. 12 ~ 11. 24
	商屋「木屋」資料の紹介	H 9. 2. 4 ~ 3. 28
	おひなさま(民俗)	H 9. 2. 14 ~ 3. 30
平成9 (1997)	竜神と海女	H 9. 4. 25 ~ 6. 21
	国民学校と少国民	H 9. 7. 2 ~ 9. 31
	四万十川一祭りと行事一	H 9. 7. 27 ~
	堀見家資料より一熙助と勸業博覧会一	H 9. 10. 1 ~ H 10. 1. 31
	堀見家の考古資料一銅鐸の拓本一	H 10. 2. 3 ~ (6. 30)
平成10 (1998)	堀見家の考古資料一銅鐸の拓本一	H 10. (2. 3) ~ 6. 30
	男の子の節句人形	H 10. 5. 5 ~ 6. 5
	からくり郷土玩具	H 10. 7. 17 ~ 9. 23
	あねさま	H 10. 10. 31 ~ 12. 22
	まわれ!まわれ!!こまのいろいろ	H 10. 12. 23 ~ H 11. 1. 30
	おひなさま	H 11. 2. 7 ~ 3. 14
平成11 (1999)	くいしんぼのおもちゃたち	H 11. 10. 2 ~ 12. 26
	おひなさま	H 12. 2. 17 ~ 3. 29
平成12 (2000)	男の子の節句人形	H 12. 4. 22 ~ 5. 31
	重要文化財 絵画銅剣	H 12. 5. 25 ~ 10. 12
	まつりのおもちゃ	H 12. 8. 24 ~ 11. 3
	おばあちゃんの見た山村の80年・第2展示	H 12. 11. 7 ~ H 13. 3. 4
	龍馬の手紙	H 13. 3. 22 ~ (5. 31)
平成13(2001)	龍馬の手紙	H 13. (3. 22) ~ 5. 31
平成14 (2002)	速報展 居徳人骨 一殺傷痕・損傷痕を有する人骨の出土一	H 14. 4. 19 ~ 5. 19
	ミニ企画 夏休みふくろうギャラリー ぼくたち・わたしたちが描いたよ!郷土玩具	H 14. 7. 27 ~ 8. 25
	おひなさま	H 15. 2. 13 ~ 3. 8
	有田焼の皿鉢	H 15. 3. 5 ~
	はりまや橋で相合傘	H 15. 3. 11 ~ (H 16. 1. 21)
平成15 (2003)	はりまや橋で相合傘	(H 15. 3. 11) ~ H 16. 1. 21
	おひなさま	H 16. 1. 22 ~ 3. 13
平成16 (2004)	県保護有形文化財 居徳遺跡群の出土遺物	H 16. 4. 23 ~ 5. 7
	坂本龍馬湿板写真調査報告	H 16. 6. 12 ~ 6. 27
	郷土の英雄 坂本龍馬	H 16. 12. 4 ~ H 17. 1. 10
	おひなさま	H 17. 3. 4 ~ (4. 9)
平成17 (2005)	おひなさま	H 17. (3. 4) ~ 4. 9
	端午の節供のおもちゃたち	H 17. 4. 29 ~ 5. 28
	石の仏 一土佐の石造美術一磨崖仏と磨崖碑	H 17. 4. 29 ~ 11. 5
	船の模型	H 17. 11. 26 ~ H 18. 2. 3
	特別公開 新発見四国霊場第38番札所秘仏三面千手観音菩薩像内納入品	H 18. 2. 4 ~ 2. 19
	おひなさま	H 18. 2. 4 ~ 3. 31
平成18 2006	ぼくの村は山をおりた AGAIN	H 18. 4. 1 ~ 6. 11
	端午の節供のおもちゃたち	H 18. 4. 29 ~ 5. 10
	竹	H 18. 7. 22 ~ H 19. 2. 3
	職場体験展示 土佐町東石原字中尾出土の備前播鉢	H 18. 7. 23 ~ 9. 24
	テーマ展示 長宗我部氏と岡豊文化	H 18. 10. 17 ~ 12. 26
	テーマ展示 要法寺の名宝 一山内家と菩提寺一	H 18. 11. 1 ~ 11. 25
	おひなさま	H 19. 2. 4 ~ 3. 31

年 度	展 示 名 ※平成3年度は未実施	期 間
平成 19 (2007)	テーマ展示 板垣退助 ―新収蔵資料大公開―	H 19. 4. 27 ~ 5. 23
	テーマ展示 中世、木の道具 ―南国市田村遺跡群出土木製品―	H 19. 10. 20 ~ 11. 25
	おひなさま	H 20. 2. 3 ~ 3. 31
平成 20 (2008)	テーマ展示 崎山比佐衛とブラジル移民	H 20. 5. 2 ~ 6. 29
	鯉節をつくる	H 20. 6. 9 ~ 10. 21
	写真で見る岡豊城跡	H 20. 7. 9 ~ 8. 31
	テーマ展示 出土品が語る岡豊城跡	H 20. 7. 18 ~ 11. 24
	食のこころ	H 20. 10. 22 ~ 12. 26
	正月と節分	H 21. 1. 2 ~ 1. 31
	なつかしのブリキ玩具 ―今井章博さんのコレクション―	H 21. 1. 2 ~ 3. 1
	テーマ展示 維新の志士たちの遺品 ―高知県文教協会所蔵資料から―	H 21. 1. 2 ~ 3. 31
おひなさま	H 21. 2. 1 ~ 3. 31	
平成 21 (2009)	<テーマ展示・企画コーナーは実施していない>	
平成 22 (2010)	特別展示 国指定重要文化財 仁淀川町養花院の木造菩薩坐像	H 23. 1. 8 ~ 1. 30
	坂本龍馬湿板写真特別展示	H 23. 2. 10 ~ 2. 20
平成 23 (2011)	テーマ展示 土佐の夏の民俗行事	H 23. 4. 23 ~ 8. 31
	コーナー展 干支の玩具 辰	H 23. 11. 12 ~ 12. 18
	コーナー展 おひなさま	H 24. 2. 22 ~ 3. 25
平成 24 (2012)	コーナー展 歴民館の名品紹介 ―最近の収蔵資料から―	H 24. 4. 28 ~ 5. 20
	コーナー展 深淵神社の芝居絵屏風	H 24. 8. 1 ~ 8. 31
	コーナー展 干支の玩具 巳	H 24. 11. 19 ~ 12. 23
平成 25 (2013)	コーナー展 深淵神社の芝居絵屏風	H 25. 8. 1 ~ 8. 31
	コーナー展 昔のくらしの道具	H 26. 1. 2 ~ 2. 24
	コーナー展 おひなさま	H 26. 2. 2 ~ 3. 16
平成 26 (2014)	コーナー展 深淵神社の芝居絵屏風	H 26. 8. 1 ~ 8. 31
	コーナー展 干支の玩具 未	H 26. 11. 22 ~ H 27. 1. 25
	コーナー展 昔のくらしの道具	H 27. 1. 2 ~ 3. 8
	コーナー展 おひなさま	H 27. 2. 14 ~ 3. 15
平成 27 (2015)	コーナー展 深淵神社の芝居絵屏風	H 27. 8. 1 ~ 8. 31
	コーナー展 里帰り 東博所蔵資料	H 27. 12. 23 ~ H 28. 2. 28
	コーナー展 昔のくらしの道具	H 28. 1. 2 ~ 3. 6
	コーナー展 おひなさま	H 28. 2. 14 ~ 3. 13
平成 28 (2016)	コーナー展 深淵神社の芝居絵屏風	H 28. 8. 1 ~ 8. 31
	コーナー展 干支の玩具 酉	H 28. 12. 24 ~ H 29. 1. 31
	コーナー展 昔のくらしの道具	H 29. 1. 2 ~ 3. 5
	コーナー展 おひなさま	H 28. 2. 4 ~ 3. 14
平成 29 (2017)	コーナー展 維新の群像1 山内容堂と坂本龍馬の遺品	H 29. 4. 1 ~ 6. 2
	コーナー展 国史跡 岡豊城跡	H 29. 4. 20 ~ H 30. 3. 31
	コーナー展 頭形兜の世界	H 29. 4. 28 ~ 8. 13
	コーナー展 維新の群像1 山内容堂の遺品	H 29. 6. 3 ~ 8. 30
	コーナー展 維新の群像2 土佐に影響を与えた人びと	H 29. 6. 3 ~ 8. 30
	コーナー展 武家の表道具 鎧	H 29. 8. 14 ~ 10. 3
	コーナー展 干支の玩具 戌	H 29. 12. 5 ~ H 30. 1. 27
	コーナー展 谷作七のみた戊辰戦争	H 30. 1. 27 ~ 3. 31
コーナー展 おひなさま	H 30. 2. 4 ~ 3. 14	
平成 30 (2018)	コーナー展 火縄銃の世界	H 30. 4. 28 ~ 9. 30
	コーナー展 西郷どんがやってきた	H 30. 9. 17 ~ 12. 16
	コーナー展 国史跡・岡豊城跡	H 30. 10. 1 ~ H 31. 3. 31
	コーナー展 干支の玩具 亥	H 30. 12. 14 ~ H 31. 1. 27
	コーナー展 おひなさま	H 31. 2. 2 ~ 3. 17
平成 31 令和元 (2019)	コーナー展 長宗我部家の外交官 - 香宗我部親泰の遺品 -	H 31. 4. 19 ~ R 1. 6. 2
	特別展示 れきみん名品コレクション	H 31. 4. 26 ~ R 1. 5. 6
	コーナー展 陸軍歩兵第44連隊とその時代	R 1. 8. 1 ~ 10. 14
	コーナー展 干支の玩具 子	R 1. 12. 13 ~ R 2. 1. 26
コーナー展 おひなさま	R 2. 2. 1 ~ 3. 15	
令和 2 (2020)	コーナー展 疫病退散	R 2. 7. 4 ~ 9. 6
令和 3 (2021)	コーナー展 干支の玩具 丑	R 3. 4. 29 ~ 6. 6
	映画「竜とそばかすの姫」公開記念 特別展示《龍虎図衝立》	R 3. 7. 16 ~ 9. 13
	コーナー展 軍医がみた日清・日露戦争	R 3. 8. 1 ~ 10. 17
	開館30周年記念特別コーナー展 めんコレ!〜知れば知るほどゾンゾンするれきみんコレクション	R 3. 9. 16 ~ 11. 23
	コーナー展 昔のくらしの道具	R 3. 10. 8 ~ R 4. 3. 21
	期間限定展示 岡豊城跡 城八幡所蔵の木札と岡豊城跡の古墳時代の須恵器	R 3. 11. 27 ~ R 4. 1. 31
	コーナー展 干支の玩具 寅	R 3. 12. 17 ~ R 4. 3. 21
コーナー展 おひなさま	R 4. 2. 4 ~ R 4. 3. 13	

10 各年度別 館外展示・写真展・フリースペース・ミニギャラリー展(平成14～令和2年度)

年 度	館 外 展 示 名 ※平成3～13年度は未実施 16年度まで	期 間
平成14 (2002)	移動展 四万十川の漁具 ①東津野村役場	H 14. 11. 28 ~ 12. 4
	移動展 四万十川の漁具 ②窪川町	H 15. 1. 24 ~ 1. 28
	移動展 四万十川の漁具 ③西土佐村	H 15. 2. 19 ~ H 15. 2. 22
	移動展 四万十川の漁具 ④中村市役所	H 15. 3. 15 ~ H 15. 3. 22
平成15 (2003)		
平成16 (2004)	田辺寿男 「ほくの村は山をおりた」 AGAIN 展 ①草流舎 (いの町)	H 16.10.1 ~ 10.31
	田辺寿男 「ほくの村は山をおりた」 AGAIN 展 ②土佐病院(高知市新本町2)	H 16.11.8 ~ 11.27

年 度	写真展・フリースペース・ミニギャラリー展示名	期 間
平成17 (2005)	前田博史 写真展「さくらはくら(桜博達)」	H 18. 3. 9 ~ (4. 9)
平成18 (2006)	前田博史 写真展「さくらはくら(桜博達)」	H 18. (3. 9) ~ 4. 9
	展示協力 古の栄光の地—南国市岡豊町・国分周辺の史跡—	H 18. 5. 19 ~ 6. 30
	押花展「自然の恵み」	H 18. 6. 2 ~ 6. 15
	展示協力 古の栄光の地—南国市岡豊町・国分周辺の史跡—	H 18. 9. 1 ~ 9. 29
	長宗我部ゆかりの地ラリー	H 18. 10. 15 ~ H 19. 3. 31
	開館15周年関連特別企画 伊能大岡フロア展 in くろしおアリーナ	H 19. 3. 1 ~ 3. 4 ※無料 (11,735人)
平成19 (2007)	岡豊山フォトコンテスト関連企画 前田博史写真博「さくらはくら2008」	H 20. 3. 20 ~ 3. 31
平成20 (2008)	「岡豊山 桜と四季」岡豊山フォトコンテスト応募作品展	H 20. 5. 3 ~ 6. 30
	「消え逝く新堀川」良三・利光写真展	H 20. 7. 1 ~ 7. 31
	写真展「岡豊城跡の古写真展」	H 20. 8. 21 ~ 9. 20
	茅葺き民家のある風景—武吉孝夫撮影—	H 20. 9. 26 ~ 11. 19
	虫くいはっぱの花—白川基子作品展—	H 20. 9. 26 ~ 11. 24
	長曾我部最高委員会 長曾我部氏関連グッズ展	H 20. 11. 22 ~ 12. 24
	須崎市立横浪小学校6年生15人の縄文土器づくり展	H 21. 1. 2 ~ 1. 31
	干支の写真展	H 21. 1. 2 ~ 1. 31
	刈谷我野遺跡出土の尖底土器復元展—内外両面に施された押型文の謎は解けるのか—	H 21. 2. 1 ~ 2. 28
岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真博 さくらはくら2009「木霊」	H 21. 3. 20 ~ (4. 12) ※無料	
平成21 (2009)	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真博 さくらはくら2009「木霊」	(H 21. 3. 20) ~ 4. 12 ※無料
	「もとちか君」ぬり絵大会作品展	H 21. 4. 24 ~ 6. 21
	「岡豊山 桜と四季」岡豊山フォトコンテスト応募作品展	H 21. 5. 3 ~ 6. 21
	「ジオパーク」西和彦写真展	H 21. 10. 3 ~ 11. 4
平成22 (2010)	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真博 さくらはくら2010「深山」	H 22. 3. 21 ~ (4. 4) ※無料
	高橋正子 絵画展	H 22. 4. 5 ~ 5. 1
	「岡豊山 桜と四季」岡豊山フォトコンテスト応募作品展	H 22. 5. 3 ~ 6. 20
	前田博史写真展「命の起源」東京写真月間2010「森はふるさと」生物多様性の恵み巡回里帰り展	H 22. 9. 11 ~ 10. 3
	モダンアート フォトリサーチ写真展	H 22. 11. 10 ~ 11. 23
	特別展「龍馬伝」記念ぬり絵大会作品展 若武者もとちか君とれきみん・りょうま君のぬり絵	H 23. 1. 2 ~ 3. 20
	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真展「心海」	H 23. 3. 19 ~ (4. 3)
平成23 (2011)	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真展「心海」	(H 23. 3. 19) ~ 4. 3
	東京写真月間2011巡回展「いきものランド」共催・前田博史カレンダー展「旬観(しゅんかん)」	H 23. 10. 9 ~ 10. 23
	東京写真月間2011巡回展	H 23. 10. 9 ~ 10. 23
	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真展「然」	H 24. 3. 24 ~ (4. 8) ※450円

年 度	写真展・フリースペース・ミニギャラリー展示名	期 間
平成 24 (2012)	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真展「然」	(H 24. 3. 24) ～ 4. 8 ※ 450 円
	東京写真月間 2012 巡回展	H 24. 11. 17 ～ 11. 25
平成 25 (2013)	前田博史天然写真展 「野根山街道 脈」	H 25. 4. 2 ～ 4. 15
	東京写真月間 2013 巡回展	H 25. 11. 19 ～ 11. 26
	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真展「山 花」	H 26. 3. 15 ～ (4. 13)
平成 26 (2014)	岡豊山フォトコンテスト共催企画 前田博史写真展「山 花」	(H 26. 3. 15) ～ 4. 13
	掩体壕 (前浜) 写真展 掩体の四季	H 26. 8. 5 ～ 8. 23
	鏡川写楽の会写真展	H 26. 9. 1 ～ 9. 30
	第 12 回民家の甲子園全国高等学校対抗 民家町並みフォトコンテスト高知県大会	H 26. 6. 21
平成 27 (2015)	岡豊山フォトコンテスト応募作品展	H 27. 5. 3 ～ 6. 30
	民俗シリーズ写真展 和紙の原料を支えている人々の今&土佐和紙のできるまで	H 27. 7. 4 ～ 8. 23
	第 13 回民家の甲子園全国高等学校対抗 民家町並みフォトコンテスト高知県大会	H 27. 6. 30
	鏡川写楽の会 写真展	H 27. 9. 21 ～ 10. 21
	藤田威佳志 ART PROJECT 鏡村物語 写真展	H 28. 1. 30 ～ 2. 28
	近代日本美術協会高知支部展 2016	H 28. 3. 20 ～ 3. 26
平成 28 (2016)	民俗シリーズ写真展 伊尾木川の流域で暮らす人々&森林軌道の今と昔	H 28. 4. 7 ～ 5. 31
	第 14 回民家の甲子園全国高等学校対抗 民家町並みフォトコンテスト高知県大会	H 28. 6. 17 ～ 6. 18
	モラード会創作絵画展	H 28. 7. 14 ～ 9. 19
	岡豊山フォトコンテスト応募作品展	H 28. 9. 22 ～ 10. 30
	鏡川写楽の会 写真展	H 28. 11. 12 ～ 12. 11
平成 29 (2017)	第 15 回民家の甲子園全国高等学校対抗 民家町並みフォトコンテスト高知県大会	H 29. 6. 17
	民俗シリーズ写真展「北川村の今を伝えたい」	H 29. 7. 8 ～ 9. 3
	第 48 回鏡川写楽の会	H 29. 9. 5 ～ 10. 3
	書作品 (禅に関する詩文) の展覧	H 29. 10. 14 ～ 11. 26
	第 12 回岡豊山フォトコンテスト作品展	H 29. 12. 5 ～ H 30. 1. 14
	前田博史写真展 「かの桜」	H 30. 3. 24 ～ (4. 9)
平成 30 (2018)	前田博史写真展 「かの桜」	(H 30. 3. 24) ～ 4. 9
	向陽会画展	H 30. 9. 9 ～ 10. 14
	鏡川写楽の会 写真展	H 30. 10. 15 ～ 11. 15
	土佐の宝蔵院流槍術パネル展	H 30. 11. 30 ～ 12. 5
	第 13 回岡豊山フォトコンテスト作品展	H 30. 12. 7 ～ H31. 1. 14
	前田博史写真展 「桜萌ゆ」	H 31. 3. 24 ～ (4. 7)
平成 31 令和元 (2019)	前田博史写真展 「桜萌ゆ」	(H31.3.24) ～ 4. 7
	民俗シリーズ写真展「今を伝え後世に残したい」	R 1. 5. 21 ～ 7. 7
	鏡川写楽の会 写真展	R 1. 10. 15 ～ 11. 15
	第 14 回岡豊山フォトコンテスト作品展	R 1. 11. 28 ～ R 2. 1. 19
	前田博史写真展「海の処方箋～交わるところ～」	R 2. 3. 23 ～ (4. 5)
令和 2 (2020)	鏡川写楽の会 写真展	R 2. 3. 25 ～ (4. 9)
	野澤文夫写真展「四国遍路より 祈」	R 2. 5. 18 ～ 7. 19
	前田博史写真展「海の処方箋～交わるところ～」	(R 2. 3. 23) ～ 4. 5
令和 3 (2021)	前田博史写真展「森ノ気配 R3 工石」	R 3. 4. 29 ～ 5. 16
	第 15 回岡豊山フォトコンテスト作品展	R 3. 7. 9 ～ 8. 29
	第 60 回鏡川写楽の会写真展	R 3. 9. 14 ～ 10. 14
	第 16 回岡豊山フォトコンテスト作品展	R 3. 11. 26 ～ R 4. 1. 30
	前田博史写真展「さくらはくら 2022」	R 4. 3. 9 ～ (4. 10)

11 来館者へのアンケート調査

アンケートのお願い

本日は高知県立歴史民俗資料館にご来館いただきましてありがとうございます。

当館では今後の館運営の参考とさせていただくため、アンケートを実施しております。お手数ですがご協力をお願いいたします。

ご来館日／	月	日	性別／	男性	・	女性	・	無回答	年齢／	歳代
ご住所／	県内（	市・町・村）	県外（	都・道・府・県）	その他（					
交通手段／	自家用車	路線バス	貸切バス	J R	自転車・バイク	徒歩				
	タクシー	レンタカー	その他（							
当館へは	何度来られましたか／	初めて	2～5回	6～9回	10回以上					

1) 今回のご来館のきっかけとなったのは何ですか？（複数回答可）

新聞 テレビ ラジオ ホームページ SNS ポスター・ちらし
知人から れきみんサークル等 その他（ ）

2) ご来館の目的としてあてはまるのは、どのようなことですか？（複数回答可）

通常展（総合展示室・長宗我部展示室） 企画展 コーナー展 講演会・講座
展示室トーク ワクワクワーク 岡豊城跡 その他（ ）

3) 当館にどのようなことを期待しますか？（複数回答可）

- （ ） 調査研究の場（資料の閲覧・参考図書の充実など）として
（ ） 文化財の収集保存 （ ） 常設（通常）展示の充実・更新
（ ） 企画展（ご希望のテーマ等）
（ ） 催しの充実（講演会・講座、展示室トーク、ワクワクワーク）
（ ） 学校の校外学習の場として （ ） 講師など地域の研究会等への協力
（ ） 歴史イベントの開催
（ ） その他（ ）

4) 当館全体の感想とお気づきのことがあればご記入ください。

大変満足 よかった まあまあ 今ひとつ よくない

ご感想・お気づきのこと（展示のほか、施設、設備、サービスなど）

～アンケートにご回答いただきありがとうございました～

ご回答くださいました方の中から、抽選で当館のご招待券をお送りいたします。希望される方は下欄にお名前、ご住所をご記入ください。いただいた情報は、抽選結果のお知らせ以外には使用しません。

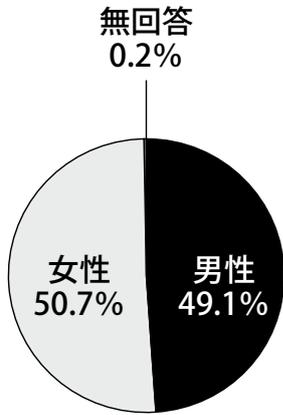
お名前		ご住所	〒	
-----	--	-----	---	--

アンケート集計結果

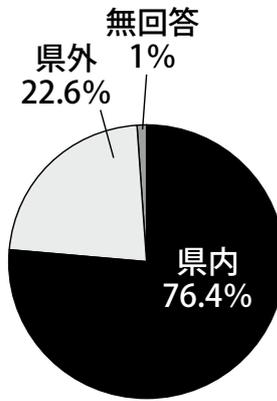
当館では、年間を通じて来館者アンケートを行っている。任意でアンケート用紙に記入してもらった形で来館者についての基礎データを収集し、館運営に活かしている。

以下のデータは令和3年4月1日から令和4年3月31日までの集計結果である（令和3年4月1日から4月28日は工事による休館期間につき、アンケートを実施せず）。有効回答数は424（県内324、県外96、無回答4）件である。

性別



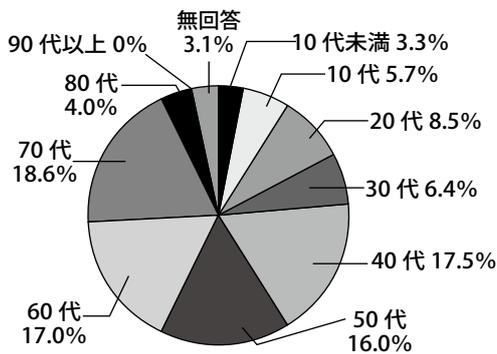
住所



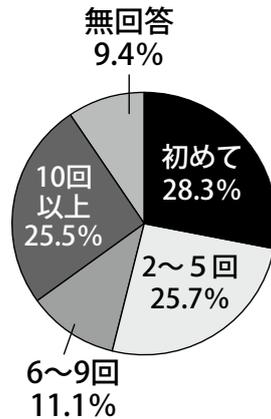
住所（県内）（人）

高知市	180	宿毛市	5
南国市	51	土佐清水市	1
香南市	21	安芸郡	0
香美市	15	長岡郡	3
土佐市	8	土佐郡	1
安芸市	2	吾川郡	10
室戸市	0	高岡郡	13
須崎市	2	幡多郡	0
四万十市	7	無回答	5

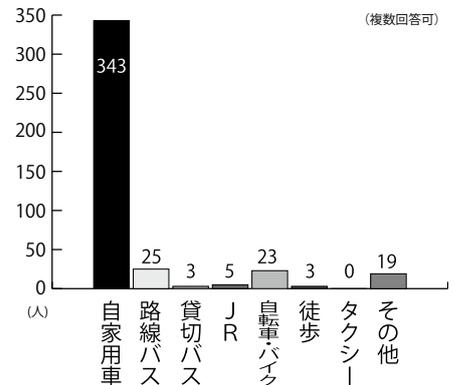
年代



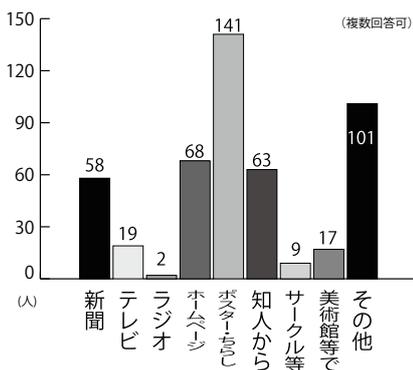
来館回数



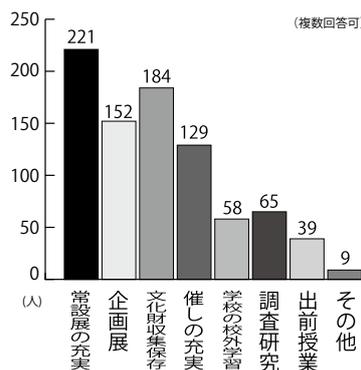
交通手段



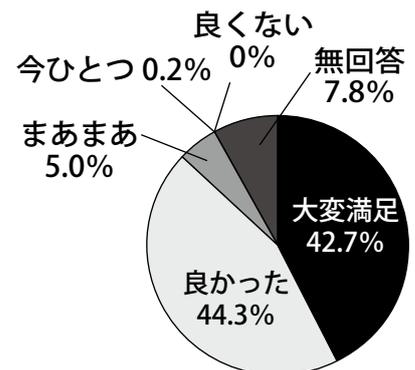
当館について何で知ったか



当館にどのようなことを期待するか



館全体の感想



IX 高知県立歴史民俗資料館の指定管理者における業務状況評価(令和2年度)

高知県立文化施設事業評価委員会が、令和3年9月に開催され、県立文化施設6館の令和2年度の指定管理代行業務について施設による説明と委員会によるヒアリングが行われた。当館評価は下記のとおり(高知県庁文化振興課HPより)。

公の施設の指定管理者における業務状況評価

令和3年12月10日

施設名	歴史民俗資料館	所管課	文化生活スポーツ部文化振興課
-----	---------	-----	----------------

1 施設の概要

指定管理者名	(公財)高知県文化財団	指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
施設所在地	南国市岡豊町八幡 1099-1		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・高知県の歴史、考古及び民俗(以下「歴史民俗等」という。)に関する資料の収集、保管及び展示 ・歴史民俗等に関する専門的な調査研究 ・歴史民俗等に関する講演会、講座、研究会等の教育普及活動 ・高知県における文化財の保存、活用の推進 ・上記のほか、歴史民俗資料館の設置の目的を達成するために必要な業務 		
施設内容	<p><建物> 延床面積 4527.47㎡ RC造地上3階建 <土地> 124,520㎡ <主要施設> 常設展示室、企画展示室、体験学習室、多目的ホール、 収蔵庫、燻蒸室、研究室、会議室、資料室など <開館時間> 午前9時～午後5時 <休館日> 12月27日～1月1日 <主な料金> 通常展 一般 470円 ※高校生以下、高知県長寿手帳(65歳以上)、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、 戦傷病者手帳、被爆者健康手帳を所持する者と介護又は介助者1名、高知市長寿手帳を所持する者は無料 施設利用料 企画展示室 24,590円(1日) 多目的ホール 15,700円</p>		
職員体制	常勤職員：10人 契約職員：11人 合計：21人		

※職員数は令和2年4月1日現在

2 収支の状況

単位：千円

		令和元年度(決算)	令和2年度(決算)	令和3年度(予算)
収入	県支出金	162,768	161,489	170,320
	事業収入	6,913	2,090	8,022
	その他	818	2,028	
	収入計(a)	170,499	165,607	178,342
支出	事業費	169,960	165,607	178,342
	(うち人件費)	(77,674)	(79,149)	(79,749)
	その他	539		
	支出計(b)	170,499	165,607	178,342
収支差額(a)-(b)		0	0	0

3 利用状況

		令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	前年度比	
①年間利用者数 合計 (単位：人)	通常展	7,113人	通常展 2,960人		- 4,153人
	企画展	22,209人	企画展 2,404人		- 19,805人
	合計	29,322人	合計 5,364人		- 23,958人
	<利用実績> 吊り天井改修工事、コロナウイルス感染症の影響や感染拡大防止のための休館などもあり、観覧者目標を下回った(観覧者目標：17,000人、達成率：約31.6%)。				

②利用者意見等の反映	○利用者アンケート等の実施状況（時期・方法・回答数・調査結果等） ・時期：年間 ・方法：アンケート用紙を受付及び展示室入口に配置 ・回答数：95%が「大変満足」または「良かった」の回答 （令和2年4月1日から9月6日までの集計結果から） ・調査結果公表：『令和2年度高知県立歴史民俗資料館年報』において公表
	○利用者意見等を踏まえた対策 ①駐車場前の案内図が古くなり不鮮明 → 新規に改修 ②授乳室が狭く使いにくい → 室内設備のレイアウト変更を含め改修した。
	○ その他
③その他特記事項	

高知県立文化施設事業評価委員会（令和2年度事業）評価表

高知県立歴史民俗資料館

郷土の歴史や文化を後世に引き継ぐとともに、地域への理解と関心を深める

要求水準－収集・保存

収集方針に基づき、高知県の歴史、考古、民俗の各分野の資料を収集し、適切に保存する

評価項目

- (1) 本県の歴史や文化を後世に伝えるうえで必要な資料を収集する
- (2) 資料の整理・分類、点検・劣化防止等の処置を適切に行う

状 況 説 明

高知県西南部をフィールドとしていた在地考古学者の資料群、江戸時代の絵図、学校資料、陸軍軍医関係資料、恵日寺仏像を寄贈や寄託として受け入れた。また、オリンピック関係資料や高知県の絵はがきを購入し、資料の収集に努めた。

<寄贈資料>

考古資料

- ・昭和48年から平成15年にかけて故木村剛朗氏が撮影したモノクロフィルムほか県西南部の旧石器時代から縄文時代の遺跡・遺物を主体とし撮影したフィルム等で、平成20年度に受け入れた考古資料群を補うものである。

歴史資料

・御国絵図

村名・陸路・海路・関所・里程・港などが詳細に記された土佐国絵図。

嘉永7年（1854）8月に井沢（現四万十市力）の改所（あらためしよ）において島崎直光が写したとの記述があり、江戸時代末に作成された写本として大変稀少である。

<寄託資料>

歴史資料

①「南国市立北陵中学校所蔵資料」

幕末から明治にかけての古文書。新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休校中に学校の資料を整理中に発見された。岡豊町周辺の地域に関する歴史や高知県の教育史に関する大変貴重な資料群といえる。

②「軍医吉本其葉関係資料」

高知県出身の陸軍軍医として日清・日露戦争に従軍した吉本其葉とその子息等に関する資料。親族が家の整理中に発見した。明治期の軍医に関する資料が多数あり、高知県出身の軍医や軍人の足跡を知ることができる大変貴重な資料といえる。

<美術工芸>

恵日寺（香南市）が寺堂改修のため、木造十一面観音立像・木造大日如来坐像（金剛界）・木造大日如来坐像（胎藏界）（共に重要文化財）の計3軀を、工事中の盗難防止と毀損を避けるため文化財保護の観点から文化庁及び県教育委員会の指示により一時寄託として受け入れた。

<購入資料>

歴史資料

①『HANDBALL』

1940年オリンピック東京大会ハンドボール競技の大会規則。ハンドボール競技は、1936年ベルリン大会において正式競技から外れていたが、1940年東京大会においてハンドボール競技の実施が決定したことを示す貴重な資料で令和3年度の企画展で公開を予定。

②『絵葉書』

昭和初期の高知県の名所や旧跡、人物に関する絵葉書で、当時の本県の様子をうかがうことができるものである。

9月からの吊り天井改修工事による休館期間も利用し、各分野において資料の整理・記録や点検・劣化防止等を継続して進めた。

<保存処理修復>

- ・ 展示公開のため、古文書資料のクリーニング・表装を実施
- ・ 刀剣は、学芸員1名が継続的に手入れを実施。また、1振を委託して研磨を実施
- ・ 西畑人形 40 頭のうち2頭についてカビ取り等の保存修理を実施
- ・ 民俗写真資料の白黒フィルムについてカビ取り等の保存処理を 150 本実施
- ・ 登録文化財旧味元家住宅主屋について、茅屋根修繕を計4回実施

<複製品の製作>

- ・ 南国市の盆棚の模型を製作

<展示保存環境>

- ・ 展示室の照明(LED・無紫外線蛍光灯)やケース(エアタイトケース・ノンエアタイトケース)は、展示の方法や指定物件等重要資料の展示の有無など、状況によって使い分けている。展示環境においては、職員が日々記録計を目視で確認しながら、夏季は温度 24.5 度・湿度 55%、冬季は温度 24 度・湿度 55%の保存環境維持に努めた。
- ・ 収蔵庫資料(作品)は資料に応じた温湿度で管理し、収蔵庫の温度は 20～22 度、湿度 55%、24 時間空調で管理した。
- ・ 新資料搬入時は、他の資料に虫害やカビが発生しないように文化財用の燻蒸ガスを用い、環境に配慮して燻蒸を実施した。(4回実施)
- ・ 館内 39 箇所に虫害トラップを設置(4回)し、文化財害虫等の状況を把握するとともに、捕獲した害虫の分析を業者へ委託(4回)した。
- ・ 文化庁の指導により展示ケース内の文化財への影響のあるガス(有機酸・アンモニア)対策として、空気環境調査を委託し、結果に基づいてガス濃度を基準値に下げたため工事終了後、換気や一部ガス吸着シートの設置などを行った。さらに、独立ケースと展示台については、9月から3月まで換気を毎日実施し、濃度を下げた。

評価	理由
B	<ul style="list-style-type: none">・ 資料の収集については、企画展に関係するものや本県に関する貴重なもの等、後世に引継ぐべき文化財を保護・保存するなど、意欲的な取組が認められる。・ 展示・収蔵環境については、公開承認施設として適正な管理を行っており、資料の維持管理に努めたと認められる。

要求水準—調査・研究

高知県の歴史、考古、民俗の各分野の調査研究を進め、その成果を公開する

評価項目

- (1) 職員の専門性の向上を図るとともに、収蔵資料の調査研究や、各分野の中から題材を絞り、テーマ性を持った調査研究を進め、その成果を、展示や研究紀要などを通じて広く公開する
- (2) 長宗我部氏関係の資料の研究を進め、展示などを通じて広く公開する

状況説明

<考古>

足摺岬の弘法大師御遺跡について調査、その過程で江戸時代の経塚を発見し、その成果について『岡豊風日』第109号や『へんろ』第441号で公表し、企画展で成果を公開した。また、金剛福寺の二十八部衆立像の調査成果と仏具の調査成果を検討し、13～14世紀に金剛福寺が回録(火事)にあい、復興するため勸進が行われ、その信仰の証として仏具を製作し、伽藍を復興していったことを美術工芸品から初めて明らかにした。企画展「補陀洛東門開く 蹉陀山金剛福寺」で成果を公開した。

また、香南市恵日寺所蔵の仏像(国指定重要文化財)の保存環境調査や大豊町教育委員会から依頼のあった寺院の仏像の保存状況の調査を行い、協力できた。

受贈の故木村剛朗氏撮影のフィルムの撮影場所の特定を一部行った。

<歴史>

・ 館蔵する長宗我部関係資料の再調査を行い、その成果を図録『史料で読み解く長宗我部』で公表した。

・ 館蔵する土佐藩関係の資料の再調査を行い、その成果を『研究紀要』で公表した。

<民俗>

県教育委員会文化財課の高知県民俗芸能緊急調査に協力して調査を進め、その成果を令和3年度に報告書として公開する準備を行った。

<美術工芸>

土佐清水市金剛福寺所蔵作品の修復に係る調査を継続して行い、考古分野と連携し企画展「補陀洛東門開く 蹉陀山金剛福寺」で成果を公開した。また、香南市恵日寺所蔵の仏像(国指定重要文化財)の調査や大豊町教育委員会から相談のあった仏像の調査に対応し、保存や環境調査などに協力できた。

<考古>

NHK 大河ドラマ特別展「麒麟がくる」への岡豊城跡出土資料の貸出協力を行った。岡豊城跡の北東部に存在したと思われる曲輪や堀切の痕跡の調査を継続して行い、今後の岡豊城跡のコーナーで取り上げる。

<歴史>

- ・長宗我部氏研究の第一人者である高知大学津野教授の監修によって図録『史料で読み解く長宗我部』を作成し、長宗我部氏に係る最新の研究成果を発信した。
- ・NHK 大河ドラマ特別展「麒麟がくる」へ「絹本着色長宗我部元親像」などの長宗我部氏関係資料の貸出協力を行った。
- ・長宗我部氏に関する企画展の開催に向け、県外その他施設において資料調査を行い、情報収集を行った

評価	理由
A	<ul style="list-style-type: none">・多岐に渡る分野の資料について調査研究を積極的に実施し、成果を発表していることが評価できる。・高知大学監修のもと、館所蔵の長宗我部氏に関わる資料の再調査を行い、長宗我部展示室にある資料の解説本にもなる図録を刊行するなど、長宗我部に関心を高めた活動を行ったことが認められる。・県や市町村と連携して、資料の調査や保存に貢献したことが評価できる

要求水準－展示・公開

これまでの歴史の積み重ねのうえに現在の高知県があることを伝え、県民の郷土への誇りと愛着を育む

評価項目

- (1) 公開承認施設として、貴重な資料の公開など魅力ある企画展示を行い、5年間で13万5千人以上の観覧者を目指す
- (2) 来館者一人ひとりの疑問に答えるレファレンスサービスや展示解説など、郷土の歴史や文化への理解を深めるためのサービスを充実させる

状況説明

新型コロナウイルス感染防止にかかる休館（4/10～5/10）の影響により企画展に関連した講演会（2回）は中止となり、講座・ミュージアムトーク（3回のうち2回は中止）は感染防止対策を行ったうえで実施した。国や日博協のガイドラインに沿って事前予約あるいは入館時の感染防止対策を徹底して行うことで、来館者に安心して参加してもらうことができた。この企画展では、県指定文化財の本尊の協侍、二十八部衆立像の32軀と中世の仏具などを公開した。

また、当初予定になかったコーナー展を急遽計画・開催し、時事に即した展示公開を行うことができた。

<令和2年度企画展入館者実績>

「補陀洛東門開く 蹉跎山金剛福寺」5/11～7/19 69日間 2,404人

「土佐人 山本忠興と近代オリンピック」※令和3年7/16～9/5へ延期

<令和2年度コーナー展>

「疫病退散」7/4～9/6 65日間 2,824人

<令和2年度通常展入館者実績>

入館者数 58日間 2,960人 (P.2 イ(ア)企画展 (イ)通常展示)

外部からの資料等に関する調査・研究等への依頼や問合せに対して、学芸員が電話や対面により対応するほか、解説補助員が受付や展示室で質問や問合せを受ける場合がある。特に専門的な質問などに対しては学芸員が対応している。令和2年度はのべ144件106時間30分にのぼり、昨年度より48件増となっている。また、研究者や学生に対する資料調査対応は、計11件32時間20分であった。企画展等の展示解説は次のとおりである。

<企画展関連企画ミュージアムトーク>

「補陀洛東門開く 蹉跎山金剛福寺」1回 計45人(予定していた3回のうち2回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

「疫病退散」1回 計4人計2回 49人

その他、団体などの予約による展示解説については、要望に応じて解説員、学芸員が対応しているが、令和2年度は少人数への対応が多数で、28件対応した。

また、令和2年度からの取り組みとして、スマートフォンで展示解説を聴くことのできるアプリ「ポケット学芸員」のシステムを利用し、岡豊城跡、山村民家、常設展示の一部のコンテンツ計25件を公開した。

(P.3 ウ(イ)ミュージアムトーク)

評価	理由
B	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの影響を受けながらも、感染防止対策の徹底のうえ、企画展を開催し、来館者の意見を取り入れながら展示を変更したことや、時世に併せてコーナー展を急遽行うなど、努力や工夫認められる。 ・県立の歴史系総合博物館として、様々なレファレンスや調査要請に対し丁寧に対応しており、昨年度よりも件数を伸ばしている。 ・企画展時にミュージアムトークを開催しており、観覧者の理解を深める取組を充実させている。 ・今年度から「ポケット学芸員」を導入し、来館しなくても展示資料に触れられるようにするなど、広く資料を知ってもらう工夫がなされている。

要求水準－教育・普及

様々な年代を対象とした教育・普及活動を行う

評価項目

- (1) 学校との連携による出前授業や校外学習などに計画的に取り組み、子どもたちの歴史や文化に触れる機会を充実させる
- (2) 県民が郷土の歴史や文化に親しむことができる講演会や講座などを開催する

状況説明

企画展やコーナー展で取り上げた土佐の歴史などに関心をもってもらうため、大人から子どもまで参加できるよう、新型コロナウイルス感染防止対策を十分に行いながら、屋外での体験活動を中心に多様なプログラムを実施した。

＜教育プログラム（ワクワクワーク）の実績＞ 計 24 人
「仏像の切り絵」体験 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
「土佐和紙漆喰張り子 丑の絵付」参加者 17 人
「障子はり」参加者 7 人
(P.3 ウ(エ) ワクワクワークなど（展覧会関連企画含む）)

＜学校等教育関係の取組＞

- ・体験学習：火おこし、昔あそび（1校 18人）
- ・学校授業と連携したポイント解説（1校 5人）
（来館学校等実数計 1校 23人 ※引率者を含む）
- ・旧大橋高校民具見学：2校
- ・出張派遣授業：5件 213人（大学の授業を含む）
- ・職場体験学習（申込みがあったが新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止：4校）
- ・学校教育活動支援事業：1件 馬路村立魚梁瀬小学校 18人 ※教員8人
- ・大学との連携：博物館実習1校（1人）を7日間受け入れた。
- ・高知大学で「日本文化史Ⅱ」の講義を行った（受講生 73人）
- ・こうちミュージアムネットワーク参加館として、高知県教育委員会事業と連携し、小中学生向けの動画「国史跡・岡豊城跡 探検！」を制作し、WEB公開を行った。（1件）
(P.4 エ(ア) 学校来館対応 (イ) 出張派遣授業 (エ) 博物館実習の受け入れ)

新型コロナウイルス感染防止にかかる休館（4/10～5/10）と当初から予定していた吊り天井改修工事（9/7から）のため、企画展開催が1回となるなど、計画の大幅な変更を余儀なくされたため、関連する企画も限定的な開催となった。（「※」は新型コロナウイルス感染拡大防止及びその対策のため中止）

＜講演会・講座＞

○講演会

企画展「補陀洛東門開く 蹉跎山金剛福寺」
金剛福寺住職 長崎勝教氏「蹉跎山金剛福寺」※
（公財）中村元東方研究所 専任研究員 田中公明氏「二十八部衆の起源」※

○講座

企画展「補陀洛東門開く 蹉跎山金剛福寺」
副館長 岡本桂典「仏教考古学講座1 お経のタイムカプセル - 経塚 -」 36人
同上 「仏教考古学講座2 お経のタイムカプセル - 土佐の経塚 -」 54人 (P.3 ウ(ア) 講演会・講座)

＜職員の派遣＞

土佐観光ボランティア協会、高知県立文学館へ講師として派遣

＜子どもたち等に来館してもらう取組＞

- ・ワクワクワーク（子ども歴史教室）の開催（再掲：24人）(P.3 ウ(エ) ワクワクワークなど（展覧会関連企画含む）)
- ・季節のイベント開催
れきみんの日 ※（休館中）
れきみん！サマーミュージアム（ワークショップ、ミュージアムトーク、高知東工業高校モノ作り体験、「教えて！学芸員」、姫魚・赤べこってなんだ？、クイズに挑戦！など）23日間（8/1～8/23；スペシャルプログラム day 8/8,8/16）1,574人
れきみんのお正月 ※
(P.5 キその他普及事業)

評価	理由
B	<p>(吊り天井工事による休館や新型コロナウイルスの影響もあったが)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企画展関連の教育プログラムの実施や、体験学習、出張授業等を毎年継続して開催することにより、子どもたちが歴史や文化に触れる機会を充実させていることが認められる。 ・季節のイベントや、楽しみながら歴史を学べる様々なワークショップを開催しており、館の創意工夫が評価できる。

要求水準－広報

評価項目

本県の歴史や文化に関する戦略的な情報発信により、県内外に館の魅力を広める

状況説明

- (1) 紙媒体・マスコミ・インターネットを通じた広報
- ・企画展のポスター・チラシを県内の学校・コンビニや県内外の博物館等へ幅広く送付した。
 - ・館のリーフレットや『年間カレンダー』を観光案内所、旅館・ホテルなどへ配布し、県内外の観光客の目にも触れるようにした。
 - ・新聞やテレビ等のマスコミのほか、ホームページ (HP)、ツイッター、Facebook などインターネットの活用も随時行った。
(年間の館 HP アクセス数：32,380 件)
 - ・県や南国市の広報誌のほか、『ほっとこうち』、『日本歴史』など情報誌や歴史系の雑誌にも掲載し、広報強化に努めた。
 - ・企画展開催前には報道機関に情報提供し、企画展の取材につなげた。
- (2) イベント等における広報活動
- ・オリジナルカレンダー作成と組み合わせた岡豊山フォトコンテストを継続実施し、岡豊山への来園を促すとともに、応募作品は広報素材として活用した。
 - ・企画展や各種イベントの開催前・会期中を中心に SNS による情報発信を継続的に実施した。
 - ・イベントのチラシを館で作成・印刷し、南国市内及び高知市(一部)の小学校へ配布し、親子での来館を促すよう工夫した。
- (3) 広報プロジェクトチームによる広報内容等の検討と実施
- ・広報の形態や時期、発信先など、より効果的な情報発信の在り方について検討・協議を適宜行うことができた。
 - ・「ポスター貼ります隊」(登録者9名)は継続登録者を中心に、各地で県民密着・参加型の広報活動を継続した。

評価	理由
B	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞特集記事や広告の掲載を実施し、積極的な情報発信により、県内外に館の魅力を広めていると評価できる。 ・年間を通じて、地域のコンビニの協力を得て、チラシ等を常時配置している。 ・広報プロジェクトチームの設置や「ポスター貼ります隊」の活動などを今後も継続し、周知していくなど、観覧者増に向けた今後の取組みに期待する。

評価項目

- (1) 県内外の他の博物館等と連携した事業の充実により、県民サービスの向上を図る
- (2) 岡豊山周辺を歴史的な好奇心を高めるゾーンとして位置づけ、関係機関と連携した取り組みを通じて地域の活性化に貢献する

状況説明

- (1) 企画展の開催にあたり、独立行政法人国立文化財機構文化財活用センターの事業「東京国立博物館収蔵品貸与促進事業」を活用し、作品の画像データ提供を受け展示内容の充実を図った。(作品の借用は、新型コロナウイルス感染症拡大により県境を越えた往来自粛となったため中止とした。)
- (2) こうちミュージアムネットワークと協力し、高知県教育委員会による「志・とさ学びの日」の関連企画として、来館しなくても博物館の作成した動画を見ることができる「インターネットミュージアム(こうちミュージアムネットワーク・教育政策課)」を立ち上げた。当館でも館と岡豊山の概要を解説する動画を1本制作し、配信につなげた。
- (3) こうちミュージアムネットワークにおいて、新型コロナウイルス感染拡大に伴い外出を控える家庭などで資料の廃棄が進むことから、捨てる前にネットワークに連絡してもらう旨の文書を配布し情報発信することで、資料の調査及び受託につなげることができた。
- (4) 日本経営協会主催の「自治体職員のための契約事務入門」に自主企画研修として参加し、得られたスキルを館の契約事務に還元し、確実かつ円滑に業務を遂行した。
- (5) その他、県内博物館、県市町村教育委員会、県民グループ等と調査研究、資料保存、館内イベントなど様々な場面で情報交換・協力し、県民サービスの向上に努めた。
- (6) 長宗我部氏、国史跡・岡豊城跡の文化資源の活用
 - ・ 吊り天井改修工事による休館期間中に、敷地公園内の登録有形文化財旧味元家住宅主屋(山村民家)に職員が常駐し、来園者への案内やサービス提供に努めたほか、「岡豊城をめぐる 土佐の七雄スタンプラリー」を実施するなど、県内外からの来園者が史跡を楽しんで散策できるよう取り組んだ。
(P.6 ク吊り天井改修工事による休館中の岡豊山活用対応)
- (2) 国史跡・岡豊城跡を活かした地域住民との連携
 - ・ 当館を拠点に岡豊城跡や周辺の史跡をめぐる「土佐のまほろばウォーク『れきみん』とまほろばクエスト」は、土佐のまほろば地区振興協議会のガイドに担当してもらい、実施した。8回予定のうち5回の実施となったが、計105人の参加があった。
 - ・ 長宗我部フェス実行委員会、南国市観光協会の主催((株)カブコン協力)により、南国市等を周遊するスタンプラリー「長宗我部 RALLY 10th」を開催した。新型コロナウイルス感染防止のためスタンプ押印箇所を6ヶ所に絞ったが、特別企画や高知県立埋蔵文化財センターで10周年記念のポスター展を開催し193人の参加があった。
(P.5 カ地域との連携イベント)

評価	理由
A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内の博物館等の資料調査、展示、保存等への協力・連携に努めたことが認められるとともに、こうちミュージアムネットワークと協力し貴重な資料の廃棄を未然に防ぐための情報発信を行ったことも評価できる。 ・ 土佐のまほろば地区振興協議会等とともに、地域に根付いた活動を実施することを通して、長宗我部氏を含めた岡豊山全体の魅力を発信したことが評価できる。 ・ 新型コロナウイルスの影響を受けるなか、様々な団体・企業と連携し、工夫をしながら「長宗我部 RALLY 10th」等を実施したことは評価できる。

要求水準－施設管理

施設及び設備の適切な保守管理をとおりて、故障や事故のない運営を行う

評価項目

(1) 適切な管理運営の確保	社会的責任	・法令等の遵守 ・個人情報、情報公開の状況
	建物や設備の管理	・点検、修繕の実績 ・業務委託の状況
	危機管理	・風水害、火災、地震、盗難等危機管理対策 ・マニュアルの作成 ・職員研修

状況説明

<社会的責任>

- ・就業時刻の遵守、時間外勤務事前命令の徹底、時間外を行った場合の速やかな報告などについて職員に周知し、業務日誌、受付業務日誌への各人の勤務時間の記載など、適正な労働時間管理に努めた。
- ・通勤などで使用する自家用車、公用車の運転における法規の遵守を徹底した。
- ・個人情報管理は、(公財)高知県文化財団の個人情報保護規定により適正に運用した。
- ・資料借用や預かりの際の相手方との書類のやり取りを適正に行うよう、学芸員を指導した。

<建物や設備の管理>

(点検・修繕)

- ・点検作業の結果、以下の修繕を実施した。
①消防設備(誘導灯本体・消火器取替修繕)②空調設備(外気ダンプ及び中性能フィルター取替)③第1受水槽定水位弁本体交換④公用車ダイナモ(発電機)交換、点検・整備

(業務委託)

- ・展示室内の空調等の機械設備は業者委託し毎日点検。故障時は職員も立ち会い、機器の状態を情報共有し、修理を検討した。なお、高湿時は除湿機を稼働し展示室内の湿度調整を実施した。
- ・館内外の清掃は業者に委託し清掃を実施。特にトイレ清掃では、委託業者により花やトイレトーパーを入口に設置。閉館時には解説員・警備員がトイレなどを巡回し、状況確認を実施した。
- ・館内外警備は24時間警備を委託し、夜間機械警備も併用した。毎朝警備報告を確認し、夜間異常がある場合は職員と連絡がとれる体制を組んだ。大雨時や震度3以上の揺れが確認された時は、夜間でも特別巡回を指示した。
- ・3階展示ケースに隣接した雨水管から雨漏りがあり、ケースにカビが発生したが文化庁や県と協議を進め、速やかに修理対応し、ケース自体も解体し、漏水を止め修復した。

<危機管理>

- ・警備員や空調委託業者と自衛消防団を組織。風水害等の配備基準及び職員体制を定め、大雨などに対応した。台風時は委託業者や職員による点検を実施。火災・地震に関しては、年1回消防署の立ち会いのもと避難訓練・消防訓練を実施。年2回職員による消防点検も実施。盗難等危機管理対策として、エントランス・展示室内にカメラを設置し、警備室・総務事業課で監視できる体制をとっている。防災関係のマニュアル及び緊急連絡先一覧(業者含)を作成し配置。県内で唯一燻蒸庫をもつ博物館であるため燻蒸機器の定期点検を実施した。

評価

理由

B

- ・日頃から危機管理意識を十分に持ち、非常時に速やかな対応がとれる体制を構築している。

評価項目	
(2) 利用者サービスの維持向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の意見の反映 自己点検、評価の状況 ・ 事故、クレームへの対応 ・ 職員の専門性の向上 ・ 研修の実施状況 ・ その他サービス向上の取り組み

状況説明
<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため来館者アンケートは可能な範囲で実施し、その内容を職員間で情報共有し、必要に応じて業務改善に生かした。 ・ アンケートや電話等によりいただいた声には可能な限り対応するように努めた。 <p>利用者の意見の反映例</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 駐車場前の案内図が古くなり不鮮明 → 新規に改修 ② 授乳室が狭く使いにくい → 室内設備のレイアウト変更を含め改修した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ アンケートでは、館の感想として 95%の方から「大変満足」または「良かった」の回答をいただいている。 (令和2年4月1日から9月6日までの集計結果から) ・ 職員は研修に参加し、専門性の向上及びスキルアップに努めている。本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から研修の多くが中止またはオンラインでの実施となった。また、県内外の各施設等へ出向くことが困難だったため、学芸員による資料の調査・研究は限定的なものとなった。 <p>研修の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 高知県が文化庁と共催で開催するセミナー ② こうちミュージアムネットワークが高知県の協力を得て開催する自主研修会 ③ 職員による自主企画研修 <ul style="list-style-type: none"> ・ 休館中(9/7～R3.4/28)も岡豊山歴史公園は開園中であることを広報し、公園内の登録有形文化財旧味元家住宅主屋(山村民家)に職員を配置し、インフォメーション機能をもたせ、続 100 名城スタンプ対応やグッズの一部販売も行った。また、岡豊城跡をめぐる「土佐の七雄スタンプラリー」の開催にあたり、城跡内のスタンプは、毎日点検・消毒を行い、説明パネルの清掃にも努めた。また、御城印ファイルの販売を令和3年3月1日から開始した。 ・ 岡豊山歴史公園内の石垣が崩れているのを警備員が巡回時に発見し、職員と共有した後、管理主体の南国市と連絡をとり安全対策をした。

評価	理由
A	<ul style="list-style-type: none"> ・ サービス向上に向け、利用者からの要望・意見に迅速に対応していることが評価できる。 ・ 休館中も岡豊山歴史公園の広報を行い、山村民家で誘客のための企画を行うなど、岡豊山歴史公園の管理者としての責務を果たしていることが評価できる。 ・ 昨年度結成した「お客様改善要望対応PT」が、来館者の要望に応じて、サービスの充実を図る取組を継続している。

評価項目		
(3) 利用実績	利用実績の状況	利用状況の分析

状況説明
<ul style="list-style-type: none"> ・ 吊り天井改修工事(当初:令和2年9月7日～令和3年2月28日。工期変更のため4月28日まで延長)が計画されていたこともあり、観覧者目標 17,000 人に対し、企画展1回・コーナー展等1回を開催し、5,364 人と約 32%の達成となった。新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館(4月10日～5月10日)となったことも影響している。 ・ 岡豊山歴史公園(国史跡・岡豊城跡)への来園者は目標 25,000 人に対し 8,567 人で、約 34%の達成となった。 ・ 学校のバスでの来館は予定されていたものがキャンセルになるなど、実績がなかった。ただし、休館中における個人での来訪者の出身地をみると 43 都道府県にわたり、ほぼ全国各地から来ていただくことができた。(全体に占める県外者の割合:25%) ・ 共催事業、学校や地域等の団体による施設の利用 登録有形文化財旧味元家住宅主屋(山村民家):3件 多目的ホール:7件 フリースペース:2件 ・ 学校単位での来館数は1校 23 人であり、学校教育活動支援事業(バス借上費補助)の対象でもあった。(前年度から予約のあった学校は全てキャンセルとなった。)

評価	理由
B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観覧者数については、吊り天井改修工事にかかる休館時期が長かったため、下回ったものの、岡豊山歴史公園でのイベント開催等、来場者増に向けての館の意欲が認められる。

評価項目		
(4) 収支の状況	経営努力	・収入増加の取り組み ・経費削減の取り組み

状況説明	
<p>事業計画の変更もあり事業収入は予算額を下回ったが、新型コロナウイルス感染拡大防止の休館について観覧料等の補填も受け、支出も抑制することで収支が成り立った。</p> <p><収入増加の取り組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ・休館期間の延長により企画展を減じたため、観覧料収入は 1,037 千円となったが、コーナー展「疫病退散」を急遽企画・開催し来館促進を図った。 ・休館中の民家でのグッズ販売や通信販売に力を入れ、また新たなオリジナルグッズの作成や長宗我部氏の図録刊行など、販売収入の確保に取り組んだ。 ・日本芸術文化振興会（1,077 千円）、文化庁（951 千円）から助成を受け、外部資金の調達に努めた。 <p><経費削減の取り組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設管理費のうち特に電気料については、こまめな消灯等を継続しつつ、工事休館中の照明・空調運転についても適宜確認を行い、使用量削減を図った。 ・消耗品等は在庫品を整理することで過剰発注を防ぎ、グリーン購入法に配慮しつつ価格を比較するなど経費節減に取り組んだ。 	

評価	理由
B	<ul style="list-style-type: none"> ・新たにコーナー展を企画することや、休館中も山村民家でグッズ販売を行うなど、収入確保のための努力が認められる。 ・経費削減やグッズ等の販売への工夫が認められる。

総合評価

評価	理由
B	<ul style="list-style-type: none"> ・吊り天井工事の工期延長にかかる休館延長や新型コロナウイルスの影響による事業計画の変更はあったが、企画展で四国遍路に関する調査研究を披露し、予定になかったコーナー展を急遽行うなど観覧者確保のための努力が見られた。 ・休館期間中も、岡豊山歴史公園において、スタンプラリーやイベントを開催したり、山村民家に案内窓口を置き、グッズ販売等も行うことで、岡豊山歴史公園の情報発信とともに活用を図っており、地域活性化や館の存在を周知することに貢献できている。 ・企画展のうち企画展「開創 700 年記念 吸江寺」では、公益財団法人禅文化研究所や梶原町教育委員会、創造広場アクトランド等と協力して開催するなど、地域連携に貢献することができた。 ・教育普及関係では、従来のワクワクワークや職場体験などに加え、新たに学校教育への支援として小中学生向けの動画の制作・公開や、スマートフォンで展示の解説が見られるアプリ「ポケット学芸員」による資料公開を行うなど、児童や生徒に歴史の重要性を伝えるとともに継続的な事業展開ができている。 ・民間企業や地域の関係団体と良好な関係を築き、行事やイベントを開催しており、地域活性化への貢献が認められる。 ・「お客様改善要望対応PT」により、来館者の要望に応じる体制を構築することで、サービスの充実を図る取組を行っている。 <p>以上のことから、概ね要求水準を満たし、適正に管理運営・事業の遂行がされたと認められる。</p>

評価基準

- 「A」 要求水準を上回る成果があり、優れた管理運営・事業の遂行がされた。
- 「B」 概ね要求水準どおりであり、適正な管理運営・事業の遂行がされた。
- 「C」 要求水準に達しない面があり、改善のための工夫や努力が必要。
- 「D」 管理運営・事業の遂行が適正に行われたとはいえ、大いに改善を要する。

X 施設の概要

1 沿革

高知県立歴史民俗資料館は、高知県から指定管理者として指定を受けた（公財）高知県文化財団が管理運営を行っている。同財団は、当館のほか高知県立美術館、高知県立坂本龍馬記念館、高知県立文学館、高知県立埋蔵文化財センターの管理運営も行っている。

昭和52年1月…「高知県文化行政推進協議会」が発足し、本県における文化行政の基本的なあり方及び将来計画について検討協議

53年9月…同協議会が「中間のまとめ」のなかで県立歴史民俗資料館の設置を提言

10月…「中間のまとめ」に基づき、「総合郷土文化施設調査会」が発足し、歴史民俗資料等を収蔵、展示する総合郷土文化施設の設置について検討協議

54年4月…「文化振興専門者会議」が発足し、県立歴史民俗資料館のあり方について検討協議

58年5月…資料館へ保存のため、南国市田村遺跡群水田跡の切り取り作業を行う

8月…建設場所を南国市岡豊山に決定

59年12月…建設用地を買収

60年11月…建設の事前調査として県史跡・岡豊城跡発掘調査に着手

61年7月…基本構想策定

62年10月…岡豊山の造成工事に着手

12月…建築実施計画を委託

63年1月…展示基本設計を委託

8月…展示実施設計を委託

9月…展示複製資料（レプリカ）の製作を委託

10月…建設工事に着手

64年1月…環境設備工事設計を委託

平成元年8月…環境設備（歴史公園）工事に着手

10月…展示工事に着手

展示映像資料の製作を委託

2年3月…建設工事竣工

環境設備（歴史公園）工事竣工

3年3月 展示工事竣工

3年5月…開館（5月3日）

8年12月…開館5周年記念巡回展「秀吉と桃山文化」開催

12年4月…旧味元家住宅主屋1棟が登録有形文化財に登録

13年8月…開館10周年記念特別展「土佐・2000年－21世紀へ伝える文化遺産－」、企画展「長宗我部元親・盛親の栄光

と挫折」等開催

16年9月…高知県内初の公開承認施設となる（21年9月21日まで）

18年4月…指定管理者制度の導入により、指定管理者として（財）高知県文化財団を指定（3年間）
月曜日も開館とする

7月…開館15周年記念企画展「土佐の歴史玉手箱」「長宗我部盛親展」等開催、累計入館者数50万人を超える

20年7月…岡豊城跡が国史跡の指定を受ける

21年4月…継続して（財）高知県文化財団が指定管理者となる（5年間・24年度からは公益財団法人に移行）

22年2月…2階・3階展示室、玄関入口バリアフリー及びAVホール多目的化改修工事完了

3月…一部開館（3月21日～4月4日）

4月…リニューアルオープン（4月10日）
第1回岡豊山さくらまつり、第1回食1グランプリ開催

6月…公開承認施設（再承認・27年6月17日まで）

7月…2010年NHK大河ドラマ特別展「龍馬伝」開催

23年6月…香美市旧県立大柝高校へ民具移動

24年4月…岡山県立博物館との文化交流事業開始（3年間）

26年3月…収蔵庫予備室改修工事完了

4月…継続して（公財）高知県文化財団が指定管理者となる（5年間）

9月…「四国霊場開創1200年記念 空海の足音 四国へんろ展」高知編（会場：高知県立美術館）を企画・運営

27年5月…長宗我部元親飛翔之像が建立委員会により建立される

7月…公開承認施設（再承認・32年7月1日まで）

29年3月…「志国高知 幕末維新博」第一幕開幕、当館は地域会場となる
長宗我部元親飛翔之像が建立委員会より高知県に寄付される
国史跡岡豊城跡の詰に櫓を上げる

10月…特別展「今を生きる禅文化－伝播から維新を越えて－」を開催、国宝・重文を含む101件の作品を公開

31年3月…国史跡岡豊城跡の詰の櫓を撤去

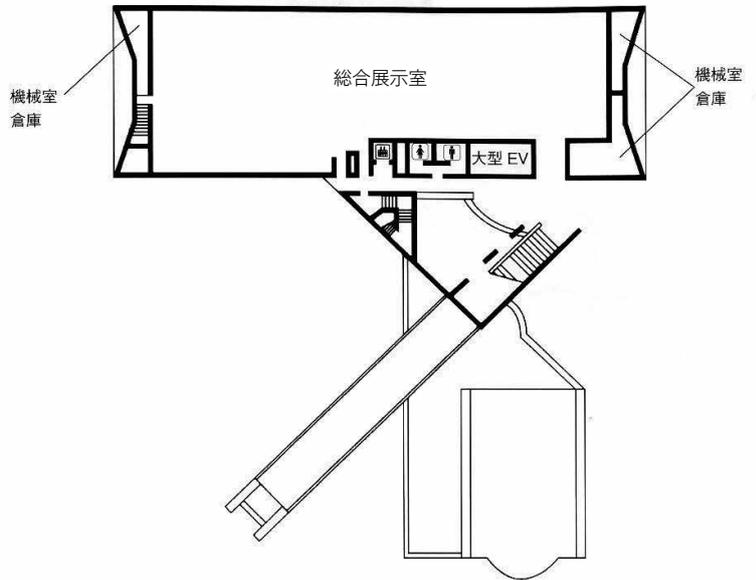
4月…継続して（公財）高知県文化財団が指定管理者となる（5年間）

- 令和2年3月～5月…新型コロナウイルス感染症拡大防止のため一時休館（3月6日～3月22日, 4月10日～5月10日）
- 8月…公開承認施設（再承認・7年8月17日まで）
- 3年3月…吊り天井改修工事（工期：令和2年7月1日～令和3年3月7日）、展示ケース内装解体・復旧作業委託業務、雨漏り対策修繕工事業務完了
- 4月…開館30周年企画展を開催

1階：平面図（床面積 1,999.55㎡）



3階：平面図（床面積 1,063.47㎡）



2階：平面図（床面積 1,483.20㎡）



2 施設の概要

- 各階平面図
- 構造・規模
 - 鉄筋コンクリート造（RC）
 - 階数地上3階
 - 最高の高さ20.5m（設計GL.FH69.0m）
- 面積

敷地面積	119,562㎡
建築面積	1,961.79㎡
延床面積	4,546.22㎡
展示面積	1,104.41㎡
収蔵面積	342.77㎡

●各室面積

1階			2階			3階			
企画展示室	176.77	ポンプ室	17.67	長宗我部展示室	209.42	廊下	98.01	総合展示室	718.22
体験学習室	67.45	搬入口	48.51	多目的ホール	120.45	EV前室	11.81	倉庫	13.30
休息室	41.58	荷解室	93.18	多目的ホール倉庫	18.25	コインロッカーコーナー	14.26	機械室	28.68
厨房(授乳室)	26.43	一時保管室	63.80	研究室	79.98	AVコーナー	125.70	EV・DS・PS等	101.08
休息室トイレ	6.07	収蔵庫予備室	74.00	会議室	32.60	展示ロビー(2)	66.53	来館者用トイレ	23.62
収蔵庫	268.77	倉庫	104.60	資料室	35.49	エントランスホール(2)	186.07	階段	50.92
燻蒸室	28.35	機械室	106.00	館長・応接室	27.81	風除室	17.22	EV前室	9.56
写場	41.40	EV・DS・PS等	106.31	事務室	52.17			EVホール	28.50
更衣室 シャワー室	11.55	職員用トイレ	9.11	休憩室	22.32			展示ロビー(3)	89.59
工作室	42.00	来館者用トイレ	33.06	更衣室	16.86				
警備室	17.06	階段	42.76	湯沸室	3.90				
湯沸室	4.95	廊下・前室	167.67	倉庫	36.36				
清掃員控室	11.00	EVホール	25.95	機械室	34.25				
監視室	8.66	展示ロビー(1)	35.82	EV・DS・PS等	125.58				
電気室	68.15	エントランスホール(1)	69.82	職員用トイレ	22.56				
熱源機械室	140.60	小計	1,987.40	来館者用トイレ	34.72				
発電電気室	28.35	自転車置場	12.15	階段	90.88				
合計 1,999.55㎡			合計 1,483.20㎡			合計 1,063.47㎡			

※ベビー休息室：オムツ替え（2階多目的トイレ）、オムツ替え・授乳（1階授乳室）

館内来館者用トイレ数（バックヤード除く）

	男性用			女性用		多目的
	小便器	和式	洋式	和式	洋式	
1F(休息室含む)	4	0	3	1	2	1
2F	3	1	1	0	3	1
3F	2	0	1	0	2	-
全体	9	1	5	1	7	2

屋外トイレ数

	男性用			女性用	
	小便器	和式	洋式	和式	洋式
駐車場	2	0	1	0	2
民家横	1	0	1	0	1
全体	3	0	2	0	3

●設備概要

電気設備

- 受変電設備……………屋内キュービクル型・変圧器容量・三相 550KVA・スコット 30KVA
- 発電機設備……………三相 210V・150KVA
- 蓄電池設備……………据置鉛蓄電池 HS - 80E
- 幹線設備……………主にケーブル配線
- 照明設備……………展示系：LED・無紫外線蛍光灯（AAA）・ハロゲン・白熱灯
収蔵庫系：無紫外線蛍光灯（AAA）
ロビー系：白熱灯
管理系：蛍光灯・無紫外線蛍光灯（AAA）
- 電話交換機設備……………Porn 時分割方式によるデジタル電子交換機・60回線
- 非常放送設備……………防災アンプキャビネットラック型 240W
- 火災報知防火戸設備……………複合型 70回線（40+30）
- 昇降機設備……………乗用（身障者仕様）11人乗（油圧）
荷物用 3,000kg（油圧）
ホイス 2,000kg
- その他の設備……………時計設備・テレビ共聴設備・モニター監視設備・多目的ホール設備・
写真スタジオ設備・トイレ呼出設備（身障者トイレ・多目的トイレ）

空調設備

- 温冷熱源……………一般系統：空冷式ヒートポンプチリングユニット（R1）＜冷水または温水の蓄熱方式＞1台
収蔵庫系統：空冷式チリングユニット（R2-1・2）2台
- 空調方式……………単一ダクト・パッケージ・エアハンドリングユニット及びファンコイルユニット方式により12系統
- 換気設備……………燻蒸に対しては、単独の排気専用送風機を設けた。その他、一般空調時の換気はモーターダンパーにより、換気風量の調整が可能な設備となっている。
- 制御……………冷暖房機器、防災、防盜機器等は、監視室にて集中遠方操作監視を行う。

時間外運転…………… 休息室及び警備室は単独運転、収蔵庫は資料保護の観点から随時運転
(24時間運転)

給排水衛生設備

給排水衛生設備…………… 一式完備
 消火設備…………… 全館に屋内消火栓設備を設けると共に、展示部門と収蔵庫にはハロン消火設備を設ける。なお、不特定多数の人間の安全を考えてハロン設備は手動消火システムとした。
 衛生設備…………… 身障者用トイレの設備 (1F・2F <多目的トイレ>)
 給水設備…………… 加圧方式
 配水設備…………… 自然排水 (ポンプ排水)
 ガス設備…………… 液化石油を使用

その他

AED …………… 受付に設置

●仕上

外部仕上…………… 外壁:花崗岩ジェットバーナー及び一部本磨き仕上、
 アルミパネル電解着色仕上
 屋根:ステンレス溶接工法
 アトリウム、テラス:透水性セラミックタイル
 ロトンダ、前面広場:砂利洗出し仕上げ

	室名	床	壁	天井
1F	エントランスホール 収蔵庫 企画展示室	大理石 フローリング フローリング	花崗岩 調湿ボード プラスターボード EP	ロックウール吸音板 EP 調湿ボード プラスターボード EP
2F	エントランスホール 長宗我部展示室 事務室	大理石 カーペット ビニール床タイル	花崗岩 プラスターボード EP プラスターボード EP	ロックウール吸音板 EP プラスターボード EP ロックウール吸音板 EP
3F	展示ロビー 総合展示室 (総合)	カーペット カーペット	花崗岩 土佐しっくい塗	ロックウール吸音板 EP プラスターボード EP

3 岡豊山歴史公園

- 全体面積 約 97,000㎡
(うち環境整備施工面積 約 50,000㎡)

●概要

当館は、岡豊城跡(国史跡<平成 20 年 7 月 28 日>)内にあり、岡豊山一帯を史跡公園として整備している。屋外展示の一環として、岡豊城跡の一部の遺構復元を行い、また一画には、津野町(旧東津野村)から民家(登録有形文化財<平成 12 年 4 月 28 日>、旧味元家住宅主屋 1 棟)を移築している。その他、四季折々の草花を植栽している。

- 岡豊城跡の面積 約 47ha
(うち国史跡の面積 約 120,271㎡)

●公園管理

当館の管理運営の一環として、岡豊山歴史公園の管理を行っている。常時 1～3 名の担当職員による日常清掃や草刈りを行っている。また、業者による植栽の剪定や大規模な草刈りを年 1 回行っている。

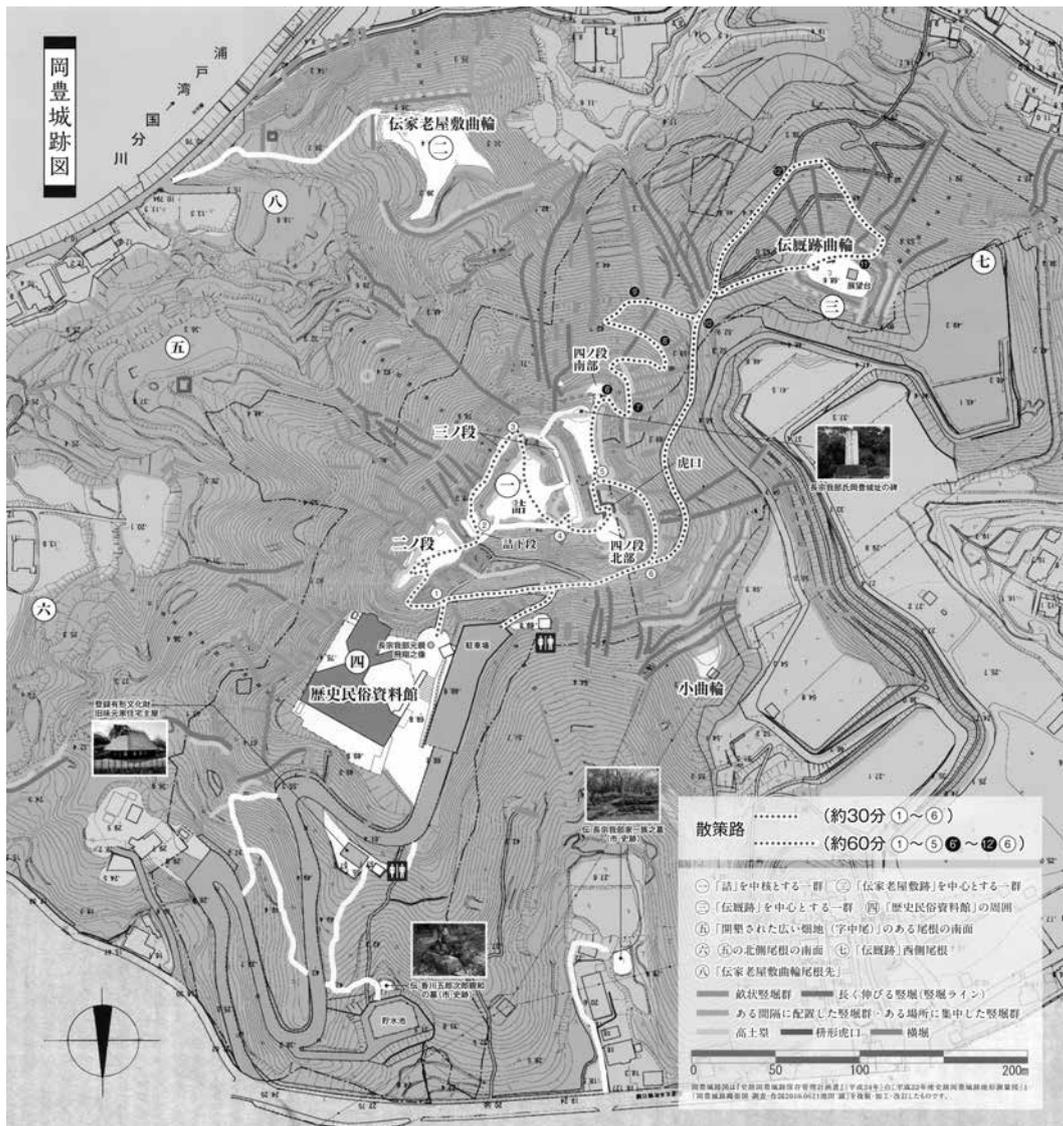
4 建設費など

- 建設費 (単位：千円)

土地代・造成費		417,000
設計・建築費		2,218,000
展示工事費		774,000
内 訳	設計	64,000
	施工	710,000
環境整備費		525,000
資料調査費		314,000
内 訳	資料購入・製作	275,000
	岡豊城跡発掘調査	28,000
	山内家資料調査	11,000
開設準備費		35,000
合 計		4,283,000

- 改修工事費(平成 22 年完了分) (単位：千円)

2 階・3 階展示室改修関係・ 展示室改修設計・施工委託業務	135,450
玄関入口バリアフリー及び AV ホール 多目的化関係	32,538
合計	167,988



XI 例 規

関係法規

○高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例

(平成 2 年 12 月 20 日条例第 26 号)

改正	平成 3 年 3 月 20 日条例第 2 号	平成 3 年 3 月 20 日条例第 13 号
	平成 7 年 3 月 17 日条例第 7 号	平成 8 年 3 月 26 日条例第 10 号
	平成 9 年 3 月 25 日条例第 30 号	平成 12 年 3 月 28 日条例第 63 号
	平成 17 年 7 月 19 日条例第 63 号	平成 19 年 3 月 23 日条例第 33 号
	平成 23 年 3 月 23 日条例第 9 号	平成 25 年 12 月 27 日条例第 77 号

(設置)

第 1 条 郷土の歴史・考古・民俗に関する資料等(以下「資料等」という。)を調査研究し、収集し、保存し、及び展示して広く県民に紹介することにより、伝統をいかした個性豊かな県民文化の振興に寄与するとともに、県民が散策しながら郷土の歴史・考古・民俗について学習することができる憩いの場を提供するため、高知県立歴史民俗資料館(以下「資料館」という。)を南国市に設置する。

一部改正〔平成 19 年条例 33 号〕

(指定管理者による管理等)

第 2 条 資料館の管理は、地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 244 条の 2 第 3 項の規定に基づき、法人その他の団体であつて、知事が指定するもの(以下「指定管理者」という。)にこれを行わせるものとする。

2 前項の規定により指定管理者に資料館の管理を行わせる場合においては、知事は、指定管理者の指定を受けようとするものを公募するものとする。ただし、資料館の適正な管理を確保するため公募を行わないことについて相当の理由がある場合は、知事が適当であると認める法人その他の団体を指定管理者の候補者として選定することができる。

全部改正〔平成 17 年条例 63 号〕、一部改正〔平成 25 年条例 77 号〕

(休館日)

第 3 条 資料館(公園を除く。次条第 1 項において同じ。)は、12 月 27 日から翌年の 1 月 1 日までの間は、休館する。ただし、知事が特に必要があると認めるとき又は指定管理者が必要があると認める場合であつてあらかじめ知事の承認を得たときは、これを変更し、又は臨時に休館することができる。

追加〔平成 17 年条例 63 号〕、一部改正〔平成 19 年条例 33 号〕

(開館時間)

第 4 条 資料館の開館時間は、午前 9 時から午後 5 時までとする。ただし、知事が特に必要があると認めるとき又は指定管理者が必要があると認める場合であつてあらかじめ知事の承認を得たときは、開館時間を変更することができる。

2 前項ただし書の規定にかかわらず、指定管理者があらかじめ知事の承認を得た範囲内で、指定管理者が必要があると認めるときは、事前に知事に届け出ること

により開館時間を延長することができる。

追加〔平成 17 年条例 63 号〕

(施設の利用の許可等)

第 5 条 資料館の企画展示室若しくは多目的ホール(その附属設備を含む。)又は山村民家(以下「利用施設」という。)を利用しようとする者は、指定管理者(資料館の管理を指定管理者が行うことができない場合にあつては、知事。次項並びに次条、第 6 条の 2 及び第 8 条において同じ。)の許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとするときも、同様とする。

一部改正〔平成 19 年条例 33 号・23 年 9 号・25 年 77 号〕

2 指定管理者は、次の各号のいずれかに該当する場合は、前項の許可をしないことができる。

- (1) 利用の目的が資料館の設置の目的に反するとき。
- (2) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めるとき。
- (3) 暴力団(高知県暴力団排除条例(平成 22 年高知県条例第 36 号)第 2 条第 1 号に規定する暴力団をいう。第 8 条第 1 項第 4 号において同じ。)の活動に利用されると認めるとき。

追加〔平成 23 年条例 9 号〕

- (4) 資料館の管理上支障があると認めるとき。

追加〔平成 23 年条例 9 号〕

- (5) 前各号に掲げる場合のほか、利用施設を利用させることが不相当であると認めるとき。

追加〔平成 17 年条例 63 号〕、

一部改正〔平成 19 年条例 33 号・23 年 9 号・25 年 77 号〕

(写真等の撮影の許可等)

第 6 条 資料館において、業として写真若しくは映画を撮影しようとする者又は資料館の設置の目的に関連する催物を行おうとする者は、指定管理者の許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとするときも、同様とする。

2 指定管理者は、前項の許可に資料館の管理上必要な範囲内で条件を付することができる。

追加〔平成 19 年条例 33 号〕

(資料等の撮影等の許可等)

第 6 条の 2 学術研究その他の目的のため資料館の資料等の撮影、複写、模写、模造等をしようとする者は、

指定管理者の許可を受けなければならない。

一部改正〔平成19年条例33号〕

2 前項の場合において、資料館の資料等は、指定管理者が特に必要があると認める場合を除き、資料館以外の場所で利用することができない。

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成19年条例33号〕
(行為の禁止)

第6条の3 資料館の公園において、次に掲げる行為をしてはならない。

- (1) 公園を損傷し、又は汚損すること。
- (2) 立木等を伐採し、又は植物を採取すること。
- (3) 鳥獣を捕獲し、又は殺傷すること。
- (4) 土石の採取その他土地の形質を変更すること。
- (5) 騒音を発し、又は暴力を用いる等他人に迷惑を及ぼす行為をすること。
- (6) みだりに火気を使用し、又は危険を起こすおそれのある行為をすること。
- (7) 指定された場所以外の場所にごみその他の汚物を遺棄し、又は放置すること。
- (8) 立入り禁止区域内に立ち入ること。
- (9) 指定された場所以外の場所に車両等を乗り入れ、又は駐車すること。
- (10) 前各号に掲げるもののほか、資料館の管理上不相当であると認められる行為をすること。

追加〔平成19年条例33号〕

(権利の譲渡等の禁止)

第7条 第5条第1項、第6条第1項又は第6条の2第1項の許可を受けた者（以下「利用者」という。）は、当該許可に伴う権利を他人に譲渡し、又は転貸してはならない。

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成19年33号〕
(許可の取消し等)

第8条 指定管理者は、次の各号のいずれかに該当する場合は、第5条第1項、第6条第1項若しくは第6条の2第1項の許可を取り消し、利用を停止させ、又は許可の条件を変更することができる。

- (1) 利用者がこの条例若しくはこの条例に基づく規則の規定又は指定管理者の指示した事項に違反したとき。
- (2) 利用者が許可の条件に違反したとき。
- (3) 利用者が第5条第1項、第6条第1項若しくは第6条の2第1項の許可の申請書に偽りの記載をし、又は不正の手段によって第5条第1項、第6条第1項若しくは第6条の2第1項の許可を受けたとき。

一部改正〔平成23年条例9号〕

- (4) 暴力団の活動に利用されると認めるとき。

追加〔平成23年条例9号〕

- (5) 前各号に掲げる場合のほか、資料館の管理上特に必要があると認めるとき。

一部改正〔平成19年条例33号・23年9号〕

2 前項の場合において、利用者に損害が生じても、指定管理者は、賠償責任を負わない。ただし、同項第5号の規定に該当する場合における同項の規定に基づく

処分をした場合であって、当該処分が指定管理者の都合によるときは、この限りでない。

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成19年条例33号・23年9号〕

(利用料金の納付)

第9条 資料館が展示する資料等を観覧する者（以下「観覧者」という。）又は利用者（営利以外の目的で第6条の2第1項の許可を受けた者を除く。次条及び第14条第1項において同じ。）は、第11条の規定により定められた資料館の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）(利用料金の額が100円未満となる場合にあっては、100円とし、利用料金の額に10円未満の端数を生じたときは、当該端数を10円に切り上げる。)を指定管理者に納付しなければならない。ただし、観覧者が、知事が別に定めるところにより交付する高知県長寿手帳を所持する65歳以上の県民その他規則で定める者である場合は、この限りでない。

一部改正〔平成8年条例10号・17年63号・19年33号・25年77号〕

(利用料金の収受)

第10条 指定管理者は、観覧者又は利用者が納付する利用料金を当該指定管理者の収入として収受するものとする。

追加〔平成17年条例63号〕

(利用料金の承認)

第11条 利用料金の額は、別表第1に定める通常の展示に係る1人1回当たりの基準額、別表第2に定める基準額及び別表第3に定める計算単位当たりの基準額にそれぞれ消費税法（昭和63年法律第108号）第29条に規定する消費税の税率を乗じて得た消費税の額並びに当該消費税の額に高知県税条例（昭和33年高知県条例第1号）第70条の4に規定する地方消費税の税率を乗じて得た地方消費税の額を、当該別表第1に定める通常の展示に係る1人1回当たりの基準額、別表第2に定める基準額及び別表第3に定める計算単位当たりの基準額にそれぞれ加えて得た額（当該額に100円未満の端数があるときは、当該端数を切り捨てた額（当該額が100円未満となる場合にあっては、1円未満の端数を切り捨てた額）。以下この項において「税込み基準額」という。）に0.5を乗じて得た額から税込み基準額に2を乗じて得た額までの範囲内において、指定管理者があらかじめ知事の承認を得て定めるものとする。ただし、特別の展示に係る1人1回当たり（20人以上の団体である場合を含む。）の利用料金の額については、その都度指定管理者があらかじめ知事の承認を得て定めるものとする。

一部改正〔平成19年条例33号・25年77号〕

2 前項の利用料金の額を変更しようとするときは、指定管理者は、あらかじめ知事の承認を得るものとする。

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成19年条例33号・25年77号〕

(利用料金の減免)

第12条 指定管理者は、特に必要があると認めるときは、利用料金を減額し、又は免除することができる。

一部改正〔平成8年条例10号・17年63号〕

(利用料金の還付)

第13条 指定管理者が既に収入として収受した利用料金は、還付しない。ただし、指定管理者が特別な理由があると認めるときは、その全部又は一部を還付することができる。

一部改正〔平成8年条例10号・17年63号〕
(観覧料及び使用料)

第14条 資料館の管理を指定管理者が行うことができない場合は、第9条本文の規定にかかわらず、観覧者は観覧料を、利用者は使用料(使用料の額が100円未満となる場合にあっては、100円とし、使用料の額に10円未満の端数を生じたときは、当該端数を10円に切り上げる。)を県に納付しなければならない。

一部改正〔平成25年条例77号〕

2 観覧料の額は、別表第1に定める通常の展示に係る1人1回当たりの基準額に消費税法第29条に規定する消費税の税率を乗じて得た消費税の額及び当該消費税の額に高知県税条例第70条の4に規定する地方消費税の税率を乗じて得た地方消費税の額を当該基準額に加えて得た額(当該額に10円未満の端数があるときは、当該端数を切り捨てた額。以下この項において「税込み基準額」という。)に0.5を乗じて得た額から税込み基準額に2を乗じて得た額までの範囲内において規則で定めるものとする。ただし、特別の展示に係る観覧料の額については、知事がその都度定めるものとする。

一部改正〔平成23年条例9号・25年77号〕

3 使用料の額は、別表第2に定める基準額及び別表第3に定める計算単位当たりの基準額にそれぞれ消費税法第29条に規定する消費税の税率を乗じて得た消費税の額並びに当該消費税の額に高知県税条例第70条の4に規定する地方消費税の税率を乗じて得た地方消費税の額を、当該別表第2に定める基準額及び別表第3に定める計算単位当たりの基準額にそれぞれ加えて得た額(当該額に10円未満の端数があるときは、当該端数を切り捨てた額(当該額が100円未満となる場合にあっては、1円未満の端数を切り捨てた額)。以下この項において「税込み基準額」という。)に0.5を乗じて得た額から税込み基準額に2を乗じて得た額までの範囲内において、規則で定めるものとする。

一部改正〔平成19年条例33号・23年9号・25年77号〕

4 観覧料及び使用料の減免及び還付については、前2条の規定を準用する。この場合において、これらの規定中「利用料金」とあるのは「観覧料及び使用料」と、第12条中「指定管理者」とあるのは「知事」と、前条中「指定管理者が既に収入として収受した」とあるのは「既に納付された」と、「ただし、指定管理者」とあるのは「ただし、知事」と読み替えるものとする。

追加〔平成17年条例63号〕、

一部改正〔平成19年条例33号・23年9号・25年77号〕
(旅行者等の取扱いによる観覧)

第15条 第9条本文及び前条第1項の規定にかかわらず、次の各号に掲げる者の取扱いによる観覧については、当該各号に掲げる者が、第11条の規定により定められた利用料金(団体の場合にあっては、その合計額)の9割に相当する金額を利用料金として指定管理者に

納付し、又は前条第2項の規定により定められた観覧料(団体の場合にあっては、その合計額)の9割に相当する金額を観覧料として県に納付しなければならない。

(1) 旅行業法(昭和27年法律第239号)第6条の4第1項に規定する旅行者

(2) 知事が別に定める者

追加〔平成17年条例63号〕

(損害賠償義務)

第16条 資料館を利用する者又は指定管理者は、故意又は過失により資料館の資料等、施設、設備等を損傷し、又は亡失したときは、これによって生じた損害を知事の認定に基づき賠償しなければならない。

一部改正〔平成8年条例10号・17年63号〕

(指定管理者が行う業務)

第17条 指定管理者は、次に掲げる業務を行うものとする。

(1) 第5条に規定する施設の利用の許可等、第6条に規定する写真等の撮影の許可等、第6条の2に規定する資料等の撮影等の許可等、第8条に規定する許可の取消し等その他の施設の利用、写真等の撮影又は資料等の撮影等の許可に関する業務

一部改正〔平成19年条例33号・23年9号〕

(2) 第10条に規定する利用料金の収受、第12条に規定する利用料金の減免、第13条に規定する利用料金の還付その他の利用料金の徴収に関する業務

(3) 資料館の資料等、施設、設備等の維持管理に関する業務

(4) 資料館の設置の目的を達成するための事業の企画及び運営に関する業務

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成19年条例33号・23年9号〕

(指定管理者の指定の申請)

第18条 第2条第2項本文の規定により指定管理者の公募を行った場合において、同条第1項に規定する指定管理者の指定を受けようとするものは、規則で定める申請書に次に掲げる書類を添えて、当該指定について知事に申請しなければならない。

(1) 前条各号に掲げる業務(以下「業務」という。)に係る事業計画書

一部改正〔平成25年条例77号〕

(2) 前号に掲げるもののほか、知事が特に必要なものとして規則で定める書類

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成25年条例77号〕

(指定管理者の指定等)

第19条 知事は、前条の規定による申請があったときは、次の各号のいずれにも該当するものうちから指定管理者の候補者を選定するものとする。

(1) 前条第1号の事業計画書(以下この項において「事業計画書」という。)による資料館の管理が県民の平等利用を確保することができるものであること。

(2) 事業計画書の内容が資料館の効用を最大限に発揮させるとともに、その業務に係る経費の縮減が図られるものであること。

(3) 事業計画書に沿った業務を安定して行う物的能

力及び人的能力を有しており、又は確保できるものであること。

一部改正〔平成25年条例77号〕

- (4) 事業計画書による業務の実施により、資料等を調査研究し、収集し、保存し、及び展示して広く県民に紹介することで、伝統をいかした個性豊かな県民文化の振興に寄与することができるものであること。

一部改正〔平成25年条例77号〕

- 2 知事は、第2条第2項ただし書の規定に基づき又は前項の規定により指定管理者の候補者を選定したときは、議会の議決を経て指定管理者として指定するものとする。

- 3 指定管理者は、その名称、主たる事務所の所在地その他規則で定める事項に変更があったときは、遅滞なく、その旨を知事に届け出なければならない。

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成25年条例77号〕

(事業報告書の作成及び提出)

- 第20条 指定管理者は、毎年度終了後30日以内に、次に掲げる事項を記載した事業報告書を作成し、知事に提出しなければならない。ただし、年度の途中において、第22条第1項の規定に基づき指定を取り消されたときは、その取り消された日から起算して30日以内に当該年度の当該日までの間の事業報告書を提出しなければならない。

- (1) 業務の実施状況並びに観覧者及び利用者の利用状況
(2) 利用料金の徴収の実績
(3) 業務に係る経費等の収支状況
(4) 前3号に掲げるもののほか、指定管理者による資料館の管理の実態を把握するために知事が必要であると認めるもの

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成25年条例77号〕

(業務報告の聴取等)

- 第21条 知事は、資料館の管理の適正を期するため、指定管理者に対して、業務及びその経理の状況に関し定期に又は必要に応じて臨時に報告を求め、実地に調査し、又は必要な指示をすることができる。

追加〔平成17年条例63号〕

(指定の取消し等)

- 第22条 知事は、指定管理者が前条の指示に従わないときその他指定管理者による管理を継続することが適当でないと認めるときは、その指定を取り消し、又は期間を定めて業務の全部若しくは一部の停止を命ずることができる。

一部改正〔平成25年条例77号〕

- 2 前項の規定に基づき指定を取り消し、又は期間を定めて業務の全部若しくは一部の停止を命じた場合において指定管理者に損害が生じても、県は、賠償責任を負わない。

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成25年条例77号〕

(指定等の告示)

- 第23条 知事は、次に掲げる場合には、その旨を告示するものとする。

- (1) 第19条第2項の規定による指定をしたとき。
(2) 第19条第3項の規定による名称又は主たる事

務所の所在地の変更に係る届出があったとき。

- (3) 前条第1項の規定に基づき指定を取り消し、又は期間を定めて業務の全部若しくは一部の停止を命じたとき。

追加〔平成17年条例63号〕

(原状回復義務)

- 第24条 指定管理者は、その指定の期間が満了したとき又は第22条第1項の規定に基づき指定を取り消され、若しくは期間を定めて業務の全部若しくは一部の停止を命ぜられたときは、その管理しなくなった資料館の施設、設備等を速やかに原状に回復しなければならない。ただし、知事の承認を得たときは、この限りでない。

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成23年条例9号・25年77号〕

(秘密保持義務)

- 第25条 指定管理者又は業務に従事している者は、高知県個人情報保護条例(平成13年高知県条例第2号)の規定を遵守し、個人情報を保護するとともに、業務に関し知り得た秘密を他に漏らし、又は自己の利益のために利用してはならない。指定管理者の指定の期間が満了し、若しくは指定を取り消され、又は業務に従事している者がその職務を退いた後においても、同様とする。

追加〔平成17年条例63号〕、一部改正〔平成25年条例77号〕

(委任)

- 第26条 この条例に定めるもののほか、資料館の管理に関し必要な事項は、規則で定める。

一部改正〔平成8年条例10号〕

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、規則で定める日から施行する。
(平成3年4月規則第40号で、同3年5月3日から施行)
(高知県収入証紙条例の一部改正)

- 2 高知県収入証紙条例(昭和39年高知県条例第1号)の一部を次のように改正する。

(次のよう略)

全部改正〔平成3年条例2号〕

(高知県立郷土文化会館の設置及び管理に関する条例の一部改正)

- 3 高知県立郷土文化会館の設置及び管理に関する条例(昭和44年高知県条例第31号)の一部を次のように改正する。

(次のよう略)

全部改正〔平成3年条例13号〕

附 則(平成3年3月20日条例第2号)抄

(施行期日)

- 1 この条例は、平成3年4月1日から施行する。

附 則(平成3年3月20日条例第13号)抄

(施行期日)

- 1 この条例は、平成3年4月1日から施行する。

附 則(平成7年3月17日条例第7号)

- 1 この条例は、平成7年4月1日から施行する。

附 則(平成8年3月26日条例第10号)抄

(施行期日)

- 1 この条例は、平成8年4月1日から施行する。

附 則（平成 9 年 3 月 25 日条例第 30 号）抄
（施行期日）

- 1 この条例は、平成 9 年 4 月 1 日から施行する。（後略）
（経過措置）
- 2 平成 9 年 3 月 31 日において、現に高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例第 5 条第 1 項の許可を受けている者の当該許可に係る使用料については、第 10 条の規定による改正後の高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例別表第 2 の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成 12 年 3 月 28 日条例第 63 号）抄
（施行期日）

- 1 この条例は、平成 12 年 4 月 1 日から施行する。
（経過措置）
- 2 この条例の施行の日の前日において、現に（中略）高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例第 5 条第 1 項（中略）の規定による許可を受けている者の当該許可に係る使用料については、（中略）第 12 条の規定による改正後の高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例別表第 2（中略）の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成 17 年 7 月 19 日条例第 63 号）
（施行期日）

- 1 この条例は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。ただし、次項の規定は、公布の日から施行する。
（準備行為）
- 2 この条例による改正後の高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例（以下「改正後の条例」という。）第 2 条第 1 項に規定する指定管理者の指定及び当該指定に関し必要なその他の行為は、この条例の施行の前日においても、改正後の条例第 18 条並びに第 19 条第 1 項及び第 2 項の規定の例により行うことができる。
（経過措置）
- 3 この条例の施行の前日にこの条例による改正前の高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例（以下「改正前の条例」という。）の規定によりなされた処分その他の行為は、改正後の条例の規定によりなされたものとみなす。
- 4 この条例の施行の際現に改正前の条例第 10 条の規定に基づき委託している高知県立歴史民俗資料館の管理については、平成 18 年 9 月 1 日（同日前に改正後の条例第 19 条第 2 項の規定による指定をした場合は、当該指定の日）までの間は、なお従前の例による。
- 5 この条例の施行後において改正前の条例の規定により納付すべき入館料及び使用料については、なお従前の例による。
（高知県収入証紙条例の一部改正）
- 6 高知県収入証紙条例（昭和 39 年高知県条例第 1 号）の一部を次のように改正する。
（次のよう略）

附 則（平成 19 年 3 月 23 日条例第 33 号）

この条例は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 23 年 3 月 23 日条例第 9 号）

この条例は、平成 23 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 25 年 12 月 27 日条例第 77 号）

この条例は平成 26 年 4 月 1 日から施行する。

別表第 1（第 11 条関係、第 14 条関係）

区 分	通常の展示に係る 1 人 1 回当たりの基準額
18 歳以上の者（高等学校の生徒その他これに準ずる者を除く。）	430 円

備 考

20 人以上の団体である場合の通常の展示に係る 1 人 1 回当たりの基準額は、この表の規定にかかわらず、この表に規定する額に 0.8 を乗じて得た額（当該額に 10 円未満の端数を生じたときは、当該端数を切り捨てる。）とする。

全部改正〔平成 7 年条例 7 号・8 年 10 号・9 年 30 号・12 年 63 号・17 年 63 号・25 年 77 号〕

別表第 2（第 11 条、第 14 条関係）

区 分	基 準 額			時間外利用料金 (1 時間につき)
	基本利用料金			
	午前	午後	全日	
企画展示室	-	-	22,360 円	2,790 円
多 目 的 ホ ー ル	5,360 円	8,930 円	14,280 円	1,790 円
山 村 民 家	1,380 円	1,840 円	3,210 円	460 円

備 考

1 この表において、「午前」とは午前 9 時から正午までの間を、「午後」とは正午から午後 5 時までの間を、「全日」とは午前 9 時から午後 5 時までの間をいう。

2 時間外利用料金の計算において、時間外の利用時間が 1 時間未満であるとき又は時間外の利用時間に 1 時間未満の端数があるときは、当該利用時間又は当該端数を 1 時間として計算する。

3 準備、後始末等のために利用施設を利用する場合の基準額は、この表に規定する利用施設の区分に対応する基準額に 0.5 を乗じて得た額（当該額に 10 円未満の端数を生じたときは、当該端数を切り捨てる。）とする。

4 利用施設の利用において附属設備を使用する場合の当該附属設備に係る基準額は、規則で定める。全部改正〔平成 25 年条例 77 号〕、一部改正〔平成 8 年条例 10 号・9 年 30 号・12 年 63 号・17 年 63 号・19 年 33 号〕

別表第 3（第 11 条、第 14 条関係）

区 分	計算単位	計算単位当たりの 基準額
業として行う写真の撮影	撮影者 1 人	1 日につき 860 円
業として行う映画の撮影	撮影機 1 台	1 時間につき 1,720 円
資料館の設置の目的に 関連する催物の開催	許可面積 1 平方メートル	1 日につき 20 円
資料等の撮影、複写、 模写、模造等（営利を目的とするものに限る。）	1 点	4,910 円

備考

- 1 映画の撮影の時間が1時間未満であるとき又は映画の撮影の時間に1時間未満の端数があるときは、当該時間又は当該端数を1時間として計算する。
- 2 許可面積が1平方メートル未満であるとき又は

許可面積に1平方メートル未満の端数があるときは、当該許可面積又は当該端数を1平方メートルとして計算する。

追加〔平成19年条例33号〕、全部改正〔平成25年条例77号〕

○高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例施行規則

	平成8年3月29日規則第50号
改正	平成9年3月28日規則第18号
	平成9年6月27日規則第84号
	平成10年3月20日規則第14号
	平成12年3月28日規則第26号
	平成13年12月28日規則第180号
	平成18年3月31日規則第54号
	平成18年12月26日規則第136号
	平成19年4月1日規則第53号
	平成26年3月28日規則第28号
	平成28年5月17日規則第36号

高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例（平成2年高知県条例第26号。以下「条例」という。）の規定に基づき、高知県立歴史民俗資料館（以下「資料館」という。）の管理に關し必要な事項を定めるものとする。

(利用の許可の申請)

第2条 条例第5条第1項の利用施設（同項に規定する利用施設をいう。以下同じ。）の利用の許可（以下「利用の許可」という。）を受けようとする者は、条例第2条第1項に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）に対して、指定管理者が定める利用許可申請書を提出しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、資料館の管理を指定管理者が行うことができない場合にあっては、利用の許可を受けようとする者は、知事に対して、別記第1号様式による利用許可申請書を提出しなければならない。

3 前2項の規定による申請は、利用施設の利用を開始する日の1月前までにこれをしなければならない。ただし、指定管理者（資料館の管理を指定管理者が行うことができない場合にあっては、知事。次条第1項、第4条第1項及び第2項、第5条第1項、第5条の2第1項及び第2項、第5条の3第1項から第3項まで、第6条第1項、第7条第1項及び第3項、第8条第1項及び第4項ただし書、第8条の2ただし書、第17条ただし書、第18条ただし書並びに第19条において同じ。）が特に認めたときは、この限りでない。

全部改正〔平成18年規則54号〕、一部改正〔平成19年規則53号・26年28号〕

(利用許可書の交付等)

第3条 指定管理者は、前条第1項又は第2項の規定による申請があった場合において、利用の許可をするときは指定管理者が定める利用許可書を当該申請をした者に交付し、利用の許可をしないときはその旨を当該申請をした者に通知するものとする。

2 知事が交付する前項の利用許可書は、別記第2号様式によるものとする。

追加〔平成18年規則54号〕、一部改正〔平成26年規則28号〕

(利用の取消しの届出等)

第4条 利用の許可を受けた者は、当該利用施設の利用を取り消すときは、直ちにその旨を指定管理者に届け出なければならない。

2 条例第5条第1項の利用の許可を受けた事項の変更の許可（以下「利用の変更の許可」という。）を受けようとする者は、指定管理者に対して、指定管理者が定める利用等変更許可申請書を提出しなければならない。

3 知事に対して提出する前項の利用等変更許可申請書は、別記第3号様式によるものとする。

追加〔平成18年規則54号〕、一部改正〔平成19年規則53号・26年28号〕

(利用等変更許可書の交付等)

第5条 指定管理者は、前条第2項の規定による申請があった場合において、利用の変更の許可をするときは指定管理者が定める利用等変更許可書を当該申請をした者に交付し、利用の変更の許可をしないときはその旨を当該申請をした者に通知するものとする。

2 知事が交付する前項の利用等変更許可書は、別記第4号様式によるものとする。

追加〔平成18年規則54号〕、一部改正〔平成19年規則53号・26年28号〕

(写真等の撮影等の許可の申請等)

第5条の2 条例第6条の写真等の撮影等の許可（以下「写真等の撮影等の許可」という。）を受けようとする者は、指定管理者に対して、指定管理者が定める写真等撮影等許可申請書をあらかじめ提出しなければならない。

2 指定管理者は、前項の規定による申請があった場合において、写真等の撮影等の許可をするときは指定管理者が定める写真等撮影等許可書を当該申請をした者に交付し、写真等の撮影等の許可をしないときはその旨を当該申請をした者に通知するものとする。

3 知事に対して提出する第1項の写真等撮影等許可申請書は別記第4号様式の2に、知事が交付する前項の写真等撮影等許可書は別記第4号様式の3によるものとする。

追加〔平成19年規則53号〕、一部改正〔平成26年規則28号〕

(写真等の撮影等の取りやめの届出等)

第5条の3 写真等の撮影等の許可を受けた者は、当該撮影等を取りやめるときは、直ちにその旨を指定管理

者に届け出なければならない。

2 条例第6条の写真等の撮影等の許可を受けた事項の変更の許可（次項において「写真等の撮影等の変更の許可」という。）を受けようとする者は、指定管理者に対して、指定管理者が定める利用等変更許可申請書を提出しなければならない。

3 指定管理者は、前項の規定による申請があった場合において、写真等の撮影等の変更の許可をするときは指定管理者が定める利用等変更許可書を当該申請をした者に交付し、写真等の撮影等の変更の許可をしないときはその旨を当該申請をした者に通知するものとする。

4 知事に対して提出する第2項の利用等変更許可申請書は別記第3号様式に、知事が交付する前項の利用等変更許可書は別記第4号様式によるものとする。

追加〔平成19年規則53号〕、一部改正〔平成26年規則28号・28年36号〕
（資料等の撮影等の許可の申請）

第6条 条例第6条の2第1項の資料館の資料等の撮影、複写、模写、模造等の許可（以下「資料等の撮影等の許可」という。）を受けようとする者は、指定管理者に対して、指定管理者が定める資料等撮影等許可申請書をあらかじめ提出しなければならない。ただし、指定管理者が特に認めたときは、この限りでない。

2 知事に対して提出する前項の資料等撮影等許可申請書は、別記第5号様式によるものとする。

追加〔平成18年規則54号〕、一部改正〔平成19年規則53号・26年28号〕
（資料等撮影等許可書の交付等）

第7条 指定管理者は、前条第1項の規定による申請があった場合において、資料等の撮影等の許可をするときは指定管理者が定める資料等撮影等許可書を当該申請をした者に交付し、資料等の撮影等の許可をしないときはその旨を当該申請をした者に通知するものとする。

2 知事が交付する前項の資料等撮影等許可書は、別記第6号様式によるものとする。

3 資料等の撮影等の許可を受けた者は、当該資料等の撮影、複写、模写、模造等を取りやめるときは、直ちにその旨を指定管理者に届け出なければならない。

追加〔平成18年規則54号〕、一部改正〔平成19年規則53号・26年28号〕
（利用料金等の納付の時期等）

第8条 資料館が展示する資料等を観覧する者（以下「観覧者」という。）又は利用の許可を受けた者は、条例第9条の規定による利用料金又は条例第14条第1項の規定による観覧料若しくは使用料を、観覧の際は指定管理者が定める観覧券と引換えに、又は第3条第1項の利用許可書若しくは第5条第1項の利用変更許可書の交付を受ける際に納付しなければならない。ただし、指定管理者が特に認めたときは、この限りでない。

2 前項の規定にかかわらず、条例第15条各号に掲げる者の取扱いによる観覧については、観覧の後に、利用料金として指定管理者に納付し、又は観覧料として県に納付することができる。

3 知事が交付する第1項の観覧券の様式は、観覧者が個人である場合にあっては別記第7号様式に、20人以上の団体である場合にあっては別記第8号様式によるものとする。ただし、条例第15条各号に掲げる者が取り扱う場合は、別記第9号様式によるものとする。

4 観覧券の交付は、午後4時30分までとする。ただし、指定管理者が特に必要があると認めたときは、この限りでない。

一部改正〔平成18年規則54号・19年53号・26年28号〕
第8条の2 写真等の撮影等の許可を受けた者又は資料等の撮影等の許可を受けた者（営利を目的とする資料等の撮影等に係るものに限る。）は、条例第9条の規定による利用料金又は条例第14条第1項の規定による使用料を第5条の2第2項の写真等撮影等許可書若しくは第5条の3第3項の利用等変更許可書又は第7条第1項の資料等撮影等許可書の交付を受ける際に納付しなければならない。ただし、指定管理者が特に認めたときは、この限りでない。

追加〔平成19年規則53号〕

（利用料金等の納付を要しない観覧者）

第9条 条例第9条ただし書の規則で定める者は、次に掲げる者とする。

- (1) 身体障害者手帳を所持する者
- (2) 療育手帳を所持する者
- (3) 精神障害者保健福祉手帳を所持する者
- (4) 戦傷病者手帳を所持する者
- (5) 被爆者健康手帳を所持する者
- (6) 高知市長が交付する高知市長寿手帳を所持する65歳以上の者
- (7) 第1号から第5号までに掲げる者（以下この号において「身体障害者等」という。）を直接介護し、又は介助するために必要な者（身体障害者等1人につき1人とし、当該身体障害者等と同時に資料館に入館する場合に限る。）

一部改正〔平成10年規則14号・12年26号・13年180号・18年54号〕

（利用料金の承認の申請）

第10条 指定管理者は、条例第11条第1項の規定により利用料金の額を定めようとするときは、知事に対して、別記第10号様式による利用料金承認申請書を提出しなければならない。

2 指定管理者は、条例第11条第2項の規定により知事の承認を受けた利用料金の額を変更しようとするときは、知事に対して、別記第11号様式による利用料金変更承認申請書を提出しなければならない。

追加〔平成18年規則54号〕、一部改正〔平成28年規則36号〕
（附属設備に係る基準額）

第11条 消費税法（昭和63年法律第108号）第29条に規定する消費税の税率を乗じて得た消費税の額及び当該消費税の額に高知県税条例（昭和33年高知県条例第1号）第70条の4に規定する地方消費税の税率を乗じて得た地方消費税の額を加えることとなる条例別表第2条例別表第2の備考4の規則で定める附属設備に係る基準額は、別表に定めるとおりとする。

追加〔平成18年規則54号〕、一部改正〔平成26年規則28号〕
（観覧料及び使用料の額）

第12条 条例第14条第2項及び第3項の規則で定める観覧料及び使用料の額は、知事が別に定める。

追加〔平成18年規則54号〕、一部改正〔平成26年規則28号〕
（観覧料及び使用料の減免の申請等）

第13条 条例第14条第4項において読み替えて準用す

る条例第12条の規定に基づき観覧料を減額し、又は免除する必要があると認めるときは、次の各号のいずれかに該当するときとし、減額する場合の当該額は、知事が別に定める。

- (1) 県内の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校又は特別支援学校の児童又は生徒の引率者が、教育課程に基づく教科学習の一環として観覧するとき。
- (2) 前号に掲げる場合のほか、知事が特に必要があると認めるとき。

2 条例第14条第4項において読み替えて準用する条例第12条の規定に基づき使用料を減額し、又は免除する必要があると認めるときは、次の各号のいずれかに該当するときとし、減額する場合の当該額は、知事が別に定める。

- (1) 国、地方公共団体又はその他の公共的団体が、県若しくは教育委員会と共催し、又は県若しくは教育委員会の後援を受けて展覧会等を開催する場合で、知事が必要があると認めるとき。
- (2) 前号に掲げる場合のほか、知事が特に必要があると認めるとき。

3 条例第14条第4項において読み替えて準用する条例第12条の規定に基づき観覧料の減額又は免除を受けようとする者は、知事に対して、別記第12号様式による観覧料減額（免除）承認申請書をあらかじめ提出しなければならない。

4 条例第14条第4項において読み替えて準用する条例第12条の規定に基づき使用料の減額又は免除を受けようとする者は、知事に対して、別記第13号様式による使用料減額（免除）承認申請書を第2条第2項の利用許可申請書、第5条の2第1項の写真等撮影等許可申請書若しくは第6条第1項の資料等撮影等許可申請書又は第4条第2項若しくは第5条の3第2項の利用等変更許可申請書とともに提出しなければならない。

5 知事は、前2項の規定による申請があった場合において、観覧料又は使用料の減額又は免除を承認するときは別記第14号様式による観覧料減額（免除）承認通知書又は別記第15号様式による使用料減額（免除）承認通知書を当該申請をした者に交付し、承認しないときはその旨を当該申請をした者に通知するものとする。

追加〔平成18年規則54号〕、

一部改正〔平成18年規則136号・19年53号・26年28号・28年36号〕

（観覧料及び使用料の還付の請求等）

第14条 条例第14条第4項において読み替えて準用する条例第13条ただし書の規定に基づき観覧料又は使用料を還付する特別の理由があると認めるときは次の各号のいずれかに該当するときとし、当該還付する観覧料又は使用料の額は既納又は過納となる観覧料又は使用料の額に相当する額とする。

- (1) 災害その他の不可抗力により資料館が展示する資料等の観覧若しくは利用施設の利用ができなくなった場合又は県若しくは指定管理者の都合により利用の許可、写真等の撮影等の許可若しくは資料等の撮影等の許可を取り消した場合
- (2) 利用施設の利用の取消しの届出又は利用の変更

の許可の申請が当該利用を開始する日の10日前（知事が特に認めるときは、5日前）までであった場合

(3) 使用料を納付した後当該利用等を開始する日の前日までに使用料の減額又は免除を承認した場合

2 条例第14条第4項において読み替えて準用する条例第13条ただし書の規定に基づき観覧料の還付を受けようとする者は、観覧券を提示した上で、知事に対して、別記第16号様式による観覧料還付請求書を提出しなければならない。

3 条例第14条第4項において読み替えて準用する条例第13条ただし書の規定に基づき使用料の還付を受けようとする者は、知事に対して、別記第17号様式による使用料還付請求書を提出しなければならない。

4 知事は、前2項の規定による請求があった場合において、観覧料の還付を決定したときは観覧券と引換えに観覧料を還付し、還付をしないときはその旨を当該請求をした者に通知し、使用料の還付を決定したときは別記第18号様式による使用料還付決定通知書を当該請求をした者に交付し、還付をしないときはその旨を当該請求をした者に通知するものとする。

追加〔平成18年規則54号〕、

一部改正〔平成19年規則53号・26年28号・28年36号〕

（入館の制限）

第15条 知事又は指定管理者は、次の各号のいずれかに該当すると認められた者に対して、資料館への入館を拒み、又は資料館からの退去を命ずることができる。

- (1) 資料館の資料等、施設、設備等を汚損し、又は損壊するおそれのある者
- (2) 他の資料館を利用する者（以下「利用者」という。）に危害を加え、又は迷惑を及ぼすおそれのある者
- (3) 騒じょう又は示威にわたる行為をする者
- (4) 前3号に掲げる者のほか、資料館の関係職員の指示に従わない者

一部改正〔平成18年規則54号〕

（管理上の立入り）

第16条 利用者は、資料館の関係職員が資料館の施設、設備等の管理その他職務上の必要があつて当該利用に係る利用施設に立ち入る場合は、これを拒むことができない。

一部改正〔平成9年規則84号・18年54号・26年28号〕

（設備の制限）

第17条 利用者は、資料館の施設に特別の設備をし、又は設備に変更を加えてはならない。ただし、指定管理者の許可を受けたときは、この限りでない。

一部改正〔平成9年規則84号・18年54号〕

（原状回復義務）

第18条 利用者は、利用施設の利用が終わったとき又は条例第8条第1項の規定に基づき利用の許可を取り消され、若しくは利用を停止させられたときは、直ちに当該利用に係る施設、設備等を原状に回復し、資料館の関係職員の点検を受けなければならない。ただし、指定管理者が特に認めるときは、この限りでない。

一部改正〔平成9年規則84号・18年54号・26年28号〕

（汚損等の届出）

第19条 利用者は、資料館の資料等、施設、設備等を

汚損し、又は損壊したときは、直ちに指定管理者に届け出て、その指示を受けなければならない。

一部改正〔平成9年規則84号・18年54号〕

(寄贈又は寄託)

第20条 資料館に資料等を寄贈し、又は寄託しようとする者は、知事に対して、別記第19号様式による資料等寄贈(寄託)申込書を提出するものとする。

2 知事は、前項の規定による申込みを承諾したときは、その旨を当該申込みをした者に通知するものとする。

3 知事は、資料等の引渡しを受けたときは、別記第20号様式による資料等受領書を第1項の規定による申込みをした者に交付するものとする。

一部改正〔平成9年規則84号・18年54号〕

(指定管理者の指定の申請に必要な書類等)

第21条 条例第18条の規則で定める申請書は、別記第21号様式によるものとする。

2 条例第18条第2号の規則で定める書類は、次に掲げるとおりとする。

(1) 条例第17条各号に掲げる業務に係る収支予算書

(2) 定款、規約その他これらに類する書類

(3) 法人にあっては当該法人の登記事項証明書、法人以外の団体にあっては当該団体の代表者の住民票の写し

(4) 前項の申請書を提出する日の属する事業年度の前事業年度及び前々事業年度における貸借対照表、損益計算書その他の経営状況を明らかにする書類

(5) 前各号に掲げる書類のほか、知事が必要があると認める書類

3 条例第19条第3項の規則で定める事項は、指定管理者の代表者の氏名とする。

追加〔平成18年規則54号〕、一部改正〔平成26年規則28号・28年36号〕

(雑則)

第22条 この規則に定めるもののほか、資料館の管理に関し必要な事項は、知事が別に、又は指定管理者が知事の承認を得て定める。

一部改正〔平成9年規則84号・18年54号・26年28号〕

附 則

(施行期日)

1 この規則は、平成8年4月1日から施行する。

(高知県立歴史民俗資料館の入館料等に関する規則の廃止)

2 高知県立歴史民俗資料館の入館料等に関する規則(平成3年高知県規則第41号)は、廃止する。

附 則(平成9年3月28日規則第18号)

この規則は、平成9年4月1日から施行する。

附 則(平成9年6月27日規則第84号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成10年3月20日規則第14号)

この規則は、平成10年4月1日から施行する。

附 則(平成12年3月28日規則第26号)

この規則は、平成12年4月1日から施行する。

附 則(平成13年12月28日規則第180号)

この規則は、平成14年1月1日から施行する。

附 則(平成18年3月31日規則第54号)

(施行期日)

1 この規則は、平成18年4月1日から施行する。

ただし、次項の規定は、公布の日から施行する。

(準備行為として行う申請に必要な書類)

2 高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例(平成17年高知県条例第63号)附則第2項の規定に基づき、同条例の規定の施行の前日において行う指定管理者の指定及び利用料金の承認の申請に必要な書類については、この規則による改正後の高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例施行規則(次項において「改正後の規則」という。)第21条及び第10条第1項の規定の例による。

(経過措置)

3 この規則の施行の前日にこの規則による改正前の高知県立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例施行規則の規定によりなされたその他の行為は、改正後の規則の規定によりなされたものとみなす。

附 則(平成18年12月26日規則第136号)

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則(平成19年4月1日規則第53号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成26年3月28日規則第28号)

この規則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則(平成28年5月17日規則第36号)

この規則は、公布の日から施行する。

別表(第11条関係)

附属設備名	単位	基準額				時間外利用料金 (1時間につき)
		基本利用料金				
		午前	午後	全日		
プロジェクター	1式	1,050円	1,740円	2,790円	350円	
テープレコーダ	1式	360円	620円	980円	120円	
マイクロフォン	1本	270円	450円	720円	90円	
ワイヤレス・マイクロフォン	1本	420円	710円	1,130円	140円	
マイクスタンド	1台	150円	250円	390円	50円	
司会用演台	1台	150円	250円	390円	50円	
展示ケース(大)	1台	270円	450円	720円	90円	
展示ケース(中)	1台	240円	410円	650円	80円	
展示ケース(小)	1台	210円	350円	560円	70円	

備考

1 この表において、「午前」とは午前9時から正

午までの間を、「午後」とは正午から午後5時までの間を、「全日」とは午前9時から午後5時ま

での間をいう。

- 2 時間外利用料金の計算において、時間外の利用時間が1時間未満であるとき又は時間外の利用時間に1時間未満の端数があるときは、当該利用時間又は当該端数を1時間として計算する。
- 3 この表に定めのない用具に係る基準額は、その

都度知事が定める。

- 4 消耗器材費及び附属設備の利用に係る特別の労力を要する費用は、この表の基準額には含まないものとする。

全部改正〔平成26年規則28号〕

※別記第1号様式～第21号様式については省略

○高知県立歴史民俗資料館運営協議会会則

(設置)

第1条 公益財団法人高知県文化財団(以下「財団」という。)が管理運営する高知県立歴史民俗資料館の運営に必要な事項を協議するため、高知県立歴史民俗資料館運営協議会(以下「協議会」という。)を置く。

(組織)

第2条 協議会は、10人以内で組織する。

(任命)

第3条 委員は、学識経験を有する者その他適当と認める者のうちから、理事長が任命する。

(任期等)

第4条 委員の任期は、2年とする。但し、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は前任者の在任期間とする。

(会長及び副会長)

第5条 協議会に会長及び副会長を置き、それぞれ委員の互選によって定める。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故ある時は、その職務を代理する。

(会議)

第6条 運営協議会の会議(以下「会議」という。)は、会長が召集する。

2 会議の議長は、会長が当たる。

3 会議は、委員の過半数の出席がなければ、開会することが出来ない。

4 会議の議事は、出席した委員の過半数をもって決定し、可否同数の時は、議長の決するところとする。

(オブザーバー)

第6条の2 会議には、オブザーバーの出席を求めることができる。

2 オブザーバーは、財団理事長及び関係機関の所属職員のうち、会議の都度、会長が依頼する者とする。

3 オブザーバーは、会議において、必要に応じ助言、意見等を述べる。

(庶務)

第7条 協議会の庶務は、高知県立歴史民俗資料館学芸課において処理する。

(雑則)

第8条 この会則に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は会長が運営協議会に諮って定める。

付 則

(施行期日)

この会則は、平成10年9月1日から施行する。

この会則は、令和2年4月1日から施行する。

○高知県立歴史民俗資料館資料収集委員会設置要領

(趣旨)

第1条 高知県立歴史民俗資料館(以下、「歴民館」という。)が行う資料の収集(購入、寄贈、寄託及び複製制作委託等をいう。)に当たり、その選定、評価等について意見を聞くために、歴史・美術工芸・考古・民俗の分野について高知県立歴史民俗資料館資料収集委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(組織)

第2条 委員会は、各分野の資料に関する、歴民館職員以外の専門家、学識経験者等適任者と認められる者5人以内の委員をもって組織する。

2 委員は、歴民館長(以下、「館長」という。)が委嘱する。

3 委員会に委員長、副委員長を置くこととし、それぞれ委員の互選により、選任する。

(任期等)

第3条 委員の任期は、2年とする。但し、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は前任者の残任期間とする。

(会議)

第4条 委員会の会議は、委員長の了解のもとに館長

が招集し、委員長がその議長となる。

(業務)

第5条 委員会は、資料の収集に関して次の各号に掲げる事項を検討し、意見を述べるとともに、必要に応じて意見書を作成する。

1 資料の選定に関すること。

2 資料の評価に関すること。

3 資料の購入、寄贈又は寄託の受け入れの適否に関すること。

4 前各号に掲げるもののほか必要と認める事項。

(庶務)

第6条 委員会の庶務は、歴民館学芸課において処理する。

(雑則)

第7条 この要領に定めるもののほか、委員会の運営について必要な事項は別に定める。

附 則

この要領は、平成13年6月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成31年4月1日から施行する。

○高知県立歴史民俗資料館資料調査員設置要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、公益財団法人高知県文化財団(以下「財団」という。)の業務の一環として、高知県立歴史民俗資料館(以下「資料館」という。)に係る資料の調査、確認及び聞き取り(以下「調査等」という。)を行う資料調査員の設置について必要な事項を定める。

(資料調査員の委嘱等)

第2条 資料調査員は、高知県の歴史、考古、民俗及び美術工芸に関し学識経験を有する者53人以内をもって構成する。

2 資料調査員は、財団理事長(以下「理事長」という。)が委嘱する。

(任期等)

第3条 資料調査員の任期は2年とする。但し、再任を妨げない。

2 資料調査員には身分証明書(別記様式第1号-略-)を交付する。

(任務)

第4条 資料調査員は、資料館館長(以下「館長」という。)の依頼によって、歴史、考古、民俗及び美術工芸の各分野における資料の調査等を行うものとする。

2 資料の調査等は、所有者又は管理者の同意を得た後、資料の所在地において行うものとする。

(報告)

第5条 資料調査員は、資料の調査を行ったときは、調査概況報告書(別記様式第2号-略-)をもって館長に報告しなければならない。

2 報告は、必要に応じて、資料調査カード(別記様式第3号-略-)、その都度定める調査票、又は報告書等を添付することとする。

(打合せ会議)

第6条 資料調査員の情報交換その他のために、必要に応じて資料調査員会議を開催するものとする。

(報償費及び旅費)

第7条 資料調査員には、館長が別に定めるところにより報償費を支給する。

2 資料調査員の旅費は、財団の常勤職員の例による。

(災害補償)

第8条 資料調査員が、調査等の任務遂行上死亡し又は傷病にかかったときは、財団が措置する加入保険に定めるところにより必要な災害補償を行うものとする。

(雑則)

第9条 この要綱に定めるもののほか資料調査員の設置に関し必要な事項は、理事長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成11年4月1日から施行する。

この要綱は、平成29年4月1日から施行する。

○高知県文化財団カルチャーサポーター設置要綱

(設置)

第1条 公益財団法人高知県文化財団(以下「財団」という。)の機関のうち、高知県立美術館・高知県立歴史民俗資料館・高知県立坂本龍馬記念館・高知県立文学館(以下「各施設」という。)にカルチャーサポーターを置く。

(目的)

第2条 カルチャーサポーターの活動を通じて、県民と各施設をつなぎ、各施設の活動に対する県民の理解と関心を深めるとともに地域文化の向上に資することを目的とする。

(業務)

第3条 カルチャーサポーターは、各施設の活動に対し必要に応じて、概ね次の業務を行う。

- (1) 展示解説
- (2) 資料整理
- (3) イベント運営
- (4) その他各施設長が必要と認める業務

(資格)

第4条 一般公募により募集を行い、基礎研修・実務研修・モデル事業を終了し、各施設の業務に従事できる者をカルチャーサポーターと認定し、様式1の認定証を交付する。認定を受けたカルチャーサポーターは、各施設長が様式2の台帳に登録することに

より業務に従事できる。

(認定期間)

第5条 カルチャーサポーターの認定期間は1年とする。(4月1日から翌年3月31日)ただし、資格内容に変更がないときは継続することができる。

2 認定期間中、都合により活動を辞退するときは認定証を財団に返却するものとする。

(認定証の着用)

第6条 カルチャーサポーターは、業務に従事する際は、認定証を着用しなければならない。

(遵守事項)

第7条 カルチャーサポーターは、その活動にあたっては職員の指示に従うとともに、条例その他規則を遵守しなければならない。

(報償費)

第8条 カルチャーサポーターに対して、予算の範囲内で報償費を支給する。

(保険)

第9条 各施設ごとに、ボランティア保険に加入する。

附 則

この要綱は平成13年3月12日から施行する。

附 則

この要綱は平成16年3月15日から施行する。

※様式1、様式2については省略

ⅩⅡ 令和3年度 受贈・購入図書目録

令和3年度に諸機関や個人の方より寄贈された書籍類は、以下のとおりである。記して謝意を申し上げたい(敬称略・都道府県別)。

なお、本目録は令和3年4月1日から令和4年3月31日までに、寄贈、発行されたものである。末尾に購入図書目録を掲載した。

北海道

(公財)アイヌ民族文化財団 アイヌ文化伝承活動アーカイブス「技」(DVD) Vol.5
アイヌ関連総合研究等助成事業研究報告第20号
アイヌのくらし 時代・地域・さまざまな姿 紀要 第34号
稲垣益穂日誌 36巻
Report 3
国立アイヌ民族博物館 ニュースレター アヌアヌ ANUANU Vol.4~7
ゴールデンカムイ トゥラノ アプカシアン 一杉元佐一とアシリバが旅する世界一
ピース アイヌモシリから世界へ 地域からみたアイヌ文化展 白老の衣服文化 森のちやれんがニュース Vol.23,24,26
北海道博物館 アイヌ民族文化研究センター研究紀要 6
あっちこっち湿地 ~自然と歴史をめぐる旅~ GUIDE BOOK
北海道博物館第5回特別展「アイヌ語地名と北海道」連続講座・特別フォーラム講演記録
北海道立北方民族博物館 北方民族博物館だより No.120~123
トナカイと暮らす タイガの遊牧民たち 年報 令和2年度
北海道立北方民族博物館研究紀要 第30号
北海道立北方民族博物館資料目録 16

青森県

青森県立郷土館 青森県立郷土館報 通巻47,48号
青森県立郷土館サテライト考古展示室 with 奈良国立博物館収蔵資料
青森の風土と人 鎌田清衛写真展 青森県立郷土館研究紀要 第45号
三内丸山遺跡対策室 三内丸山通信 第74号

岩手県

岩手県立博物館 岩手県立博物館だより No.169,171,172
みる！しる！わかる！三陸再発見
北上市立鬼の館 北上市立鬼の館だより 第54,55号

宮城県

仙台市博物館 市史せんだい Vol.30
仙台市博物館調査研究報告 第41号
仙台市博物館年報 第48号
仙台市歴史民俗資料館 資料館だより No.53
調査報告書 第39集
収蔵資料目録(DX) 資料集第19冊
常設展示図録
仙台市歴史民俗資料館資料集 2021
和の道具 ~くらしの知恵と工夫~
東北大学総合学術博物館 ニュースレター Omnividens No.64,65
東国乃仏像 4
東北大学大学院文学研究科 東洋・日本美術史研究室 弥勒造像史における「間一世界性」表現の系譜
東北歴史博物館 東北歴史博物館年報 令和2年度 研究紀要 22
宮城県教育庁文化財課 宮城県の文化財 無形文化財・民俗文化財・保存技術編
宮城県多賀城跡調査研究所 宮城県多賀城跡調査研究所年報 多賀城跡 2020
多賀城跡 政庁南面地区Ⅲ 一政庁南大路・南北大路一

秋田県

秋田県立博物館 秋田県立博物館ニュース No.172,173
秋田県立博物館年報 令和3年度

山形県

山形県立うきたむ風土記の丘 小国町の考古学
考古資料館 山形県の近世城郭と出土品
東北芸術工科大学 芸術学部歴史遺産学科 歴史遺産研究 第15号
東北芸術工科大学 文化財保存修復センター 紀要 令和2年度

福島県

安積国造神社 マンガで読む 儒学者・安積良斎
とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター) 福島県史料情報 第60,61号
福島県文化財センター白河館 研究紀要 第19号
福島県立博物館 なじよな Vol.6
年報 第35号
紀要 第35号
会津の絵画 ~福島県立博物館収蔵品を中心に~
ふくしま薫の文化 わらって、すげえんだから!!
たより「福島県史料情報」第59号
福島県歴史資料館 福島県歴史資料館収蔵資料目録 第52集
福島大学行政政策学類考古学研究室 福島大学考古学研究報告 第14集

茨城県

茨城県立歴史館 茨城県立歴史館報 48
上高津貝塚ふるさと歴史の広場 上高津貝塚ふるさと歴史の広場年報 第27号
5000年前のモダンアート 中期縄文土器の世界
市立市川歴史博物館 市立市川歴史博物館館報 令和元年度
土浦市立博物館 東城寺と「山ノ荘」 古代からのタイムカプセル、未来へ

群馬県

群馬県立自然史博物館 Demeter デメテール No.80~82
群馬県立歴史博物館 群馬県立歴史博物館紀要 第42号
発掘された日本列島2021 地域展示図録 古墳大国群馬へのあゆみ

埼玉県

朝霞市博物館 朝霞市博物館調査報告書 第10集
はまさき 一地域に遺るもの一
桶川市役所 教育委員会 桶川市内遺跡範囲確認調査報告書 若宮
生涯学習文化財課 II 遺跡第3次発掘調査 範囲確認調査
ふじ山遺跡 第2次発掘調査報告書
埼玉県立川の博物館 たより「かわはく」 No.69~71
埼玉県立川の博物館歴史と民俗の博物館 博物館ブックレット 第6集
青天を衝け 渋沢栄一のまなざし
埼玉考古50選
遠山記念館 遠山記念館だより 第60,61号
立正大学博物館 年報 19
万吉だより 第32号
館蔵資料「基礎文献」叢刊 第9輯
立正の考古学

千葉県

木更津市郷土博物館金のすず 金鈴塚古墳出土品ガイドブック 煌めく金鈴塚
国立歴史民俗博物館 国立歴史民俗博物館総合資料学ニュースレター NEWS LETTER Vol.9~11

	NEWS LETTER ヨーロッパにおける19世紀日本関連在外資料 調査研究・活用 日本文化発信にむけた国際連携のモデル構築 Vol.5 REKIHAKU特集 DIARY 2021 日記がひらく 歴史のトビラ 3 REKIHAKU特集 歴史のなかの疫病 4 黄雀文庫所蔵 鯨絵のイメージーション 国立歴史民俗博物館 要覧 令和3(2021)年度 国立歴史民俗博物館研究報告 第223集 海の帝国琉球 一八重山・宮古・奄美からみた中世— 学びの歴史像 一わたりあう近代— 伊能忠敬記念館年報 第22号 日本歴史研究専攻案内 2022 総合研究大学院大学文化科学研究科日本歴史研究専攻学生募集要項 2022年度 収蔵文書目録 第34集 千葉県文書館 第26号 研究報告 特別号 11 ノスタルジックポストカード 九十久里浜で自然観察 ちばの縄文 貝塚からさぐる縄文人のくらし 研究報告 一人文学 第15巻第2号 房総の山のフィールド・ミュージアム ニュースレター しいむじな 第69~72号		
伊能忠敬記念館 総合研究大学院大学文化科学研究科			
千葉県文書館			
千葉県立中央博物館			
千葉市立郷土博物館			
野田市郷土博物館			
松戸市立博物館			
郵政博物館			
東京都			
青山学院大学文学部史学研究室	青山史学 第39号		
朝日新聞社	歴史道 Vol.15.20		
足立区立郷土博物館	足立区立郷土博物館紀要 第41号 谷文晁の末裔 二世文—と谷浜の絵師たち クリンネス 第433,434号 歴史民俗研究 一櫻井徳太郎賞受賞論集— 第19回		
イカリ消毒(株) 板橋区教育委員会	板橋区立郷土資料館紀要 第23号 板橋区立郷土資料館年報 第32,33号 板橋のねがいのり・くらし 一民間信仰と民具・絵馬— 渋沢栄一 高島秋帆 再発見! いたばしの遺跡 一いたばしの弥生時代・古墳時代— 江戸と金沢を結ぶ“板橋” 一中山道板橋宿を訪れた大名たち—		
板橋区立郷土資料館			
イマジン出版(株) 事業部	実践自治 Beacon Authority (自治体情報誌 D-file 別冊) Vol.86 NHK放送博物館だより No.67 しらべよう! 47都道府県 郷土の発展につくした先人 ④文化 ミュージアム・レター No.45,46 地域別×武将だからおもしろい 戦国史 浅草寺什宝目録 第3巻 工芸編 書陵部紀要 第72号,第72号(陵墓編) 三田二丁目屋跡遺跡 一慶應義塾大学三田キャンパス東別館建て替え工事に伴う埋蔵文化財調査報告書— 酔鯨 山内容堂の軌跡 土佐から見た幕末史		
NHK放送博物館 (株)偕成社			
学習院大学史料館 かみゆ歴史編集部((株)かみゆ) 金龍山 浅草寺 宮内庁書陵部 慶應義塾大学文学部民族学考古学研究室			
(株)講談社			
國學院大學研究開発推進機構	機構ニュース No.29,30 紀要 第13号		
國學院大學博物館	博物館學紀要 第45輯 研究報告 第38輯 院友学芸員 No.14		
国際文化財(株)	港区内近世都市江戸関連遺跡発掘調査報告 82[TM205]		
(独)国立文化財機構 文化財活用センター	ぶんかつ! 公開シンポジウム2019 複製がひらく文化財の未来報告書		
駒澤大学考古学研究室		駒澤考古 45 埼玉県坂戸市 勝呂廃寺G地区第2次発掘調査概報 (公財)ポーラ伝統文化振興財団 伝統と文化 第44号 SAPIX YOZEMI GROUP ソシオ・スコープ 小学3年 社会 2021年度版 デイリーサビックス 小学5年 社会 2021年度版 デイリーサビックス 小学6年 社会 2021年度版 (株)世界文化社 新版 土偶手帖 おもしろ土偶と縄文世界遺産 歴史人 No.135 (株)ABCアーク 歴史人 No.135 (株)タプロス 歴史道 Vol.20 大成エンジニアリング(株) 文化財事業部 多摩美術大学芸術人類学研究所 中央公論美術出版 (公財)東京都歴史文化財団 江戸東京たてもの園 (独)日本芸術文化振興会 日「日本博」開催に係る効果検証報告書 本博事務局 紀要 第19号 (財)日本相撲協会 相撲博物館 (公財)日本博物館協会 博物館研究 通巻635~644号Vol.56 No.4~12,Vol.57 No.1~3 会員名簿 令和3年度 品川区立品川歴史館 品川歴史館紀要 第36号 変わりゆく品川の風景 (社)日本自動車連盟 JAF MATE 第59巻第3,5~12号,第60巻第2号 (株)シグレゴコチ 学研プラスDVD制作係 DVD付学研まんが NEW日本の歴史(DVD) 9巻 渋沢史料館 渋沢研究 第33号 昭和館 昭和館報 第22号 昭和のくらし研究 第19号 成城大学民俗学研究所 民俗学研究所紀要 第45集,第45集別冊 民俗学研究所ニュース No.132~135 刀剣界 Vol.58~62 全国刀剣商業協同組合 (株)宝島社 仏像列島 日本のすごい仏像100 年報 第36号 たばここ塩の博物館 たばこ盆 地味な立ち位置・たしかな仕事 逆説の日本史 戦国霸王編(DVD) 第11話 (株)TBSスパークル エンターテイメント本部 番組制作一部 東京家政学院生活文化博物館 東京家政学院生活文化博物館年報 第30号 新たな出発点 一東京家政学院生活文化博物館の30年— 東京国立博物館 東京国立博物館紀要 第56号 MUSEUM No.688~693 東京大学史料編纂所 東京大学史料編纂所報 第55,56号 東京大学史料編纂所研究紀要 第30,31号 東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター通信 第92~95号 東京都江戸東京博物館 江戸東京博物館NEWS Vol.112~115 東京都江戸東京博物館紀要 第11号 江戸東京博物館史料叢書 12 東京都江戸東京博物館都市歴史研究室 東京に生きた縄文人 大江戸の華 一武家の儀礼と商家の祭— 東京都公文書館 東京都公文書館だより 第38,39号 東京都公文書館 第61 東京文化財研究所 TOBUNKEN NEWS No.73~76 東京文化財研究所概要 2021 東京都埋蔵文化財センター 年報 41 現場のミカタ 一発掘調査を読み解く— <解説冊子> 研究論集 35 たまのよこやま No.124~126 たより「龍馬タイムズ」 第136~139号 刀剣春秋 第826~833,836,837号 豊島区立郷土資料館だより かつりべ 136~139号 生活と文化(豊島区立郷土資料館研究紀要) 第30号 雑司が谷旧宣教師館だより 第66,67号 鈴木信太郎記念館だより 第3号	

(公財)日本城郭協会 日本城郭史学会 日本大学史学会 日本文化財保護協会 日野市 産業スポーツ部 ふるさと文化財課 府中市郷土の森博物館	城郭ニュース No.151~154 城郭だより 第113~116号 史叢 第104号 紀要 第5号 日野市域における サイノカミ・どんど 焼き行事調査報告書 たより(あるむぜお) No.135~138 府中市郷土の森博物館紀要 第34号 府中市郷土の森博物館ブックレット 22 句集 千鳥	(株)プランニングアドゥ 睦合文化財(株)	歴史をひもとく藤沢の資料 別巻 中世 文書 日本鯨行 神奈川県横浜市保土ヶ谷区 東川島池ノ 廻遺跡 宅地造成事業に伴う発掘調査 神奈川県横浜市緑区 東本郷宿根遺跡 第2地点 マンション建設に伴う発掘調査 神奈川県横浜市青葉区 稲ヶ原遺跡C地 点 第2地点 集合住宅建設に伴う発掘 調査 神奈川県横浜市緑区 東本郷宿根遺跡 第3地点 宅地造成事業に伴う発掘調査 横浜市歴史博物館NEWS No.50 横浜市歴史博物館紀要 Vol.25 横浜市歴史博物館資料目録 第29集 横浜市歴史博物館調査研究報告 Vol.17 しられざる みほとけたち 横浜の仏像 戦後大衆文化史の軌跡 緒形拳とその時代 美術の眼、考古の眼 研究紀要 15 館報 2020年度
(株)文學の森 法華コモンズ佛教学林事務局 港区立港郷土歴史館	法華コモンズ通信 第7,8号 歴史館ファイル Vol.3 歴史館ニュース 第10号 常設展示図録 人形 人とともにあるもの 港区指定文化財 旧公衆衛生院 (港区 立郷土歴史館等複合施設「ゆかしの杜」) 保存修理工事報告書 研究紀要 1 江戸の武家屋敷 一政治・生活・文化の舞台一 港区指定文化財 港郷土資料館館報 館報 第7号	横浜市歴史博物館	JICA横浜 海外移住資料館
港区教育委員会事務局 教育 推進部 図書文化財課 文化 財係 (港区立郷土歴史館)	明治大学平和教育登戸研究所 資料館 明治安田クオリティオブライ フ文化財団 (株)山川出版社	地域の伝統文化 第29号 明治維新 勝者のなかの敗者 堀内誠之 進と明治初年の尊攘派 復元模型で見る日本の歴史 日蓮教學研究所紀要 第47号 日本歴史 第876,881号 MAPPS press No.17 I.B.MISEIM SaaS リニューアル情報 EXPRESS Vol.1,2	新潟県 新潟県立歴史博物館
立正大学日蓮教学研究所 (株)吉川弘文館 早稲田システム(株)	立正大学日蓮教学研究所 (株)吉川弘文館 早稲田システム(株)	「守れ!文化財~モノとヒトに 光を灯す~」事業実行委員会 新潟県歴史博物館	NKH(長岡市立科学博物館報) No.105 研究紀要 第22号 越後文書宝翰集 色部氏文書IV 生誕八〇〇年・佐渡入国七五〇年記念 日蓮聖人と法華文化 守れ!文化財~モノとヒトに光を灯す~ 2020年度 事業報告書 博物館ニュース「帆樫成林」 ーはんしょ うせいりんー Vol.52~54
神奈川県			富山県
(株)イビソク	港区内近世都市江戸関連遺跡発掘調査報 告 89[TM111] サムライアーマー 鞍上に駆ける近代 御料馬・主馬寮・天 覧競馬 Report 一大磯町郷土資料館だより 42 年報 令和2年度 資料館資料 19,20 資料と証言に見る 大磯と戦争 国際常民文化研究叢書 第14巻	長岡市立科学博物館	高岡市福岡歴史民俗資料館 年報 No.31,32
馬の博物館	神奈川大学国際常民文化研究 機構 神奈川大学大学院歴史民俗資 料学研究科 神奈川大学日本常民文化研究所	石川県立図書館 史料編さん室 石川県立歴史博物館	新潟県立歴史博物館 越後文書宝翰集 色部氏文書IV 生誕八〇〇年・佐渡入国七五〇年記念 日蓮聖人と法華文化 守れ!文化財~モノとヒトに光を灯す~ 2020年度 事業報告書 博物館ニュース「帆樫成林」 ーはんしょ うせいりんー Vol.52~54
大磯町郷土資料館	歴史民俗資料学研究 第26号 年報 2019 神奈川大学日本常民文化研究所 創立 100周年記念号 2021~2023 民具マンスリー 第53巻10~12号,第 54巻1~9号 歴史と民俗 第37号 神奈川大学 日本常民文化研究所 調査 報告 第29集 布 うつくしき日本の手仕事 ブラジル日本人入植地の常民文化 建築編 ブラジル日本人入植地の常民文化 民俗 歴史編	石川県年表 平成篇参 石川県立歴史博物館紀要 No.30 たより「石川れきはく」 No.134~136 小原古邨 海をこえた花鳥の世界 大加州刀展 徳川美術館展 尾張徳川家の至宝	福井県
神奈川大学国際常民文化研究 機構 神奈川大学大学院歴史民俗資 料学研究科 神奈川大学日本常民文化研究所	非文字資料研究 No.22 News Letter No.45 鎌倉 第130号 紀要 第33,34集 年報(電子) 令和2年度 2020年度 被災収蔵品レスキューの記 録集 2019.10.12 港区内近世都市江戸関連遺跡発掘調査報 告 86[TM108-1] 神奈川を掘るIV 玉川文化財研究所 研 究論集 2021 港区内近世都市江戸関連遺跡発掘調査報 告 85[TM199] 平塚市博物館年報 No.44 研究報告「自然と文化」 No.44 市民が歩んだ80年 ー「藤沢らしさ」を 求めてー (統)藤沢市史 別編4	福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資 料館 福井県立美術館 福井県立歴史博物館 福井県立子ども歴史文化館 福井県立若狭歴史民俗資料館	福井県立歴史博物館 福井県立歴史博物館紀要 No.30 たより「石川れきはく」 No.134~136 小原古邨 海をこえた花鳥の世界 大加州刀展 徳川美術館展 尾張徳川家の至宝
神奈川大学日本常民文化研究 所 非文字資料研究センター 鎌倉文化研究会 川崎市市民ミュージアム	福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資 料館 福井県立美術館 福井県立歴史博物館 福井県立子ども歴史文化館 福井県立若狭歴史民俗資料館	山梨県立図書館 史料編さん室 石川県立歴史博物館	山梨県
(株)四門 文化財事業部 横 浜分室 玉川文化財研究所	山梨県立博物館年報 令和元年度 研究紀要 第15集 未来へ伝えたい 甲斐の国のたからもの ~新指定文化財・収蔵品展~ 生誕500年 武田信玄の生涯 強請祈願とやまなしの雨乞い 開館15周年記念 企画展・シンボル展の あゆみ 甲府城の石垣と瓦の考古学 山梨県立考古博物館だより No.91,92	山梨県立博物館	長野県
(株)バスコ 平塚市博物館	山梨県立博物館年報 令和元年度 研究紀要 第15集 未来へ伝えたい 甲斐の国のたからもの ~新指定文化財・収蔵品展~ 生誕500年 武田信玄の生涯 強請祈願とやまなしの雨乞い 開館15周年記念 企画展・シンボル展の あゆみ 甲府城の石垣と瓦の考古学 山梨県立考古博物館だより No.91,92	山梨県立考古博物館	安曇野市豊科郷土博物館 飯田市美術博物館 長野県立歴史館
藤沢市役所 市民相談情報課 文書館	安曇野市豊科郷土博物館 飯田市美術博物館 長野県立歴史館	山梨県立考古博物館	博物館ブックレット 2 飯田市美術博物館年報 第30,31号 長野県立歴史館研究紀要 第27号 長野県立歴史館たより Vol.107,108,110

没後80年 郷愁の画家丸山晩霞 師友とその時代
 青少年義勇軍が見た満州 創られた大陸の夢
 長野市立博物館 博物館だより 第115～117号
 紀要 第22号
 生き仏が信濃にやって来た 一念仏行者徳本を迎えた人々―
 信州ゆかりの作仏聖 一弾誓派から円空・木喰へ―
 収蔵資料目録 民俗7
 松代(付・年報) 第34号
 真田宝物館だより六連銭 第43,44号
 松代焼
 松本市立博物館 たより「あなたと博物館」 No.233～239
 明治大学黒耀石研究センター 資源環境と人類 No.11
 旧石器から縄文へ ―中部日本の地域的様相―
 ニュースレター No.13,14

岐阜県

岐阜県博物館 岐阜県博物館報 第44号
 岐阜県博物館調査研究報告 第41号
 岐阜市歴史博物館 博物館だより No.108～110
 研究紀要 25
 近世能装束の世界 用の美 武家貴族の美意識 図録
 近世能装束の世界 用の美 武家貴族の美意識 パンフ
 年報 第1号
 竹中半兵衛と重門
 物語る戦国合戦 ―美濃の刀剣―

静岡県

上原美術館 上原美術館通信 No.13～16
 影に浮かぶ仏の美 陰翳礼讃 闇に輝く絵画の光
 静岡県民俗学会 静岡県民俗学会会報 179～182号
 駿府博物館 駿府博物館50周年 所蔵名品図録
 沼津市明治史料館 沼津市明治史料館通信 第145～148号
 沼津市歴史民俗資料館 資料館だより 通巻229～232号
 国指定重要有形民俗文化財 沼津内浦・静岡及び周辺地域の漁撈用具 I,II,III
 沼津市博物館紀要 45
 生魚、走ル! ～沼津の海産物輸送と交易～
 浜松市博物館 浜松市博物館館報 第33号
 浜松城 ―築城から現代へ―
 富士山かくや姫ミュージアム 赫夜 一かくや一 78号

愛知県

安城市歴史博物館 安城市歴史博物館年報 第30号
 お米のモノがたり 知恵と工夫のむかしの道具
 加賀本多家 ―その歴史と至宝―
 THE 三河 MANZAI
 女子のたしなみ ～変わりゆく意識とくらし～
 れきしみち No.120～123
 経済月報 MONTHLY REPORT No.627
 岡崎信用金庫 道風 第58～61号
 春日井市道風記念館 研究紀要 第1号
 刈谷市歴史博物館 豊橋市美術博物館研究紀要 21号
 豊橋市美術博物館 南山大学人類学博物館紀要 第40号
 南山大学人類学博物館 半田市立博物館年報・紀要 平成31(令和元)・令和2年度
 半田市立博物館 まつり通信 612～618
 まつり 82,83号
 ミツカン水の文化センター 水の文化 第67,68,70号

三重県

斎宮歴史博物館 斎宮歴史博物館研究紀要 30
 斎宮跡発掘調査報告Ⅲ 下園東区画の調査 出土遺物編,写真図版編

三重県環境生活部文化振興課 旧三重県立博物館・旧三重県立図書館建造物調査報告
 三重県総合博物館 みえんしず 32～35号
 三重県総合博物館研究年報 通巻7号
 三重県総合博物館研究紀要 No.7
 やっぱり石が好き! 三重の岩石鉱物寺院に伝わる戦国の残像 ～北畠氏のいた時代～
 四日市市立博物館 読み解き 江戸ぐらし

滋賀県

滋賀県立安土城考古博物館 たより「おおもてみち」 第115～117号
 年報 平成31・令和2年度
 紀要 第26～28号
 信長と光秀の時代 戦国近江から天下統一へ びわ湖と城 信長・秀吉・家康の湖上支配 黎明 東西文化が共生した先史時代の近江 発掘された近江 関連遺跡と関連城跡 研究紀要 第37号
 滋賀大学教育学部 滋賀大学教育学部紀要 第70号
 滋賀民俗学会 民俗文化 第33号
 彦根城博物館 彦根城博物館だより 133～136
 中川祿郎 一井伊直弼を支えた儒学者―奇才の絵師 張月樵 彦根～京～名古屋への道―
 栗東歴史民俗博物館 栗東歴史民俗博物館だより Vol.42
 栗東歴史民俗博物館紀要 第27号

京都府

宇治市歴史資料館 収蔵資料調査報告書 23
 江戸時代初期の宇治川堤 ―維持管理システムの構築―
 桃山デザイン
 京都市考古資料館 京都市歴史資料館紀要 第29号
 京都市歴史資料館 博物館学年報 第27号
 京都女子大学 京都大学文学研究附属 文化遺産学・人文知連携センター 京大文化遺産調査活用部門 京都大学埋蔵文化財研究センター
 京都大学構内遺跡調査研究年報 2019年度
 京都大学構内遺跡調査研究年報 2020年度
 研究紀要「朱雀」第33集
 宮内庁京都事務所 宮内庁京都事務所年報 2
 (株)思文閣出版 鴨東通信 No.112,113
 同志社大学歴史資料館 同志社大学歴史資料館紀要 第24号
 同志社大学歴史資料館調査研究報告 第16～18集
 南丹市立文化博物館 南丹市立文化博物館調査報告書 第7,8集
 八木城と内藤氏 ―戦国争乱の丹波―
 森本晴雲 詩墨画の世界
 日吉ダムのあゆみ ―川とともにくらし た人びと―
 岡村宇太郎 一花鳥・動物画の魅力― 鉄道と観光 ―地域をむすぶ交通―
 南丹市立文化博物館だより 第17号
 野村美術館 野村美術館研究紀要 第31号
 (公財)美術院 美術院紀要 第13号
 ふるさとミュージアム山城(京都府立山城郷土資料館) 南山城最後の前方後円墳 一坊主山古墳、長池古墳とその時代―
 無鄰菴 サラサラ通信 2021/6～12,2022/1～9
 立命館大学文学部 学芸員NEWS LETTER 第33号
 立命館大学国際平和ミュージアム 立命館大学国際平和ミュージアムだより 通巻83～85号
 資料研究報告 第5号
 立命館平和研究 ―立命館大学国際平和ミュージアム紀要― 第22号
 (株)スタジオ33 スタジオ33通信 第42,44号

大阪府

和泉市教育委員会 和泉市埋蔵文化財発掘調査概報 30,31
 和泉市いずみの国歴史館要覧 令和元年度
 和泉市いずみの国歴史館 館蔵品目録
 古墳出土品1 マイ山古墳
 和泉市の近現代
 和泉市教育委員会 文化遺産活用課 市史編さん室
 史跡池上曾根遺跡保存活用計画
 史跡池上曾根遺跡保存活用計画 概要版

茨木市立文化財資料館 館報 第6号
 茨木市教育委員会 教育総務部 歴史文化財課保護啓発係
 NHK大阪拠点放送局 大阪大谷大学博物館
 大阪市博物館機構 大阪城天守閣

大阪市立住まいのミュージアム 大阪府立狭山池博物館
 大阪府立近つ飛鳥博物館
 大阪府立弥生文化博物館
 大阪龍馬会 大阪歴史博物館

柏原市立歴史資料館
 関西大学博物館
 緒方広庵記念財団 除痘館記念資料室
 国立民族学博物館

太子町立竹内街道歴史資料館
 高槻市立今城塚古代歴史館
 八尾市立歴史民俗資料館

兵庫県

明石市立文化博物館 米づくりの春夏秋冬
 赤穂市立歴史博物館 浅野家とその時代
 大手前大学史学研究所 研究報告 第21号
 神戸女子大学史学科 すみあ〜と 24号
 神戸市立博物館 博物館だより No.119,120
 神戸市立博物館研究紀要 第36号
 神戸市立博物館館蔵品目録 美術の部 36
 神戸市立博物館館蔵品目録 考古・歴史の部 36
 姫路市立城郭研究室 城郭研究室年報 Vol.30
 (公財)兵庫県まちづくり技術センター埋蔵文化財調査部 ひょうごの遺跡 104,105号
 兵庫県立歴史博物館 兵庫県立歴史博物館紀要「塵界」第32号
 ひょうご歴史研究室紀要 第6号
 館報 令和元年度
 女たちのひょうご ―千姫から緒方八重まで―
 驚異と怪異 ―モンスターたちは告げる― ガイドブック
 絵そらごとの楽しみ ―江戸時代の絵画から―

御影史学研究会 御影史学論集 46

奈良県

宮内庁正倉院事務所 正倉院紀要 第43号
 (公財)元興寺文化財研究所 元興寺文化財研究所研究報告 2020
 元興寺文化財研究所要覧
 もの・わざ・おもい ―復元模造の世界―
 50cm下の桜井 27
 上ノ宮遺跡 ～飛鳥時代の豪族居館～
 豊山長谷寺拾遺 第6輯の2

桜井市立埋蔵文化財センター 天理大学附属天理参考館 天理参考館報 第34号
 天理図書館 ビブリア No.155,156
 (一社)なら文化交流機構 月刊 大和路 ならら 2021年9月号
 奈良県立橿原考古学研究所付属博物館 大和の考古学
 よみがえる極彩色壁画
 奈良県立民俗博物館 奈良県立民俗博物館だより 第112号
 奈良大学文学部文化財学科 文化財学報 第39集
 甲塚古墳発掘調査報告書 3
 奈良文化財研究所学報 第100冊

(独)国立文化財機構奈良文化財研究所

和歌山県

南方熊楠顕彰館 熊楠works No.57,58
 あゆみ 南方熊楠賞第30回記念誌記録集
 熊楠研究 第15号
 和歌山県の個人の方 ふるさと和歌山城
 (公財)和歌山県文化財センター 地宝のひびき ―和歌山県内文化財調査報告会2021― 資料集
 みなべ町 高田土居城跡 ―守護勢力の築いた居館―
 有田川町 藤並地区遺跡と土生池須恵器
 窯跡 ―時代をこえたものづくり―
 公開シンポジウム 和歌山城築城前～
 城の下に眠る遺跡の姿～ 発表資料集
 年報 第47号
 紀要 第9号
 海に挑み、海をひらく ―きのくに七千年の文化交流史―
 博物館だより No.26
 和歌山県立博物館研究紀要 第27号
 きのくに刀剣ワールド
 粉河寺縁起 ―手で読む神秘の物語―
 和歌山と皇室 ―宮内庁三の丸尚蔵館名品展―
 きのくにの宗教美術 ―神仏のさまざまな姿―
 きのくにの名宝 和歌山県の国宝・重要文化財
 研究紀要 第35号
 加太淡嶋神社展 ―女性・漁民の祈り―
 紀州経済史文化史研究所紀要 第42号
 1969:和歌山大学の全共闘運動
 きのみなと 紀之水門 通巻8,9号

和歌山県立紀伊風土記の丘
 和歌山県立博物館
 和歌山市立博物館
 和歌山大学紀州経済史文化史研究所

鳥取県

鳥取県埋蔵文化財センター 青谷上寺地遺跡発掘調査研究年報 2020
 鳥取県立博物館 年報 No.49
 研究報告 第58号
 とつとりの乱世 因幡・伯耆からみた戦国時代

島根県

石見銀山世界遺産センター 石見銀山遺跡発掘調査概要 28
 大田市教育委員会 大田市埋蔵文化財発掘調査報告書 第36～38集
 原田遺跡外発掘調査報告書 (主)仁摩端穂線 門谷工区特別県単(改良)工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書
 島根県古代文化センター 影印 出雲風土記鈔
 古代出雲セミナーⅦ ―古代文化連続講座記録集―
 古代文化記録集 しまねの古代文化 第28号
 古代文化研究 第29号

島根県古代文化センター調査研究報告書
第56号
島根県古代文化センター調査研究論集
第25,26集
島根県立八雲立つ風土記の丘
たより「八雲立つ風土記の丘」
No.228,229
島根県立古代出雲歴史博物館
年報 令和2(2020)年度
れきはくNEWS Vol.52~54
COMEon山陰弥生ライブ 一米作り、は
じめました。ー
松江市立松江歴史館
松江歴史館NEWS MATSUREKI 創
刊号~第2号

岡山県

岡山県立記録資料館
紀要 第16号
岡山県記録資料叢書 15
岡山のアーカイブズ 10
岡山県立博物館
研究報告 42号
岡山県立美術館
美術館NEWS 133~135
岡山シティミュージアム
岡山びと 第14号
金光教教学研究所
金光教学 第61号
備前市加子浦歴史文化館
VIVRE 備文歴 Vol.2
~拝める仏さまを描く~ 釈尾弘邦

広島県

(株)熊平製作所
抜萃のつづり その81
(特非)縄文柴犬研究センター
10周年記念集
広島県立文書館
広島県立文書館だより No.45
広島県立文書館紀要 第15号
広島県立文書館収蔵文書展
ふくやま草戸千軒ミュージアム(広島県立歴史博物館)
ふくやま草戸千軒ミュージアムニュース
第126~128号
(財)広島市未来都市創造財団
しろうや!広島城 No.66,67,71
広島城
頼山陽史跡資料館
広島頼家関係資料目録

山口県

下関市立歴史博物館
海峡に魅せられた幕末の英傑
毛利VS大友 ー海峡の戦国史 第2章ー
山口県文書館
文書館ニュース No.55
山口県文書館研究紀要 第48号
山口県立萩美術館・浦上記念館
たより「HAGI萩」 99~102

徳島県

(財)徳島県埋蔵文化財センター
年報 Vol.32
徳島県未来創生文化部 文化
資源活用課 文化財係
徳島県立博物館
徳島県立鳥居龍蔵記念博物館年報 第
11号
博物館ニュース No.122~124
鳥居龍蔵の学問と世界
飛び出せ博物館!!「徳島まるづかみ」事
業 事業報告書
年報 第30号
研究報告 第31号
徳島おふだコレクション ~はらいたま
え きよめたまえ~
徳島まるづかみ "いのち"と"とき"のモ
ノ語り
徳島県立文書館
文書館だより 第42号
史料に見る自然災害I ー絵図と古文書
に見る阿波の水害ー
刊行150年記念 県報が伝えた徳島
徳島を伝える絵はがきの魅力
徳島県立文書館水書史料集
徳島県立文書館研究紀要 第8号
徳島市立徳島城博物館
年報 第29号
寺社所蔵資料調査目録
お城寺町まち歩きマップ
Tokushima castle&teramachi
(temple district) walking map
眠れるお寺の宝物展
ひな人形の世界
徳島歴史玉手箱
蜂須賀三代 幕末・明治編
蜂須賀家のおくりもの

住吉派の興隆と阿波徳島の画人たち 目録
住吉派の興隆と阿波徳島の画人たち 図録
歴史の里 第24号

松茂町歴史民俗資料館・人形淨
瑠璃芝居資料館

香川県

香川県教育委員会
香川県文化財年報 令和元年度
香川県制作部文化芸術局文化
振興課
香川県埋蔵文化財センター
香川県文化財年報 令和元年度
香川県「四国八十八箇所霊場と遍路道」調
査報告書 17,18
年報 令和元年度
県道太田上町志度線道路改築事業に伴う
埋蔵文化財発掘調査報告書 六条下所遺跡
国道438号道路改築事業(飯山工区)に
伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 名遺跡
第7冊
讃岐国府跡 3
埋蔵文化財試掘調査報告 32
国道11号津田交番前交差点改良事業に
伴う埋蔵文化財発掘調査報告 神野遺跡
国道11号大内白鳥バイパス改築工事に
伴う埋蔵文化財発掘調査報告 第7,8冊
紀要 第24号
香川県立ミュージアムニュース
Vol.52~55
ミュージアム調査研究報告 第12号
収蔵資料目録 12
空間に生きる画家 猪熊弦一郎 ー民主
主義の生活空間と造形の試みー
常設展示解説シート Vol.114~123
瀬戸内海歴史民俗資料館解説シート
通番No.28~31
瀬戸内海の海上生活の記録 Vol.1~3
郷土博通信 No.17,18
坂出市史 近世資料篇(その三)
坂出市史 通史 上 中世篇
坂出市史研究 第8号
続 ふりつち 第7号
さぬき市埋蔵文化財調査報告 第22,24,25集
へんろ資料館 紀要I
ライト&ライブ No.701~709,711,
712
四国民俗 第50号
日本文明論 日本人に訴える、もっと自
信と誇りを
丸亀市埋蔵文化財報告書 第35~40冊
史跡快天山古墳保存活用計画書
高松松平家所蔵 衆芳画譜 研究編
満濃池 名勝指定記念シンポジウム 講
演録
香川県三豊市 詫間町民俗資料館・考古
館 年報 2(令和元年度)
宗吉かわらの里展示館 年報 10
三豊市埋蔵文化財発掘調査報告 第15集

(公財)鎌田共済会郷土博物館
坂出市史編さん所

讃岐おもちゃの会
さぬき市教育委員会

四国電力(株)

四国民俗学会
高木尚

丸亀市教育委員会

(公財)松平公益会
まんのう町教育委員会

三豊市教育委員会

愛媛県

愛南町教育委員会
愛南町文化財調査報告書 第2輯
平城貝塚
宇和島市教育委員会
宇和島市埋蔵文化財報告 17,18
文化・スポーツ課文化財保護係
令和元(2019)年 吉田秋祭の神幸行事
伝承記録保存版(DVD)
宇和島市立伊達博物館
武家のPRIDE 武具の煌めき
愛媛県総合科学博物館
年報 令和2年度
愛媛県庁 文化財保護課
四国八十八箇所霊場詳細調査報告書
5,6
愛媛県美術館
年報・研究紀要 第19号
愛媛県美術館ニュースCanforo カン
フォロ No.61,63
愛媛県歴史文化博物館
季刊 歴博だより No.105~107
戦国乱世の伊予と城 一国史跡 能島
城・湯築城・河後森城の世界ー
大名の船 ー海の参勤交代ー
愛媛県歴史文化博物館研究紀要 第26号
愛媛県歴史文化博物館資料目録 第29集
愛媛大学人文学会
人文学論叢 第22号
愛媛大学法文学部
愛媛大学法文学部論集 人文学科編 第
49,50号
愛媛大学埋蔵文化財調査報告 34

幸泉満夫	日本学術振興会学研究費(基盤研究C) 成果学術書Ⅰ【嚙矢篇】 縄文農耕論と関 連考古学史	高知県立大学 高知みらい科学館	Pint ピント Vol.22,23 年報 令和2年度 かがくかん通信 Vol.10 MIRAI Science ミライサイエ ンスー Vol.12
(公財)愛媛県埋蔵文化財センター	愛比売 令和2年度 紀要愛媛 第17号 えひめ発掘平成史 一新たな時代を迎 え、30年の軌跡をふり返る— 令和元、2 年度 愛媛県埋蔵文化財発掘調査報告書 第 199~202集	高知県立のいち動物公園	たより「ZOOファミリーのいち」 Vol.84~86 年報 令和2年度 人も動物もいきいきと
西南四国歴史文化研究会 新居浜市役所 総務部 市史 編さん室	西南四国歴史文化論叢「よど」 第22号 新居浜市の歴史	高知県立美術館 高知県立文学館 高知県立埋蔵文化財センター	KENBI LETTER No.109~111 たより「藤並の森」 Vol.93~96 高知県埋蔵文化財センター発掘調査報告 書 第154集
松山市教育委員会文化財課 埋蔵文化財係	松山市文化財調査報告書 201		元親から—豊へ— 一城郭遺構に見える戦 国~近世の世界—
松山市立埋蔵文化財センター・ 松山市考古館	松山市埋蔵文化財調査年報 33 松山市文化財調査報告書 203,204	高知県立牧野植物園	高知県立牧野植物園だより No.85~88 高知県立牧野植物園年報 第20号
坂の上の雲ミュージアム 松野町教育委員会 松山市立子規記念博物館	小日本 第40,41号 松野町文化財調査報告書 第25集 季刊 子規博だより 通巻150~152号 子規、俳句革新の道	高知県林業振興・環境部林業環 境政策課 高知こどもの図書館	もりりん No.6 ほんとおそぶ ニュースレター No.78~80 ほんとおそぶプラス! ニュースレター No.78~80
高知県			
朝日エリアコム(株)	月刊 こじゃんと Vol.67,70	高知市総務課 国際平和係	核兵器 終わりの始まり ~核兵器禁止 条約発効後の世界~
(株)アドブレン	こうち探検ミュージアム Vol.85~88,90	高知市立自由民権記念館	たより「自由のともしび」 Vol.90,91 要覧 2020(令和2)年度 高知市立自由民権記念館紀要 No.26
アンパンマンミュージアム	やなせたかし記念館NEWS「メルヘン の散歩道」[アンパンマンのパトロール日 記] Vol.90~93	高知新聞総合印刷 高知文学学校研究科 こうちファミリーサポートセンター 高知ベンクラブ	高知の近代文学さんぼ 一照射と影— 高知文学 第47号 ふぁみサ通信 第51,52号 高知ベンクラブ会報 第90,91号 高知文芸年鑑 2021年版 こうちミュージアムネットワーク通信 Vol.18
NHK高知放送局企画編集部	南海トラフ地震から命を守る 中道この 道逃げる道 コトノハ Vol.7~9	石畑匡基	近代徳島の歴史像 東京大学史料編纂所研究成果報告 2012年6月
オーテピア高知図書館 越前町立横倉山自然の森博物館 楠瀬慶太	たより「不思議の森から」 Vol.44,45 学校資料を残す・伝える 一小中学校・高 校に残る地域資料の世界— 第3回 満州の歴史を語り継ぐ集い記録 集 2021年度活動報告集 石原の文化資源ノート 一古老に聞いた 屋号と昭和の暮らし—	小松勝記	四國ヘンロとは 時宗の遊行廻國がその 濫觴 高知県香南市発掘調査報告書 第18,19集 文化高知 No.221~224 日本植物学の父 牧野富太郎 近代土木の先駆者 広井勇 蒼空 第26号 土佐史談 276~278号 武市半平太 一土佐勤王党盟主の素顔— 中津刀禰日記 長宗我部元親創業の頃の 戦い 前編、後編 もういちど中土佐 中土佐のおはなし 第1~3集
(株)クリケット「季刊高知」編集部	季刊高知 No.83	南国市市役所企画課	広報なんこく No.939~ 947,949,950 南国史談 第44号 南国市埋蔵文化財発掘調査報告書 第 27集 南国市のくらし 令和2年度版 南国市の歴史
高知県教育委員会文化財課 高知県芸術祭実行委員会 高知県広報広聴課 (公財)高知県人権啓発センター	文化財こうち 第7号 高知県芸術祭事業実施報告書 第70回 さんSUN高知 No.314~322,324,325 人権コラム集 ~心呼吸~ こころんだより Vol.16~20	南国市立教育研究所	「としょかん」南国市立図書館だより No.161~163,165,166,168,169 比較文化研究(抜刷) No.142 東洋町資料集 第9集 風土 第21号 文教高知 No.88,89
高知県文化生活スポーツ部 文化振興課	高知県産業振興計画 民間事業者向け 支援策活用ガイド 民間事業者の皆さま にご活用いただける支援策を掲載 第4期 高知県産業振興計画 PR版パ ンフレット Ver.2 第4期 高知県産業振興計画 PR版パ ンフレット ダイジェスト版 Ver.2 令和3年度版	南国市立図書館	大平山 第47号 館報「FUKU-FUKU」 Vol.77~80 年報 2020(令和2)年度 別冊 サムライせんせい 幕末足軽物語 樋口真吉伝 完結編 龍馬研究 No.222~225
高知県立高知城歴史博物館	年報 第5号 研究紀要 第2,3号 城博ニュース(JOHAKU NEWS) Vol.13,15 よみがえる山内家資料の美と歴史 伝統 の技がなす文化財修理の世界 高知に関する研究・文献目録(歴史・考古・ 民俗) 令和元年度 仁淀川流域の歴史と文化 藩が消えた日 四国の廃藩置県 高知県立公文書館年報 第1号 たより「飛騰」 第117~120号 研究紀要 第3号 万次郎と龍馬 龍馬の知恵袋 福井藩展 海援隊士・高松太郎展 坂本龍馬記念館の軌跡 出合いの奇跡を たどる展 「幕末再考 変革への計と踐」講演録 龍馬と北の大地 年報 令和2年度 高知県立坂本龍馬記念館 開館30周年 記念誌	野角孝一 原田英祐 風土社 (公財)高知県文教協会・高知県 文教振興会 三里史談会 横山隆一記念まんが館	
高知県立公文書館 高知県立坂本龍馬記念館		リーブル出版 龍馬研究会	
高知県立大学文学化学部	文化論叢 第9号 文化の力 一知のフィールドへ!— Vol.5	福岡県	
		大野城心のふるさと館	年報 2019年度 TOYs EXPO 2019 一時代を越え て愛されるおもちゃ・ゲームの世界展— 歴史教科書でみる考古名品

『顔 THE FACE ～それぞれの「顔」が語りかける「過去」「現在」そして「未来」～』展
北九州市立自然史・歴史博物館 北九州市立自然史・歴史博物館研究報告第18号
名刀「博多藤四郎」の輝き 戦国を生き抜いた武士の絆
小倉城と城下町
九州国立博物館 東風西声(九州国立博物館紀要) 第16号
奈良 中宮寺の国宝
よみがえる正倉院宝物 再現模造にみる天平の技―
天神縁起の世界
文化財修理報告 平成21～22年度
九州国立博物館アジア文化交流センター研究論集
九州大学基幹教育センター3号館 鷹・鷹場・環境研究会 Vol.5
鷹・鷹場・環境NEWS 総集号
九州大学附属図書館付設記録資料館 九州文化史資料部門 九州文化史資料部門
九州歴史資料館 九州文化史資料部門
九州歴史資料館 九歴だより No.53,54
九州歴史資料館研究論集 46
九州山岳霊場遺宝 ―海を望む北西部の山々から―
九州歴史資料館分館 柳川古文書館 柳川の歴史 5
(公財)古都大宰府保存協会 柳川文化資料集成 第7集
都府楼 52号
田川市石炭・歴史博物館館報 第14号
炭坑用語シート 筑豊の炭坑ことば 日本語・英語・中国語
能古博物館 能古博物館だより 第85号
福岡市埋蔵文化財センター 福岡市埋蔵文化財センター年報 第40号
福岡市総合図書館 福岡市総合図書館研究紀要 第21号
福岡市博物館 古文書資料目録 第26号
FACATA 福岡市博物館だより Vol.115～121
収蔵品目録 35,36
研究紀要 第29,30号
行橋市歴史資料館 弥生の墳墓 ―ムラからクニへ―
須可捨焉乎…すてつちまをか 炎の女流俳人 竹下しづの女

佐賀県
有田町歴史民俗資料館 たより「皿山」 No.130～133
佐賀県立九州陶磁文化館 たより「セラミック九州」 No.57
研究紀要 第6号
佐賀県立佐賀城本丸歴史館 佐賀県立佐賀城本丸歴史館研究紀要 第16号
佐賀城本丸跡
佐賀県立名護屋城博物館 研究紀要 第27集
螺鈿と蒔絵 ―美しさをまとう―
創られる肖像 ―豊臣秀吉のイメージ―
館蔵名品展
「鬼島津」が遺したもの ―文禄・慶長の役と島津義弘―
佐賀県立博物館・佐賀県立美術館 調査研究書 第45集

長崎県
長崎県文化振興課 ミュージアム県ながさき Vol.10
長崎歴史文化博物館 長崎れきぶんNEWS No.56～58
研究紀要 第15号
長崎市文化観光部 長崎学研究所 紀要「長崎学」 第5号

熊本県
熊本県立美術館 熊本県立美術館だより View Vol.177～180
熊本市立熊本博物館 熊本博物館館報 No.33
くまはくNEWS LETTER Vol.5.6
ひとのすがた、いのりのかたち ―肖像彫刻の世界―
大地とモノが語る熊本地震 震災をふりかえる
1991「雲仙普賢岳噴火災害」を振り返る IN 熊本博物館
(株)談 鞠智城座談会 2020成果報告書 地域社会からさぐる古代山城・鞍智城

大分県
大分県立歴史博物館 たより「おおいた歴博」 No.66～68
大分県立歴史博物館報告書 第19集
研究紀要 21
大分県仏教美術調査報告 7
大分県歴史資料調査報告 8
大分県荘園村落遺跡詳細分布調査報告書「沖代糸里の調査 本編」 付図1～10
赤塚古墳と三角緑神獣鏡 ～宇佐風土記の丘からみた古墳時代～
国東市歴史体験学習館 国東市歴史体験学習館年報 第20号
竹田市役所 「鈴木毅―関係資料」に関する調査報告書
『鈴木毅―関係資料』における「滝廉太郎関係資料」に関する調査報告書

宮崎県
都城教育委員会 都城島津伝承館史料集 第10号
宮崎県総合博物館 宮崎県総合博物館年報 No.50
宮崎県総合博物館研究紀要 第41輯
研究紀要 第17号
宮崎県立西都原考古博物館 年報 2020年度
百余国の「王」と「王之山」の玉璧 ～弥生時代の「王墓」と船載品～
イノシシと人間 ～身近な「野生」との交渉史～
宮崎市歴史資料館 宮崎市歴史資料館研究紀要/宮崎市歴史資料館年報 第12号/令和2年度

鹿児島県
鹿児島県歴史資料センター黎明館 黎明館だより「黎明」 REIMEI Vol.39 No.1～4
黎明館調査研究報告 第33集
薩摩藩島津氏歴代の居城 鹿児島(鶴丸)城跡
ほこらしや奄美 海と山の織りなすシマの世界
鹿児島大学埋蔵文化財調査センター 鹿児島大学埋蔵文化財調査センター調査報告書 第17集

沖縄県
沖縄県公文書館 たより「ARCHIVES」 第61,62号
沖縄県公文書館研究紀要 第23号
みんなの公文書館 どんどころ？何が
できるの？
軍用地政策の変遷 基地のない島から基地の島へ沖縄の変貌を紐解く

購入図書

書名	編著者名	出版社・発行	巻・号	発行年
日本の石仏	日本石仏協会	日本石仏協会	第173～175号	2021
歴史評論	歴史科学協議会事務所 『歴史評論』編集委員会	歴史科学協議会	No.853～864	2021,2022
月刊考古学ジャーナル	考古学ジャーナル編集委員会	(株)ニューサイエンス社	No.753～766	2021,2022
季刊考古学		(株)雄山閣	第155～158号	2021,2022
季刊考古学・別冊		(株)雄山閣	34～35	2021
石造文化財	石造文化財調査研究所	石造文化財調査研究所	13号	2021
地方史研究	地方史研究協議会	(有)岩田書院	第410～415号	2021,2022
歴史学研究	歴史学研究会編	績文堂出版	第1008～1020号	2021,2022
日本歴史	日本歴史学会	(株)吉川弘文館	第875～887号	2021,2022
(月刊)郷土芸術		郷土芸術の会	第4巻第6号	1935
風俗画報		東陽堂	第31号	1891
日本の城辞典	日本城址研究会	(株)新星出版社		2021
新しい社会4	北俊夫,小原友行 ほか99名	東京書籍(株)		2021
新しい社会6 歴史編	北俊夫,小原友行 ほか99名	東京書籍(株)		2021
小学 社会4	大石学,小林宏己 ほか49名	教育出版(株)		2021
小学 社会6	大石学,小林宏己 ほか49名	教育出版(株)		2021
新しい社会 歴史	矢ヶ崎典隆,坂上康俊,谷 口将紀 ほか107名	東京書籍(株)		2021
中学社会 歴史 未来をひらく	久留島典子 ほか28名	教育出版(株)		2021
小学社会4年	池野範男,的場正美,安野 功 ほか123名	日本文教出版(株)		2021
小学社会6年	池野範男,的場正美,安野 功 ほか123名	日本文教出版(株)		2021
中学社会 歴史 的分野	藤井譲治 ほか59名	日本文教出版(株)		2021
社会科 中学生の歴史 <日本の歩みと世界の動き>	黒田日出男 ほか14名	(株)帝国書院		2021
日本彫刻史基礎資料集成 平安時代 重要作品篇第1巻 第9回	丸尾彰三郎 ほか	中央公論美術出版		1973
日本彫刻史基礎資料集成 平安時代 重要作品篇第2巻 第10回	丸尾彰三郎 ほか	中央公論美術出版		1976
日本彫刻史基礎資料集成 平安時代 重要作品篇第3巻 第11回	丸尾彰三郎 ほか	中央公論美術出版		1977
日本彫刻史基礎資料集成 平安時代 重要作品篇第4巻 第12回	丸尾彰三郎 ほか	中央公論美術出版		1982
日本彫刻史基礎資料集成 平安時代 重要作品篇第5巻 第13回	丸尾彰三郎 ほか	中央公論美術出版		1997
この世のキワ (自然)の内と外	山中由里子,山田仁史	勉誠出版		2019
超・怪奇ファイル UMA未確認生物大図鑑DX	未確認生物ミステリー 研究会	(株)西東社		2020
祈りの民俗誌	佐藤健一郎,田村善次郎	(株)八坂書房		2013
十二支の民俗誌	佐藤健一郎,田村善次郎	(株)八坂書房		2018
絵馬に願いを	岩井宏實	(株)二玄社		2007
鎮めとまじないの考古学 上 ―古代人の心―	森郁夫,甲斐弓子	(株)雄山閣		2013
鎮めとまじないの考古学 下 ―鎮壇具からみる古代―	森郁夫,藪中五百樹	(株)雄山閣		2013
天狗はどこから来たか	杉原たく哉	(株)大修館書店		2007
水木しげる 世界の妖怪大百科	荒俣宏	(株)小学館		2005
[図説]人魚の文化史 神話・科学マーメイド伝説	ヴォーン・スクリプナー	(株)原書房		2021
YOKAI NO SHIMA 日本の祝祭―万物に宿る神々の仮装	シャルル・フレジエ	(株)青幻舎インターナショナル		2016
THE WONDER MAPS 世界不思議地図	佐藤健寿	朝日新聞社		2017
5分間リアル脱出ゲーム	SCRAP	SCRAP出版		2018

高知県立歴史民俗資料館年報 令和3年度

No.31

発行日	令和4年9月5日
編集・発行	公益財団法人 高知県文化財団 高知県立歴史民俗資料館 〒783-0044 南国市岡豊町八幡1099-1 TEL (088) 862-2211 FAX (088) 862-2110 https://www.kochi-bunkazaidan.or.jp/~rekimin/ Eメール rekimin@kochi-bunkazaidan.or.jp
印刷	弘文印刷株式会社